

「広報活動」に関する意識調査 報 告 書

2025年11月

町 田 市

は じ め に

市では、まちづくりと市政運営の基本方針である「まちだ未来づくりビジョン2040」において、未来の町田市の「なりたいまちの姿」を一言で表した「なんだ か んだ まちだ」をキャッチコピーに掲げ、まちづくりを進めています。

その中で広報活動に関しては、市の魅力を市内外に伝えるシティプロモーションの推進や、必要な情報が必要とする人に適切に届くような情報発信に取り組むこととしています。

一方、人々の情報入手手段は、従来主流であった新聞・テレビ等のマスメディアから、インターネットやSNS等が中心となってきています。こうした変化に対応し、市民に適切に市の情報を届けるためには、既存のやり方にとらわれず、市の情報発信手段についても見直していく必要があります。

そのような状況を踏まえ、この度、市の広報活動や、広報紙「広報まちだ」、町田市ホームページ、SNSなどの広報手段について、広く市民の皆さまのご意見を伺い、今後の広報活動を効果的に進めていく参考とするため、意識調査を実施しました。

今回の調査結果を生かし、市民の皆さまが必要とする情報を必要なタイミングで入手できるよう努めてまいります。

最後になりましたが、調査の趣旨にご理解をいただき、ご協力くださいました市民の皆さまに心より感謝申し上げます。

2025年11月

町田市

第1章 調査の概要

1 調査の目的	3
2 調査の項目	3
3 調査の設計	3
4 回収結果	3
5 この報告書の見方	3
6 回答者の属性	5

第2章 調査の結果

1. 情報入手手段について

(1) 普段の情報入手手段	9
(2) 市の情報の入手手段	13
(3) 特に関心がある市の情報	17
(4) 災害時の情報入手手段	21

2. 広報紙「広報まちだ」について

(1) 「広報まちだ」の閲読状況	25
(1-1) 「広報まちだ」の入手方法	27
(1-2) 「広報まちだ」の有用性	30
(1-3) 「広報まちだ」の読み方	32
(1-4) 「広報まちだ」の内容の満足度	34
(1-4-1) 不満を感じている理由	36
(1-5) 「広報まちだ」を読まない理由	37
(1-5-1) 「広報まちだ」の情報を入手できない理由	40
(2) 「広報まちだ」の希望する大きさ・発行頻度	43
(3) 「広報まちだ」の希望する配布方法	45
(4) 「広報まちだ」で充実してほしい記事	47
(5) 「広報まちだ」で知りたい情報	49
(6) 「広報まちだ」への意見	52

3. 町田市ホームページについて

(1) 町田市ホームページを閲覧する端末	54
(1-1) 町田市ホームページを閲覧する際に重視している項目	56
(1-2) 町田市ホームページの満足度	58
(1-2-1) 不満を感じている理由	60
(2) 「まちだイベントナビ」の閲覧状況	62
(3) 町田市ホームページで知りたい情報	64
(4) 町田市ホームページへの意見	67

目 次

4. 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEについて

(1) 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEの認知度	69
(1-1) 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを知ったきっかけ	72
(1-2) 町田市公式LINEからの画像付きメッセージの希望受信頻度	75
(1-3) 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを利用していない理由	77
(2) 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEで知りたい情報	80
(3) 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEへの意見	83

5. 町田市SNS (X〔旧Twitter〕等) について

(1) 普段利用するSNS	85
(2) 町田市SNSの利用状況	88
(2-1) 市の情報をまとめて配信するSNSのアカウントの利用希望	90
(2-2) 町田市SNSを利用しない理由	92
(3) 町田市SNSで知りたい情報	95
(4) 町田市SNSへの意見	98

6. 町田市公式動画チャンネル (YouTube) について

(1) 町田市公式動画チャンネルの視聴頻度	100
(1-1) 町田市公式動画チャンネルで知りたい情報	102
(1-2) 町田市公式動画チャンネルを見たことがない理由	104
(2) 町田市公式動画チャンネルへの意見	107

7. ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」について

(1) 「東京町田インフォメーション」の聴取状況	108
(2) 「東京町田インフォメーション」で知りたい情報	110
(3) 「東京町田インフォメーション」への意見	113

8. 市の広報活動について

(1) 市が発行・運営する広報から必要な情報を入手できているか	114
(2) 市の情報提供方法の満足度	116
(3) 市の情報提供方法に満足している・不満を感じている理由	118
(4) 今後利用したい市の情報の入手手段	122
(5) 地域での暮らしで重要だと思うこと	126

(付) 使用した調査票	133
-------------------	-----

第 1 章 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、市民が求めている市からの情報やその入手手段などにかかる市民の意見を調査するとともに、統計的な手法により過去の結果と比較分析し、今後の効率的かつ効果的な広報活動の取り組みを検討する際の参考とする目的で実施した。

2 調査の項目

- (1) 情報入手手段について
- (2) 広報紙「広報まちだ」について
- (3) 町田市ホームページについて
- (4) 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEについて
- (5) 町田市SNS (X [旧Twitter] 等) について
- (6) 町田市公式動画チャンネル (YouTube) について
- (7) ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」について
- (8) 市の広報活動について

3 調査の設計

- (1) 調 査 地 域 町田市全域
- (2) 調 査 対 象 市内在住の15歳以上80歳未満（2025年6月1日現在）の個人
- (3) 標 本 数 3,000サンプル
- (4) 標本抽出方法 住民基本台帳（外国人を含む）に基づく無作為抽出
- (5) 調 査 方 法 郵送配布、郵送回収およびインターネット回答
- (6) 調 査 期 間 2025年7月14日（月）～8月5日（火）

4 回収結果

- (1) 調査票配布数 3,000件
- (2) 有効回収数 976件（郵送回収602件、インターネット回答374件）
- (3) 有効回収率 32.5%

5 この報告書の見方

- (1) 図表中の「n」は、各質問の回答者数を示す。
- (2) 回答の比率（％）は、nを母数として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで示した。したがって、選択肢の中から1つだけ回答を選ぶ質問であっても、すべての選択肢の比率の合計が100.0%にならない場合がある。また、選択肢の中から複数の回答を選ぶ質問では、すべての選択肢の比率を合計すると通常100.0%を超える。
- (3) クロス集計による分析では、分析項目となる質問に無回答であった回答票も有効として扱い、全体の集計結果に含めている。しかし、分析項目となる質問に無回答であったものについてのクロス集計結果は、図表では割愛している。したがって、クロス集計の図表で示している属性すべてのnを合計しても、全体のnには必ずしも一致しない。
- (4) 今回調査と、2011年10月、2015年11月、2018年7月、2022年7月に実施した『『広報活動』に関する意識調査』との共通の質問については、調査結果の比較を行った。

- (5) この調査の標本誤差は下記の式によって得られる。但し、信頼度を95%とする。標本誤差の幅は、比率算出の基数(n)、および回答比率(P)によって異なる。

$$b = 2\sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差

N = 母集団

n = 比率算出の基数 (サンプル数)

P = 回答比率

回答比率(P) 基数(n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
976	±1.92	±2.56	±2.93	±3.14	±3.20
800	±2.12	±2.83	±3.24	±3.46	±3.54
500	±2.68	±3.58	±4.10	±4.38	±4.47
300	±3.46	±4.62	±5.29	±5.66	±5.77
100	±6.00	±8.00	±9.17	±9.80	±10.00

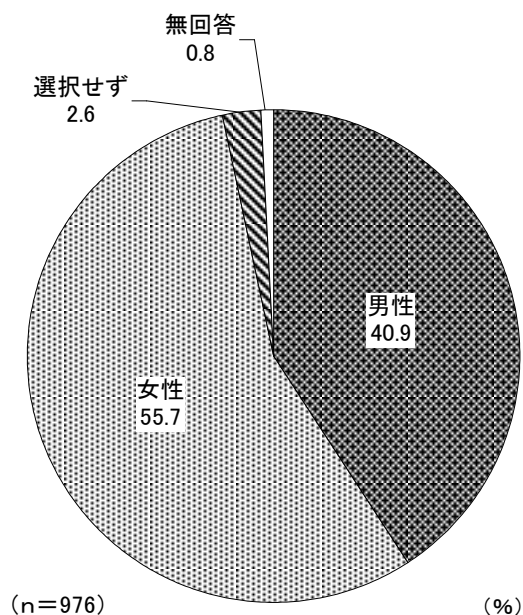
※上表は $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ として算出している。

<注／この表の見方>

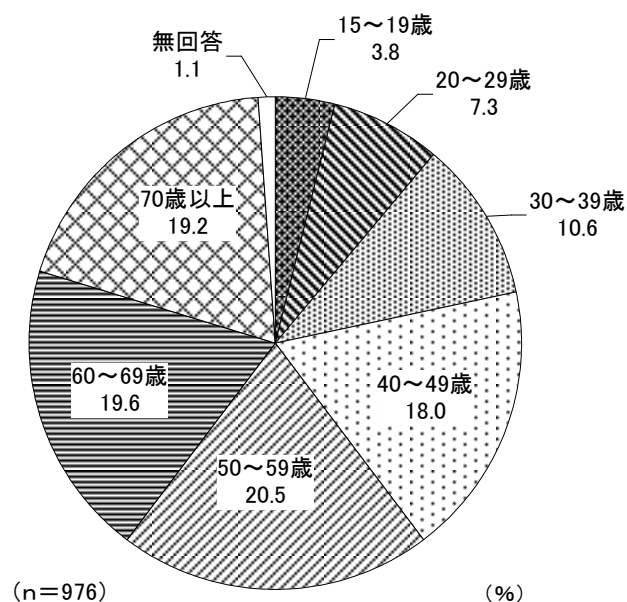
例えば、「ある設問の回答者数が976人あり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±3.14%以内（56.86%～63.14%）である」とみることができる。

6 回答者の属性

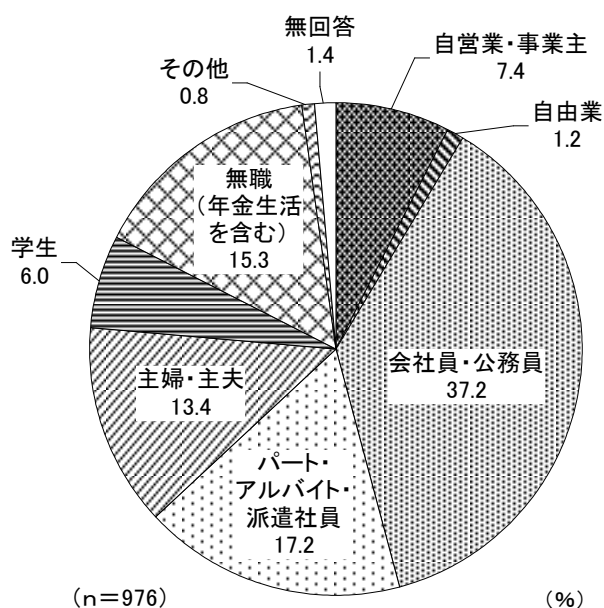
(1) 性別



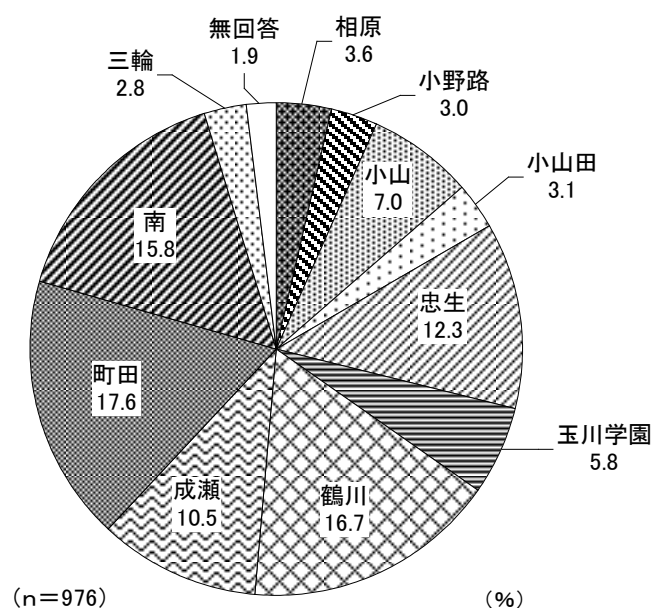
(2) 年代



(3) 職業



(4) 居住地区 (※)



(※) 居住地区の分類

地区名	町丁名	地区名	町丁名
相原	相原町	玉川学園	南大谷、玉川学園、東玉川学園
小野路	野津田町、小野路町	鶴川	真光寺町、真光寺、広袴町、広袴、能ヶ谷、鶴川、大蔵町、金井町、金井、薬師台、金井ヶ丘、藤の台3丁目
小山	小山町、小山ヶ丘	成瀬	成瀬が丘、高ヶ坂、成瀬台、成瀬、南成瀬、西成瀬
小山田	上小山田町、下小山田町、図師町	町田	原町田、中町、森野、旭町、本町田、藤の台1、2丁目
忠生	木曽町、根岸町、根岸、忠生、木曽東、木曽西、小山田桜台、常盤町、矢部町、山崎町、山崎	南	つくし野、南つくし野、小川、鶴間、南町田、金森、金森東
		三輪	三輪町、三輪緑山

第2章 調査の結果

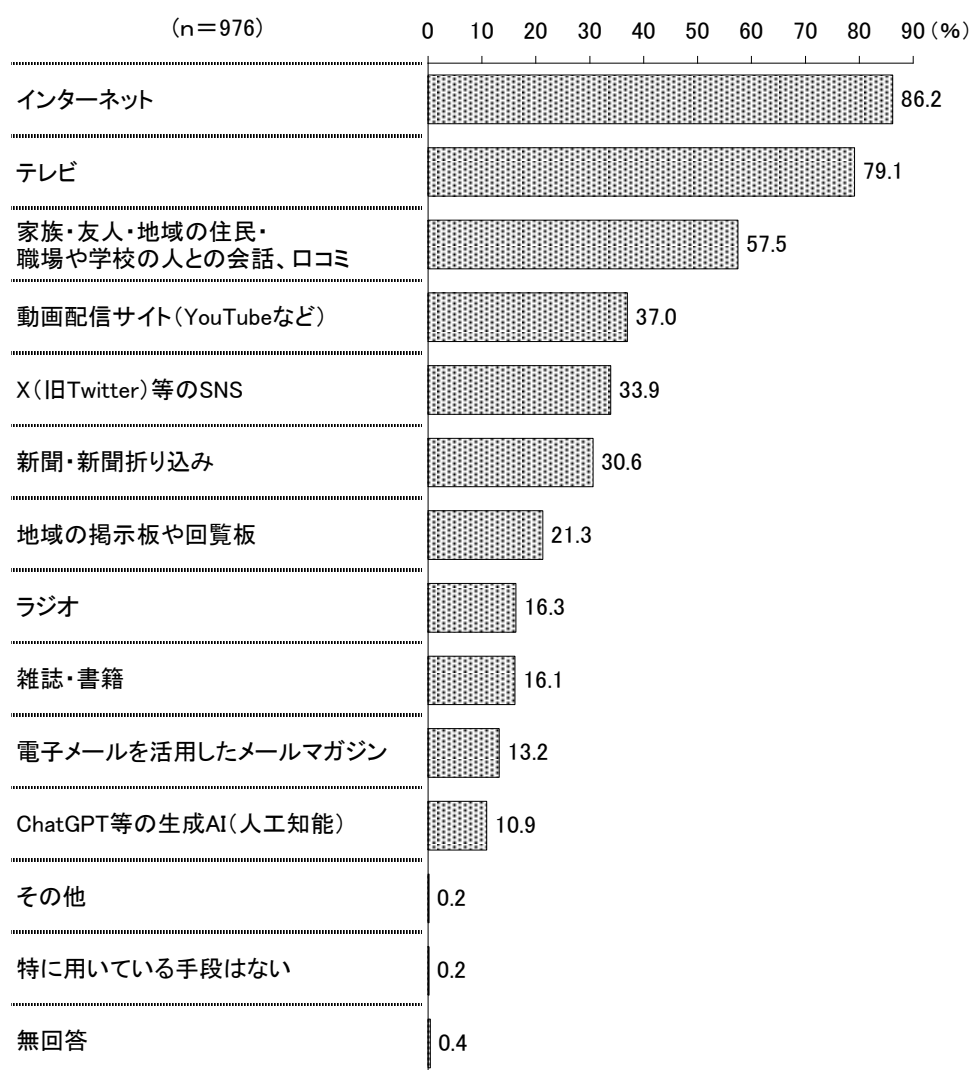
1. 情報入手手段について

(1) 普段の情報入手手段

問1 普段の情報入手手段について伺います。普段、あなたは身のまわりや世の中のできごとについての情報をどのような方法で入手していますか。(〇はいくつでも)

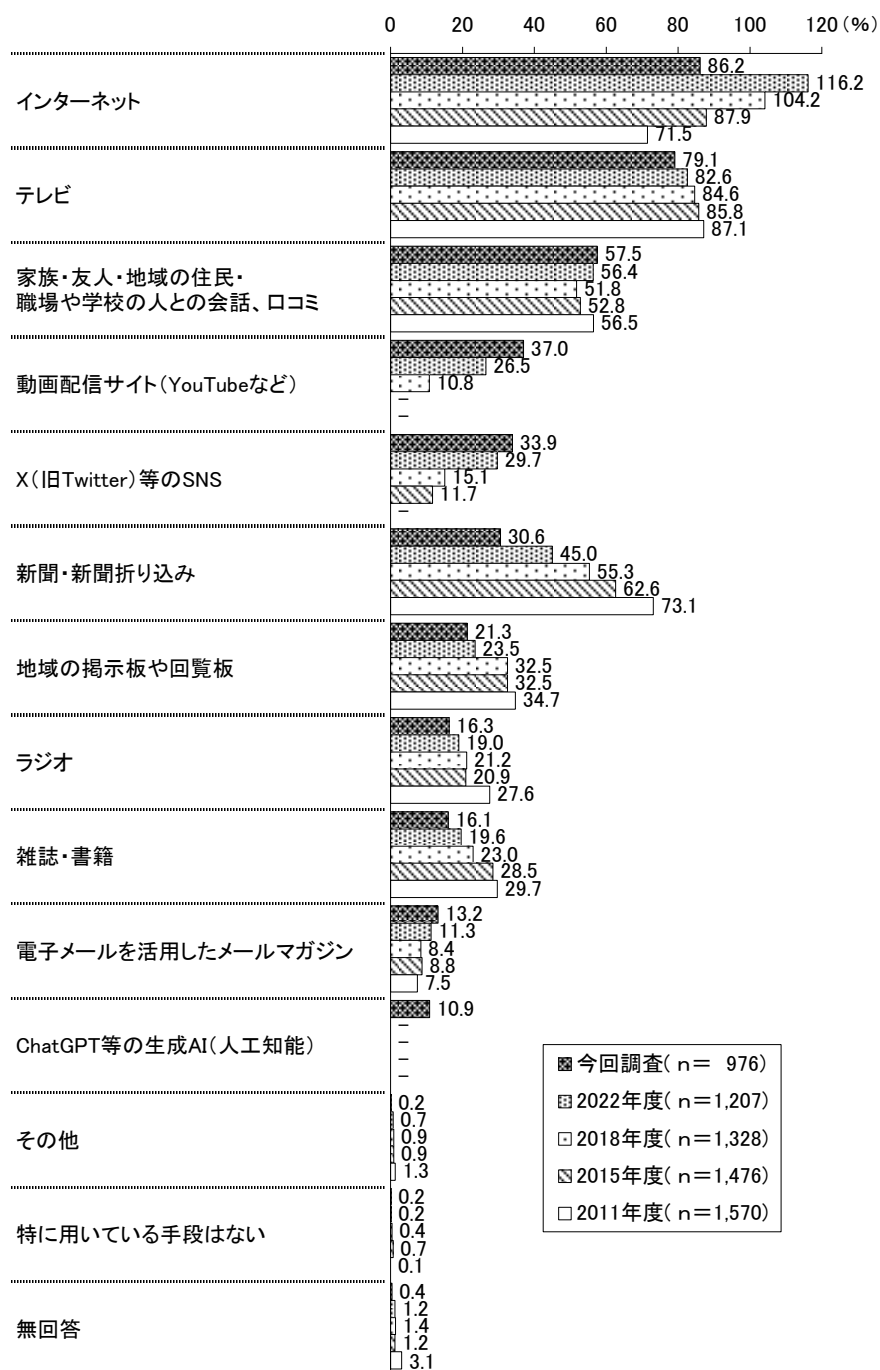
身のまわりや世の中のできごとについての情報をどのような方法で入手しているか聞いたところ、「インターネット」が86.2%で最も多く、次いで「テレビ」(79.1%)、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」(57.5%)、「動画配信サイト (YouTubeなど)」(37.0%)などの順となっている。(図表1-1-1)

図表1-1-1 普段の情報入手手段（複数回答）



過去の調査と比較すると、「動画配信サイト（YouTubeなど）」は2022年度調査より10.5ポイント、「X（旧Twitter）等のSNS」は2022年度調査より4.2ポイント、それぞれ増加している。一方、「新聞・新聞折り込み」は2022年度調査より14.4ポイント減少している。（図表 1－1－2）

図表 1－1－2 普段の情報入手手段－過去との比較（複数回答）

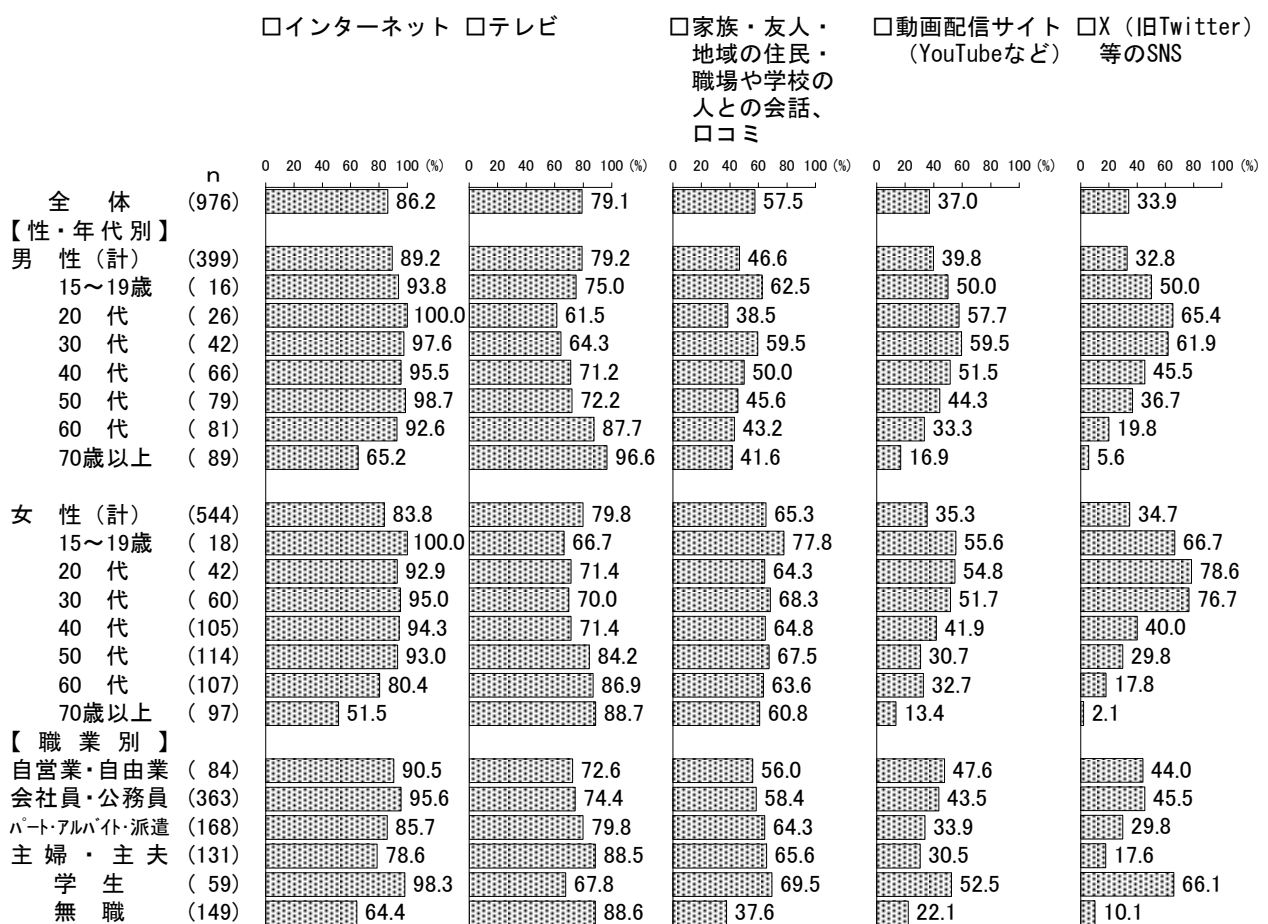


- (※1) 「インターネット」は、2022年度調査では「パソコン」と「携帯電話（スマートフォンを含む）」に分かれており、過去の値は2つの選択肢を合わせた値となっている。また、2018年度調査までは「パソコンのインターネット」と「携帯電話（スマートフォンを含む）のインターネット」に分かれており、過去の値は2つの選択肢を合わせた値となっている。
- (※2) 「動画配信サイト（YouTubeなど）」は、2018年度調査から追加した選択肢である。
- (※3) 「X（旧Twitter）等のSNS」は、2015年度調査から追加した選択肢で、2022年度調査では「Twitter・Instagram・Facebook等のSNS」、2018年度調査までは「ツイッター等のソーシャルメディア」としていた。
- (※4) 「ChatGPT等の生成AI（人工知能）」は、今回調査から追加した選択肢である。

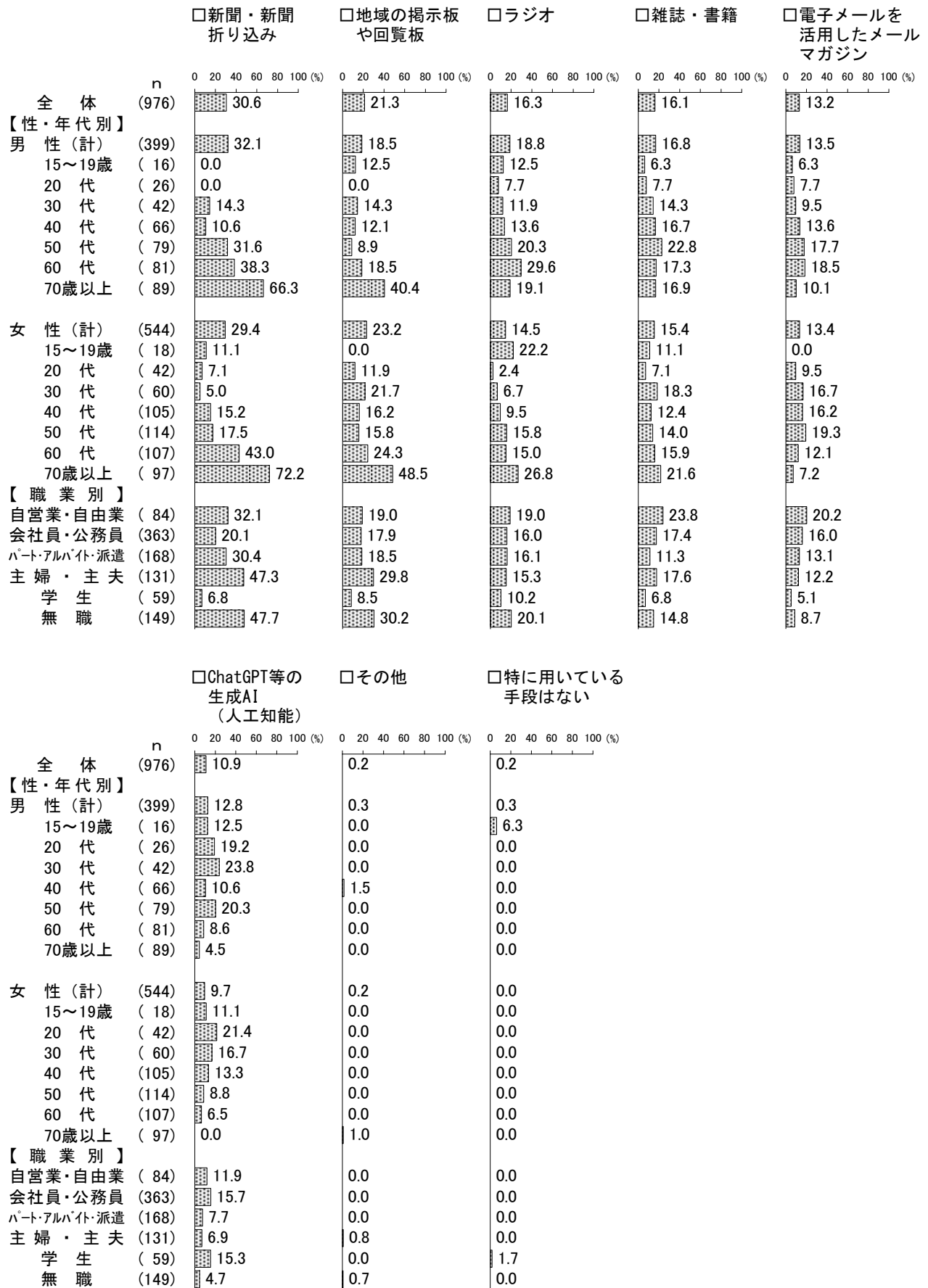
性・年代別にみると、「インターネット」は男性60代以下の年代と女性50代以下の年代で9割以上と多くなっている。「テレビ」は男性70歳以上で10割近くと多くなっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」は女性15～19歳で8割近くと多くなっている。「X（旧Twitter）等のSNS」は女性20代と女性30代で8割近くと多くなっている。

職業別にみると、「インターネット」は学生で10割近くと多くなっている。「テレビ」は無職と主婦・主夫で9割近くと多くなっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」は学生で7割と多くなっている。「X（旧Twitter）等のSNS」は学生で6割台半ばとなっている。（図表1－1－3）

図表1－1－3 普段の情報入手手段－性・年代別、職業別（複数回答）



図表 1-1-3 (つづき) 普段の情報入手手段－性・年代別、職業別（複数回答）



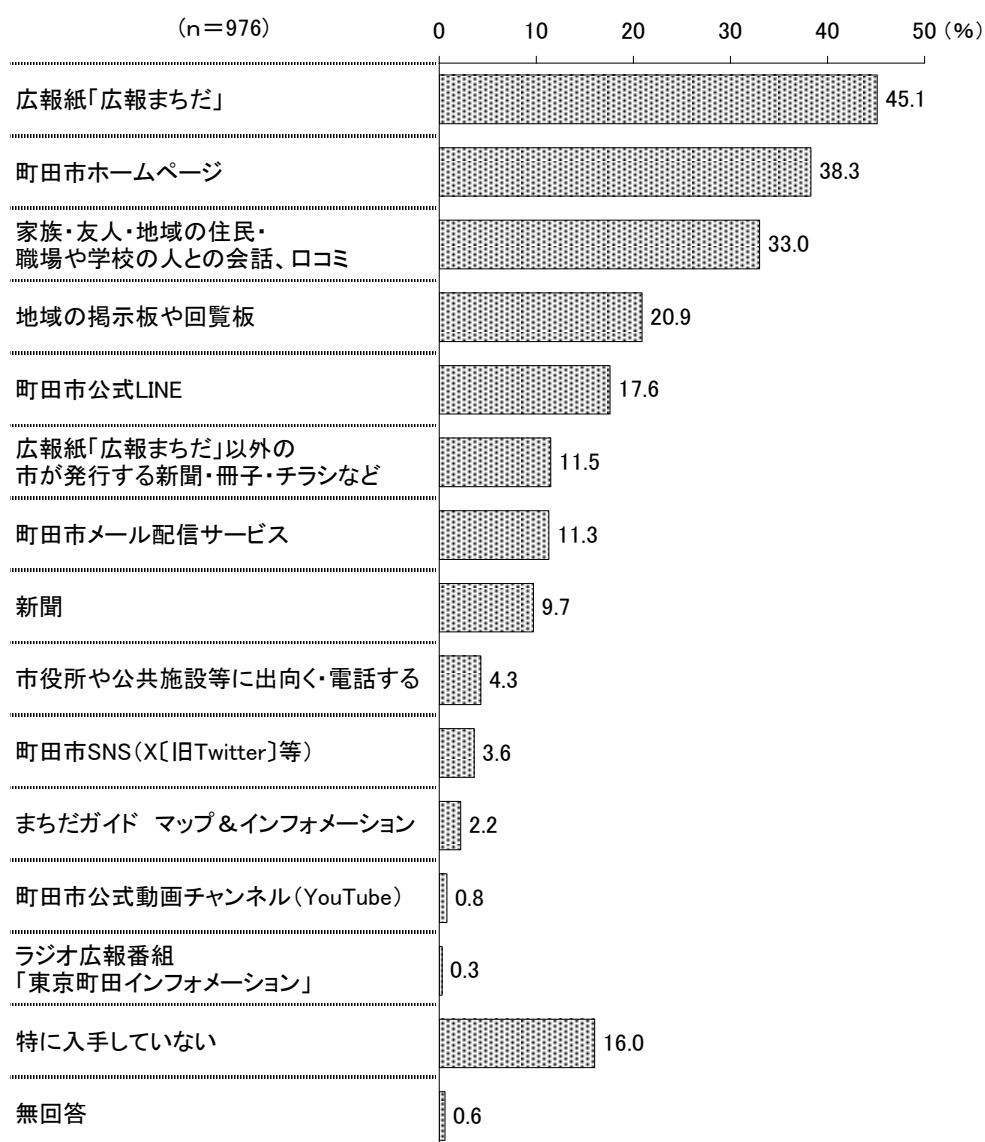
(2) 市の情報の入手手段

問2 あなたは、市の情報をどのような方法で入手していますか。(〇はいくつでも)

町田市の情報をどのような方法で入手しているか聞いたところ、「広報紙『広報まちだ』」が45.1%で最も多く、次いで「町田市ホームページ」(38.3%)、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」(33.0%)、「地域の掲示板や回覧板」(20.9%)などの順となっている。

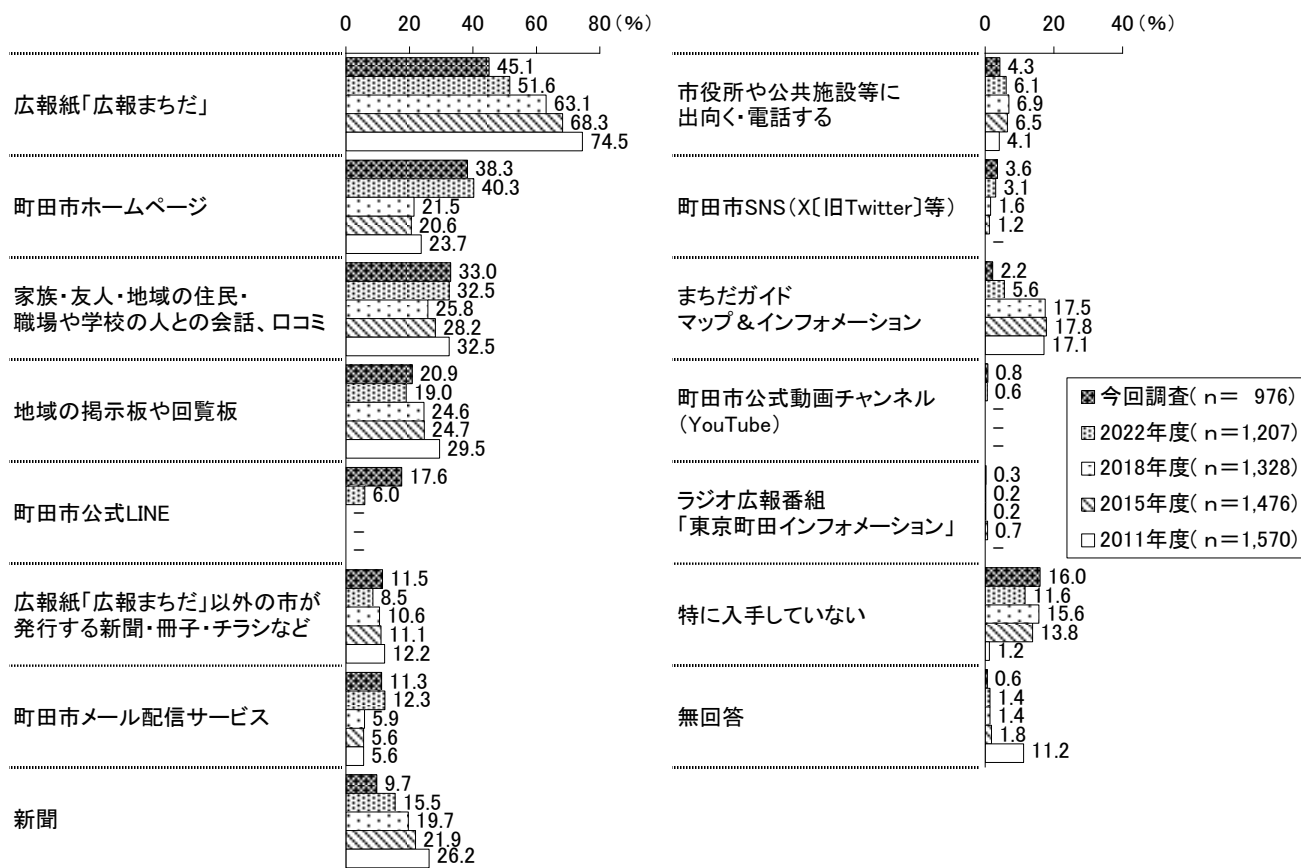
(図表1-2-1)

図表1-2-1 市の情報の入手手段(複数回答)



過去の調査と比較すると、「町田市公式LINE」は2022年度調査より11.6ポイント増加している。一方、「広報紙『広報まちだ』」は2022年度調査より6.5ポイント、「新聞」は2022年度調査より5.8ポイント、それぞれ減少している。(図表1-2-2)

図表1-2-2 市の情報の入手手段－過去との比較（複数回答）

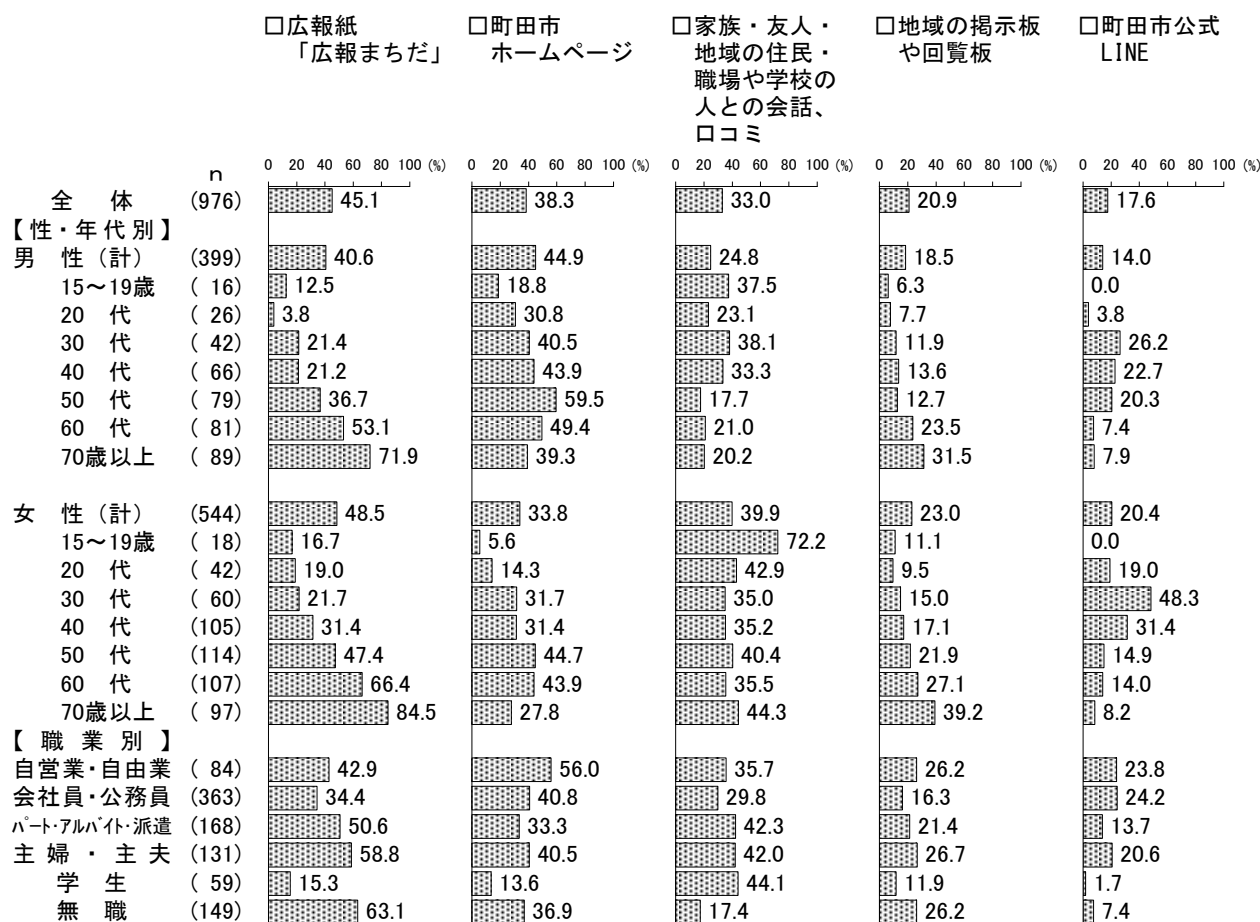


- (※1) 「町田市ホームページ」は、2022年度調査では「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」としており、2018年度調査までは「町田市ホームページ」と「町田市ホームページのスマートフォン版」に分かれていた。また、「町田市ホームページのスマートフォン版」は、2015年度調査から追加した選択肢である。
 なお、2018年度調査までの過去の値は、「町田市ホームページ」の値となっており、「町田市ホームページのスマートフォン版」の値は、2018年度調査（14.2%）、2015年度調査では（9.1%）となっている。
- (※2) 「町田市公式LINE」、「町田市公式動画チャンネル（YouTube）」は、2022年度調査から追加した選択肢である。
- (※3) 「広報紙『広報まちだ』以外の市が発行する新聞・冊子・チラシなど」は、2022年度調査までは「広報紙『広報まちだ』以外の市の発行する新聞・雑誌など」としていた。
- (※4) 「町田市SNS（X〔旧Twitter〕等）」は、2022年度までは「町田市SNS（Twitter）」、「町田市SNS（Instagram）」、「町田市SNS（Facebook）」に分かれており、過去の値は3つの選択肢を合わせた値となっている。また、「町田市SNS（Twitter）」と「町田市SNS（Facebook）」は2015年度調査から、「町田市SNS（Instagram）」は2022年度調査から追加した選択肢である。
- (※5) 「まちだガイド マップ&インフォメーション」は、2018年度調査までは「わたしの便利帳・まちだガイド」としていた。
- (※6) 「ラジオ広報番組『東京町田インフォメーション』」は、2015年度調査から追加した選択肢である。

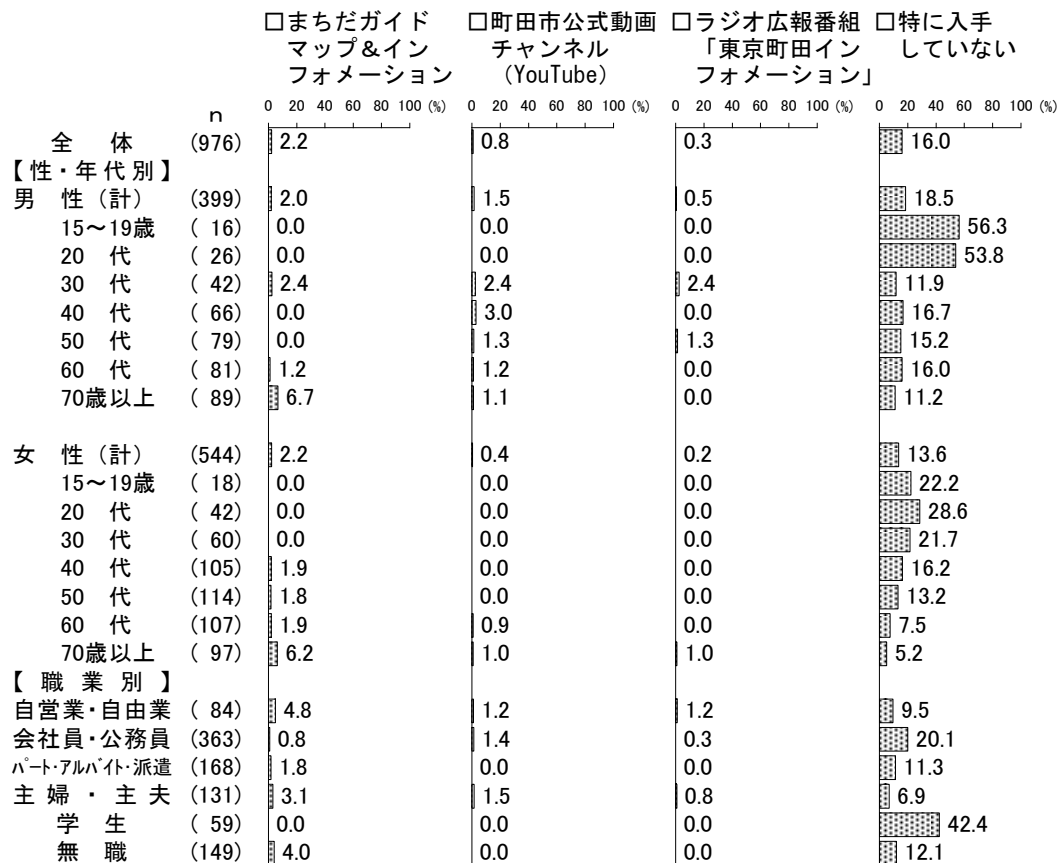
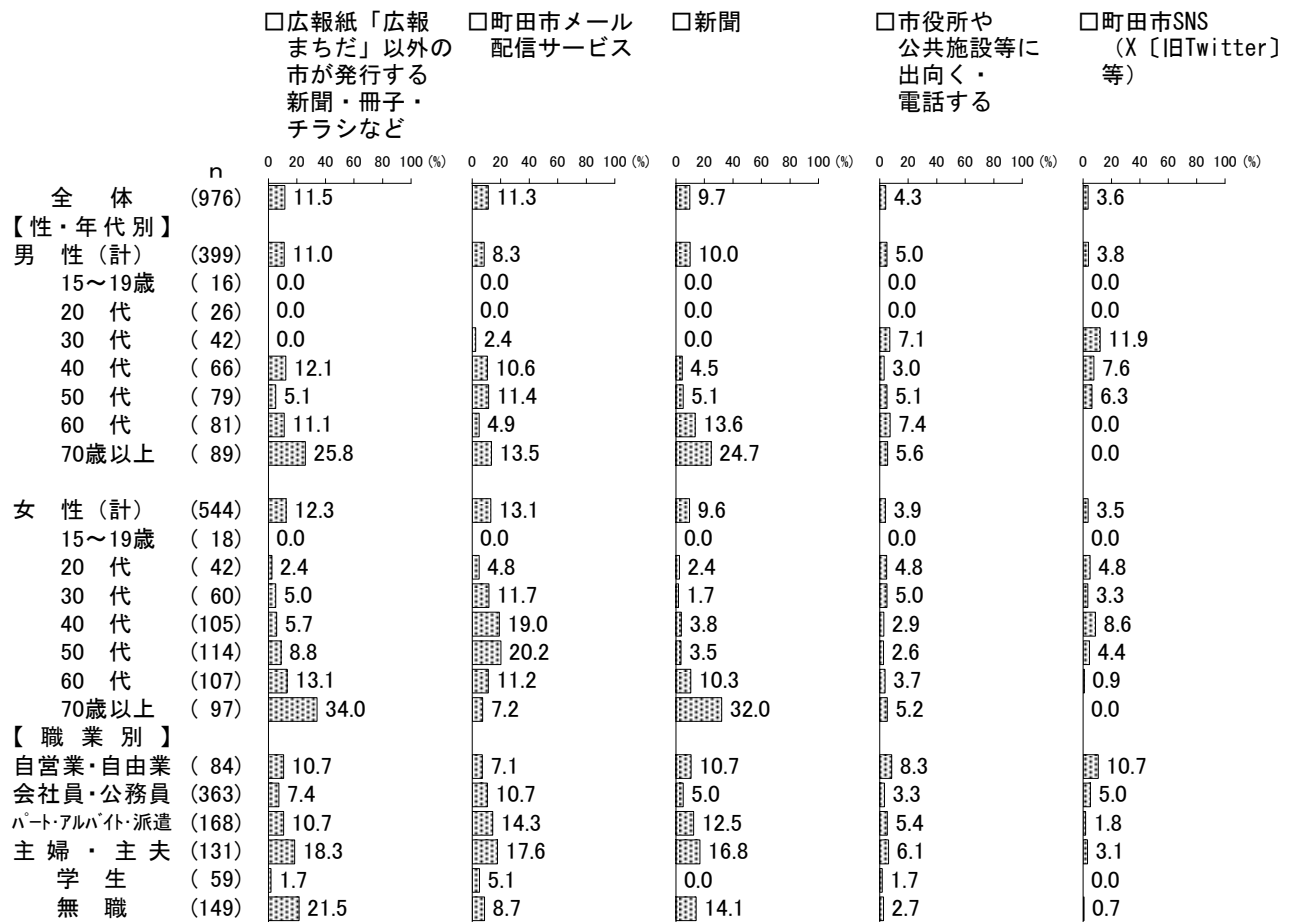
性・年代別にみると、「広報紙『広報まちだ』」は男女ともにおおむね年代が高くなるほど多くなっており、女性70歳以上で8割台半ば、男性70歳以上で7割を超えている。「町田市ホームページ」は男性50代で6割となっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」は女性15～19歳で7割を超えて多くなっている。

職業別にみると、「広報紙『広報まちだ』」は無職で6割を超えている。「町田市ホームページ」は自営業・自由業で5割台半ばとなっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」は学生で4割台半ばとなっている。(図表1-2-3)

図表1-2-3 市の情報の入手手段－性・年代別、職業別（複数回答）



図表 1-2-3 (つづき) 市の情報の入手手段－性・年代別、職業別（複数回答）

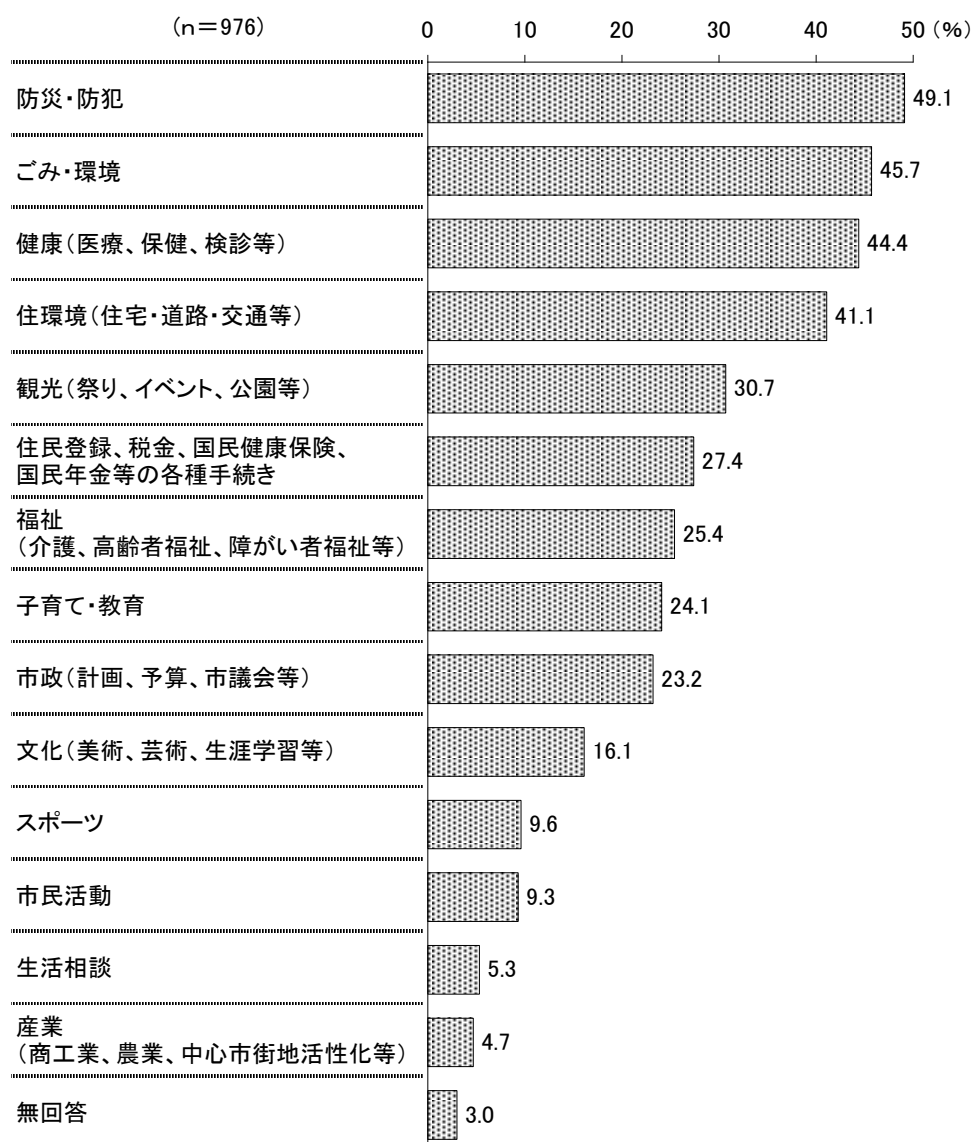


(3) 特に関心がある市の情報

問3 市の情報について、あなたが特に関心がある情報は次のどれですか。(〇は5つまで)

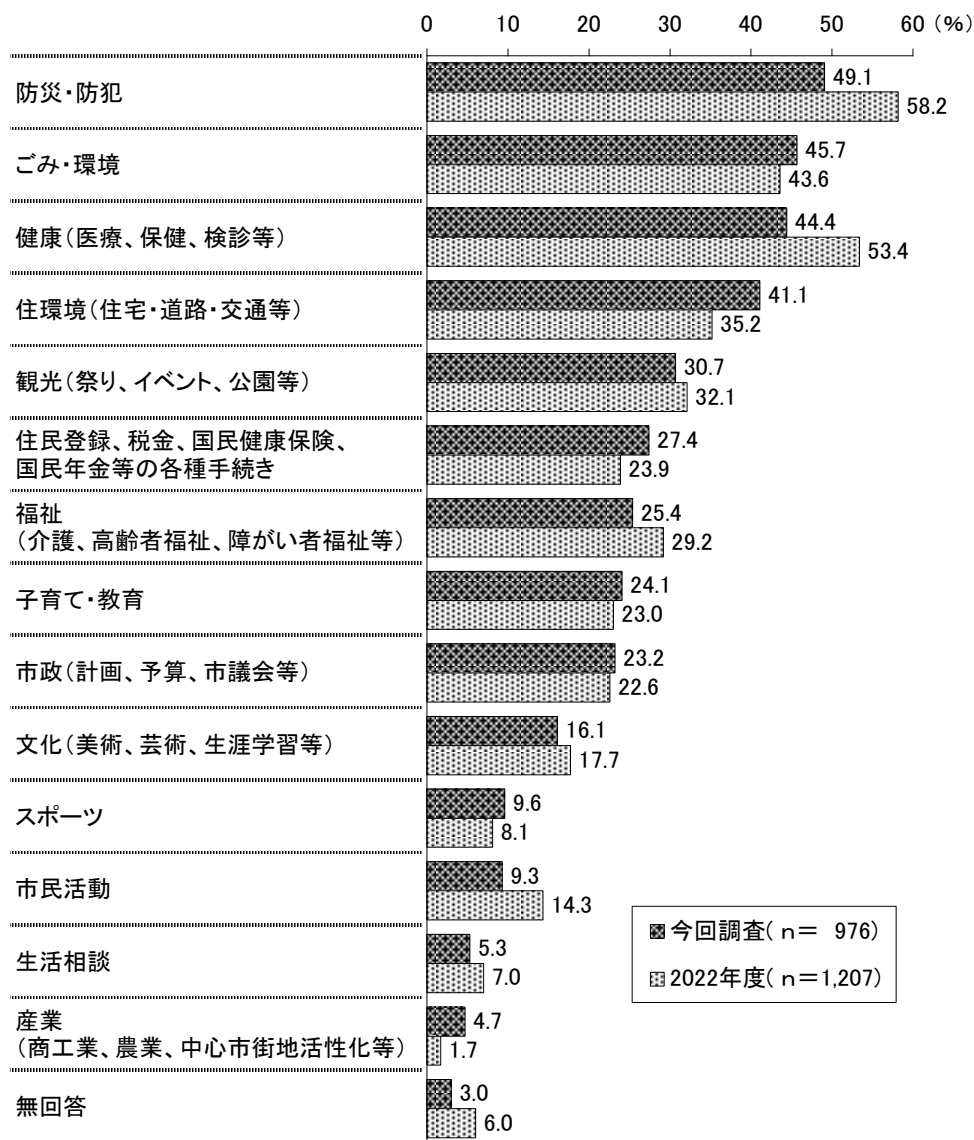
町田市の情報について特に関心がある情報を聞いたところ、「防災・防犯」が49.1%で最も多く、次いで「ごみ・環境」(45.7%)、「健康(医療、保健、検診等)」(44.4%)、「住環境(住宅・道路・交通等)」(41.1%)などの順となっている。(図表1-3-1)

図表1-3-1 特に関心がある市の情報(5つまでの複数回答)



過去の調査と比較すると、「住環境（住宅・道路・交通等）」は2022年度調査より5.9ポイント増加している。一方、「防災・防犯」は2022年度調査より9.1ポイント、「健康（医療、保健、検診等）」は2022年度調査より9.0ポイント、それぞれ減少している。（図表1－3－2）

図表1－3－2 特に関心がある市の情報－過去との比較（5つまでの複数回答）

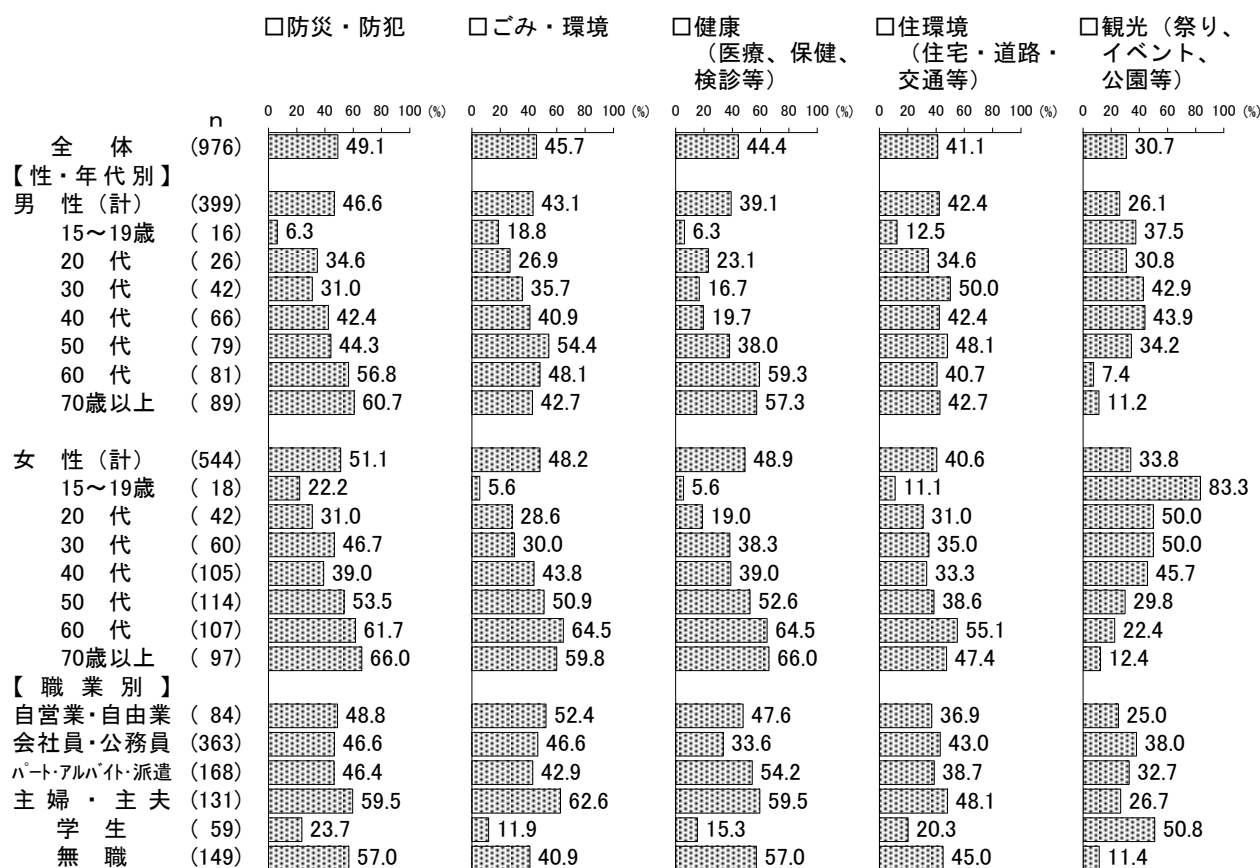


(※)「産業（商工業、農業、中心市街地活性化等）」は、2022年度調査では「産業」としていた。

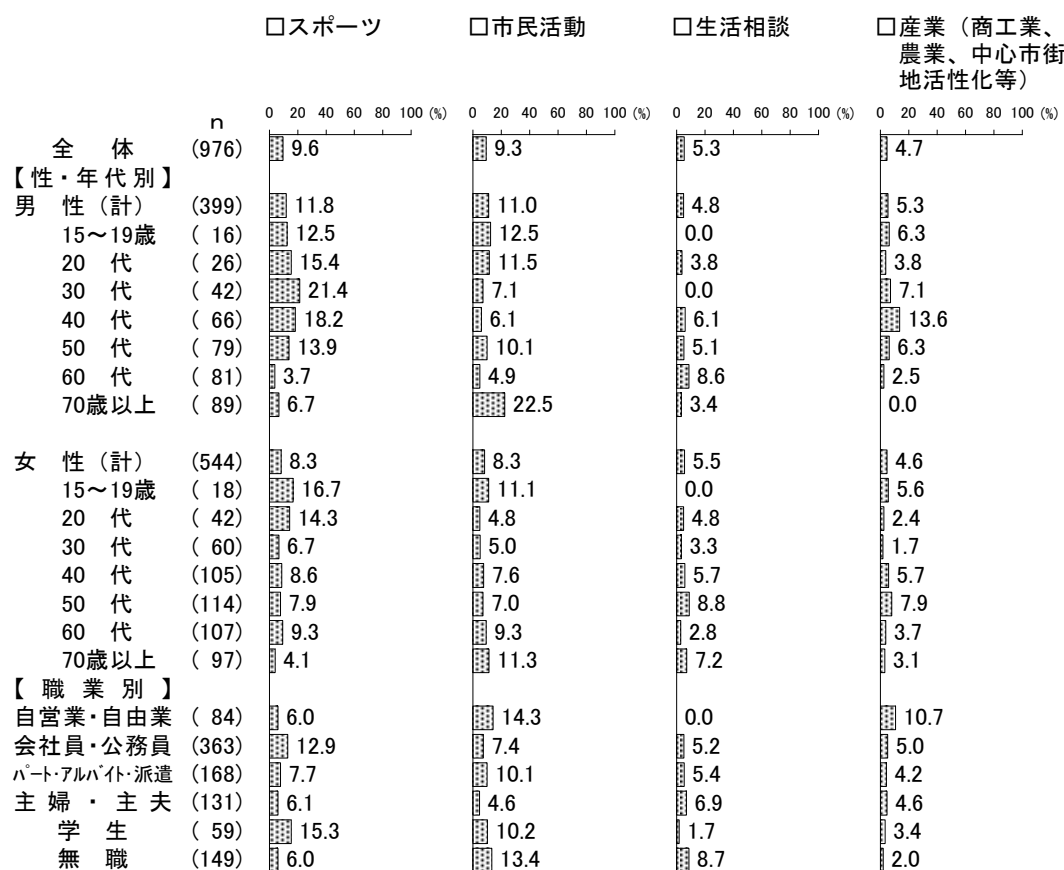
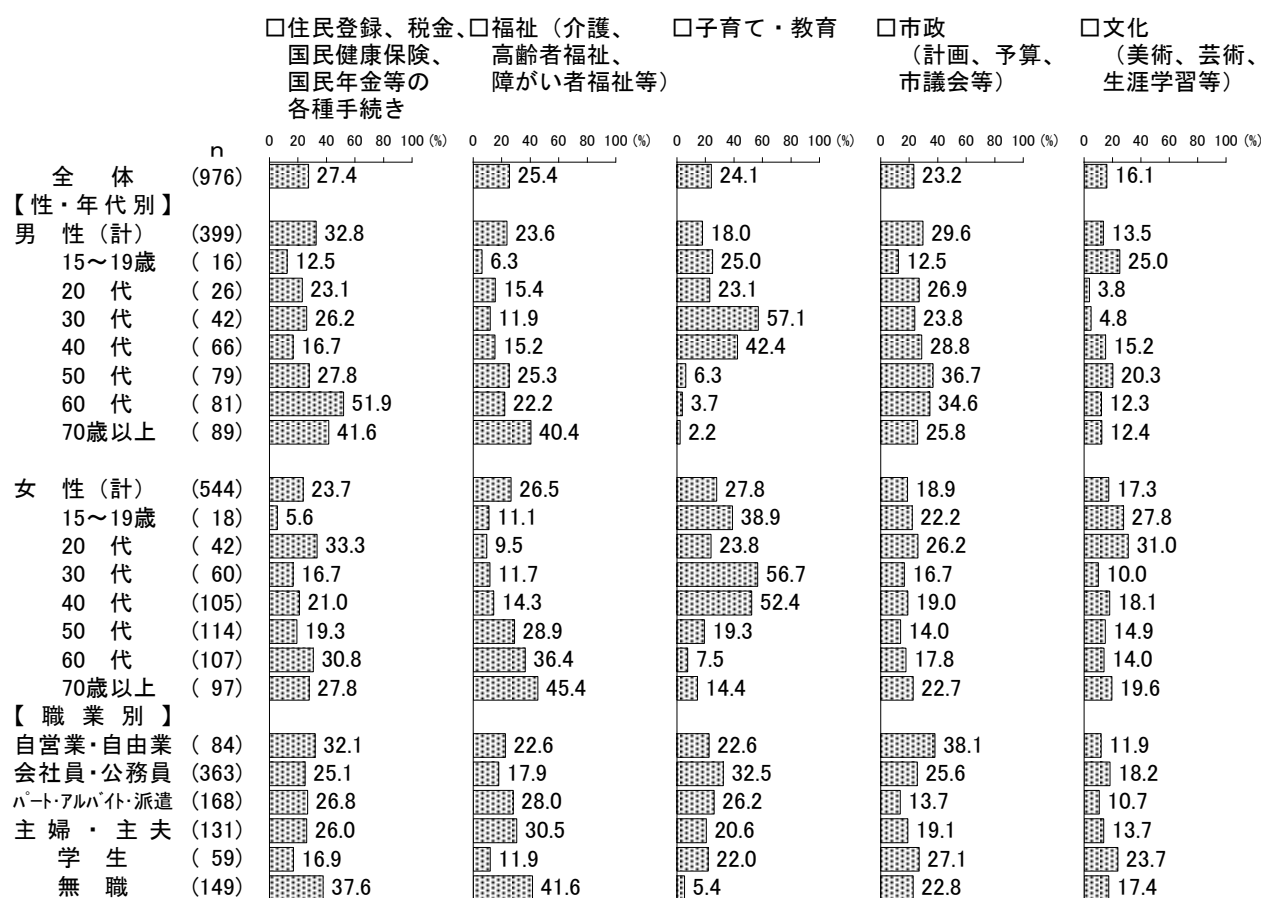
性・年代別にみると、「防災・防犯」は男女ともにおおむね年代が高くなるほど多くなっており、女性70歳以上で6割台半ばとなっている。「ごみ・環境」は女性60代で6割台半ばとなっている。「健康（医療、保健、検診等）」は女性60代と女性70歳以上で6割台半ばとなっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は女性15～19歳で8割を超えて多くなっている。

職業別にみると、「防災・防犯」は主婦・主夫で6割となっている。「ごみ・環境」は主婦・主夫で6割を超えている。「健康（医療、保健、検診等）」は主婦・主夫で6割となっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は学生で約5割となっている。（図表1－3－3）

図表1－3－3 特に関心がある市の情報－性・年代別、職業別（5つまでの複数回答）



図表 1-3-3 (つづき) 特に関心がある市の情報一性・年代別、職業別(5つまでの複数回答)



(4) 災害時の情報入手手段

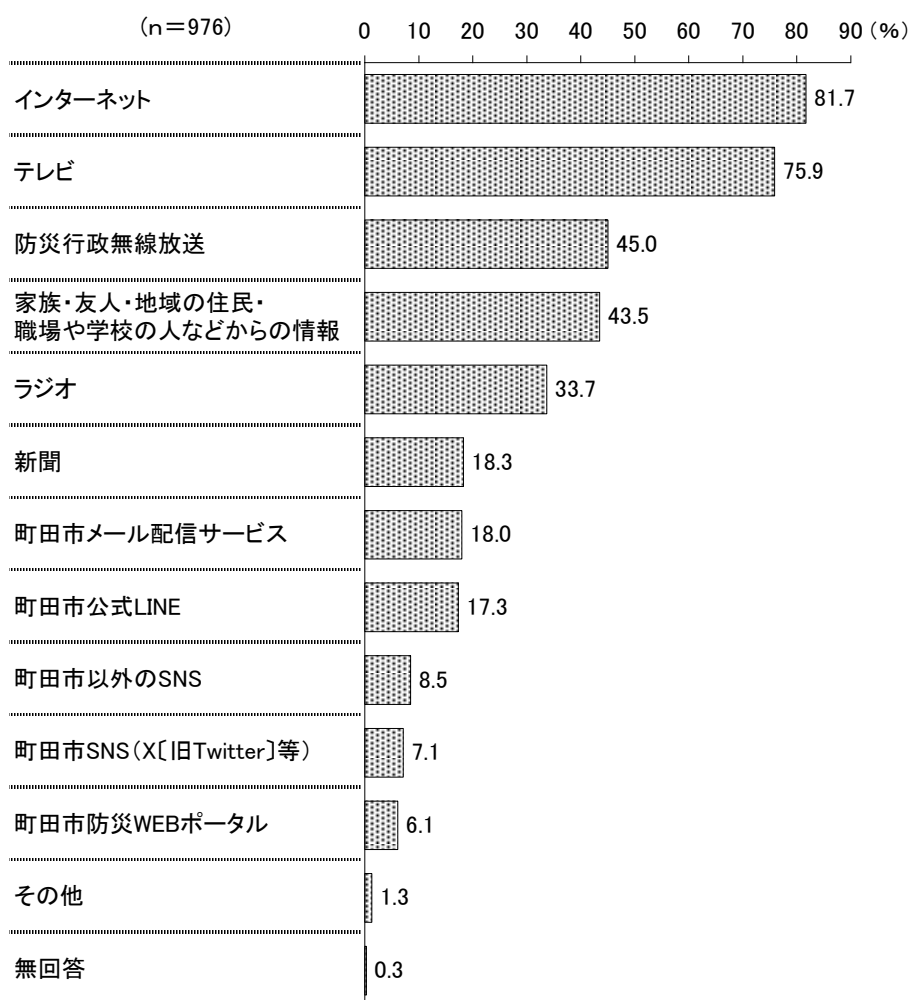
問4 あなたは、災害が発生した際に必要な情報を得るためにどのような方法を利用しますか。
(〇はいくつでも)

災害が発生した際に必要な情報を得るためにどのような方法を利用するか聞いたところ、「インターネット」が81.7%で最も多く、次いで「テレビ」(75.9%)、「防災行政無線放送」(45.0%)、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人などからの情報」(43.5%)などの順となっている。

また、「その他」への回答として、「防災アプリ」、「自治会」などがあげられている。

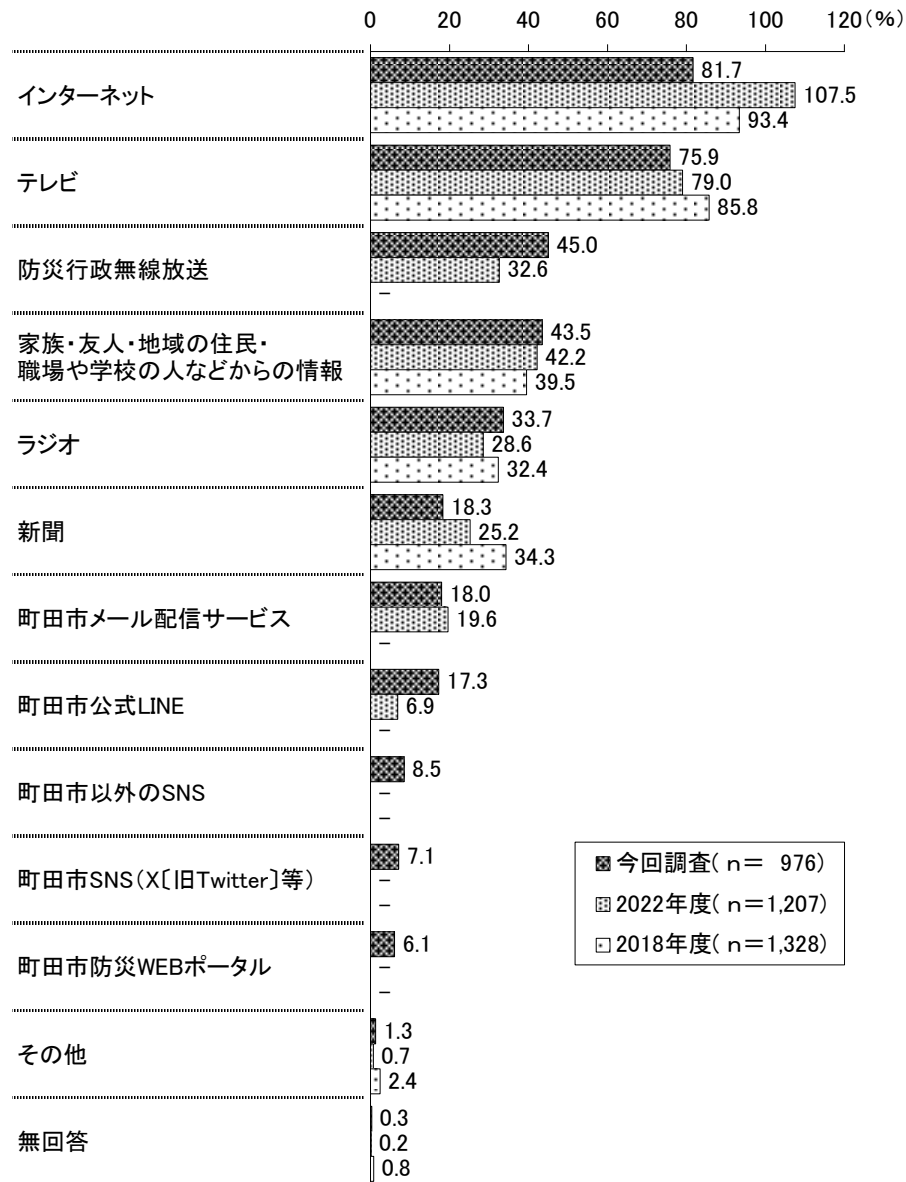
(図表1-4-1)

図表1-4-1 災害時の情報入手手段(複数回答)



過去の調査と比較すると、「防災行政無線放送」は2022年度調査より12.4ポイント、「町田市公式LINE」は2022年度調査より10.4ポイント、それぞれ増加している。一方、「新聞」は2022年度調査より6.9ポイント減少している。（図表1－4－2）

図表1－4－2 災害時の情報入手手段－過去との比較（複数回答）



(※1) 「インターネット」は、2022年度調査では「パソコン」と「携帯電話（スマートフォンを含む）」に分かれており、過去の値は2つの選択肢を合わせた値となっている。また、2018年度調査では「パソコンのインターネット」と「携帯電話（スマートフォンを含む）のインターネット」に分かれており、過去の値は2つの選択肢を合わせた値となっている。

(※2) 「防災行政無線放送」は、2022年度に追加された選択肢で、2022年度調査では「防災行政無線」としていた。

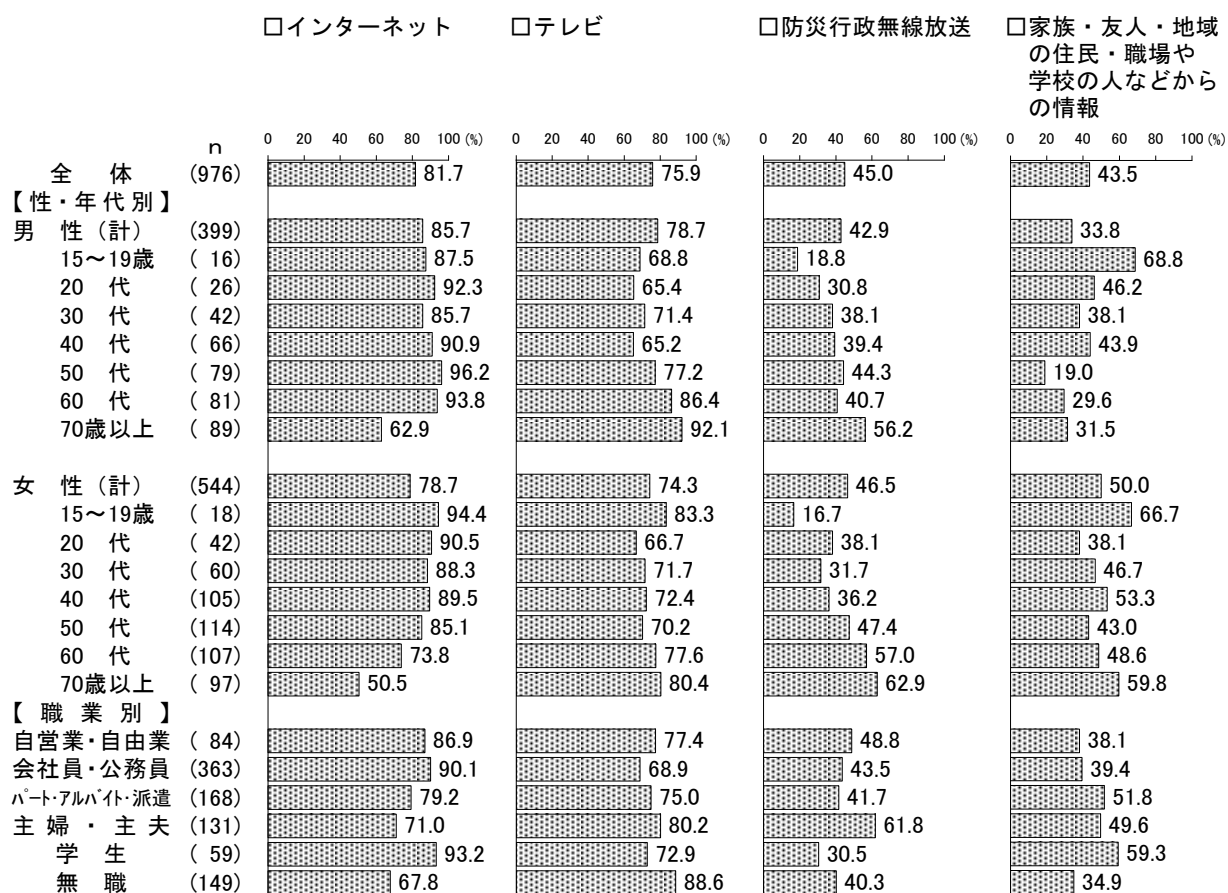
(※3) 「町田市メール配信サービス」、「町田市公式LINE」は、2022年度調査から追加した選択肢である。

(※4) 「町田市以外のSNS」、「町田市SNS (X [旧Twitter] 等)」、「町田市防災WEBポータル」は、今回調査から追加された選択肢である。

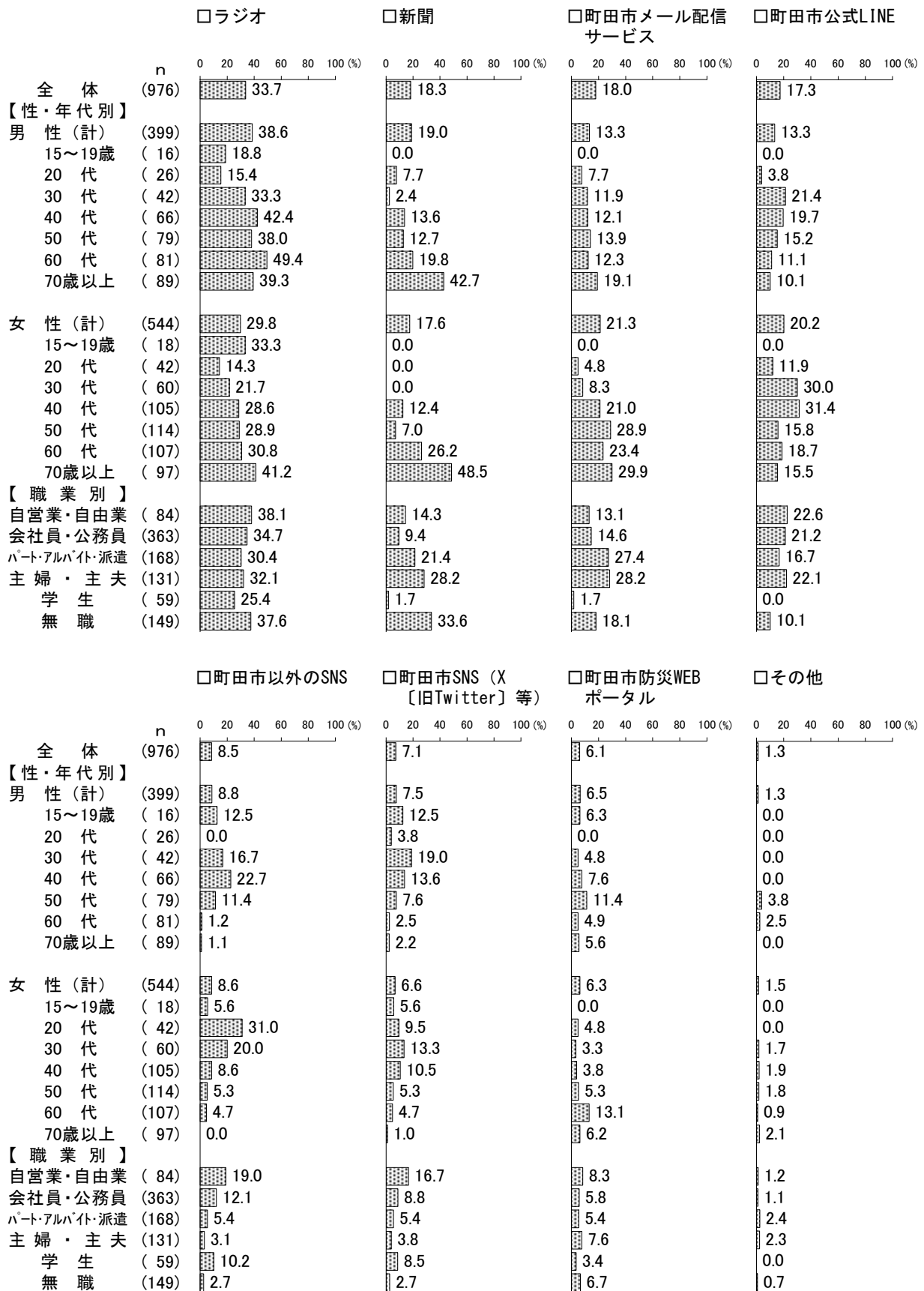
性・年代別にみると、「インターネット」は男性50代と女性15～19歳で9割台半ばと多くなっている。「テレビ」は男性70歳以上で9割を超えて多くなっている。「防災行政無線放送」は女性70歳以上で6割を超えている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人などからの情報」は男女ともに15～19歳で7割近くと多くなっている。

職業別にみると、「インターネット」は学生で9割を超えて多くなっている。「テレビ」は無職で9割近くと多くなっている。「防災行政無線放送」は主婦・主夫で6割を超えている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人などからの情報」は学生で約6割となっている。(図表1－4－3)

図表1－4－3 災害時の情報入手手段－性・年代別、職業別（複数回答）



図表 1-4-3 (つづき) 災害時の情報入手手段－性・年代別、職業別（複数回答）



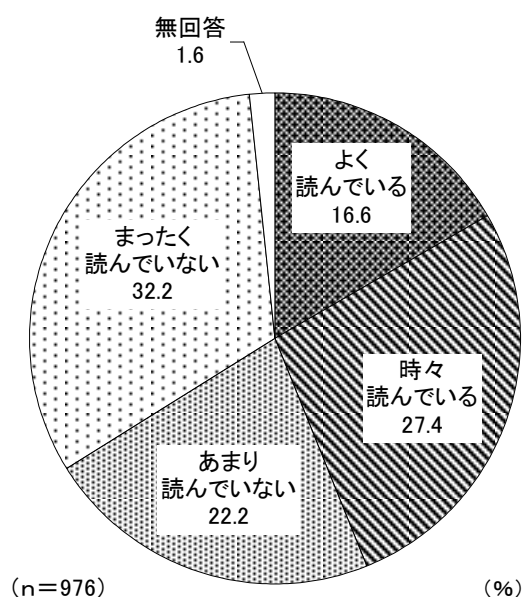
2. 広報紙「広報まちだ」について

(1)「広報まちだ」の閲読状況

問5 あなたは、「広報まちだ」を読んでいますか。(○は1つ)

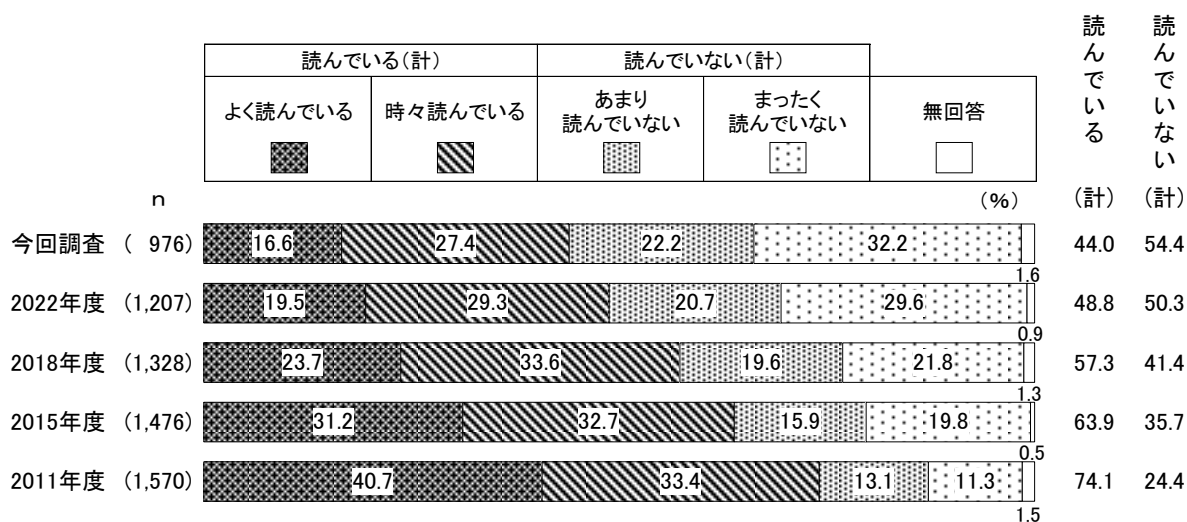
「広報まちだ」を読んでいるか聞いたところ、「よく読んでいる」(16.6%)と「時々読んでいる」(27.4%)の2つを合わせた『読んでいる(計)』は44.0%となっている。一方、「あまり読んでいない」(22.2%)と「まったく読んでいない」(32.2%)の2つを合わせた『読んでいない(計)』は54.4%となっている。(図表2-1-1)

図表2-1-1 「広報まちだ」の閲読状況



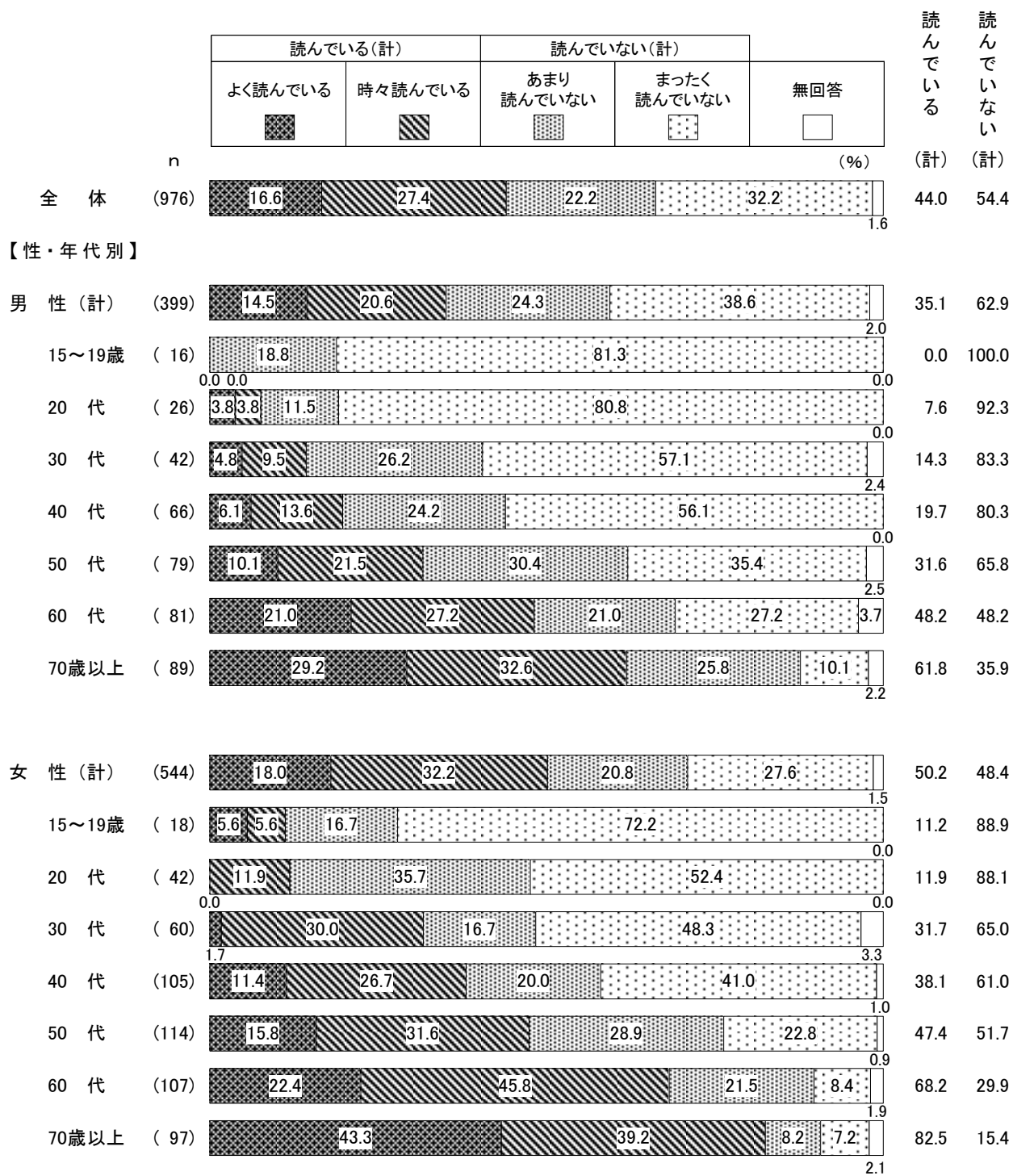
過去の調査と比較すると、『読んでいない(計)』は2011年度調査以降増加傾向にあり、2022年度調査より4.1ポイント増加している。(図表2-1-2)

図表2-1-2 「広報まちだ」の閲読状況—過去との比較



性・年代別にみると、『読んでいる（計）』は男女ともに年代が高くなるほど多くなっており、女性70歳以上で8割を超えている。一方、『読んでいない（計）』は男性15～19歳で10割と多くなっている。（図表2－1－3）

図表2－1－3 「広報まちだ」の読読状況－性・年代別



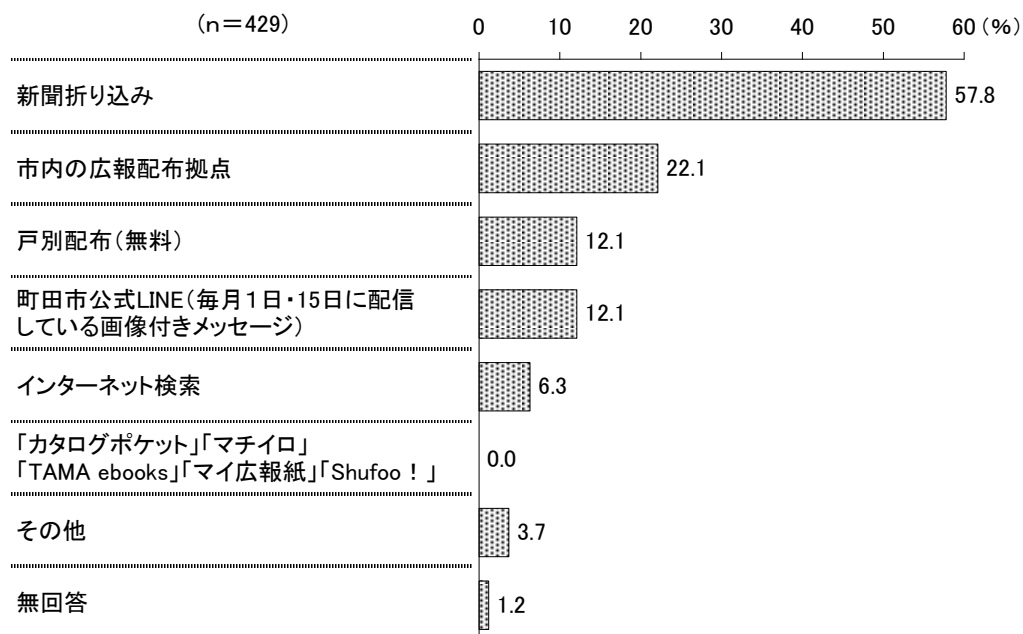
（１－１）「広報まちだ」の入手方法

（問５で「よく読んでいます」「時々読んでいます」のいずれかをお答えの方に）
 問５－１ 「広報まちだ」をどのように入手していますか。（○はいくつでも）

「広報まちだ」を「よく読んでいます」「時々読んでいます」と答えた人（４２９人）に、「広報まちだ」の入手方法を聞いたところ、「新聞折り込み」が５７．８％で最も多く、次いで「市内の広報配布拠点」（２２．１％）、「戸別配布（無料）」と「町田市公式LINE（毎月１日・１５日に配信している画像付きメッセージ）」（ともに１２．１％）などの順となっている。

また、「その他」への回答として、「回覧板」、「職場」などがあげられている。（図表２－１－４）

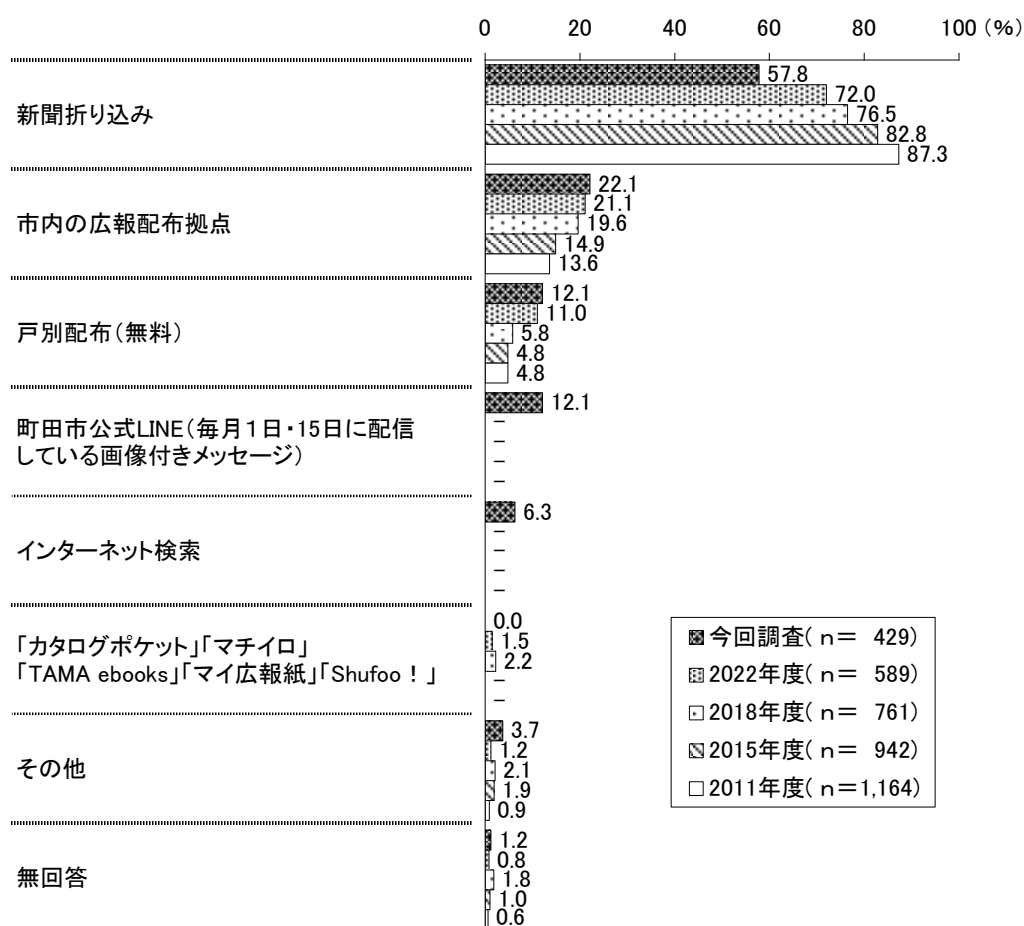
図表２－１－４ 「広報まちだ」の入手方法（複数回答）



過去の調査と比較すると、「新聞折り込み」は2022年度調査より14.2ポイント減少している。

(図表 2－1－5)

図表 2－1－5 「広報まちだ」の入手方法－過去との比較（複数回答）



(※1) 「市内の広報配布拠点」は、2015年度調査以前では「公の施設や駅、銀行・郵便局等の拠点」としていた。

(※2) 「戸別配布（無料）」は、2022年度調査では「配達（無料）」としていた。

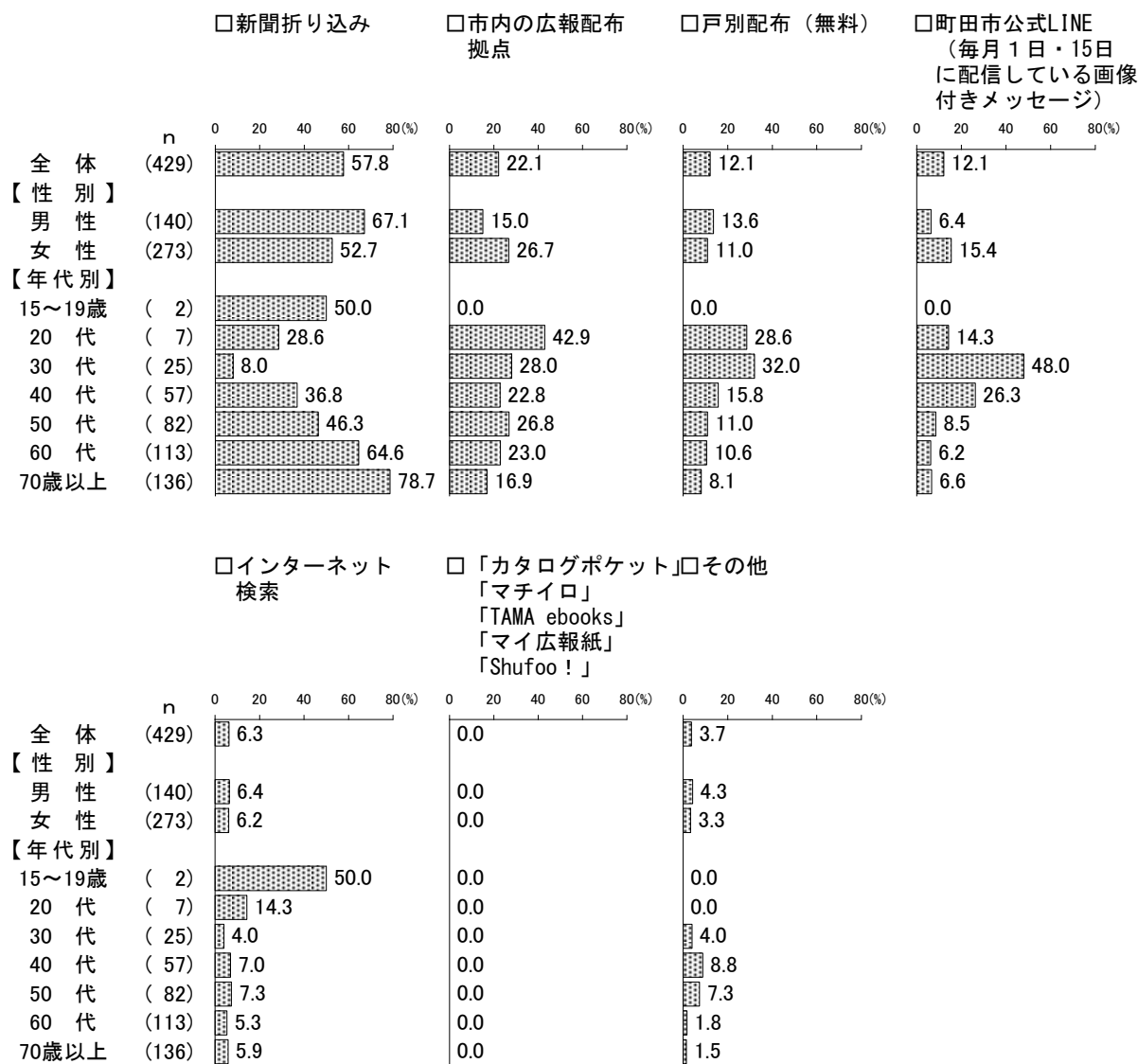
(※3) 「戸別配布（無料）」は、2017年度から配布要件の変更を行った。

(※4) 「町田市公式LINE（毎月1日・15日に配信している画像付きメッセージ）」と「インターネット検索」は、今回調査から追加した選択肢である。

(※5) 『カタログポケット』『マチイロ』『TAMA ebooks』『マイ広報紙』『Shufoo！』は、2022年度調査では「自治体広報紙配信サービス『マイ広報紙』」、「タブレット端末専用アプリ『マチイロ』」、「電子書籍ポータルサイト『TAMA ebooks』」に分かれており、過去の値は3つの選択肢を合わせた値となっている。また、「自治体広報紙配信サービス『マイ広報紙』」と「タブレット端末専用アプリ『マチイロ』」は2022年度調査から追加された選択肢、「電子書籍ポータルサイト『TAMA ebooks』」は2018年度から追加された選択肢で、選択肢は「電子書籍」としていた。

年代別にみると、「新聞折り込み」は70歳以上で8割近くと多くなっている。「戸別配布（無料）」は30代で3割を超えている。「町田市公式LINE（毎月1日・15日に配信している画像付きメッセージ）」は30代で5割近くとなっている。（図表2-1-6）

図表2-1-6 「広報まちだ」の入手方法－性別、年代別（複数回答）



（注）15～19歳、20代では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

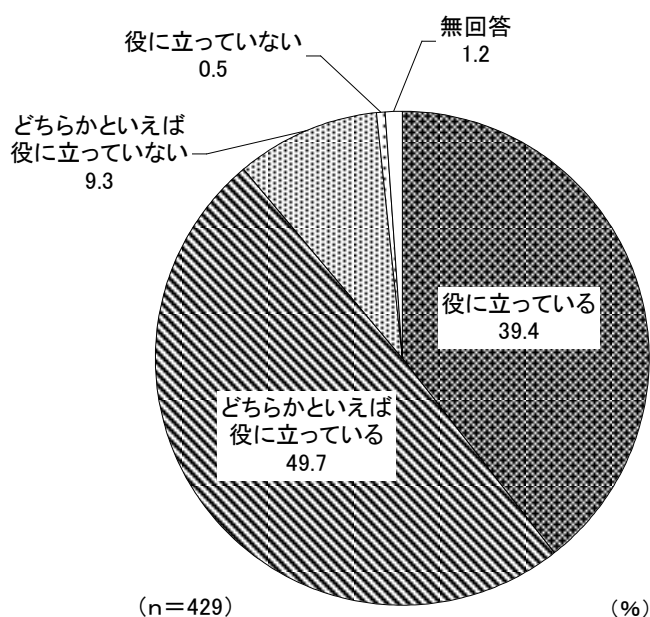
(1-2)「広報まちだ」の有用性

(問5で「よく読んでいます」「時々読んでいます」のいずれかをお答えの方に)

問5-2 「広報まちだ」は市の情報を入手するのに役に立っていますか。(○は1つ)

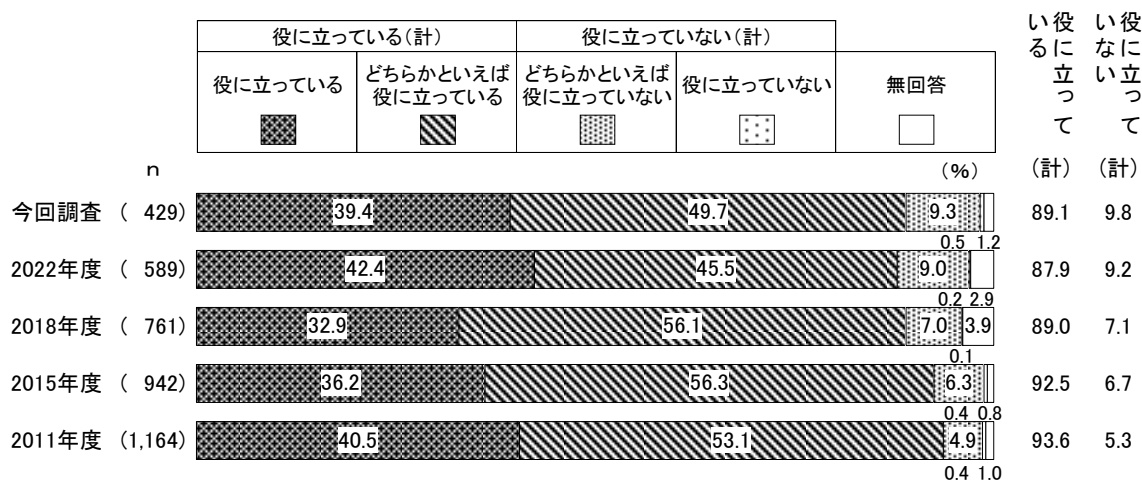
「広報まちだ」を「よく読んでいます」「時々読んでいます」と答えた人(429人)に、「広報まちだ」は市の情報を入手するのに役に立っているか聞いたところ、「役に立っている」(39.4%)と「どちらかといえば役に立っている」(49.7%)の2つを合わせた『役に立っている(計)』は89.1%となっている。一方、「どちらかといえば役に立っていない」(9.3%)と「役に立っていない」(0.5%)の2つを合わせた『役に立っていない(計)』は9.8%となっている。(図表2-1-7)

図表2-1-7 「広報まちだ」の有用性



過去の調査と比較すると、「どちらかといえば役に立っている」は2022年度調査より4.2ポイント増加している。(図表2-1-8)

図表2-1-8 「広報まちだ」の有用性—過去との比較



(※1)「役に立っている」は、2018年度調査までは「たいへん役に立っている」としていた。

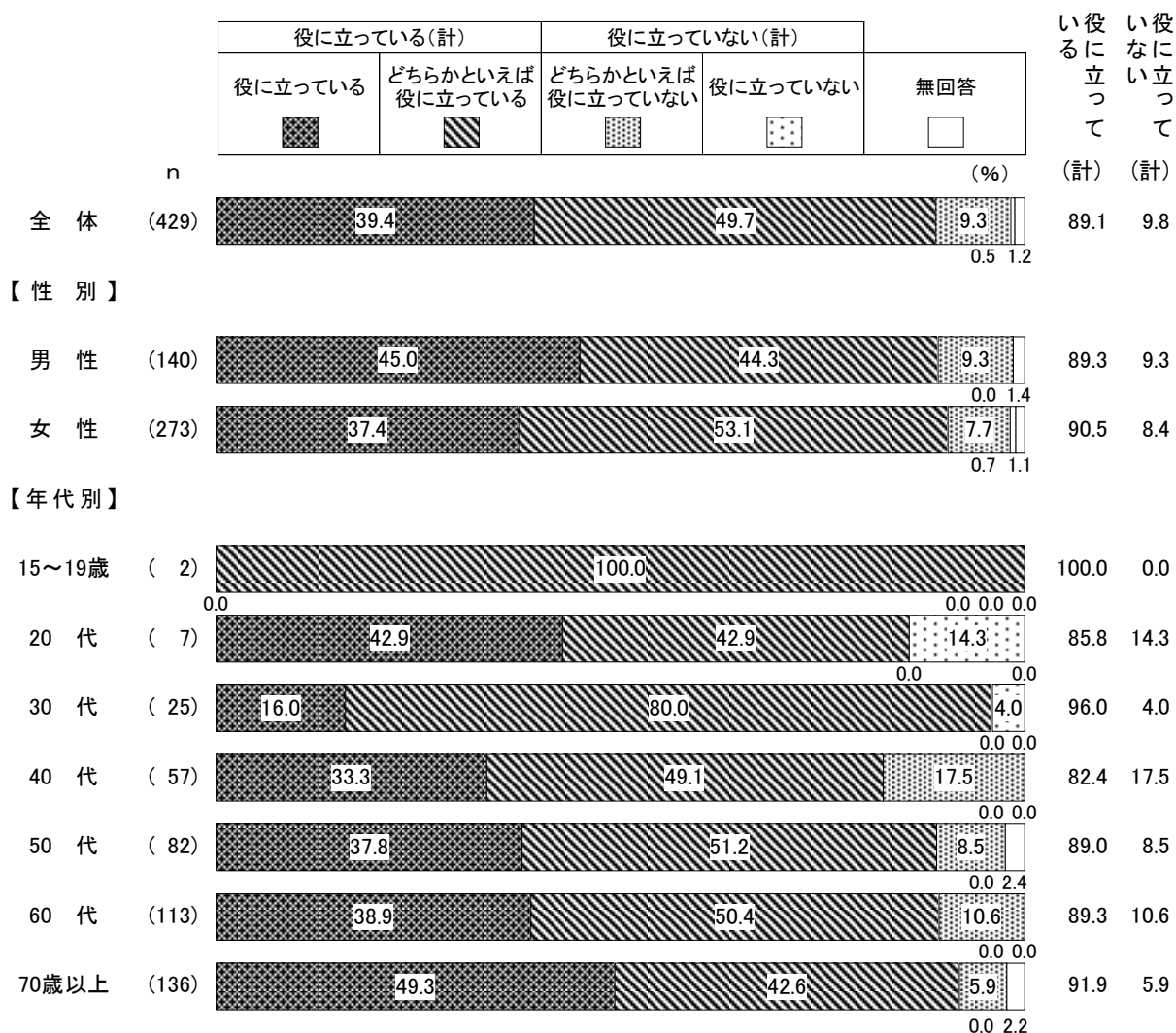
(※2)「どちらかといえば役に立っている」は、2018年度調査までは「少し役に立っている」としていた。

(※3)「どちらかといえば役に立っていない」は、2018年度調査までは「あまり役に立っていない」としていた。

年代別にみると、『役に立っている（計）』は30代で9割台半ばと多くなっている。

（図表2－1－9）

図表2－1－9 「広報まちだ」の有用性－性別、年代別



（注）15～19歳、20代では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

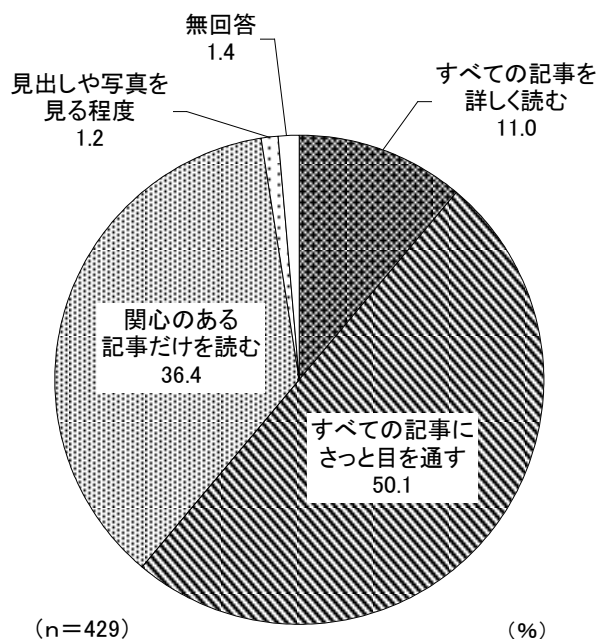
(1-3)「広報まちだ」の読み方

(問5で「よく読んでいる」「時々読んでいる」のいずれかをお答えの方に)

問5-3 あなたは、「広報まちだ」をどのように読んでいますか。(〇は1つ)

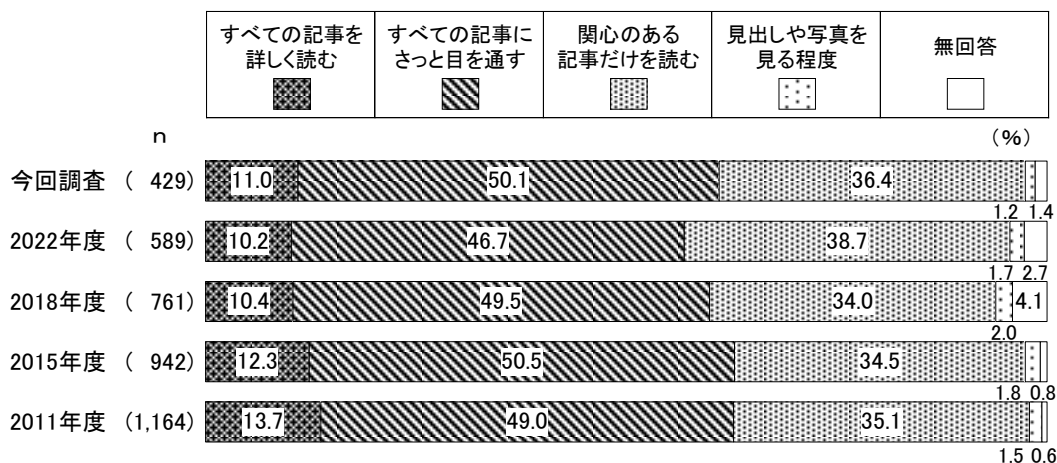
「広報まちだ」を「よく読んでいる」「時々読んでいる」と答えた人(429人)に、「広報まちだ」をどのように読んでいるか聞いたところ、「すべての記事にさっと目を通す」が50.1%で最も多く、次いで「関心のある記事だけを読む」(36.4%)、「すべての記事を詳しく読む」(11.0%)、「見出しや写真を見る程度」(1.2%)の順となっている。(図表2-1-10)

図表2-1-10 「広報まちだ」の読み方



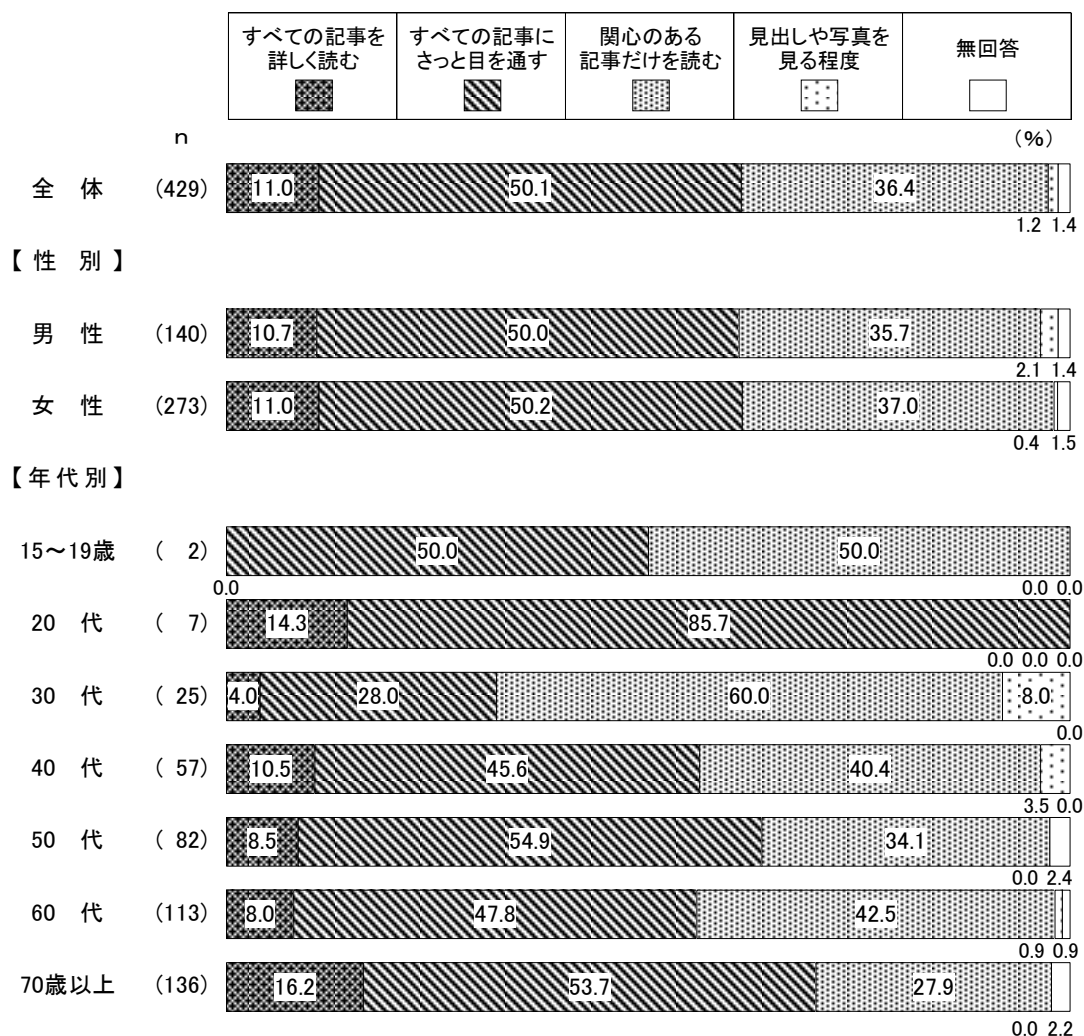
過去の調査と比較すると、「すべての記事にさっと目を通す」は2022年度調査より3.4ポイント増加している。(図表2-1-11)

図表2-1-11 「広報まちだ」の読み方—過去との比較



年代別にみると、「すべての記事にさっと目を通す」は50代で5割台半ばとなっている。「関心のある記事だけを読む」は30代で6割となっている。(図表2-1-12)

図表2-1-12 「広報まちだ」の読み方—性別、年代別



(注) 15～19歳、20代では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

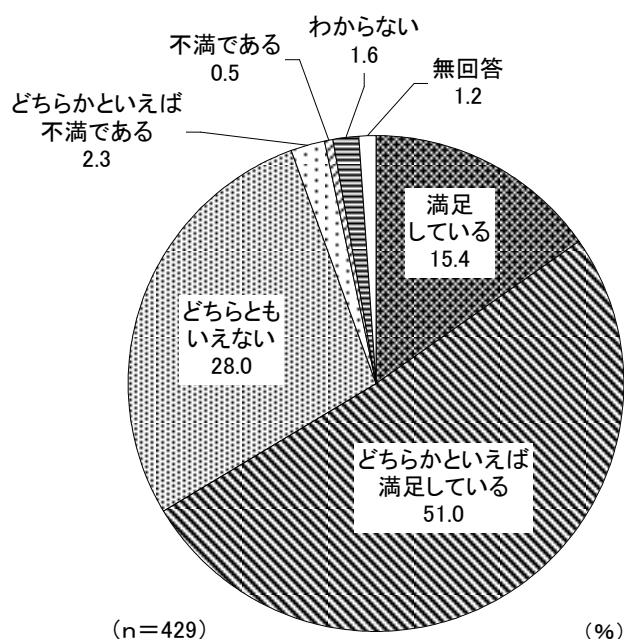
(1-4)「広報まちだ」の内容の満足度

(問5で「よく読んでいます」「時々読んでいます」のいずれかをお答えの方に)

問5-4 あなたは、「広報まちだ」の内容に満足されていますか。(○は1つ)

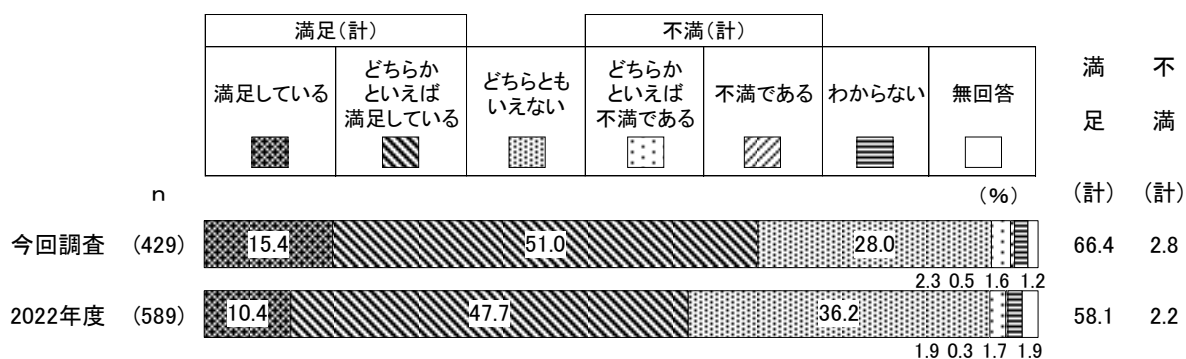
「広報まちだ」を「よく読んでいます」「時々読んでいます」と答えた人(429人)に、「広報まちだ」の内容に満足しているか聞いたところ、「満足している」(15.4%)と「どちらかといえば満足している」(51.0%)の2つを合わせた『満足(計)』は66.4%となっている。「どちらともいえない」は28.0%で、「どちらかといえば不満である」(2.3%)と「不満である」(0.5%)の2つを合わせた『不満(計)』は2.8%となっている。(図表2-1-13)

図表2-1-13 「広報まちだ」の内容の満足度



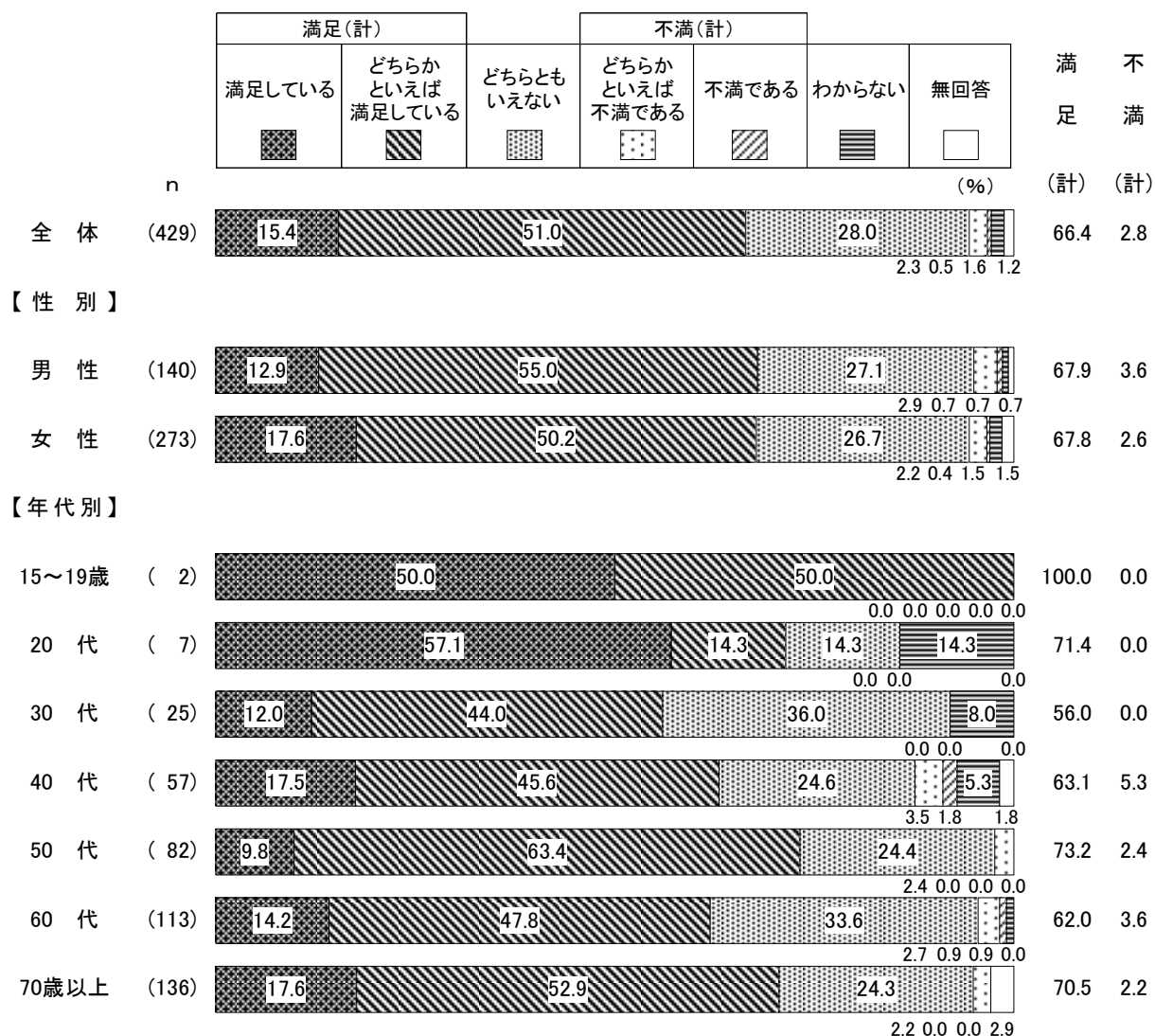
過去の調査と比較すると、『満足(計)』は2022年度調査より8.3ポイント増加している。一方、「どちらともいえない」は8.2ポイント減少している。(図表2-1-14)

図表2-1-14 「広報まちだ」の内容の満足度—過去との比較



年代別にみると、『満足（計）』は50代で7割を超えて多くなっている。（図表2－1－15）

図表2－1－15 「広報まちだ」の内容の満足度－性別、年代別



（注）15～19歳、20代では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

(1-4-1) 不満を感じている理由

(問5-4で「どちらかといえば不満である」「不満である」のいずれかをお答えの方に)
問5-4-1 その理由について自由にお書きください。

「広報まちだ」の内容に「どちらかといえば不満である」「不満である」と答えた人(12人)に、その理由を自由記述形式で聞いたところ、11人から12件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 掲載内容について(8件)

- いろいろな申込みなど、インターネットやQRコードが中心。よく「ホームページで調べて下さい～」とあるが、パソコン・インターネットにつながっていない人や、スマホがない人はどうしたら良いのですか？経済的に新聞をとらない、スマホに買い替えできないなど、情報に関しての弱者はどうしたらよいのですか？
- 毎回、読ませて頂いていますが、子育てに力を入れている様な気がします。私は障害を持っているので、福祉に関する情報にもっと力を入れて頂きたいと思います。
- 高齢者の就労情報が貧弱。件数が少ない、職種の幅が広くないなど。
- 相模原市の広報は、祭りやイベント情報が書かれている。「橋本まつり」だけではなく、広い地域のお祭り情報を載せているし、時にはサマージャンボの情報やコンサート情報も載せている。この間見たら、救急車を呼ぶ時の映像協力をしてほしいとの内容もあった。町田市の広報はこんなにもバラエティに富んだ内容にはなっていないと思うから。
- 後期高齢者が魅力を感じる情報が少ない。
- 距離を感じ、親しみが湧かない。
- 町田市に引っ越す前は、宮城や熊本にいました。他の自治体に比べると内容が薄いです。普段、必要な情報をさっと見る程度ですが、めくったついでに目に入った記事を読むことが少ないです。
- 自分が関心のある情報、関わりのある情報が少ない。

② 紙面の構成について(2件)

- デザインが変わって、過去より読みにくくなった。
- レイアウトやグラフィックデザインに、工夫が足りないと感じる。紙面が大きすぎて見にくい。

③ その他の意見(2件)

- 市民のために、情報を欲している人に届くように、という思いではなく、他の区や市で広報紙を出しているので町田市も同じように出しておけば安心、という考えの広報紙だから。
- シニア向けの勉強会をもっと増やしてほしい。HATSの内容を変えてほしい。健康に関するイベントを多くしてほしい。

(1-5)「広報まちだ」を読まない理由

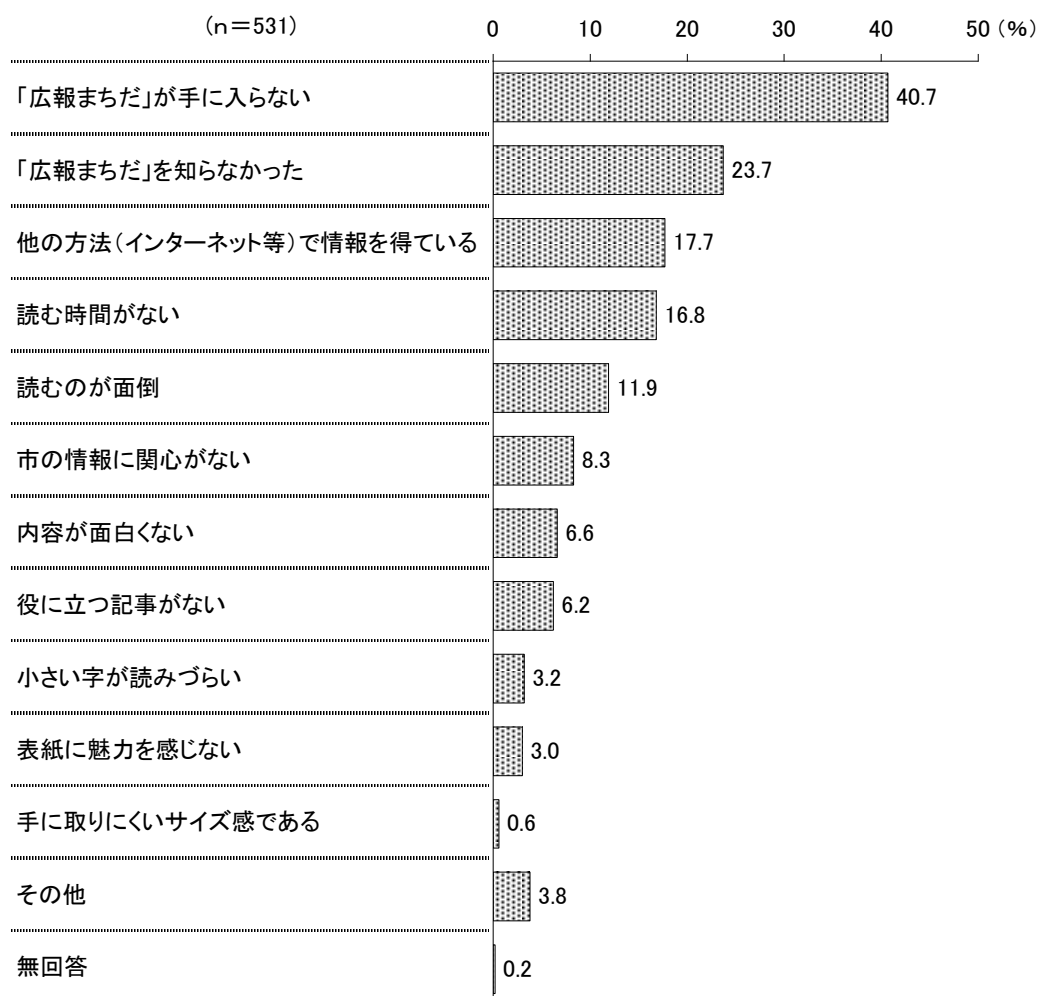
(問5で「あまり読んでいない」「まったく読んでいない」のいずれかをお答えの方に)
問5-5 あなたが「広報まちだ」を読まないのはどのような理由からですか。

(○はいくつでも)

「広報まちだ」を「あまり読んでいない」「まったく読んでいない」と答えた人(531人)に、その理由を聞いたところ、「『広報まちだ』が手に入らない」が40.7%で最も多く、次いで「『広報まちだ』を知らなかった」(23.7%)、「他の方法(インターネット等)で情報を得ている」(17.7%)、「読む時間がない」(16.8%)などの順となっている。

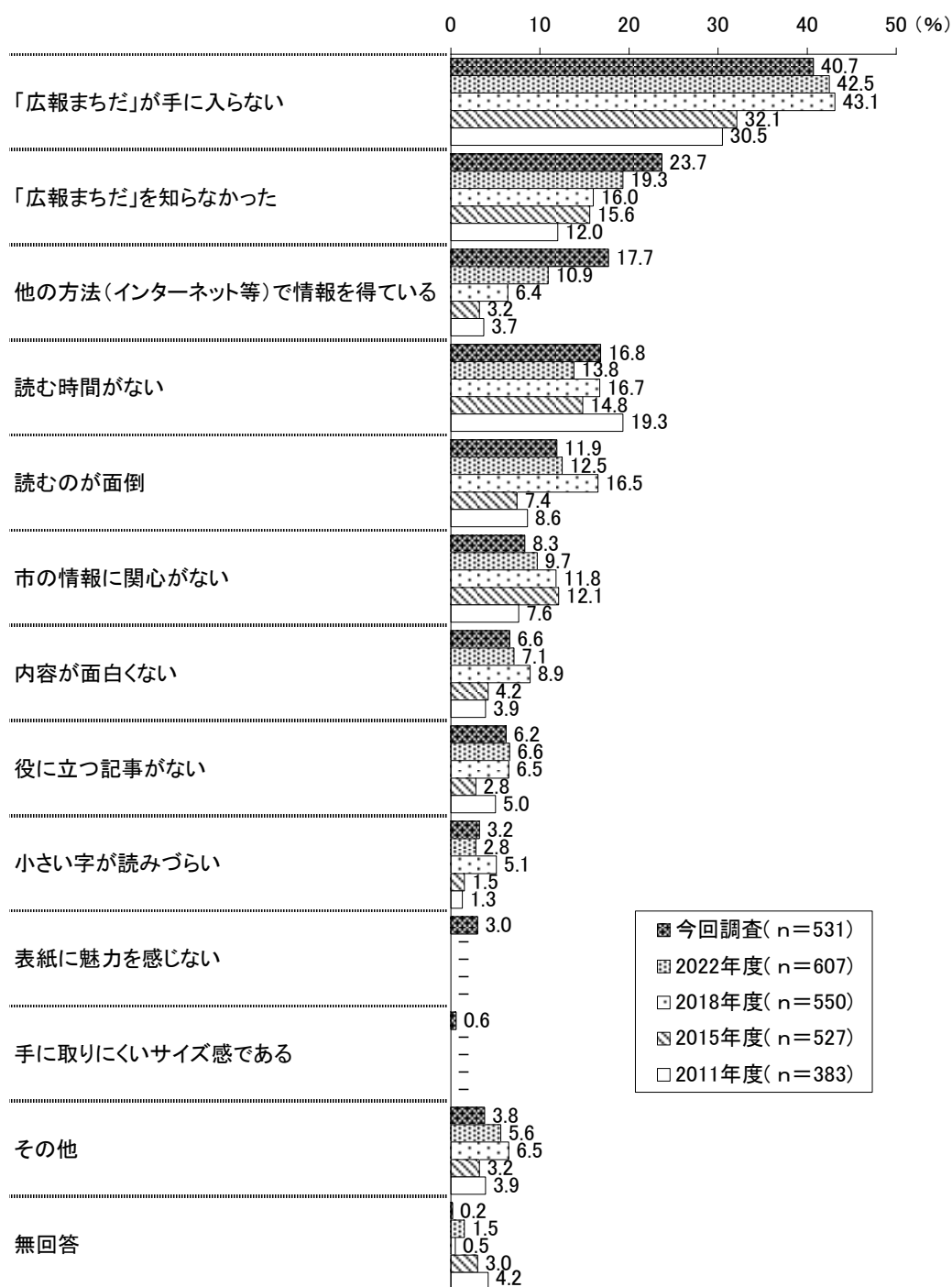
また、「その他」への回答として、「入手方法がわからない」、「内容がわかりにくい」などがあげられている。(図表2-1-16)

図表2-1-16 「広報まちだ」を読まない理由(複数回答)



過去の調査と比較すると、「『広報まちだ』を知らなかった」は2022年度調査より4.4ポイント、「読む時間がない」は2022年度調査より3.0ポイント、それぞれ増加している。（図表２－１－17）

図表２－１－17 「広報まちだ」を読まない理由－過去との比較（複数回答）



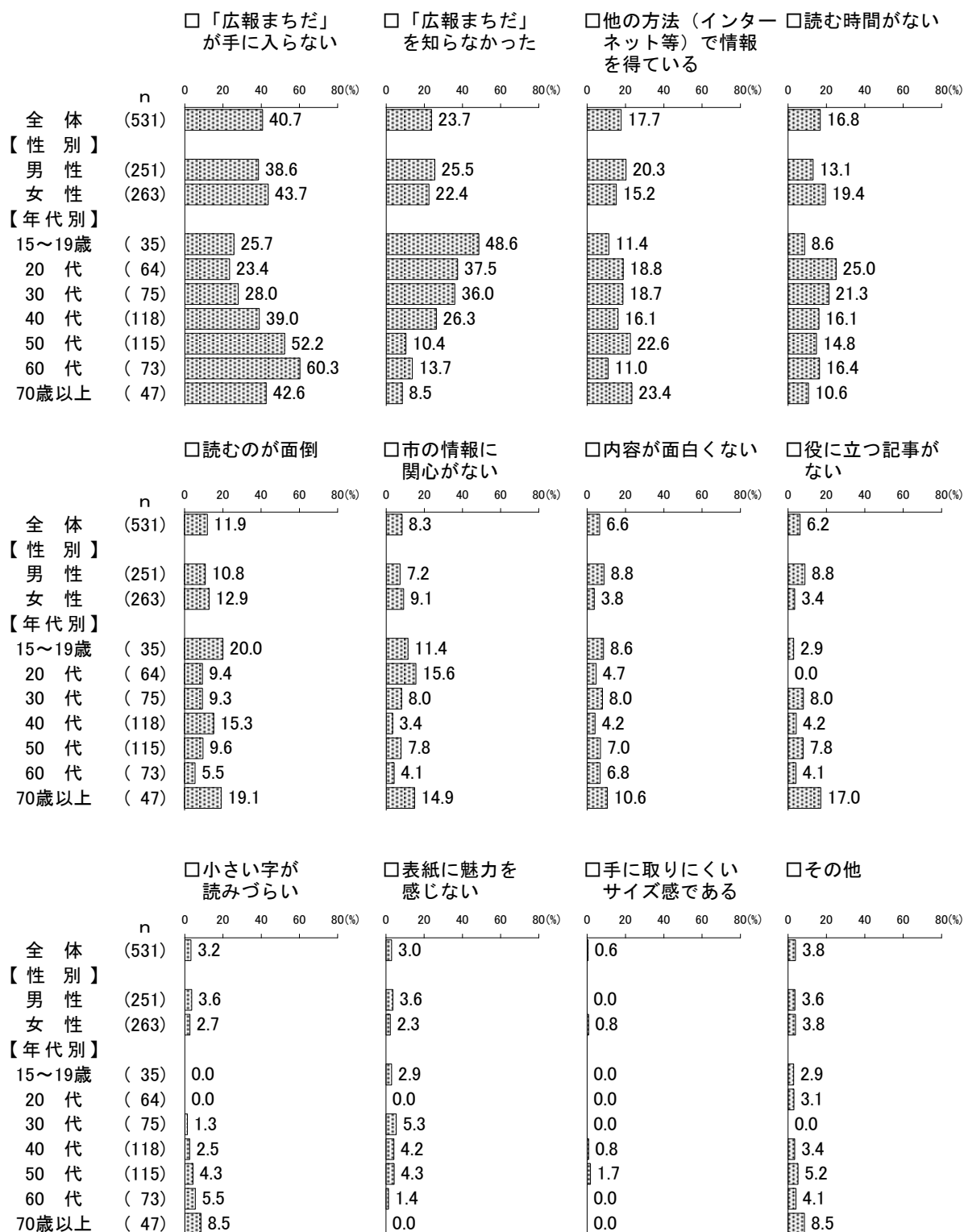
（※1）「他の方法（インターネット等）で情報を得ている」は、2022年度調査までは「他の方法（町田市ホームページ、町田市メール配信サービス等）で情報を得ている」としていた。

（※2）「市の情報に関心がない」は、2018年度調査までは「市政に関心がない」としていた。

（※3）「表紙に魅力を感じない」と「手に取りにくいサイズ感である」は、今回調査から追加された選択肢である。

年代別にみると、「『広報まちだ』が手に入らない」は60代で6割となっている。『広報まちだ』を知らなかった」はおおむね年代が低くなるほど多くなっており、15～19歳で5割近くとなっている。（図表2－1－18）

図表2－1－18 「広報まちだ」を読まない理由－性別、年代別（複数回答）



(1-5-1)「広報まちだ」の情報を入手できない理由

(問5-5で「『広報まちだ』が手に入らない」とお答えの方に)

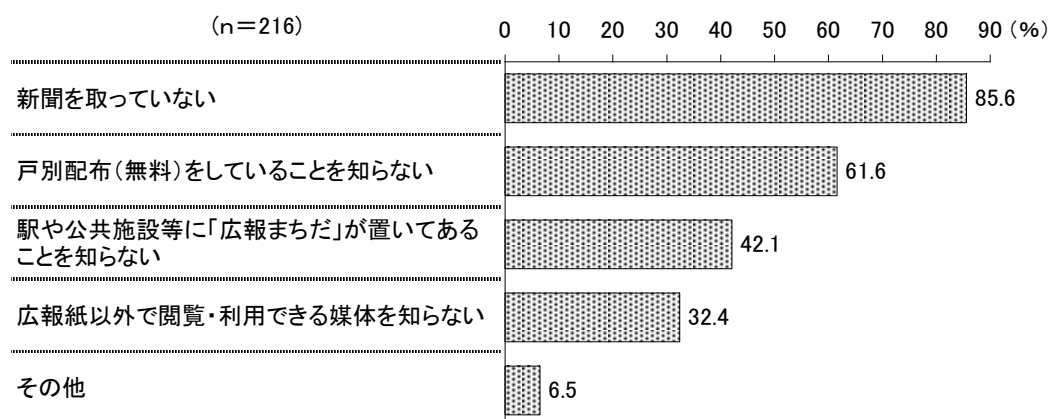
問5-5-1 あなたが「広報まちだ」の情報を入手できない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

「広報まちだ」を「あまり読んでいない」「まったく読んでいない」と答えた理由として、「『広報まちだ』が手に入らない」と答えた人(216人)に、「広報まちだ」の情報を入手できない理由を聞いたところ、「新聞を取っていない」が85.6%で最も多く、次いで「戸別配布(無料)をしていることを知らない」(61.6%)、「駅や公共施設等に『広報まちだ』が置いてあることを知らない」(42.1%)、「広報紙以外で閲覧・利用できる媒体を知らない」(32.4%)の順となっている。

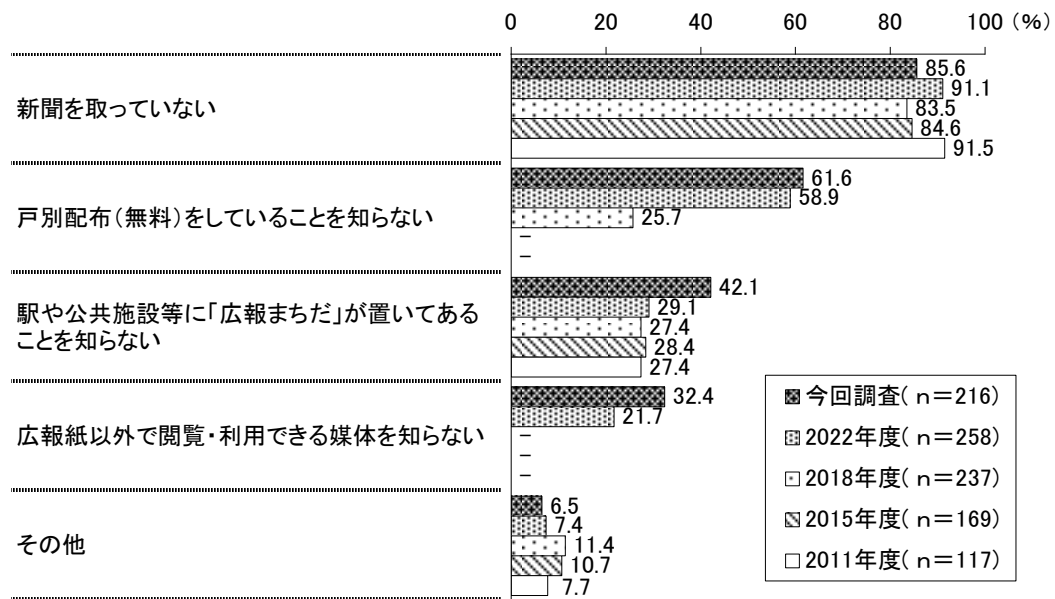
また、「その他」への回答として、「新聞は取っているが『広報まちだ』は入っていない」、「駅に置いてあるものはすぐに無くなってしまう」などがあげられている。(図表2-1-19)

図表2-1-19 「広報まちだ」の情報を入手できない理由(複数回答)



過去の調査と比較すると、「駅や公共施設等に『広報まちだ』が置いてあることを知らない」は2022年度調査より13.0ポイント、「広報紙以外で閲覧・利用できる媒体を知らない」は2022年度調査より10.7ポイント、それぞれ増加している。一方、「新聞を取っていない」は2022年度調査より5.5ポイント減少している。（図表2－1－20）

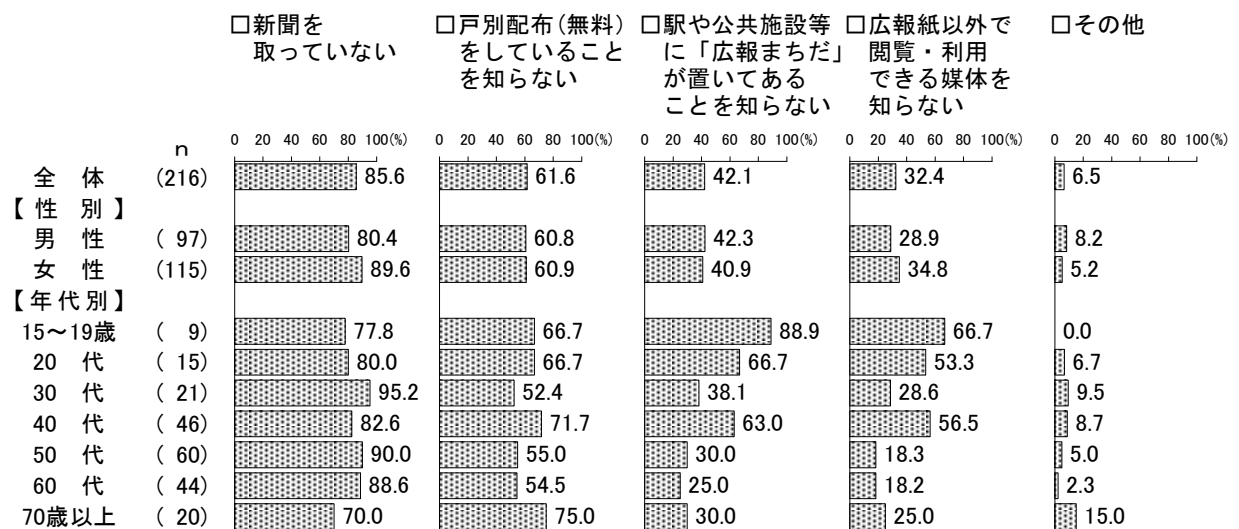
図表2－1－20 「広報まちだ」の情報を入手できない理由－過去との比較（複数回答）



- (※1) 「戸別配布（無料）をしていることを知らない」は、2018年度調査から追加した選択肢で、2022年度調査では「無料で配達をしていることを知らない」、2018年度調査では「無料配布をしていることを知らなかった」としていた。
- (※2) 「駅や公共施設等に『広報まちだ』が置いてあることを知らない」は、2018年度調査までは「駅や公共施設等に『広報まちだ』が置いてあることを知らなかった」としていた。
- (※3) 「広報紙以外で閲覧・利用できる媒体を知らない」は、2022年度調査から追加した選択肢である。

年代別にみると、「新聞を取っていない」は30代で9割台半ばと多くなっている。「戸別配布（無料）をしていることを知らない」は70歳以上で7割台半ばと多くなっている。「駅や公共施設等に『広報まちだ』が置いてあることを知らない」は20代で7割近くと多くなっている。「広報紙以外で閲覧・利用できる媒体を知らない」は40代で6割近くとなっている。（図表2－1－21）

図表2－1－21 「広報まちだ」の情報を入手できない理由－性別、年代別（複数回答）



（注）15～19歳では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

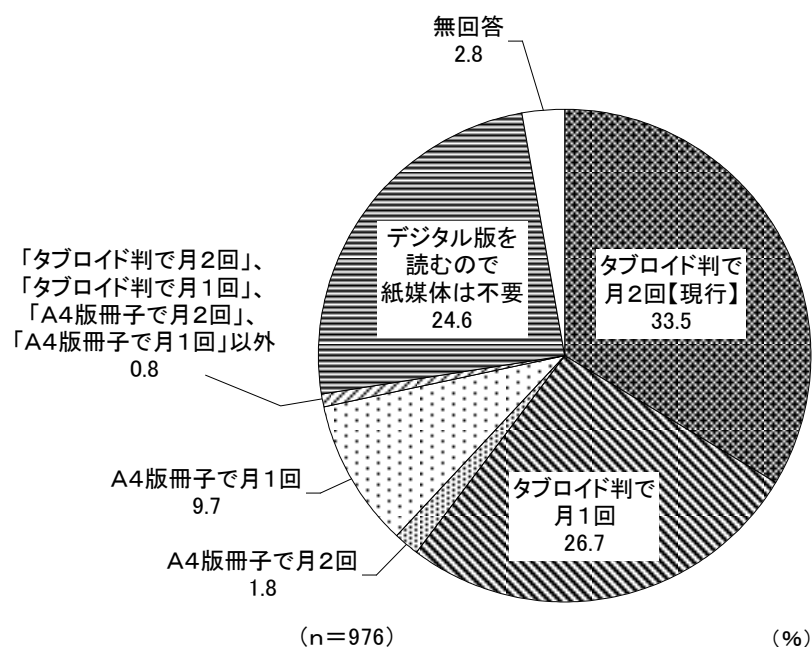
(2)「広報まちだ」の希望する大きさ・発行頻度

問6 「広報まちだ」の大きさ・発行頻度について、あなたが良いと思うものはどれですか。
(○は1つ)

「広報まちだ」の希望する大きさ・発行頻度を聞いたところ、「タブロイド判で月2回【現行】」が33.5%で最も多く、次いで「タブロイド判で月1回」(26.7%)、「A4版冊子で月1回」(9.7%)などの順となっている。一方、「デジタル版を読むので紙媒体は不要」は24.6%となっている。

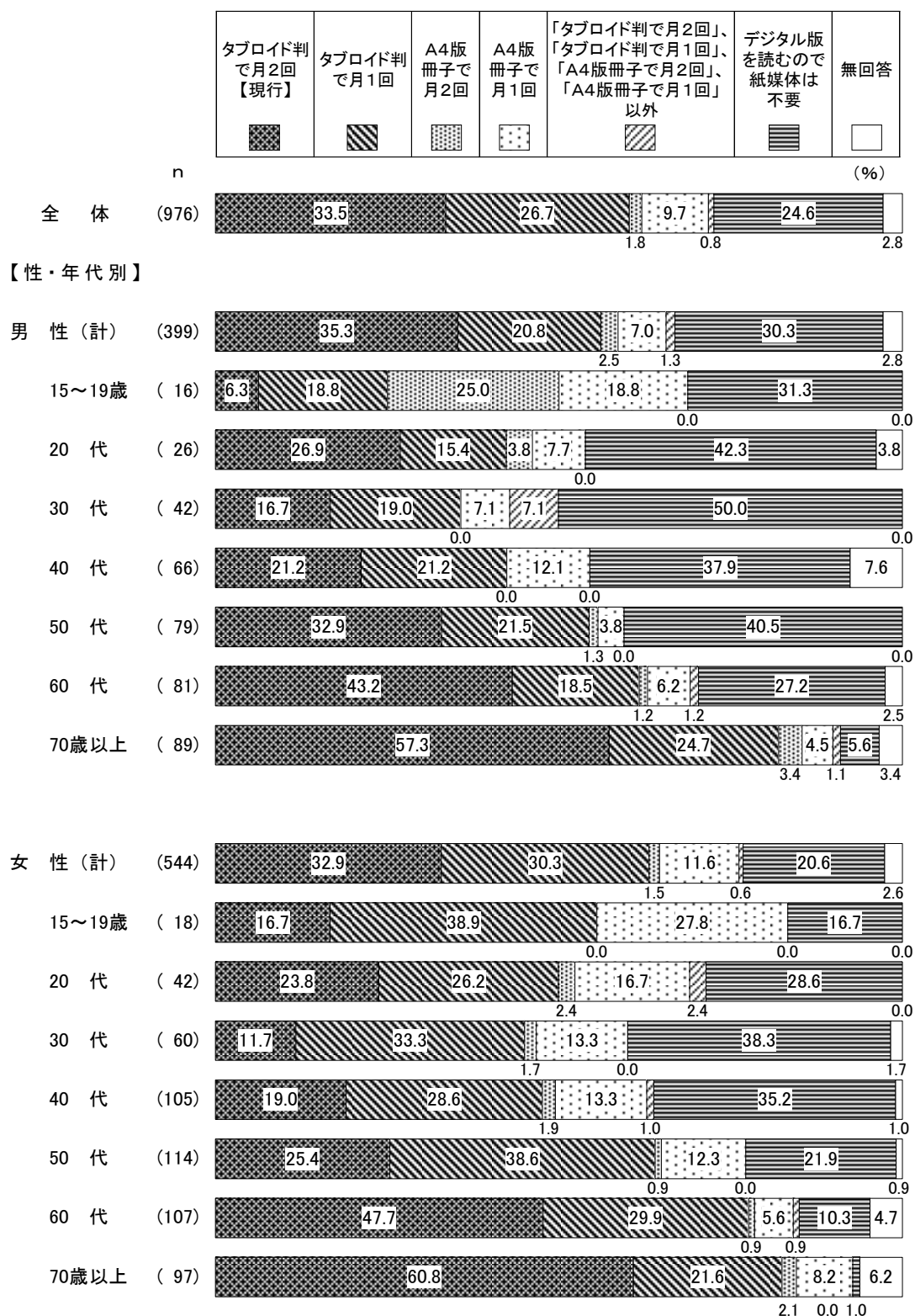
(図表2-2-1)

図表2-2-1 「広報まちだ」の希望する大きさ・発行頻度



性・年代別にみると、「タブロイド判で月2回【現行】」は女性70歳以上で約6割、男性70歳以上で6割近くとなっている。「タブロイド判で月1回」は女性15～19歳と女性50代で4割近くとなっている。「デジタル版を読むので紙媒体は不要」は男性30代で5割となっている。(図表2-2-2)

図表2-2-2 「広報まちだ」の希望する大きさ・発行頻度－性・年代別



(3)「広報まちだ」の希望する配布方法

問7 「広報まちだ」の配布方法として、あなたが良いと思うものはどれですか。

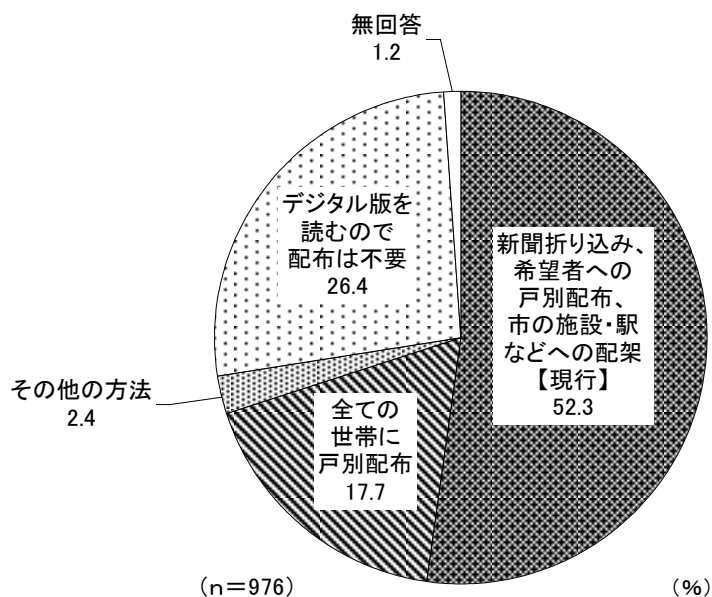
(〇は1つ)

「広報まちだ」の希望する配布方法を聞いたところ、「新聞折り込み、希望者への戸別配布、市の施設・駅などへの配架【現行】」が52.3%で最も多く、次いで「全ての世帯に戸別配布」(17.7%)の順となっている。一方、「デジタル版を読むので配布は不要」は26.4%となっている。

また、「その他の方法」への回答として、「メール配信」、「回覧板」などがあげられている。

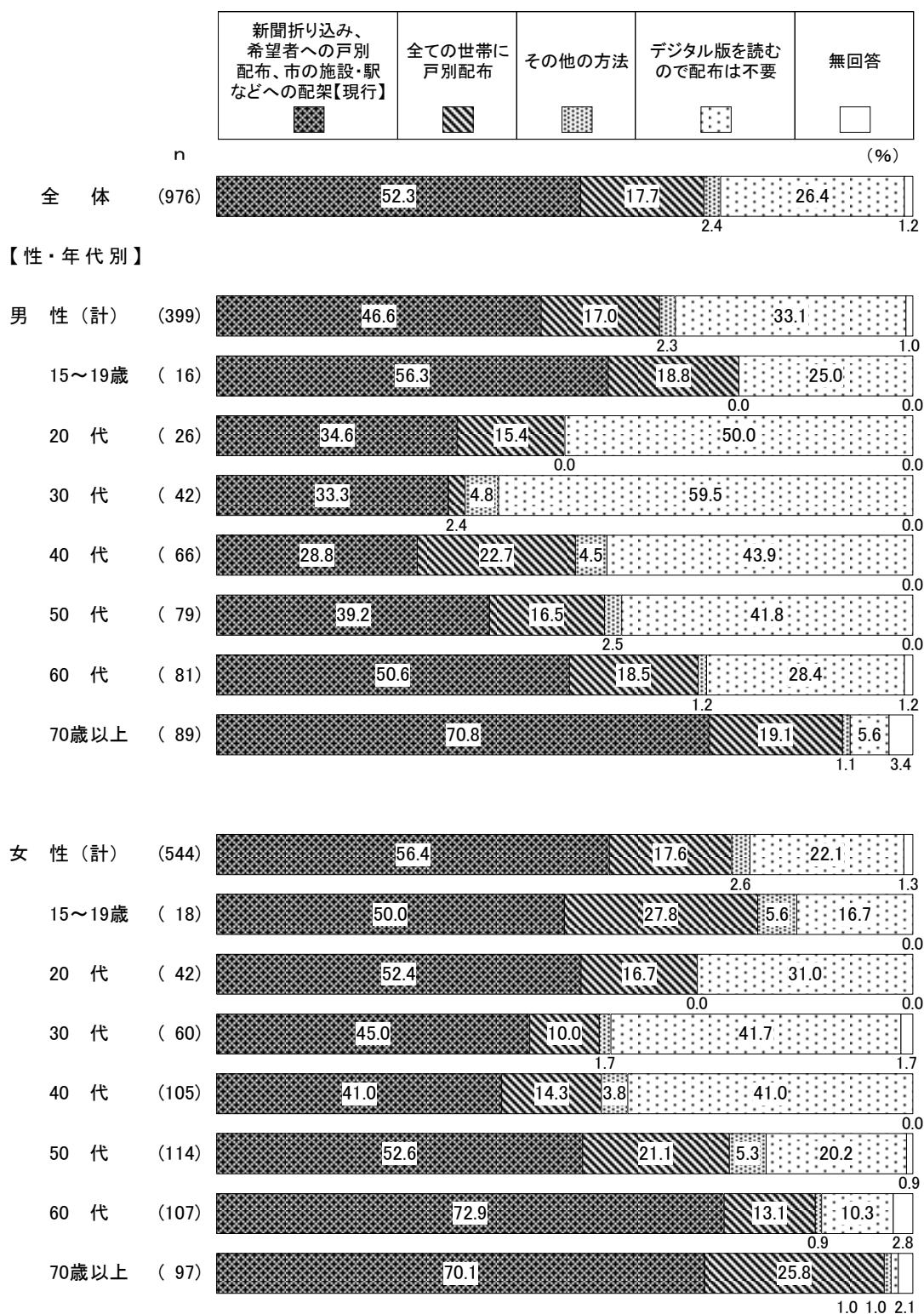
(図表2-3-1)

図表2-3-1 「広報まちだ」の希望する配布方法



性・年代別にみると、「新聞折り込み、希望者への戸別配布、市の施設・駅などへの配架【現行】」は女性60代で7割を超え、男女ともに70歳以上で約7割と多くなっている。「デジタル版を読むので配布は不要」は男性30代で6割となっている。（図表2-3-2）

図表2-3-2 「広報まちだ」の希望する配布方法－性・年代別



(4)「広報まちだ」で充実してほしい記事

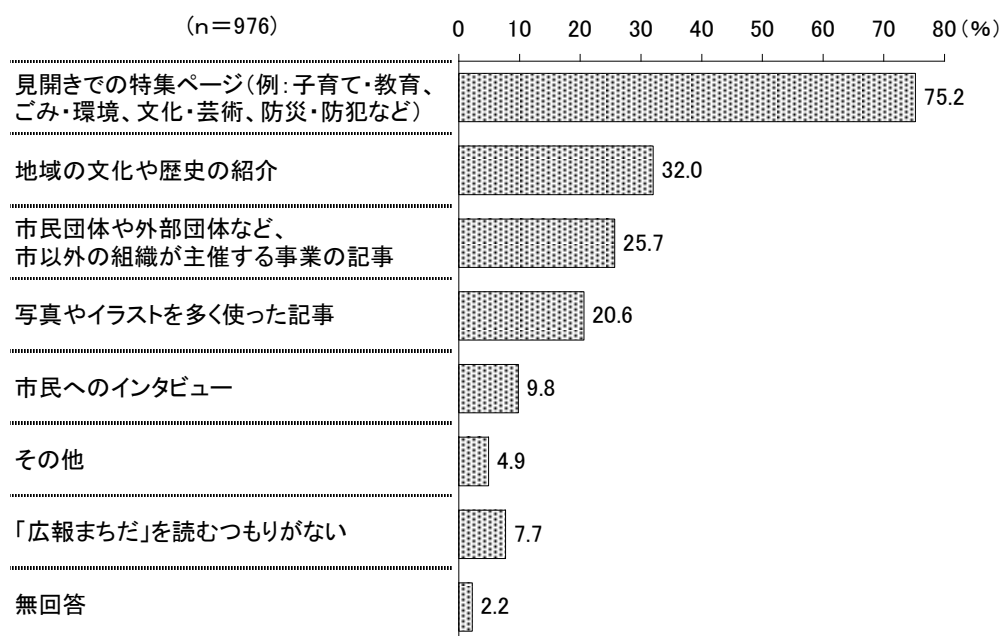
問8 あなたは、「広報まちだ」でどんな記事が充実してほしいですか。(〇はいくつでも)

「広報まちだ」で充実してほしい記事を聞いたところ、「見開きでの特集ページ(例:子育て・教育、ごみ・環境、文化・芸術、防災・防犯など)」が75.2%で最も多く、次いで「地域の文化や歴史の紹介」(32.0%)、「市民団体や外部団体など、市以外の組織が主催する事業の記事」(25.7%)、「写真やイラストを多く使った記事」(20.6%)などの順となっている。

また、「その他」への回答として、「イベント情報」、「FC町田ゼルビア」などがあげられている。

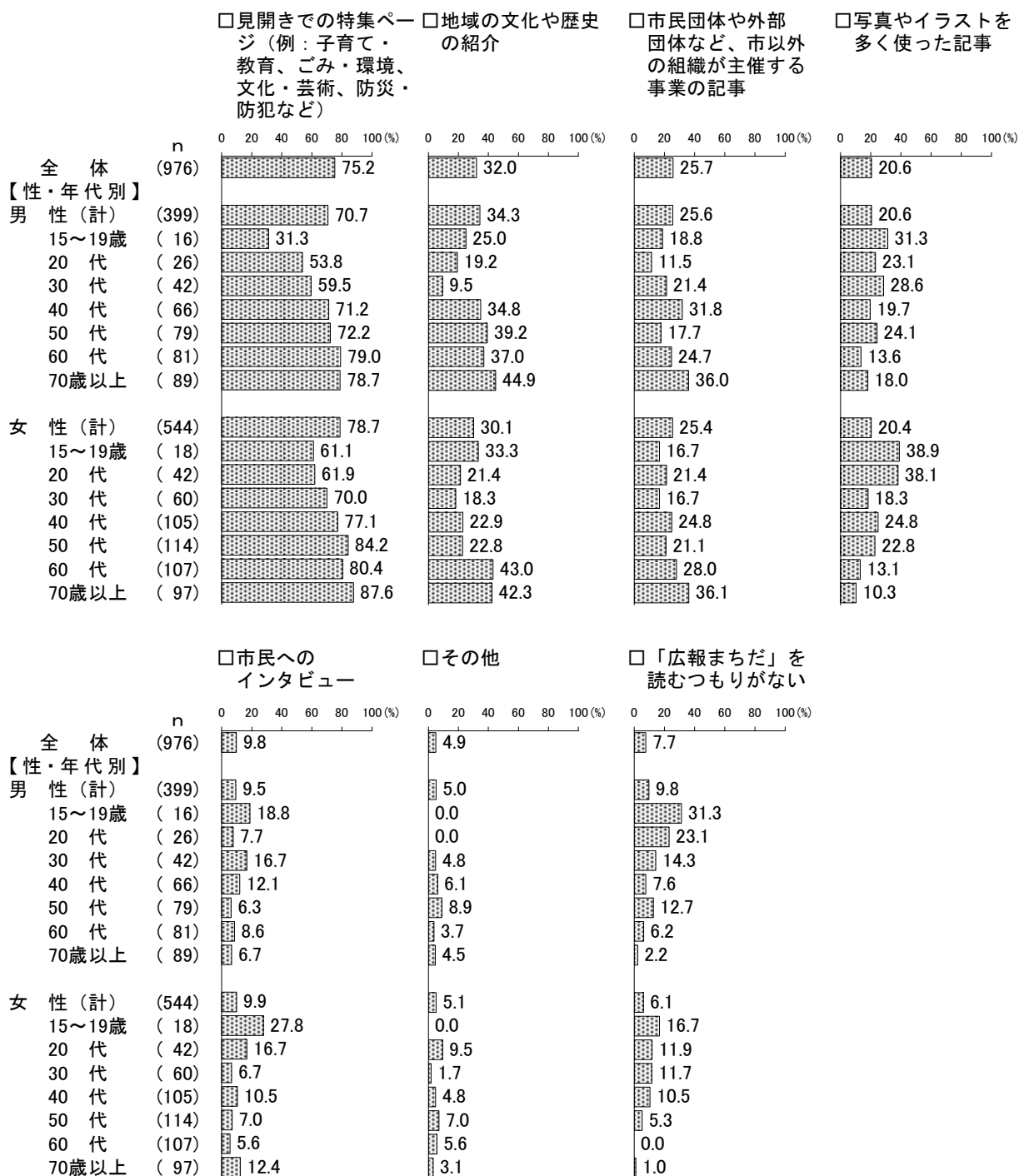
(図表2-4-1)

図表2-4-1 「広報まちだ」で充実してほしい記事(複数回答)



性・年代別にみると、「見開きでの特集ページ（例：子育て・教育、ごみ・環境、文化・芸術、防災・防犯など）」は女性70歳以上で9割近くと多くなっている。「地域の文化や歴史の紹介」は男性70歳以上で4割台半ばとなっている。「写真やイラストを多く使った記事」は女性15～19歳と女性20代で4割近くとなっている。（図表2－4－2）

図表2－4－2 「広報まちだ」で充実してほしい記事－性・年代別（複数回答）

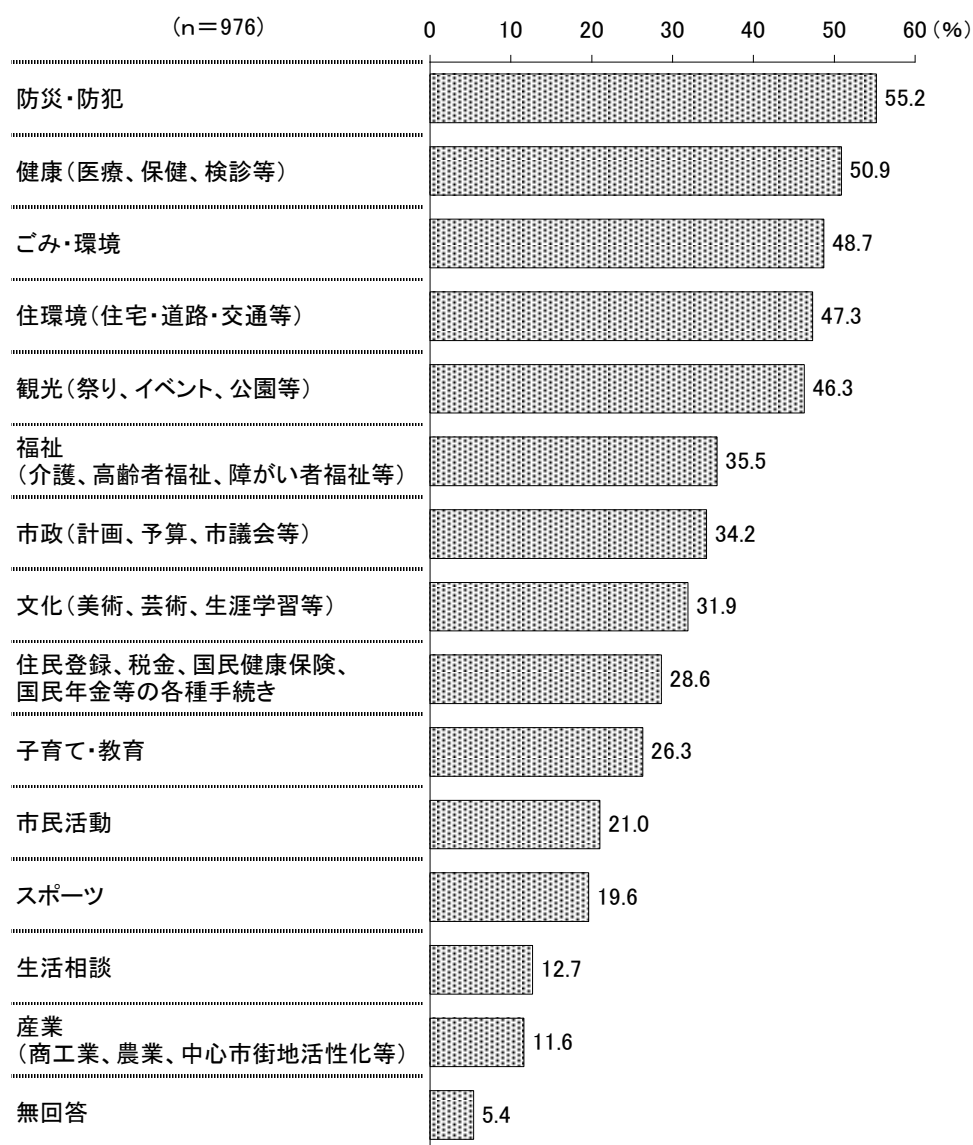


(5)「広報まちだ」で知りたい情報

問9 あなたは、「広報まちだ」でどのような情報を知りたいですか。(〇はいくつでも)

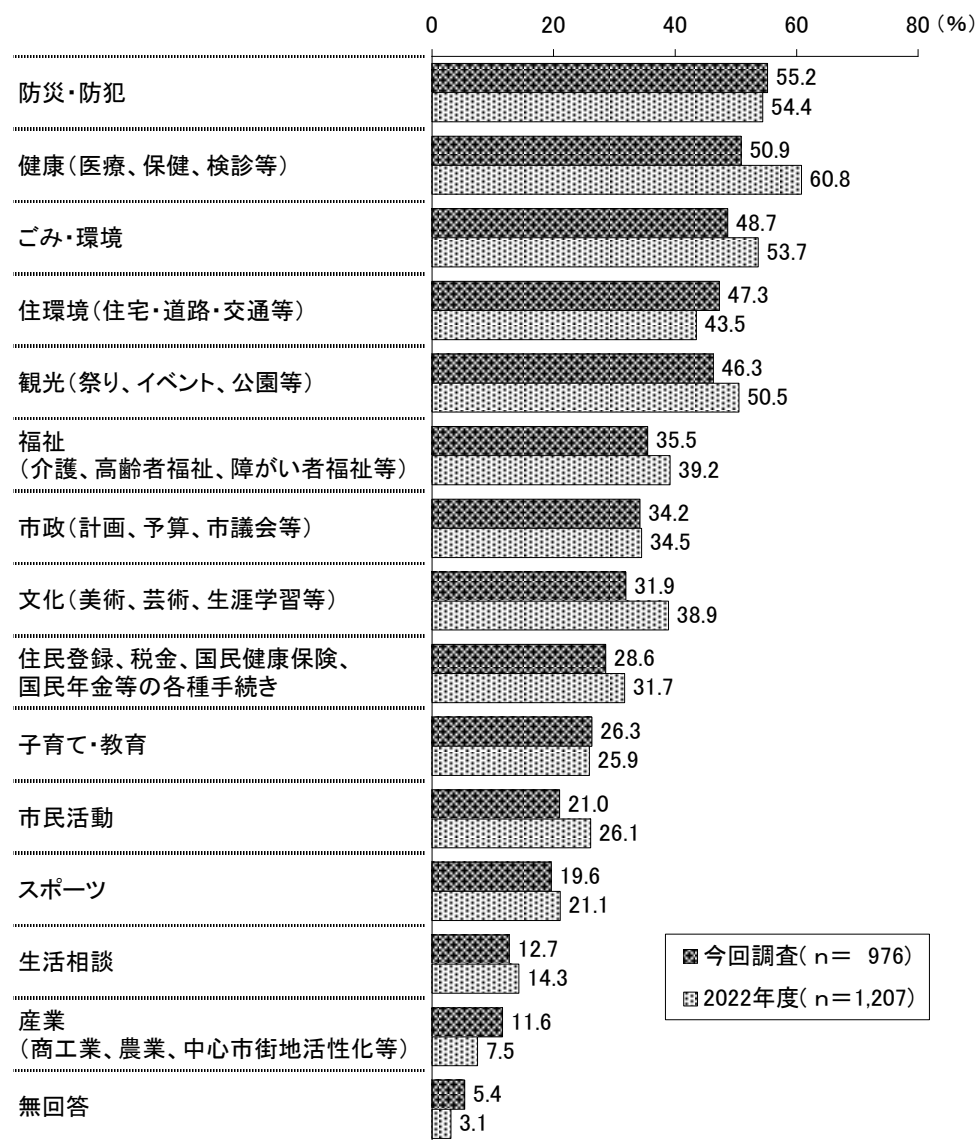
「広報まちだ」でどのような情報を知りたいか聞いたところ、「防災・防犯」が55.2%で最も多く、次いで「健康(医療、保健、検診等)」(50.9%)、「ごみ・環境」(48.7%)、「住環境(住宅・道路・交通等)」(47.3%)などの順となっている。(図表2-5-1)

図表2-5-1 「広報まちだ」で知りたい情報(複数回答)



過去の調査と比較すると、「住環境（住宅・道路・交通等）」は2022年度調査より3.8ポイント増加している。一方、「健康（医療、保健、検診等）」は2022年度調査より9.9ポイント、「文化（美術、芸術、生涯学習等）」は2022年度調査より7.0ポイント、「市民活動」は2022年度調査より5.1ポイント、それぞれ減少している。（図表2-5-2）

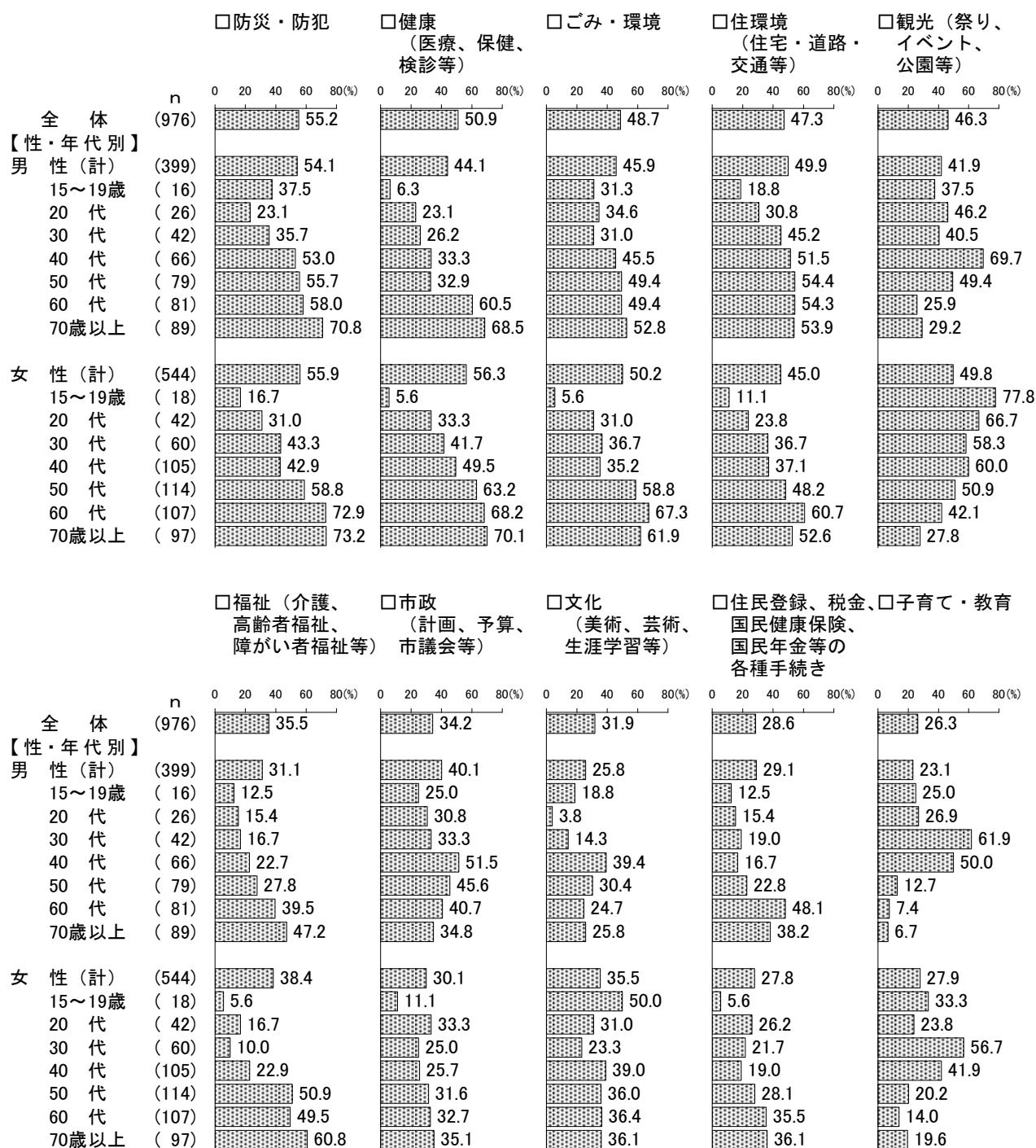
図表2-5-2 「広報まちだ」で知りたい情報－過去との比較（複数回答）



(※)「産業（商工業、農業、中心市街地活性化等）」は、2022年度調査では「産業」としていた。

性・年代別にみると、「防災・防犯」は女性60代と女性70歳以上で7割を超えて多くなっている。「健康（医療、保健、検診等）」は男女ともにおおむね年代が高くなるほど多くなっており、女性70歳以上で7割となっている。「ごみ・環境」は女性60代で7割近くと多くなっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は女性15～19歳で8割近くと多くなっている。（図表2－5－3）

図表2－5－3 「広報まちだ」で知りたい情報－性・年代別（複数回答・上位10項目）



(6)「広報まちだ」への意見

問10 「広報まちだ」への意見を自由にお書きください。

「広報まちだ」への意見を自由記述形式で聞いたところ、218人から251件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 掲載してほしい情報（50件）

- 市民の声や市民の困り事（公共性のあるもの）、市民から市への提案などを紙面に載せる。
- 市長や市議会の動静を詳しく書いて欲しい！各議員の活動を定期的に文章で掲載して欲しい！
- イベントやスポーツのことなどの情報を知りたいです。
- お金を払うばかりの情報ではなく、支援や給付金、少しでも安くなる方法などを載せてほしい。実際もらえるお金があるはずなのに、そうした情報は教えてくれないので、わかるようにしてほしい。少しでも負担を軽減できるような事。日本国民の事を思うような事を。
- 休日診療をわかりやすく書いてほしい。

② デジタル版、デジタル化に関して（35件）

- デジタル版の存在を知ったので、これから活用します。
- デジタル版に読み上げ機能があると助かります。
- デジタル版だけでは、全体に目を通すことはないと思いますが、紙だとパラパラと全体を見ると思います。お年寄りも、デジタル版より紙の方が読みやすいと思います。
- 読む人が限られているなら、発行媒体の主軸をデジタルに。ただしこれだと繋がる人が限定的になってしまうので、半期に一度は「まとめ」や「特別版」を紙媒体として発行し、市政が市民と繋がれる様にしていくと良いと思いました。

③ 配布方法・入手経路（32件）

- 「広報まちだ」の配布方法は、個人的には新聞折り込みでよいと考えていますが、新聞を購読していない家庭も増えているようなので、多くの人が読めるような方法を増やしていく必要はあると思います。
- 川崎市麻生区のように全世帯に配ってもらいたい。駅に置いておくだけだとあまり見ない。麻生区にいたころは、毎月ポストに入っていた。
- 希望者には戸別配布していることを知らなかった。また存在を知らない人もいると思うので、それを知ってもらうことが必要だと思う。

④ 利用状況、関心の有無（32件）

- これまで新聞の折り込みに入っていたことは気付いていたが、ほとんど読んでいなかったもので、今後は注意して読みたいと思っています。
- 今まで読んでことがなかったので、読んでみようと思いました。
- 最近、新聞を取るのをやめたのであまり読まなくなった。戸別配布があるとは知らなかったもので今後活用したい。
- いつも楽しみにしています。読むと町田に住んでるなぁと郷土愛を感じるような気がします。

⑤ 掲載内容・記事の質（23件）

- 内容を面白くすれば、読まれるようになる。広報紙であること甘んじるな。
- 「広報まちだ」には、知りたい事の具体的内容が書かれていない。知りたい事が書いてあっても項目だけで詳細はQRコードで読み込んで調べなければいけないのでは、広報紙が無駄である。
- スピード感はWEBにかなわないので、特集主義にして、そこからひもづく情報を伝えることにする。知らない制度などあると思うのでそれを特集化することで周知をはかる役割に。

⑥ 経費・税金に関する意見（21件）

- 多額の費用がかかっていることを知りませんでした。20～30代の人あまり読んでいない印象があります。紙媒体とのバランスが難しいですね。
- 今の若い人は、SNS等で情報を得る人が多いので、例えば60歳以上の希望される方のみに配布するなどして発行数を減らし、費用を違う所へ使った方が良いと思う。
- 予算はあまりかけない方がよい。

⑦ 広報紙のサイズ・発行頻度（15件）

- 関心のある項目を拾い読みするような読み方なので、月1回の発行でもよいと思う。
- 現在の状態でよいと思う。
- 月1回の発行で十分だと思う。ただ月に1回の発行にすると掲載記事が多くなるので、冊子にした方が読みやすくなると思う。冊子にすると新聞に紛れてしまう事がなく、保存しやすいと思います。

⑧ 高齢者・障がい者への配慮（13件）

- 現在の65歳以上の高齢者には、スマホやネットが使えない方も多いので、高齢者世帯のために、今は広報まちだを交付するのが良いと思います。
- 町田は高齢者が多いから小さすぎない字で。若者が読む確率は低いと思う。

⑨ 紙面の構成（デザイン等）について（12件）

- 可能であれば、記事内容の説明の時、もう少しイラスト等の視覚で理解できる記事が増えると助かります。
- 紙媒体の場合、全てカラーでなくても良いと思います。
- 分かりやすい全体のレイアウト、文字を大きくしていただけたら有り難いです。

⑩ 役割と今後のあり方（11件）

- 期限のあるものは、わかりやすく。地域情報の重要な役割があると思うので、続けていってほしい。
- 広報まちだは、広く市民に市の情報を伝える大切なメディアだと思います。その点を最優先に今後も発行を続けていただきたいと思います。

⑪ その他の意見（7件）

- 紙媒体でも受け取れる「広報まちだ」はとても有難いです。アンケートによる内容を精査をしてくださっていることに感謝します。もし可能であるなら、若者へのアピールとして「広報活動」アンケートの封筒のデザインをご検討されたら如可でしょうか。

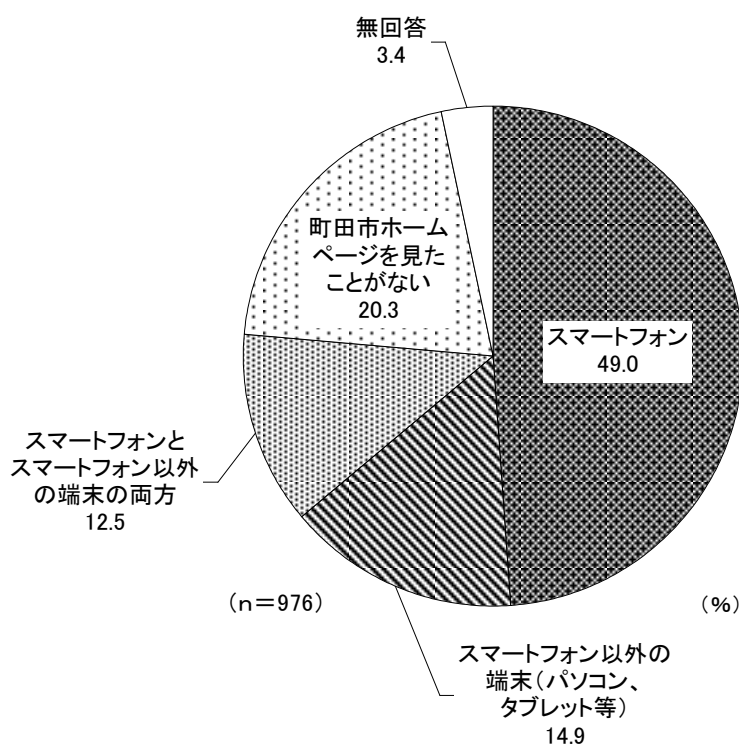
3. 町田市ホームページについて

(1) 町田市ホームページを閲覧する端末

問11 あなたは普段、町田市ホームページをどの端末で閲覧していますか。(〇は1つ)

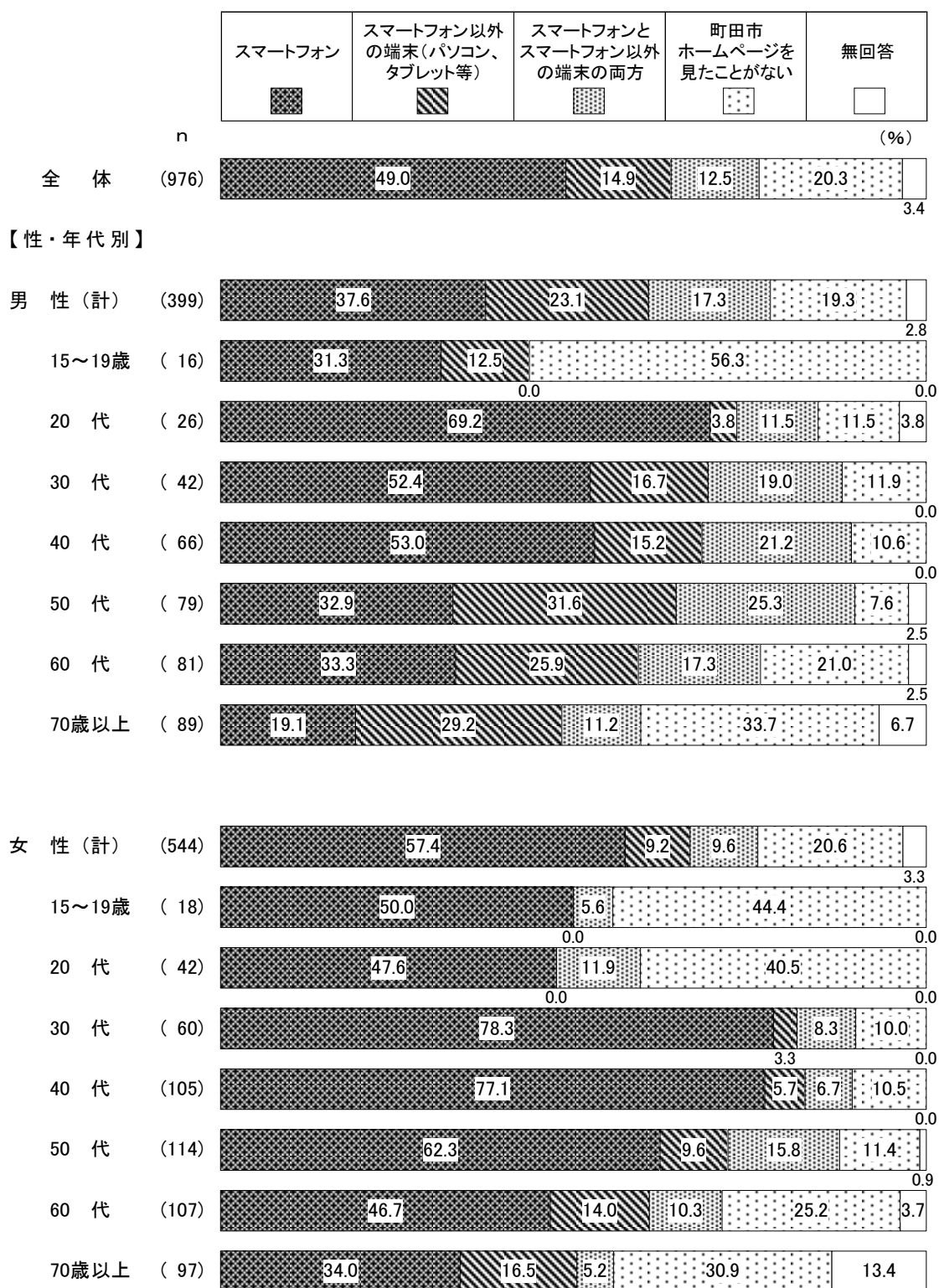
町田市ホームページをどの端末で閲覧しているか聞いたところ、「スマートフォン」が49.0%で最も多く、次いで「スマートフォン以外の端末（パソコン、タブレット等）」(14.9%)、「スマートフォンとスマートフォン以外の端末の両方」(12.5%)の順となっている。一方、「町田市ホームページを見たことがない」は20.3%となっている。(図表3-1-1)

図表3-1-1 町田市ホームページを閲覧する端末



性・年代別にみると、「スマートフォン」は女性30代と女性40代で8割近くと多くなっている。「スマートフォン以外の端末（パソコン、タブレット等）」は男性50代で3割を超えている。「町田市ホームページを見たことがない」は男性15～19歳で5割を超えている。（図表3－1－2）

図表3－1－2 町田市ホームページを閲覧する端末－性・年代別



(1-1) 町田市ホームページを閲覧する際に重視している項目

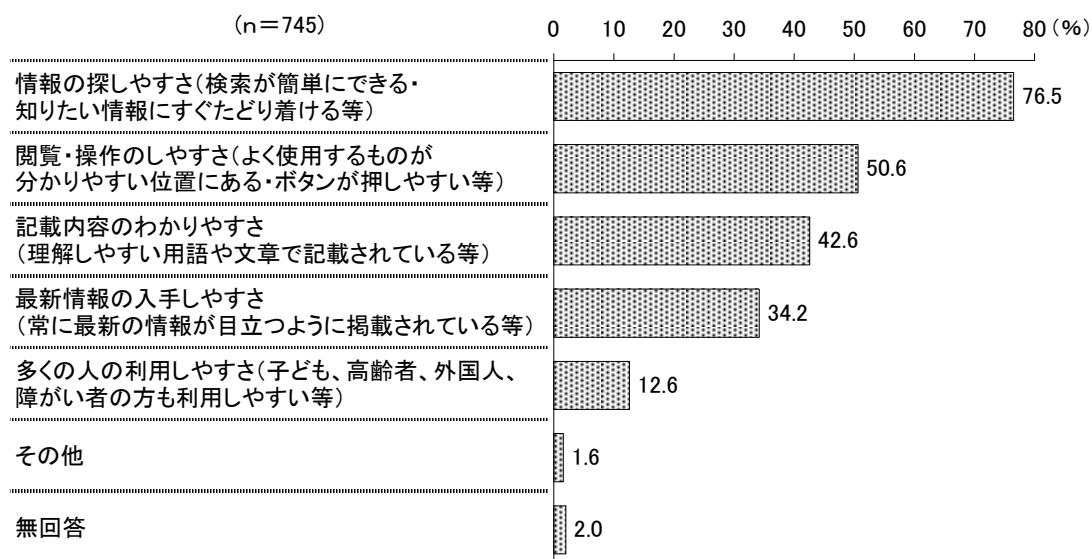
(問11で「スマートフォン」「スマートフォン以外の端末（パソコン、タブレット等）」「スマートフォンとスマートフォン以外の端末の両方」のいずれかをお答えの方に)

問11-1 町田市ホームページを閲覧する際に、重視している項目を選択してください。

(○はいくつでも)

町田市ホームページを閲覧する端末で「スマートフォン」「スマートフォン以外の端末（パソコン、タブレット等）」「スマートフォンとスマートフォン以外の端末の両方」と答えた人（745人）に、町田市ホームページを閲覧する際に重視している項目を聞いたところ、「情報の探しやすいさ（検索が簡単にできる・知りたい情報にすぐたどり着ける等）」が76.5%で最も多く、次いで「閲覧・操作のしやすさ（よく使用するものが分かりやすい位置にある・ボタンが押しやすい等）」(50.6%)、「記載内容のわかりやすさ（理解しやすい用語や文章で記載されている等）」(42.6%)、「最新情報の入手しやすさ（常に最新の情報が目立つように掲載されている等）」(34.2%)などの順となっている。（図表3-1-3）

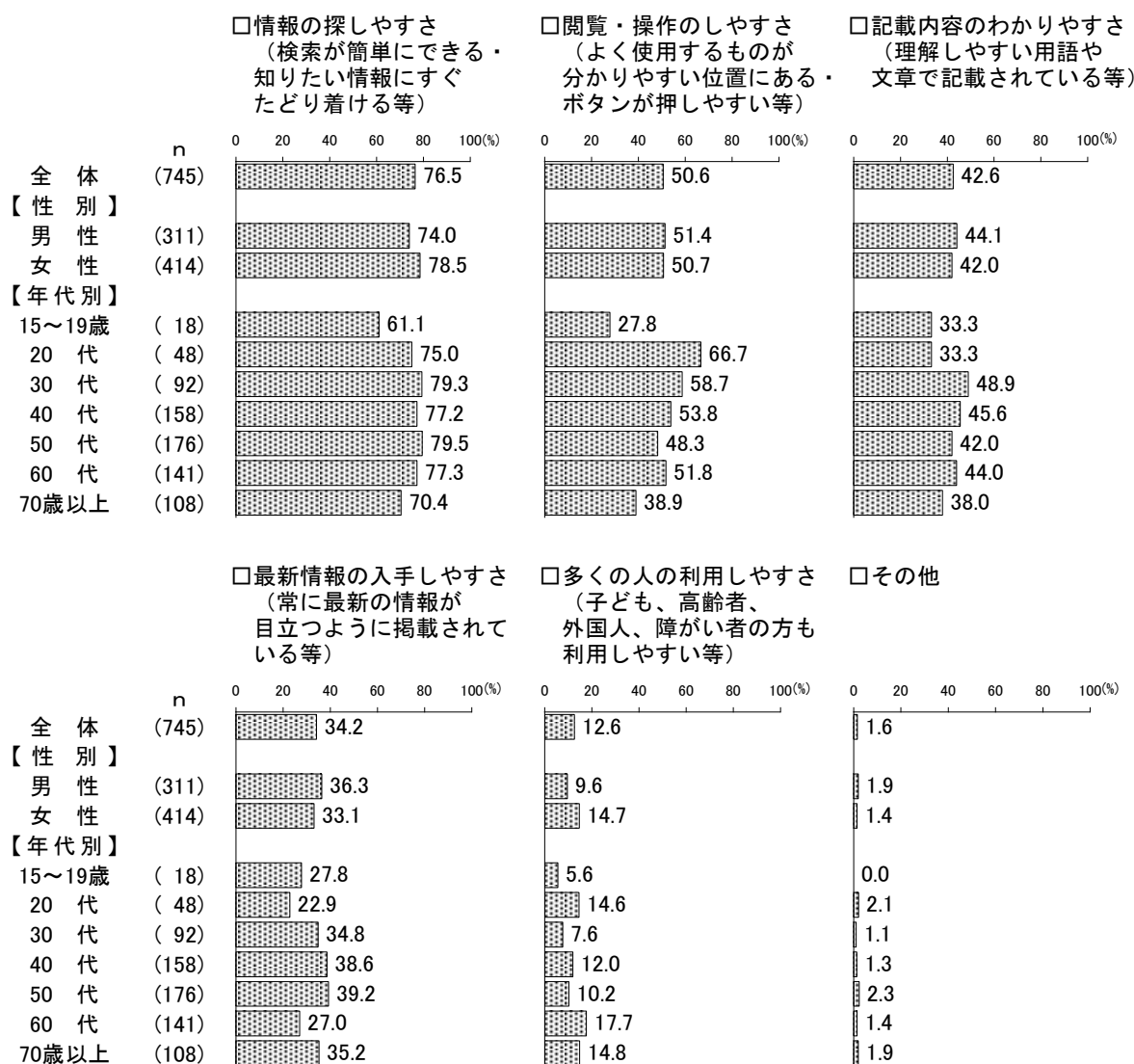
図表3-1-3 町田市ホームページを閲覧する際に重視している項目（複数回答）



年代別にみると、「情報の探しやすさ（検索が簡単にできる・知りたい情報にすぐたどり着ける等）」は30代と50代で約8割と多くなっている。「閲覧・操作のしやすさ（よく使用するものが分かりやすい位置にある・ボタンが押しやすい等）」は20代で7割近くと多くなっている。「記載内容のわかりやすさ（理解しやすい用語や文章で記載されている等）」は30代で5割近くとなっている。

（図表 3－1－4）

図表 3－1－4 町田市ホームページを閲覧する際に重視している項目－性別、年代別（複数回答）



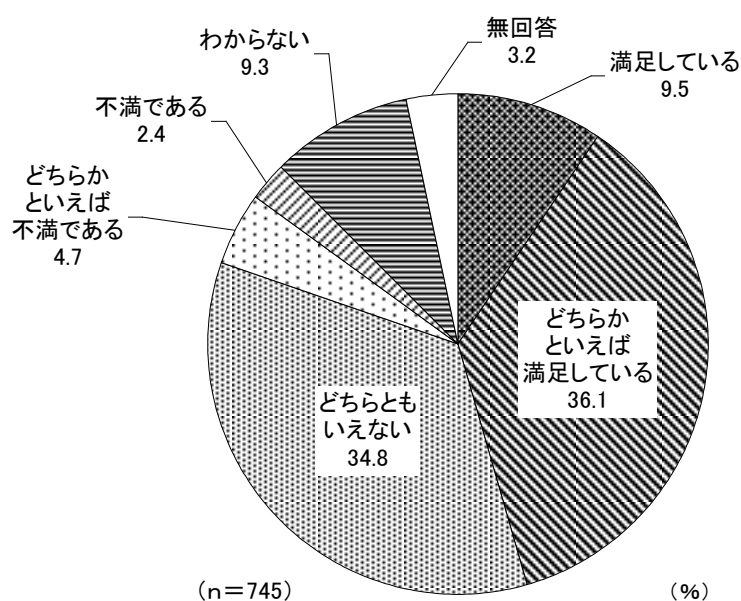
(1-2) 町田市ホームページの満足度

(問11で「スマートフォン」「スマートフォン以外の端末(パソコン、タブレット等)」「スマートフォンとスマートフォン以外の端末の両方」のいずれかをお答えの方に)

問11-2 あなたは、町田市ホームページに満足していますか。(○は1つ)

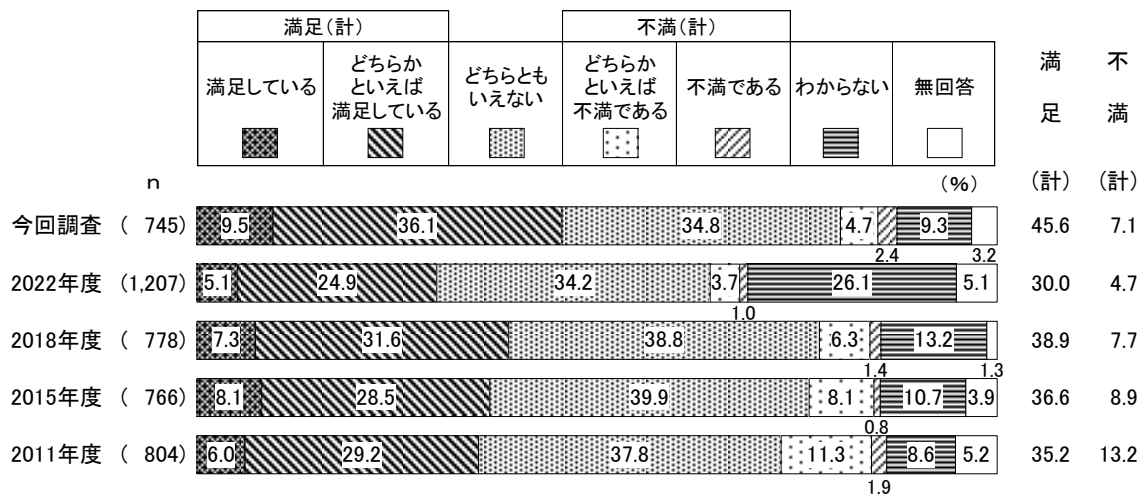
町田市ホームページを閲覧する端末で「スマートフォン」「スマートフォン以外の端末(パソコン、タブレット等)」「スマートフォンとスマートフォン以外の端末の両方」と答えた人(745人)に、町田市ホームページに満足しているか聞いたところ、「満足している」(9.5%)と「どちらかといえば満足している」(36.1%)の2つを合わせた『満足(計)』は45.6%となっている。「どちらともいえない」は34.8%で、「どちらかといえば不満である」(4.7%)と「不満である」(2.4%)の2つを合わせた『不満(計)』は7.1%となっている。(図表3-1-5)

図表3-1-5 町田市ホームページの満足度



過去の調査との比較は、回答対象が異なるため、参考に図示する。(図表 3-1-6)

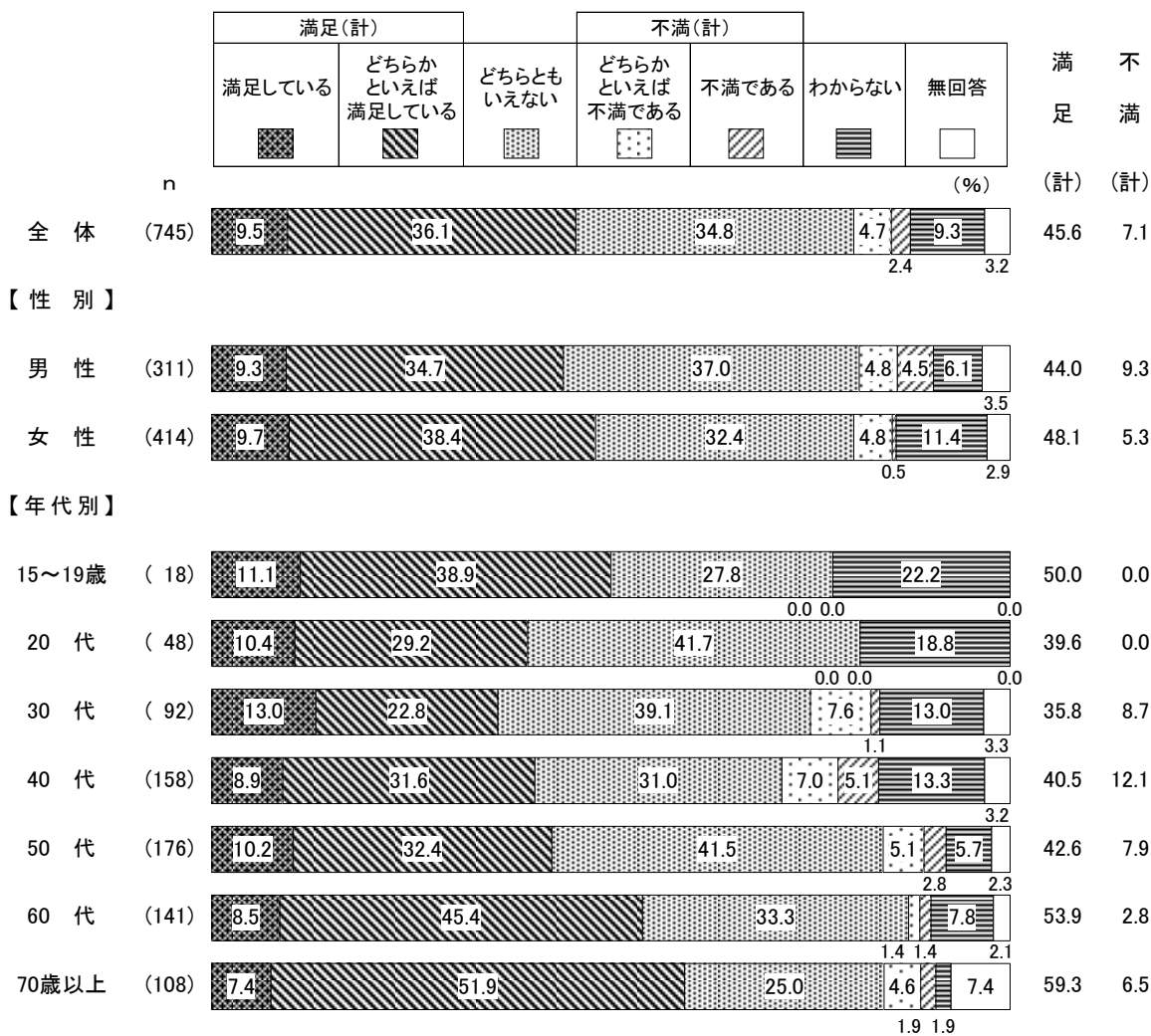
図表 3-1-6 町田市ホームページの満足度－過去との比較



(※)2022年度調査では全員の方を回答の対象としており、2018年度調査までは町田市ホームページを「見たことがある」と回答した方のみを回答の対象としていた。

年代別にみると、『満足 (計)』は70歳以上で約6割となっている。(図表 3-1-7)

図表 3-1-7 町田市ホームページの満足度－性別、年代別



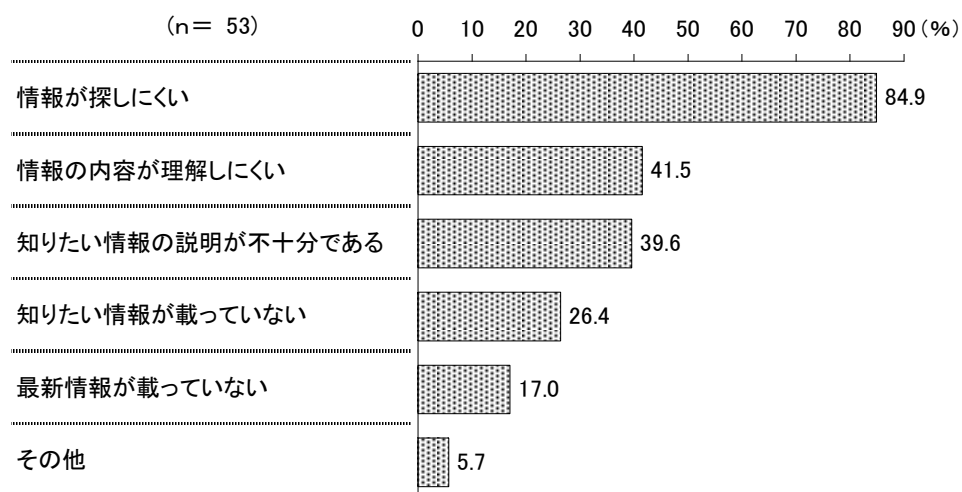
(1-2-1) 不満を感じている理由

(問11-2で「どちらかといえば不満である」「不満である」のいずれかをお答えの方に)
問11-2-1 町田市ホームページに不満を感じるのはどのような理由からですか。次の中からあてはまるものをお答えください。(〇はいくつでも)

町田市ホームページに「どちらかといえば不満である」「不満である」と答えた人(53人)に、その理由を聞いたところ、「情報が探しにくい」が84.9%で最も多く、次いで「情報の内容が理解しにくい」(41.5%)、「知りたい情報の説明が不十分である」(39.6%)などの順となっている。

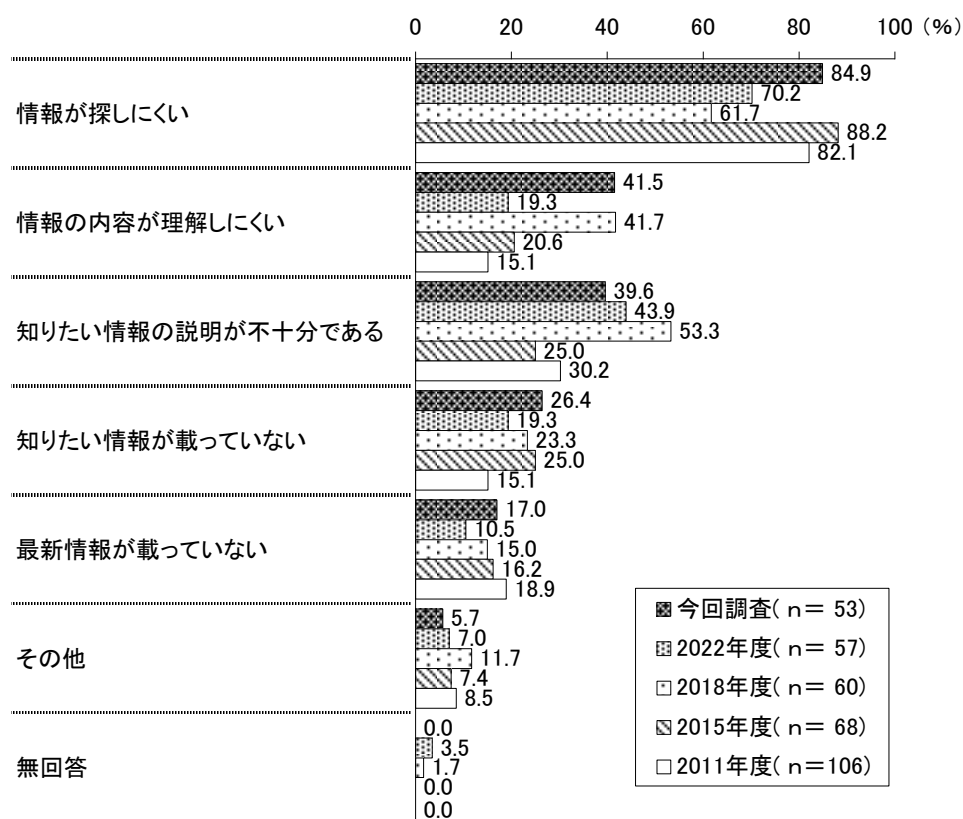
(図表3-1-8)

図表3-1-8 不満を感じている理由(複数回答)



過去の調査との比較は、回答対象が異なるため、参考に図示する。(図表 3－1－9)

図表 3－1－9 不満を感じている理由－過去との比較（複数回答）



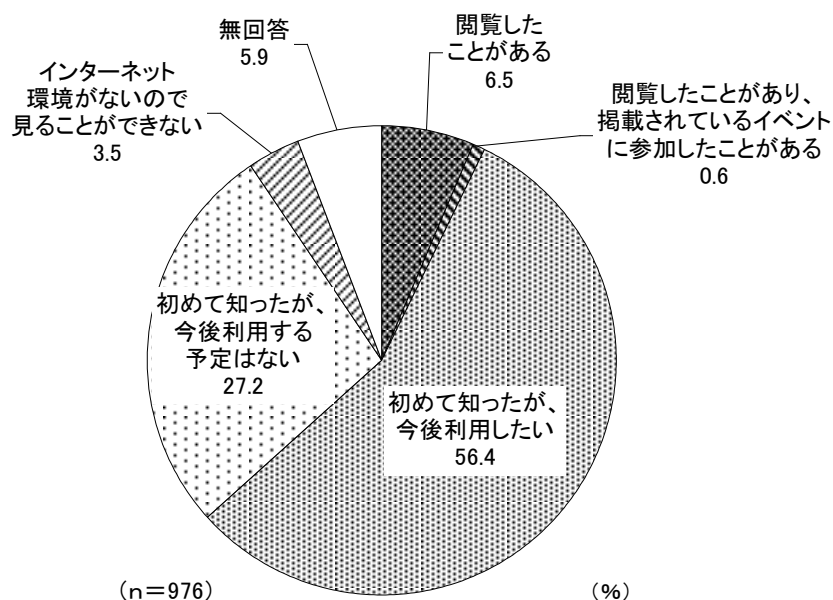
(※)2022年度調査までは、全員の方の中で町田市ホームページに「どちらかといえば不満である」、「不満である」と回答した方のみを回答の対象としていた。

(2)「まちだイベントなび」の閲覧状況

問12 町田市ホームページでは、市内で開催されるイベントをAI（人工知能）で自動収集し、掲載する「まちだイベントなび」（右記二次元コード）を公開しています。このページについて、当てはまるものを選んでください。（○は1つ）

「まちだイベントなび」の閲覧状況を聞いたところ、「閲覧したことがある」が6.5%、「閲覧したことがあり、掲載されているイベントに参加したことがある」は0.6%となっている。一方、「初めて知ったが、今後利用したい」が56.4%、「初めて知ったが、今後利用する予定はない」は27.2%となっている。（図表3-2-1）

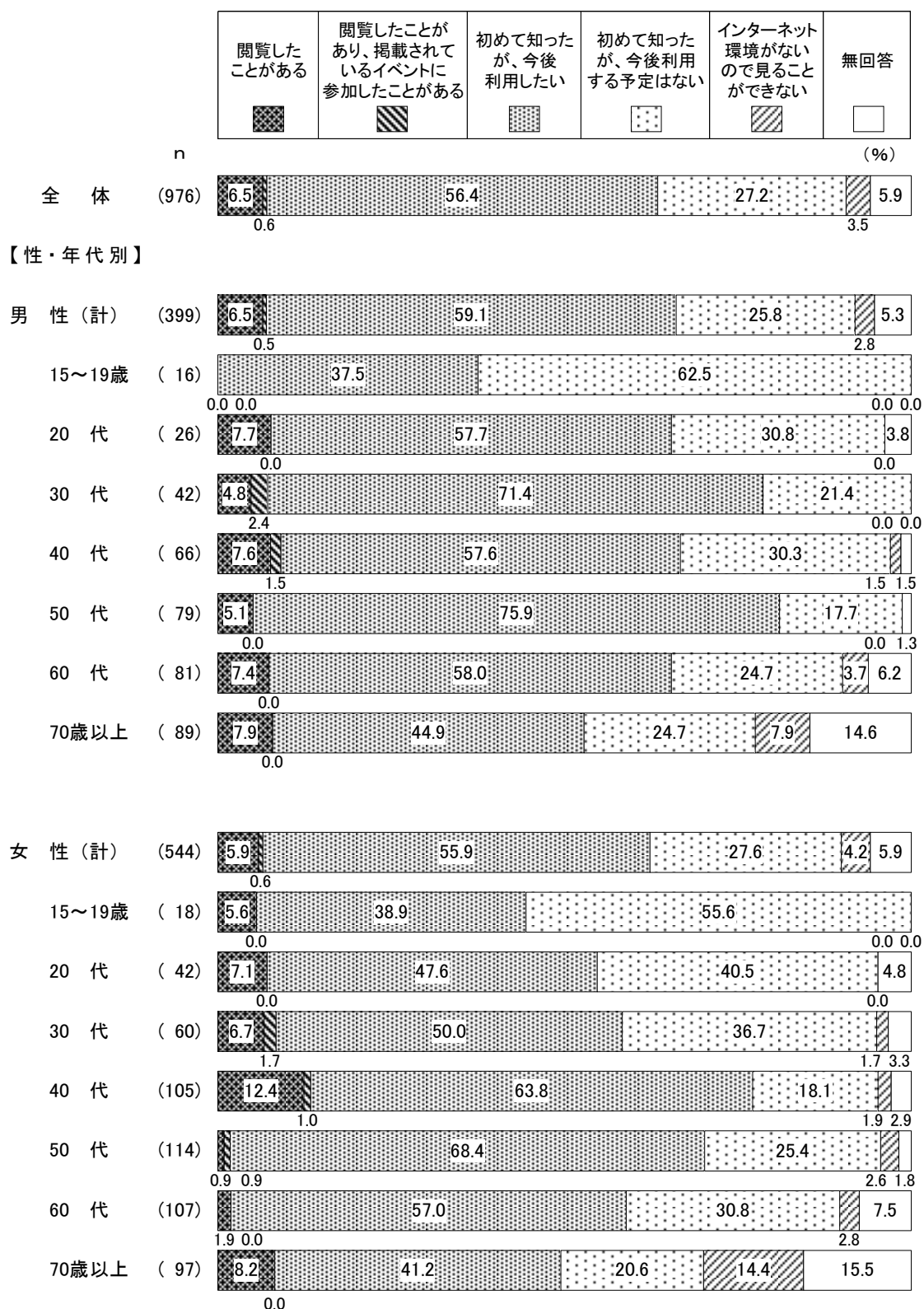
図表3-2-1 「まちだイベントなび」の閲覧状況



性・年代別にみると、「初めて知ったが、今後利用したい」は男性50代で7割台半ばと多くなっている。「初めて知ったが、今後利用する予定はない」は男性15～19歳で6割を超えている。

(図表 3-2-2)

図表 3-2-2 「まちだイベントナビ」の閲覧状況－性・年代別

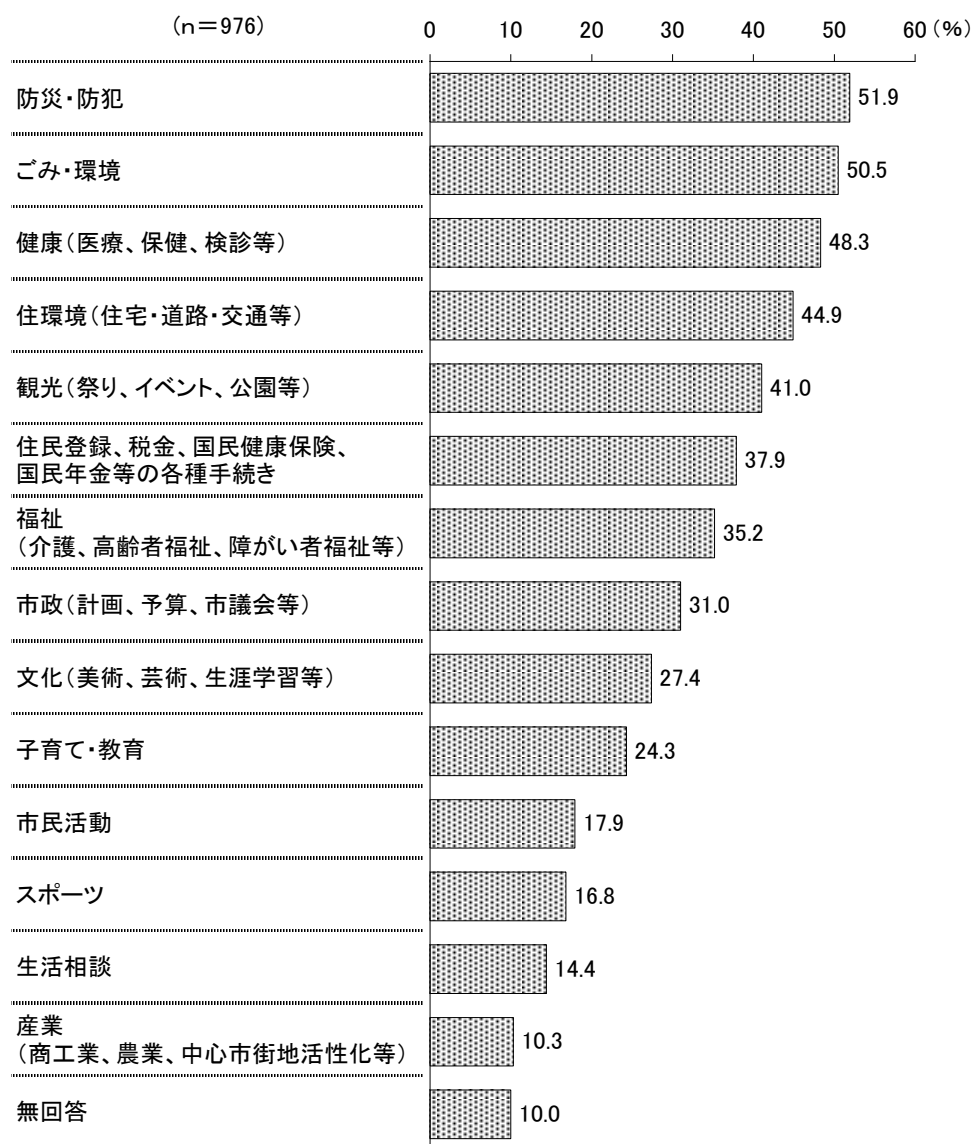


(3) 町田市ホームページで知りたい情報

問13 あなたは、町田市ホームページでどのような情報を知りたいですか。(〇はいくつでも)

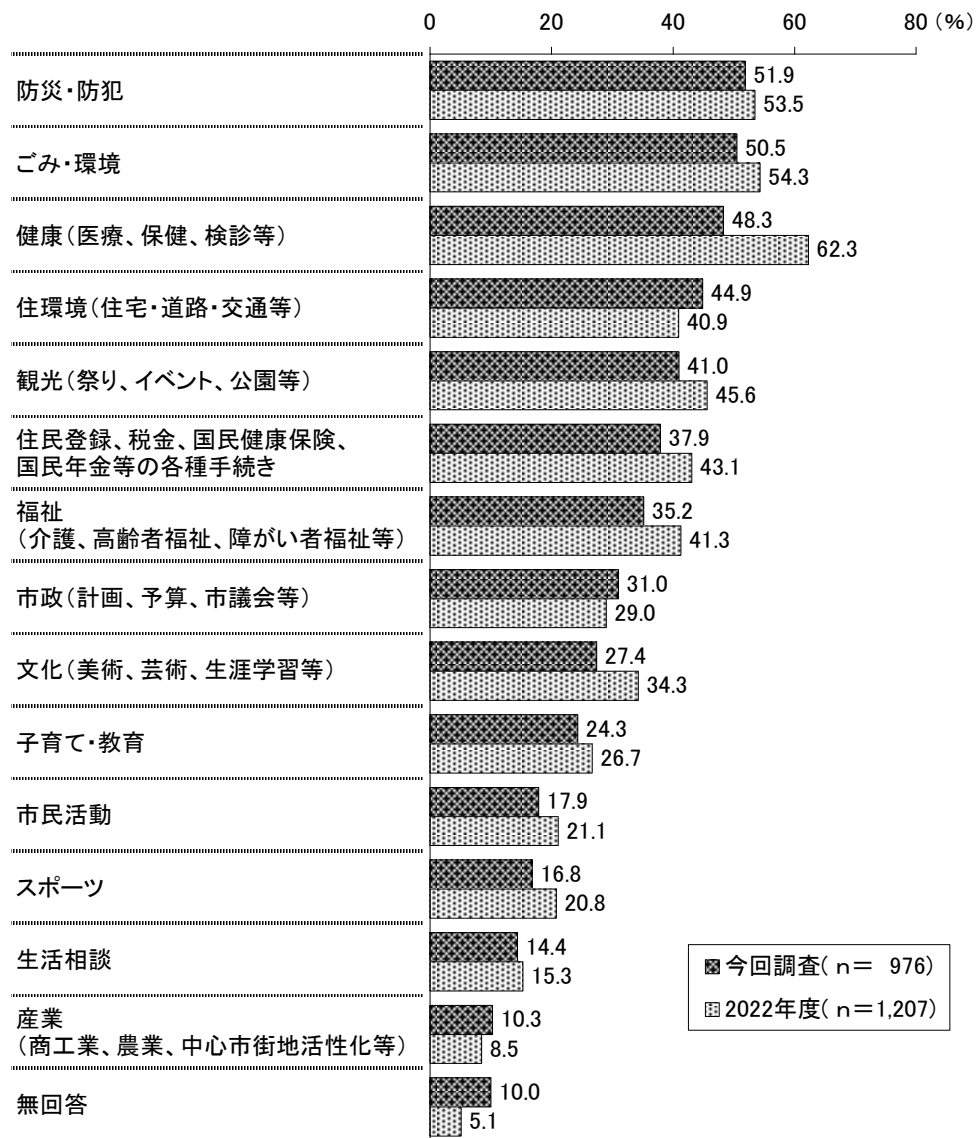
町田市ホームページでどのような情報を知りたいか聞いたところ、「防災・防犯」が51.9%で最も多く、次いで「ごみ・環境」(50.5%)、「健康(医療、保健、検診等)」(48.3%)、「住環境(住宅・道路・交通等)」(44.9%)などの順となっている。(図表3-3-1)

図表3-3-1 町田市ホームページで知りたい情報(複数回答)



過去の調査と比較すると、「住環境（住宅・道路・交通等）」は2022年度調査より4.0ポイント増加している。一方、「健康（医療、保健、検診等）」は2022年度調査より14.0ポイント、「文化（美術、芸術、生涯学習等）」は2022年度調査より6.9ポイント、「福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等）」は2022年度調査より6.1ポイント、それぞれ減少している。（図表3-3-2）

図表3-3-2 町田市ホームページで知りたい情報－過去との比較（複数回答）

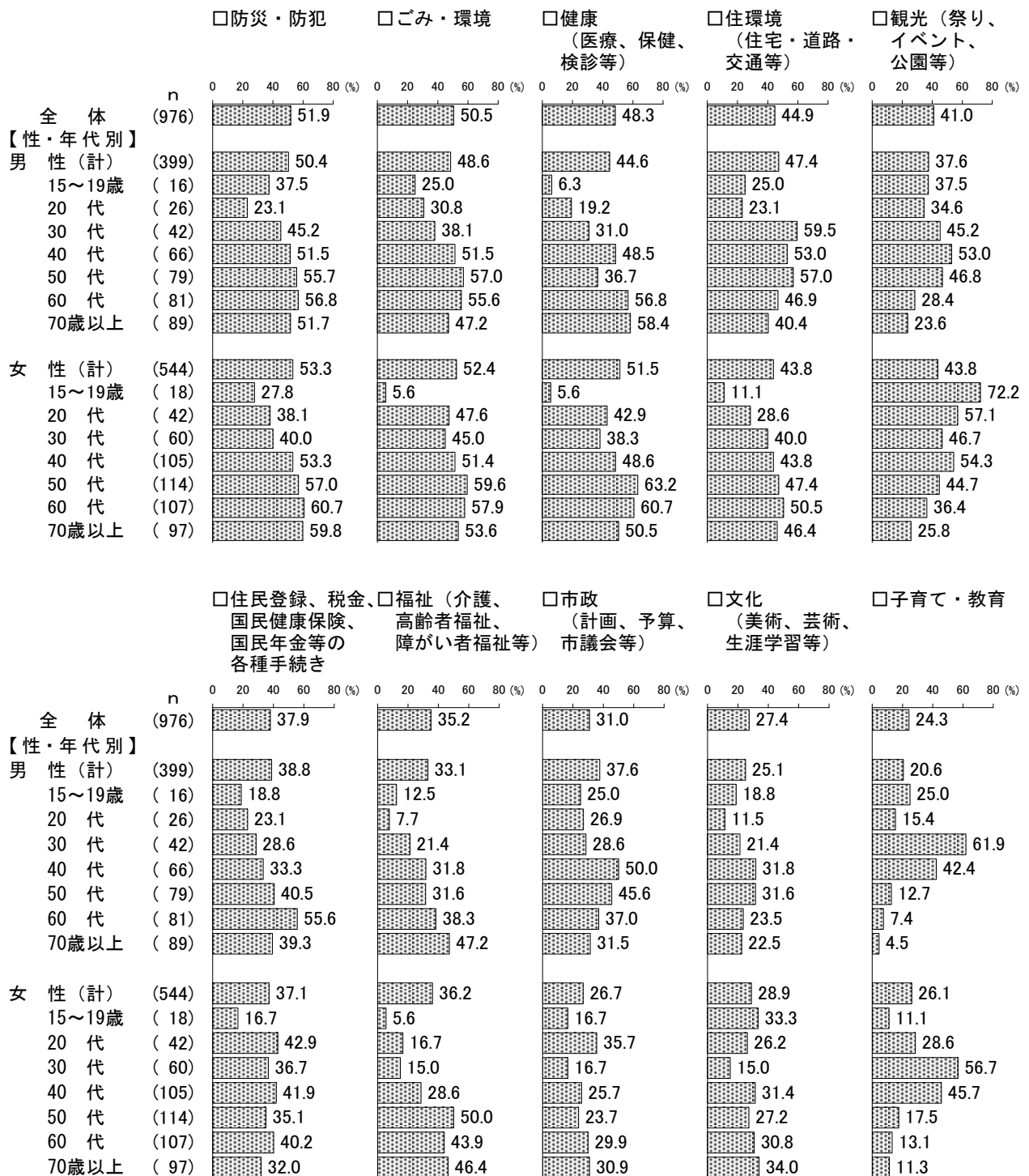


(※)「産業（商工業、農業、中心市街地活性化等）」は、2022年度調査では「産業」としていた。

性・年代別にみると、「防災・防犯」は女性60代と女性70歳以上で約6割となっている。「健康（医療、保健、検診等）」は女性50代で6割を超えている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は女性15～19歳で7割を超えて多くなっている。「子育て・教育」は男性30代で6割を超えている。

（図表3－3－3）

図表3－3－3 町田市ホームページで知りたい情報－性・年代別（複数回答・上位10項目）



(4) 町田市ホームページへの意見

問14 町田市ホームページへの意見を自由にお書きください。

町田市ホームページへの意見を自由記述形式で聞いたところ、127人から136件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 掲載内容について (25件)

- ごみの収集カレンダーもWEBで見られると嬉しい。わかりやすいので、リチウム電池の捨て方や、五十音順での掲載を少し充実させることはできますか。
- 「まちだイベントナビ」を使ってみたいと思った。
- 町田市と東京都で連携している事などを詳しく知りたい。
- イベントのお知らせやシバヒロの催物など、身近な情報をチェックしたいと思います。
- 町田で楽しめる場所の情報を知りたいです。

② 情報の探しやすさ、検索機能について (20件)

- ホームページにもAIを使い、必要な情報を簡単に探せるようにして欲しい。Googleの検索にAIが使われ、回答が示されているが、そのようにして欲しい。
- 検索がしやすい、早く知りたい情報にたどりつける。
- 自分の知りたい情報を、探索して調べることができる。問い合わせをしなくても、調べることができて便利だと思います。
- 検索しても、目的の内容を探すのが難しい事があります。検索してたどり着きやすいと使いやすいです。

③ 記事内容の見やすさ、わかりやすさについて (15件)

- 市外の情報で市民に必要な情報（マイナンバーや運転免許、パスポートなど）のリンクを分かりやすくしてほしい。
- 全年齢の方々が分かりやすいホームページをお願いします。
- デジタル版に音声読み上げ機能があると助かります。

④ ページのデザイン・レイアウトについて (15件)

- 「NEWS」より「MENU」が上にくるレイアウトになると助かります。
- イベント情報のページ以外もイラスト等で見やすくなると良いと思います。
- その街を知るきっかけとして、ホームページのスタイリッシュさで町の規模や活発かどうかわかる部分が多いです。
- 全体的に優れたUIだと思うが、「イベント一覧」などのボタンの色と背景とのコントラストが弱く、視覚的に分かりにくいように感じる。

⑤ 便利、役に立っている、問題ない (13件)

- 広報「まちだ」に比べて、すぐ利用できるのも便利です。
- 知りたい情報が見つけやすくて良いと思います。市民から問い合わせ電話があるような情報はどんどん追加して頂けると助かります。
- 見やすいので継続してほしいです。気軽にアクセスできると安心して生活が出来ます。

⑥ ホームページを見ていない、見たことがない（13件）

- 今まで1度も利用した事がないので、今後見てみたいと思います。
- ホームページを開く事がないのでわからない。
- ホームページの閲覧機会を増やしていきたいと思っています。

⑦ 必要な時だけ見る（7件）

- 以前は定期的に届く「広報まちだ」で情報を取り入れていたが、今は必要な時だけ、町田市ホームページを利用している。
- 各種手続やゴミ以外で見ることはほとんどないです。

⑧ インターネット等を使わない、使えない（6件）

- インターネット環境がなくて、見ることができない。
- インターネットが繋がらない。

⑨ WEB上での事務手続の充実（5件）

- Google検索で町田市の目的のWebページが検索できるので、大変使いやすいです。可能でしたら、全ての手続をデジタルで行えるように、段階的に基盤整備を進めていただけると嬉しいです。

⑩ 情報の更新頻度（4件）

- 他の市に比べて情報のアップデートが少なすぎる。

⑪ 高齢者やデジタル機器を使えない人への対応（2件）

- スマホやPCがない今の高齢者が、どのように情報を得て活用しているのか気になる。今後自分が高齢になった時に参考にしたい為。

⑫ 情報量について（2件）

- 情報量が多く、少し見にくい部分があると感じたことがあります。例えば、燃えないゴミの日を調べたかったとき、いろいろなリンクを踏むことになり、結局わからず、家に届いているゴミ出しカレンダーを探して調べたことがありました。

⑬ その他の意見（9件）

- 区役所にみんなが使えるパソコンを置いてほしい（1台でもいい）。そしたら誰もがホームページにアクセスできて、必要な情報が手にはいりやすいのでは？
- ペーパーレスの時代、情報はホームページから入手したい気持ちはあるが、今は「広報まちだ」を利用している。また、必要に応じて市役所等に出向き情報の詳細確認等を行っている。

4. 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEについて

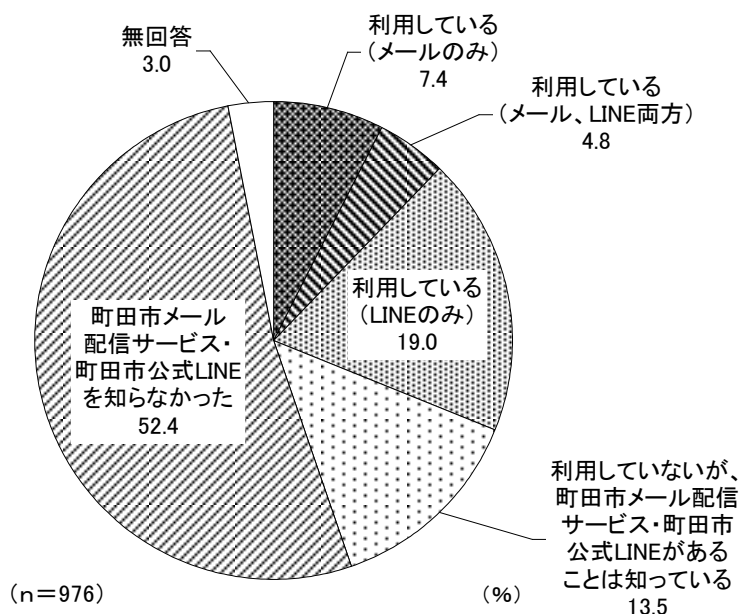
(1) 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEの認知度

問15 あなたは、町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを利用していますか。

(○は1つ)

町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを利用しているか聞いたところ、「利用している（メールのみ）」が7.4%、「利用している（LINEのみ）」は19.0%、「利用している（メール、LINE両方）」は4.8%となっている。一方、「利用していないが、町田市メール配信サービス・町田市公式LINEがあることは知っている」は13.5%、「町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを知らなかった」は52.4%となっている。（図表4-1-1）

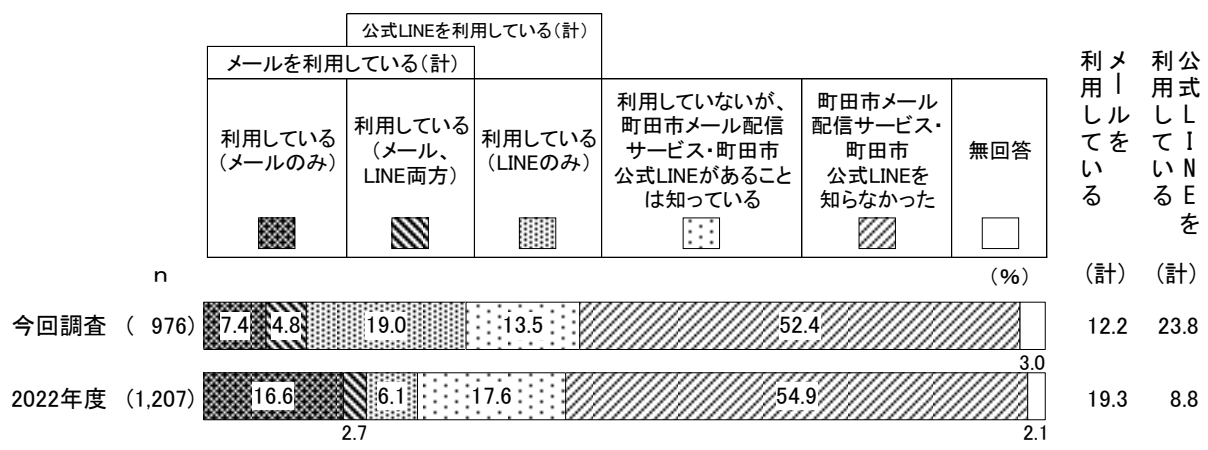
図表4-1-1 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEの認知度



過去の調査と比較すると、『町田市公式LINEを利用している（計）』（「利用している（LINEのみ）」及び「利用している（メール、LINE両方）」）は、2022年度調査より15.0ポイント増加している。一方、『町田市メール配信サービスを利用している（計）』（「利用している（メールのみ）」及び「利用している（メール、LINE両方）」）は、2022年度調査より7.1ポイント減少している

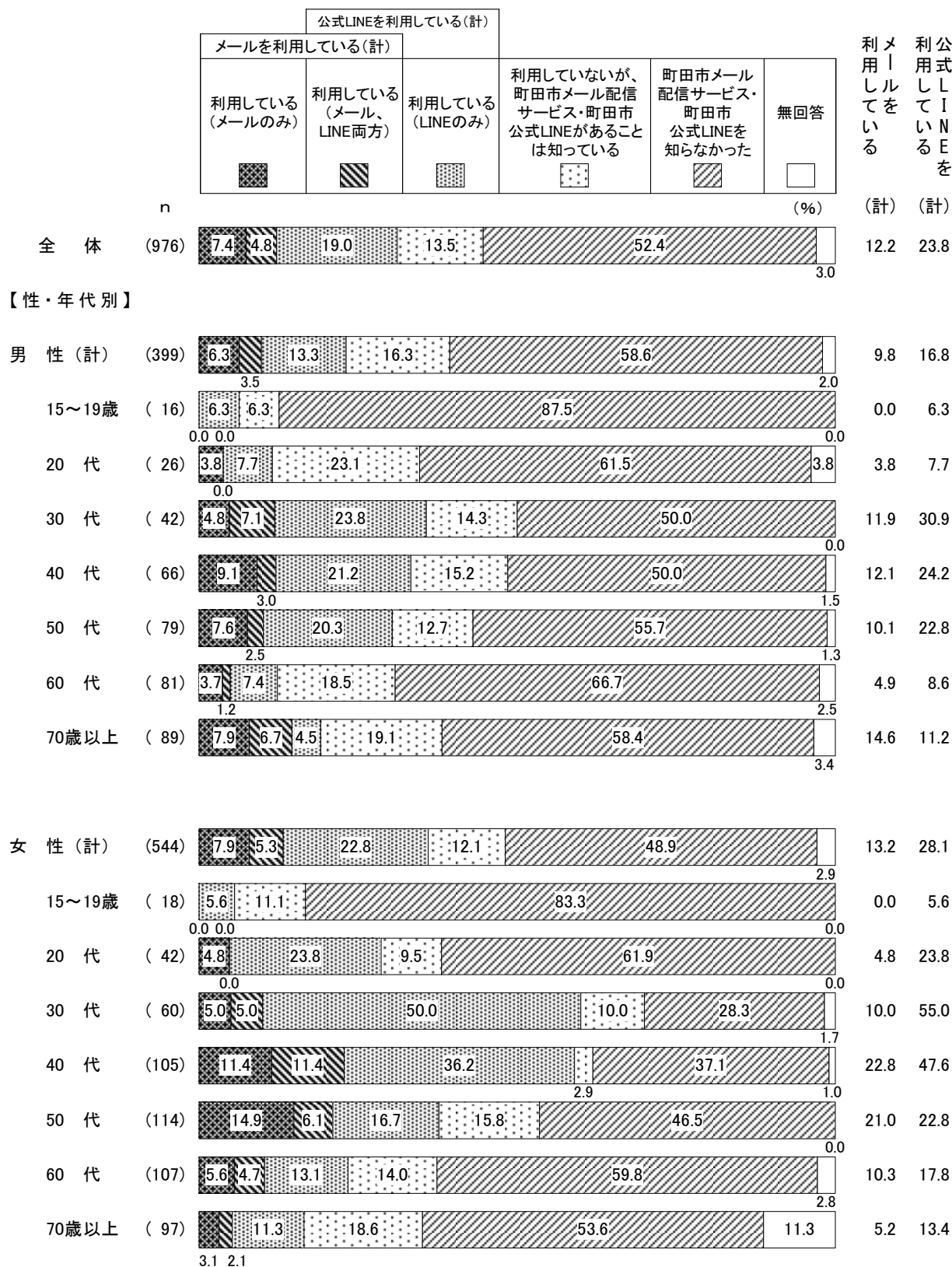
(図表 4－1－2)

図表 4－1－2 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEの認知度－過去との比較



性・年代別にみると、『町田市公式LINEを利用している（計）』（「利用している（LINEのみ）」及び「利用している（メール、LINE両方）」）は、女性30代で5割台半ばとなっている。「町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを知らなかった」は男女ともに15～19歳で8割台と多くなっている。（図表4－1－3）

図表4－1－3 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEの認知度－性・年代別



(1-1) 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを知ったきっかけ

(問15で「利用している(メールのみ)」「利用している(LINEのみ)」「利用している(メール、LINE両方)」「利用していないが、町田市メール配信サービス・町田市公式LINEがあることは知っている」のいずれかをお答えの方に)

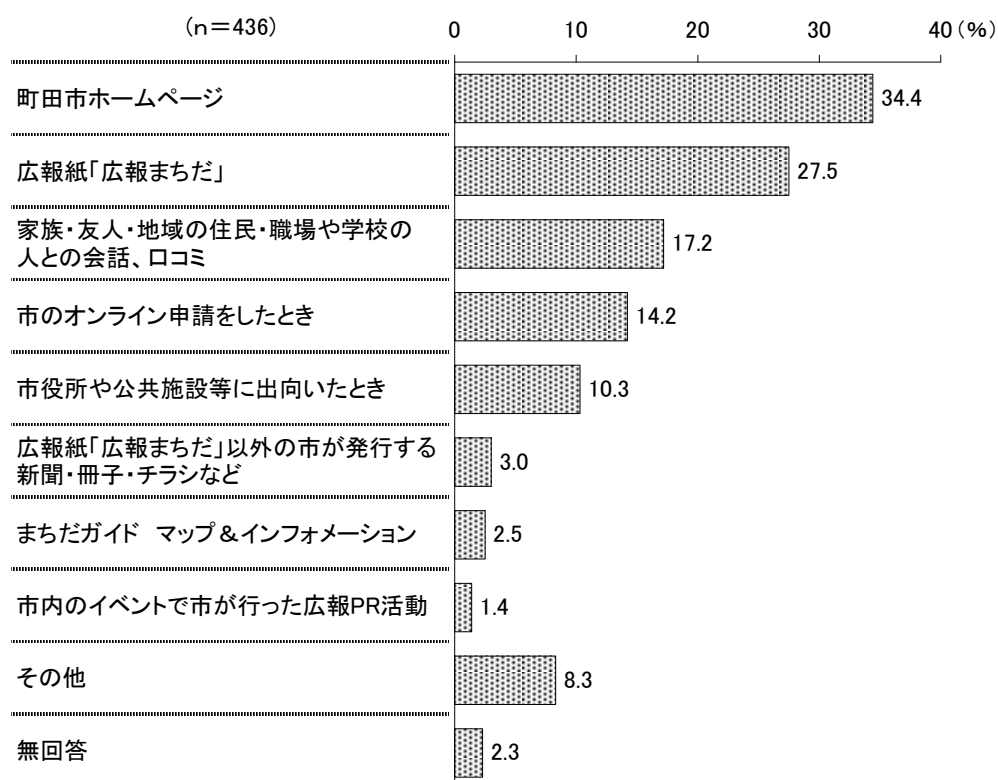
問15-1 あなたは、町田市メール配信サービス・町田市公式LINEをどのように知りましたか。(〇はいくつでも)

町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを「利用している(メールのみ)」「利用している(LINEのみ)」「利用している(メール、LINE両方)」「利用していないが、メール配信サービス・公式LINEがあることは知っている」と答えた人(436人)に、町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを知ったきっかけを聞いたところ、「町田市ホームページ」が34.4%で最も多く、次いで「広報紙『広報まちだ』」(27.5%)、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」(17.2%)などの順となっている。

また、「その他」への回答として、「覚えていない」、「乳幼児健診」などがあげられている。

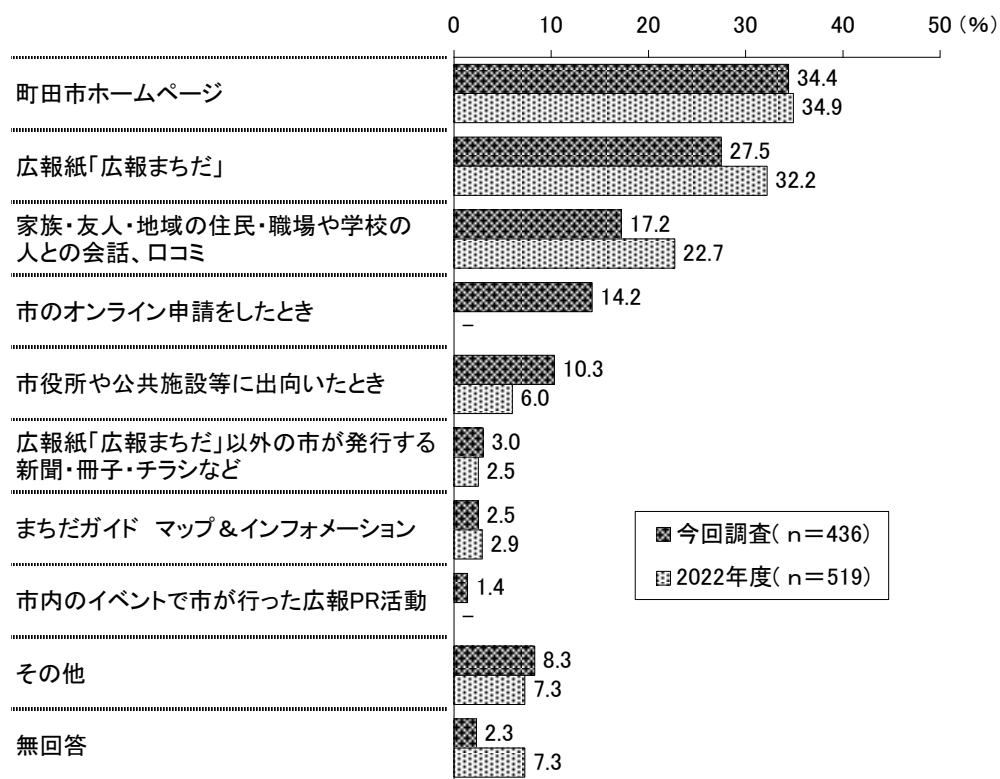
(図表4-1-4)

図表4-1-4 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを知ったきっかけ(複数回答)



過去の調査と比較すると、「市役所や公共施設等に出向いたとき」は2022年度調査より4.3ポイント増加している。一方、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、ロコミ」は2022年度調査より5.5ポイント、「広報紙『広報まちだ』」は2022年度調査より4.7ポイント、それぞれ減少している。（図表4-1-5）

図表4-1-5 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを知ったきっかけ
ー過去との比較（複数回答）



（※1）「町田市ホームページ」は、2022年度調査では「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」としていた。

（※2）「市のオンライン申請をしたとき」、「市内のイベントで市が行った広報PR活動」は、今回調査から追加された選択肢である。

（※3）「広報紙『広報まちだ』以外の市が発行する新聞・冊子・チラシなど」は、2022年度調査では「広報紙『広報まちだ』以外の市の発行する新聞・雑誌など」としていた。

年代別にみると、「町田市ホームページ」は50代で約4割となっている。「広報紙『広報まちだ』」はおおむね年代が高くなるほど多くなっており、70歳以上で5割台半ばとなっている。

(図表4-1-6)

図表4-1-6 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを知ったきっかけ
—性別、年代別（複数回答）—



(注) 15～19歳では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

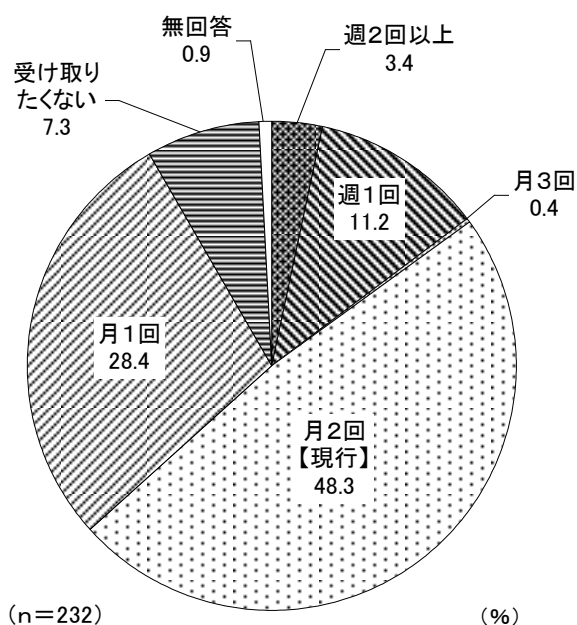
(1-2) 町田市公式LINEからの画像付きメッセージの希望受信頻度

(問15で「利用している (LINEのみ)」 「利用している (メール、LINE両方)」 のいずれかをお答えの方に)

問15-2 町田市公式LINEで、毎月1日、15日の午前11時に画像付きメッセージを配信しています。画像付きメッセージは月に何回受け取りたいですか。(○は1つ)

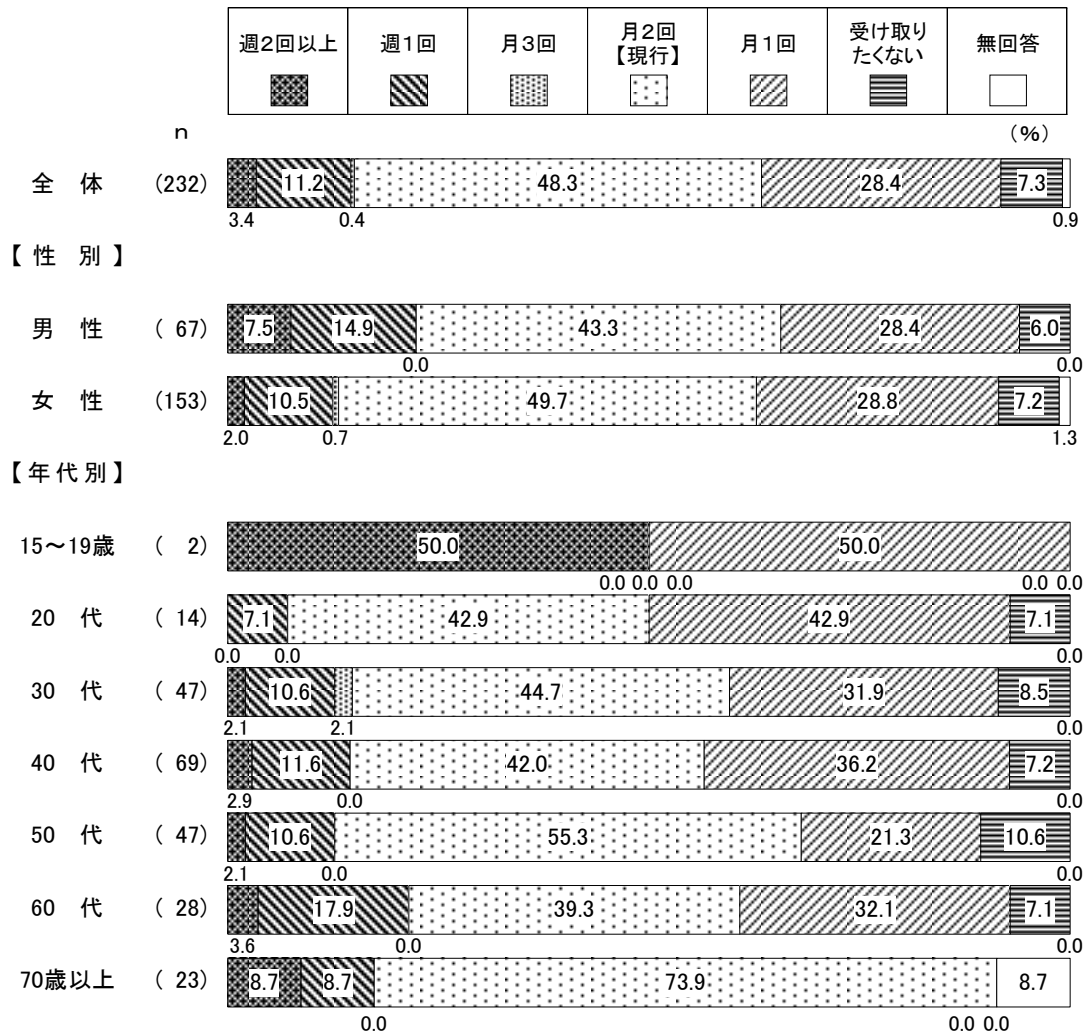
町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを「利用している (LINEのみ)」 「利用している (メール、LINE両方)」 と答えた人 (232人) に、町田市公式LINEからの画像付きメッセージの希望受信頻度を聞いたところ、「月2回【現行】」が48.3%で最も多く、次いで「月1回」(28.4%)、「週1回」(11.2%)、「週2回以上」(3.4%)、「週1回」(11.2%)、「週2回以上」(3.4%)などの順となっている。(図表4-1-7)

図表4-1-7 町田市公式LINEからの画像付きメッセージの希望受信頻度



年代別にみると、「月2回【現行】」は70歳以上で7割を超えて多くなっている。「月1回」は20代で4割を超えている。(図表4-1-8)

図表4-1-8 町田市公式LINEからの画像付きメッセージの希望受信頻度－性別、年代別



(注) 15～19歳では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

（１－３）町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを利用していない理由

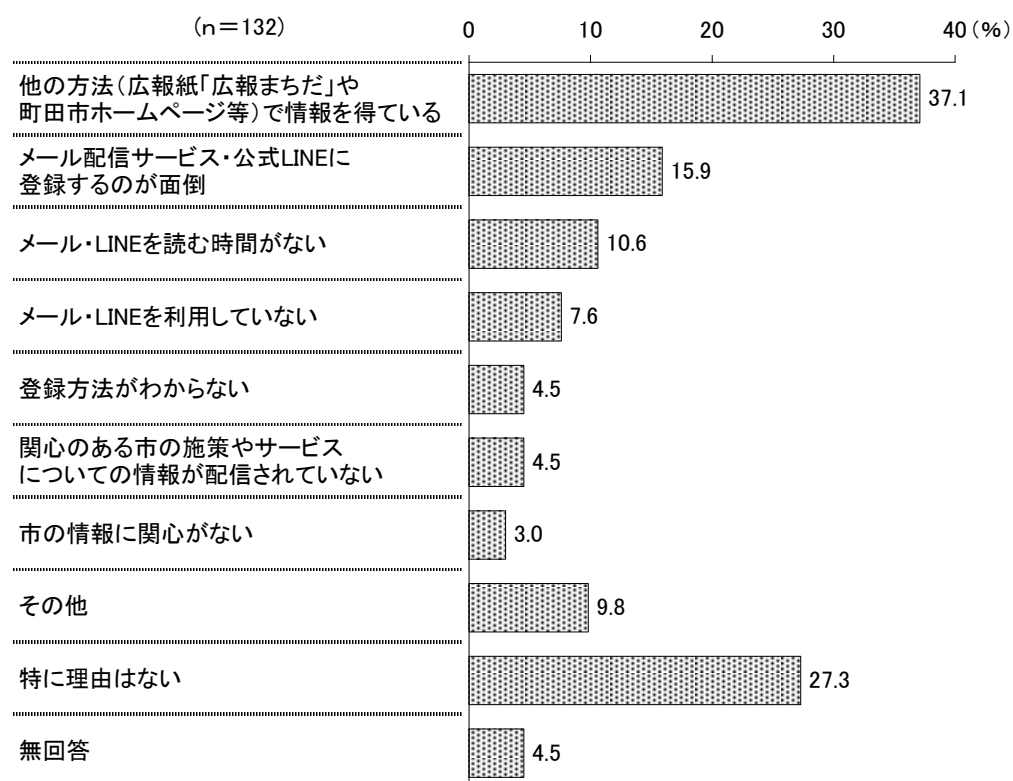
（問15で「利用していないが、町田市メール配信サービス・町田市公式LINEがあることは知っている」とお答えの方に）

問15－３ あなたが町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを「利用していないが、町田市メール配信サービス・町田市公式LINEがあることは知っている」と答えた人（132人）に、メール配信サービス・公式LINEを利用していない理由を聞いたところ、「他の方法（広報紙『広報まちだ』や町田市ホームページ等）で情報を得ている」が37.1%で最も多く、次いで「メール配信サービス・公式LINEに登録するのが面倒」(15.9%)、「メール・LINEを読む時間がない」(10.6%)などの順となっており、「特に理由はない」は27.3%となっている。

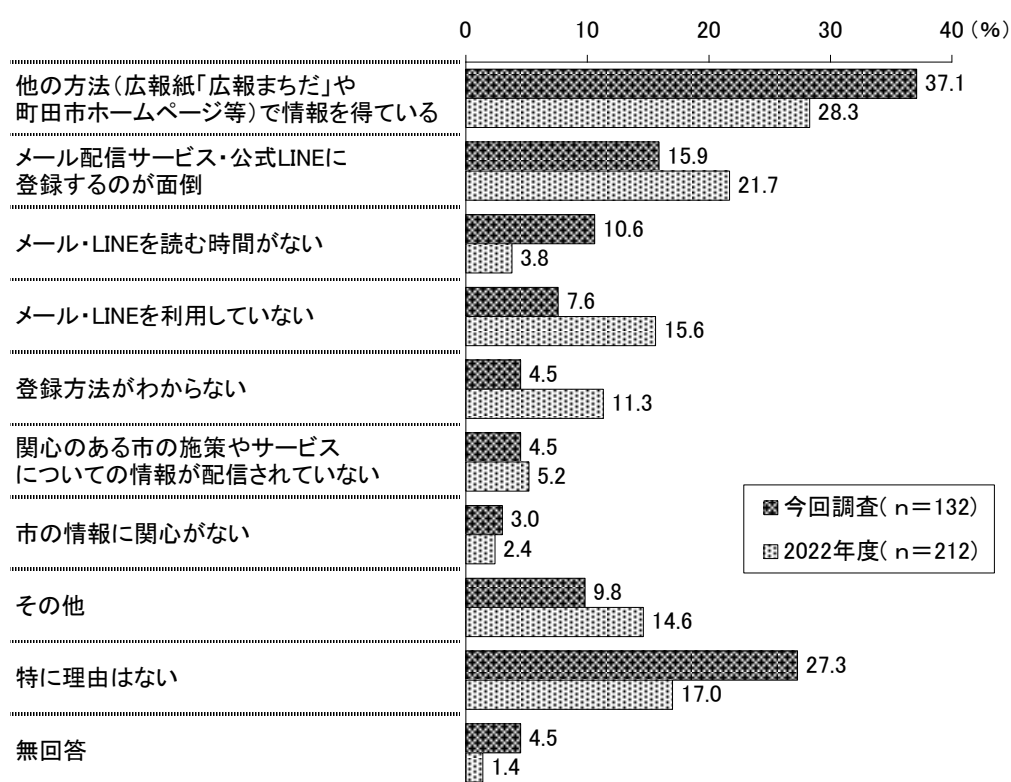
また、「その他」への回答として、「メール・LINEを利用したくない」、「通信機器を持っていない」などがあげられている。（図表４－１－９）

図表４－１－９ 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを利用していない理由（複数回答）



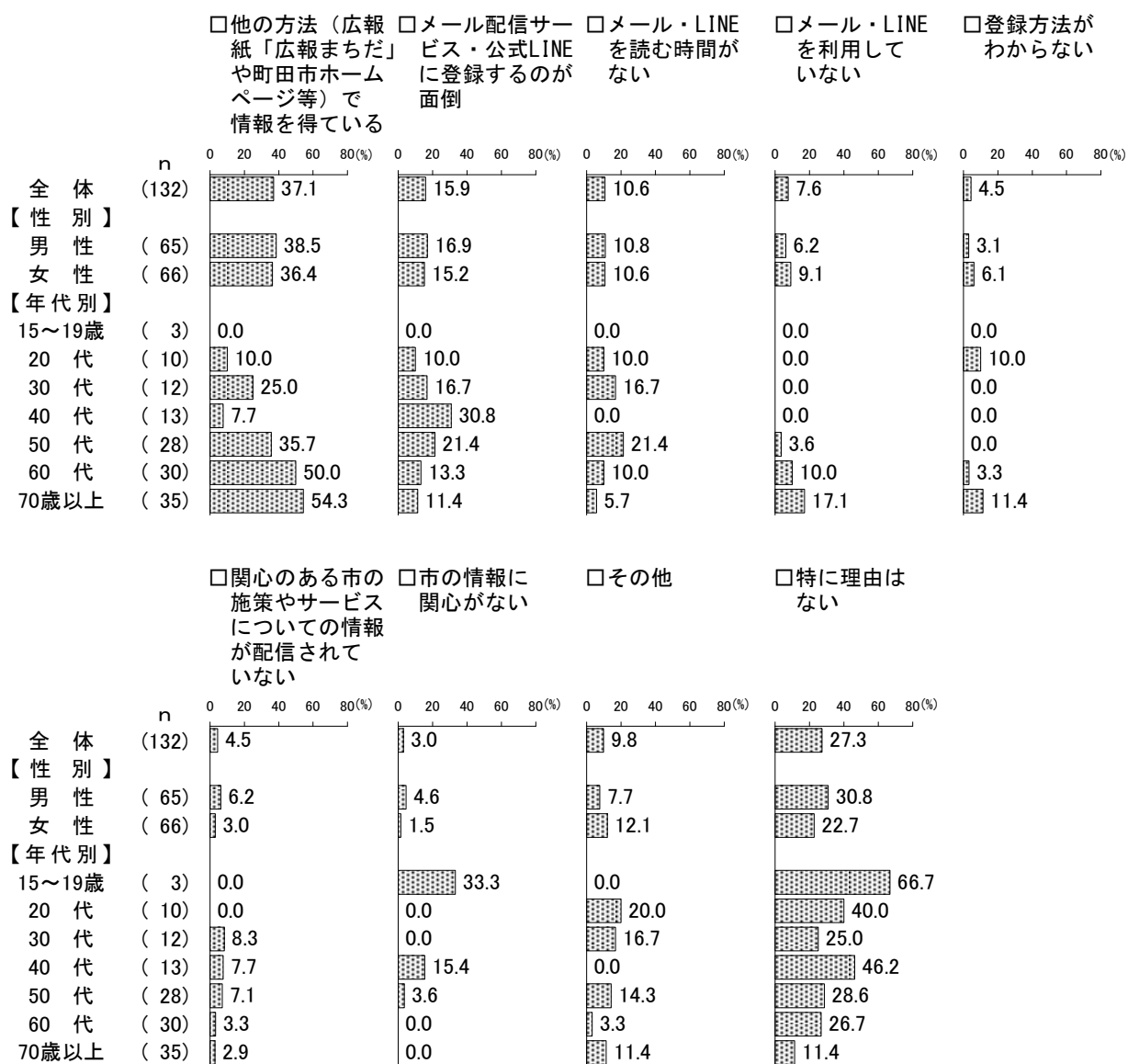
過去の調査と比較すると、「他の方法（広報紙『広報まちだ』や町田市ホームページ等）で情報を得ている」は2022年度調査より8.8ポイント、「メール・LINEを読む時間がない」は2022年度調査より6.8ポイント、それぞれ増加している。一方、「メール・LINEを利用していない」は2022年度調査より8.0ポイント、「登録方法がわからない」は2022年度調査より6.8ポイント、それぞれ減少している。（図表４－１－１０）

図表４－１－１０ 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを利用していない理由
－過去との比較（複数回答）



年代別にみると、「他の方法（広報紙『広報まちだ』や町田市ホームページ等）で情報を得ている」は70歳以上で5割台半ばとなっている。「メール配信サービス・公式LINEに登録するのが面倒」は40代で約3割となっている。（図表4-1-11）

図表4-1-11 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEを利用していない理由
—性別、年代別（複数回答）



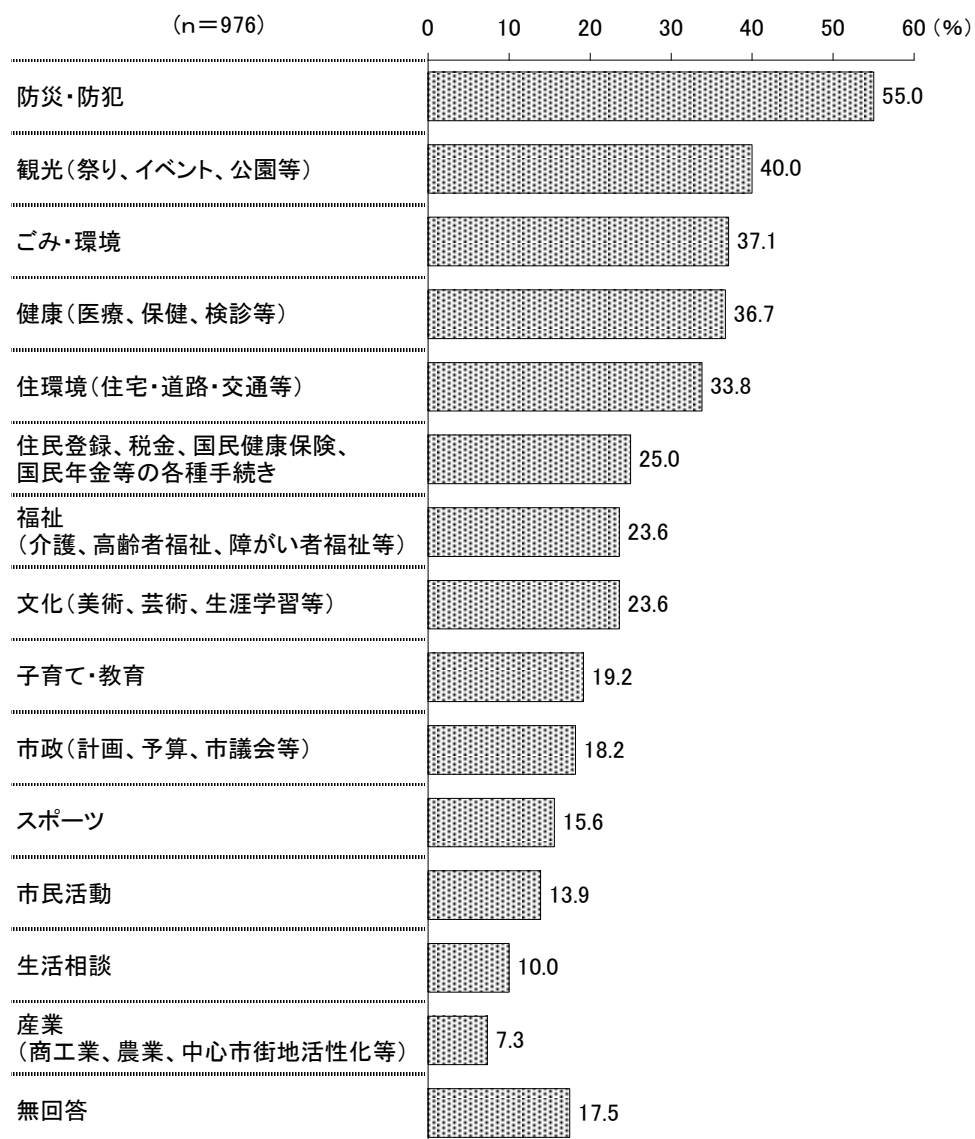
（注）15～19歳では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

(2) 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEで知りたい情報

問16 あなたは、町田市メール配信サービス・町田市公式LINEでどのような情報を知りたいですか。(〇はいくつでも)

町田市メール配信サービス・公式LINEで知りたい情報を聞いたところ、「防災・防犯」が55.0%で最も多く、次いで「観光(祭り、イベント、公園等)」(40.0%)、「ごみ・環境」(37.1%)、「健康(医療、保健、検診等)」(36.7%)などの順となっている。(図表4-2-1)

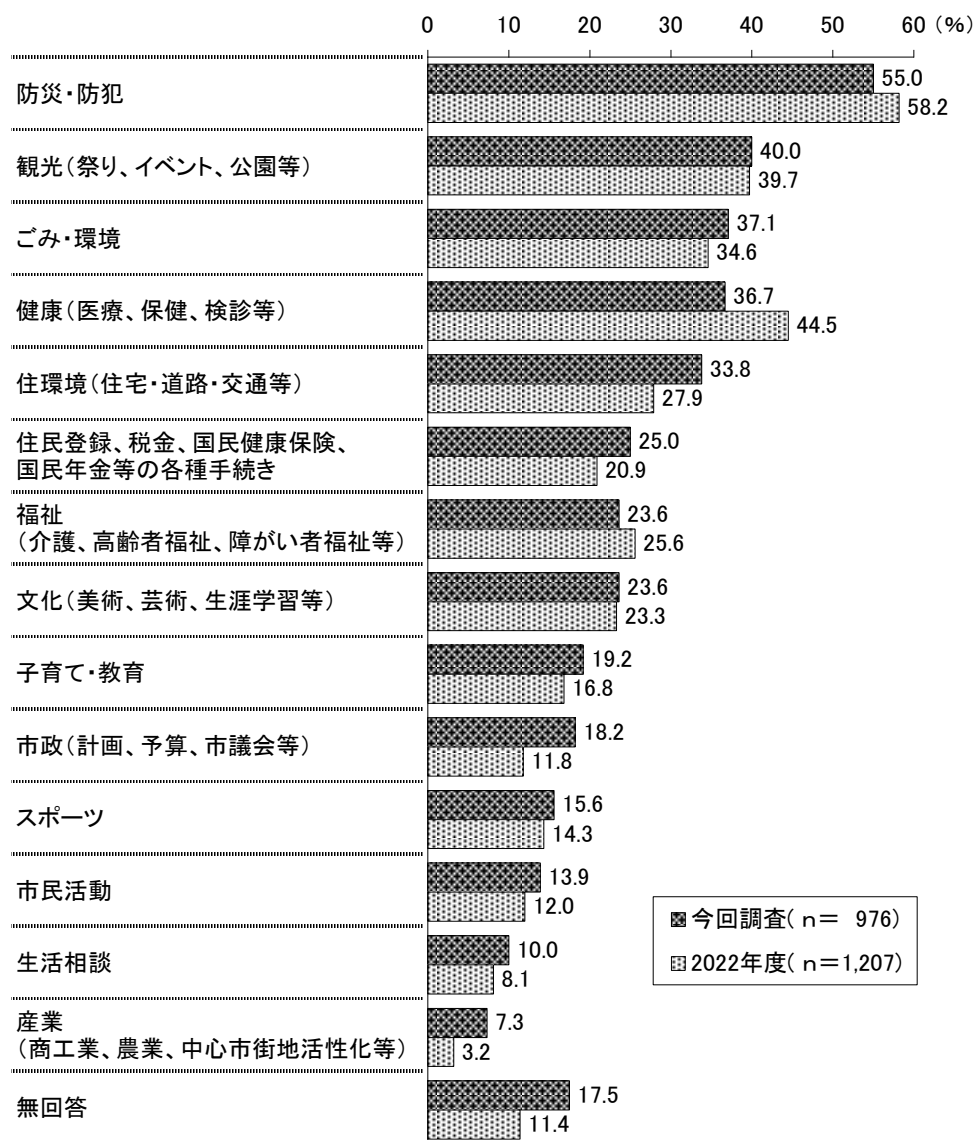
図表4-2-1 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEで知りたい情報(複数回答)



過去の調査と比較すると、「市政（計画、予算、市議会等）」は2022年度調査より6.4ポイント、「住環境（住宅・道路・交通等）」は2022年度調査より5.9ポイント、それぞれ増加している。一方、「健康（医療、保健、検診等）」は2022年度調査より7.8ポイント減少している。

（図表４－２－２）

図表４－２－２ 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEで知りたい情報
ー過去との比較（複数回答）

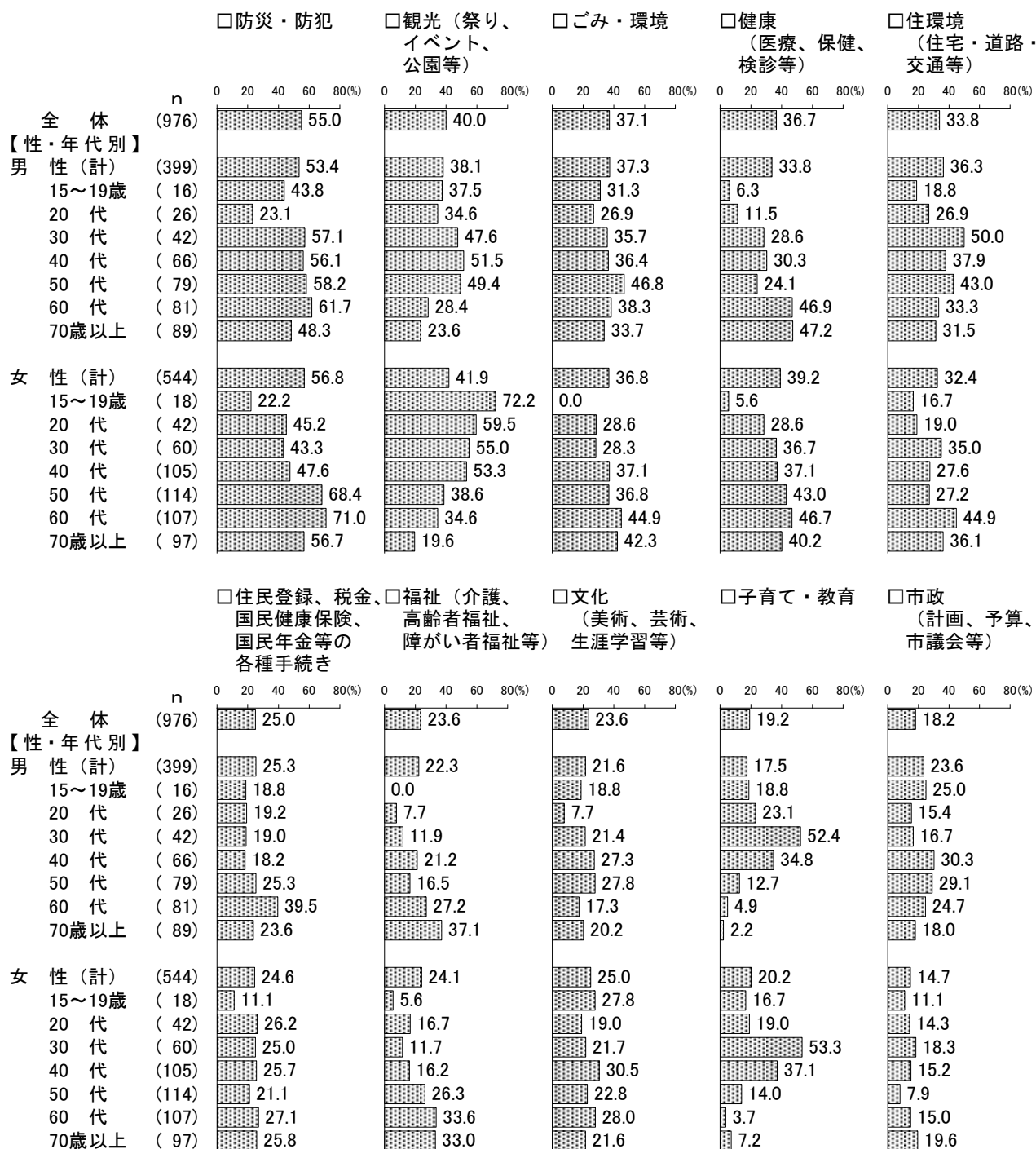


（※）「産業（商工業、農業、中心市街地活性化等）」は、2022年度調査では「産業」としていた。。

性・年代別にみると、「防災・防犯」は女性60代で7割を超えて多くなっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は女性15～19歳で7割を超えて多くなっている。「住環境（住宅・道路・交通等）」は男性30代で5割となっている。「子育て・教育」は男女ともに30代で5割を超えている。

（図表4－2－3）

図表4－2－3 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEで知りたい情報
一性・年代別（複数回答・上位10項目）



(3) 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEへの意見

問17 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEへの意見を自由にお書きください。

町田市メール配信サービス・町田市公式LINEへの意見を自由記述形式で聞いたところ、112人から117件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 配信してほしい情報（19件）

- スポーツについてどんどん発信してほしい。
- 防災メールとかぶるかもしれないのですが、地震や台風など災害が起きたときなどの避難所のお知らせや、天気予報などとリンクして教えてくれると嬉しいかも。
- 交通情報について、リアルタイムで〇〇道路の〇〇交差点で事故渋滞など教えてもらえたら良いと思います。
- 不審者情報などの防犯に役立つ情報を、すぐにLINEで教えて頂けるのなら、登録したいです。
- 自分が欲しい情報だけを見られるようにしてほしいです。
- 生活の情報は知りたいときに見に行くので、今週末の町田市のイベントとかそういうものを発信してくれると、電車に乗りながら新しい情報が入るのでうれしいです。

② 今後の利用意向について（18件）

- 必要があれば利用すると思います。
- 今まで利用せずに生活してきたのですが、今後利用してみようと思います。
- メール配信サービスは、メールがたまってしまうので、利用したいとは思いますが、LINEは見てみたいです。
- 公式LINE、割といいです。
- 今後も当該サービスは利用する予定はありません。

③ サービスを知らなかった、利用方法が分からない（15件）

- メール配信サービスを実施している事を知りませんでした。
- メール配信やLINEがあることも知らなかったなので、今後みてみたいと思った。
- LINE、X、YouTube等の利用方法を教えてほしい。私も含め、高齢者には特に不明です。
- 町田市がメール配信サービスや公式LINEを運営していることを存じ上げておりませんでした。若い世代への情報発信方法（使用するメディアや掲載コンテンツ等）を工夫いただけるとありがたいです。

④ わかりやすさ、使いやすさ（11件）

- メールをチェックするのを習慣にするのは大変だと思うので、毎回読みたいと思う何かあれば良いと思います。
- タイトルが最初に見えて効率的。
- メールだからかも知れないのですが、字がごちゃごちゃしていて少し見にくく感じます。見出しだけにして、詳しくはURLで飛べるようにしても良いかもしれないです。

⑤ 配信内容への意見（10件）

- いつも気象情報を配信して下さってありがとうございます。
- あらためてLINEの内容を確認しました。大事に必要な要件が載っていて助かります。
- ラインが来ている認識はあるけれど、見て何か有用な情報が得られる内容ではない印象です。今週末開催のイベントなど、タイムリーなものがあるといいなと思います。

⑥ 配信される頻度について（9件）

- あまり配信が多いと煩わしいので、防災・気象・イベントなど、タイムリーさが求められるもの中心でいいと思う。
- 発信が多すぎると見なくなってしまう気がします。今位がちょうど良いです。
- 一度登録すると情報の変更ができなかったため、必要に思っていない情報まで届く。少し数が多く、やめたくなる。

⑦ 他の情報媒体で十分、必要を感じない（8件）

- スマホで細かい字を読むのは面倒。広報紙があるなら、そちらを読む。災害とか緊急性のある事に特化してほしい。
- 登録する余程のメリット、必要性がない限りは利用しないなと思いました。

⑧ セキュリティに不安がある（6件）

- 迷惑メールが多くて困っている。リンク情報は絶対にクリックしないようにしている。メールを出すなら、本物の町田市と分かるようにして下さい。
- LINEは情報の管理が不安。

⑨ 登録・利用していない（6件）

- 利用できる状況ではない。スマホではないので、LINEはできない。
- 利用しないのでわからない。

⑩ 配信サービスの周知や促進をしてほしい（6件）

- LINEで証明書の交付申請ができることを知りませんでした。便利なサービスなのでもっと市民にお知らせして良いと思いました。防犯情報のメール配信などはとても役立っています。
- 町田市LINEを知らない方も多いので、LINEをもっと知らせてほしいと思います。

⑪ LINEでの行政手続きについて（4件）

- 確定申告後に、住民税の徴収方法などの変更ができるなら使用したい。
- LINEでオンライン申請できるのは大変便利だと思います。

⑫ デジタルは苦手、不安（2件）

- 高齢者の為、メールやLINEが苦手です。

⑬ その他の意見（3件）

- スマホは極力使わない方なので、PCで情報を入手しやすい方法のほうが助かる。

5. 町田市SNS（X〔旧Twitter〕等）について

（１）普段利用するSNS

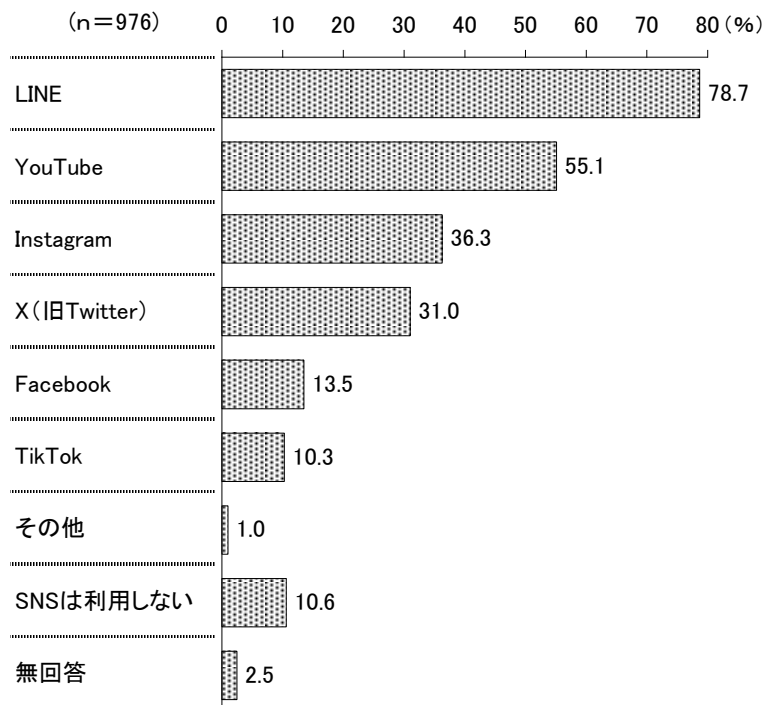
問18 あなたが普段利用するSNSは次のうちどれですか。（○はいくつでも）

普段利用するSNSを聞いたところ、「LINE」が78.7%で最も多く、次いで「YouTube」（55.1%）、「Instagram」（36.3%）、「X（旧Twitter）」（31.0%）などの順となっている。

また、「その他」への回答として、「Threads」、「カカオトーク」などがあげられている。

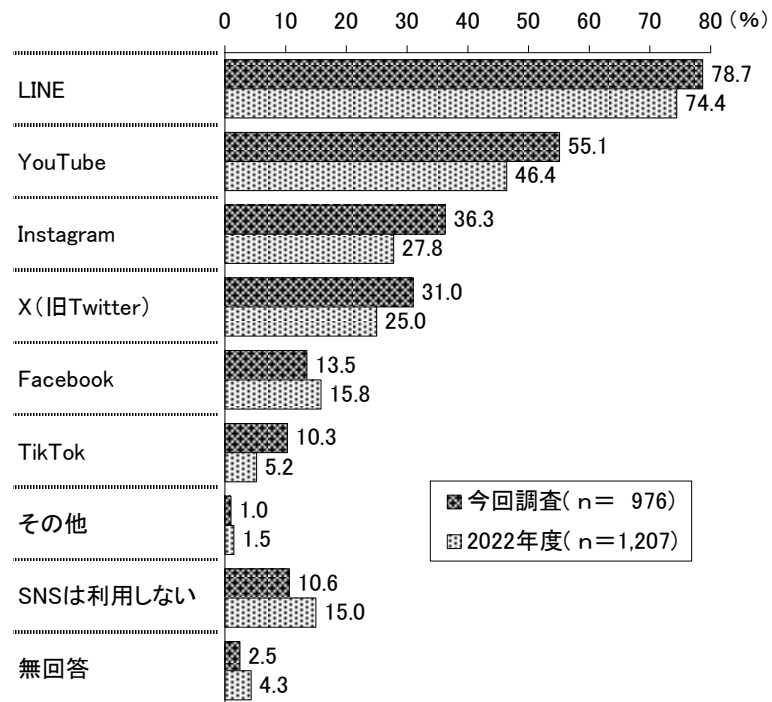
（図表 5－1－1）

図表 5－1－1 普段利用するSNS（複数回答）



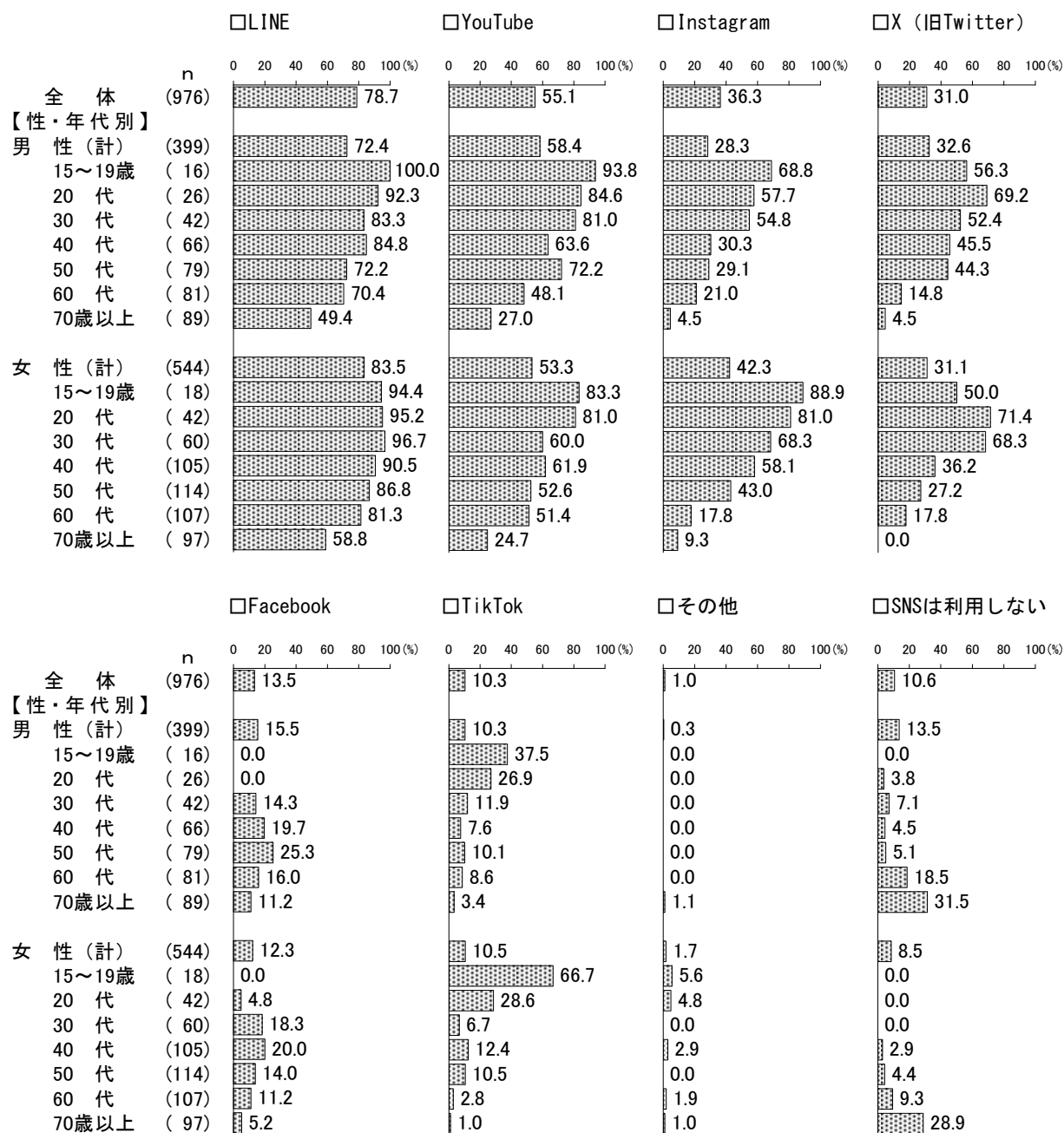
過去の調査と比較すると、「YouTube」は2022年度調査より8.7ポイント、「Instagram」は2022年度調査より8.5ポイント、「X（旧Twitter）」は2022年度調査より6.0ポイント、それぞれ増加している。（図表５－１－２）

図表５－１－２ 普段利用するSNS－過去との比較（複数回答）



性・年代別にみると、「LINE」は男性15～19歳で10割と多くなっている。「YouTube」は男性15～19歳で9割を超えて多くなっている。「Instagram」は男女ともに年代が低くなるほど多くなっており、女性15～19歳で9割近くとなっている。「X（旧Twitter）」は女性20代で7割を超えて多くなっている。（図表5－1－3）

図表5－1－3 普段利用するSNS－性・年代別（複数回答）

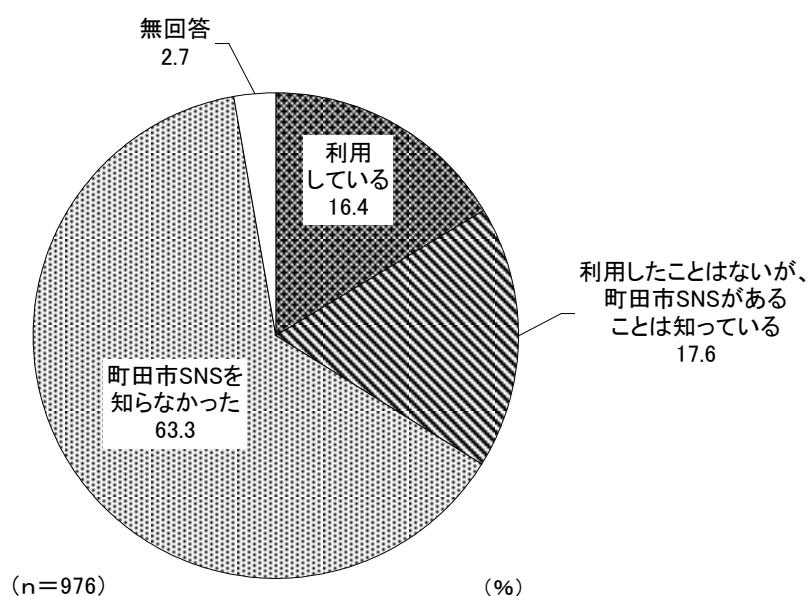


(2) 町田市SNSの利用状況

問19 あなたは、町田市SNSを利用していますか。(○は1つ)

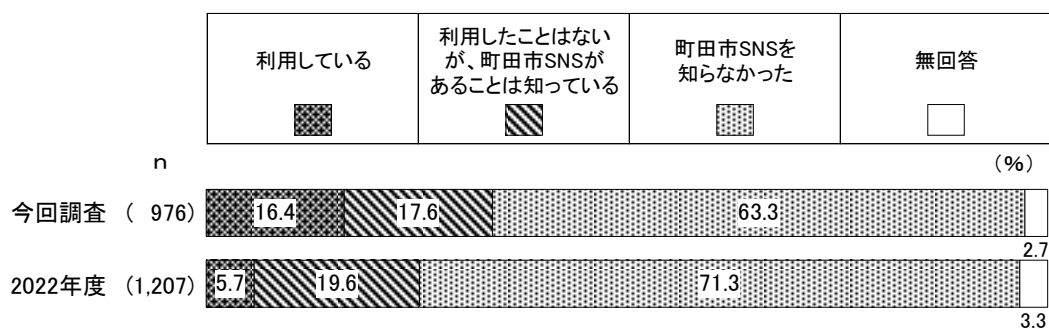
町田市SNSを利用しているか聞いたところ、「利用している」は16.4%となっている。一方、「利用したことはないが、町田市SNSがあることは知っている」は17.6%、「町田市SNSを知らなかった」は63.3%となっている。(図表5-2-1)

図表5-2-1 町田市SNSの利用状況



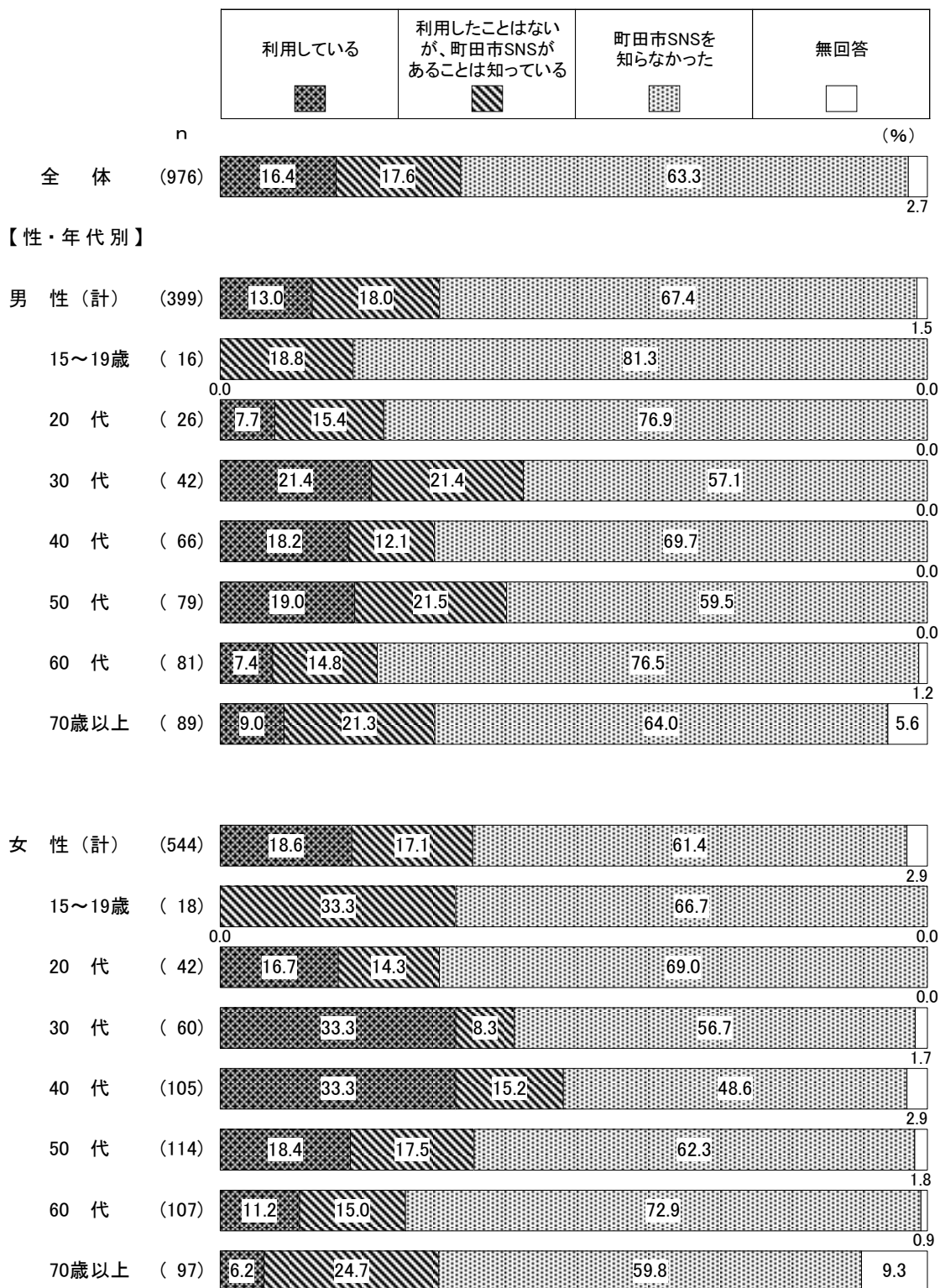
過去の調査と比較すると、「利用している」は2022年度調査より10.7ポイント増加している。一方、「町田市SNSを知らなかった」は2022年度調査より8.0ポイント減少している。(図表5-2-2)

図表5-2-2 町田市SNSの利用状況—過去との比較



性・年代別にみると、「利用している」は女性30代と女性40代で3割を超えている。「利用したことはないが、町田市SNSがあることは知っている」は女性15～19歳で3割を超えている。「町田市SNSを知らなかった」は男性15～19歳で8割を超えて多くなっている。（図表5－2－3）

図表5－2－3 町田市SNSの利用状況－性・年代別



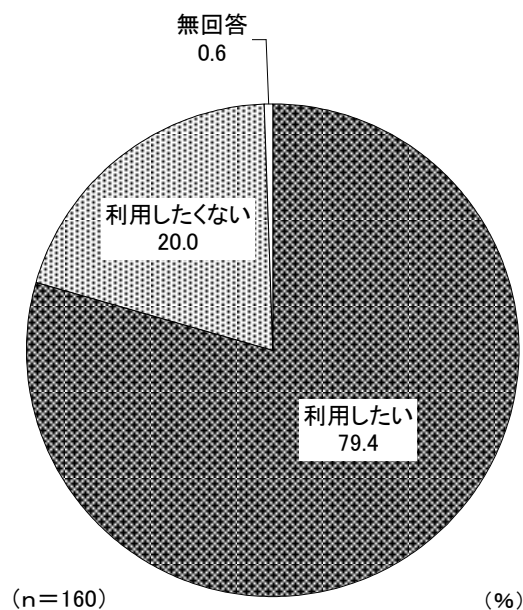
（２－１）市の情報をまとめて配信するSNSのアカウントの利用希望

（問19で「利用している」とお答えの方に）

問19－１ 市では現在、発信する内容ごとにSNSアカウントを作成しています。市の情報をまとめて配信するSNSのアカウントがあれば利用したいですか。（○は１つ）

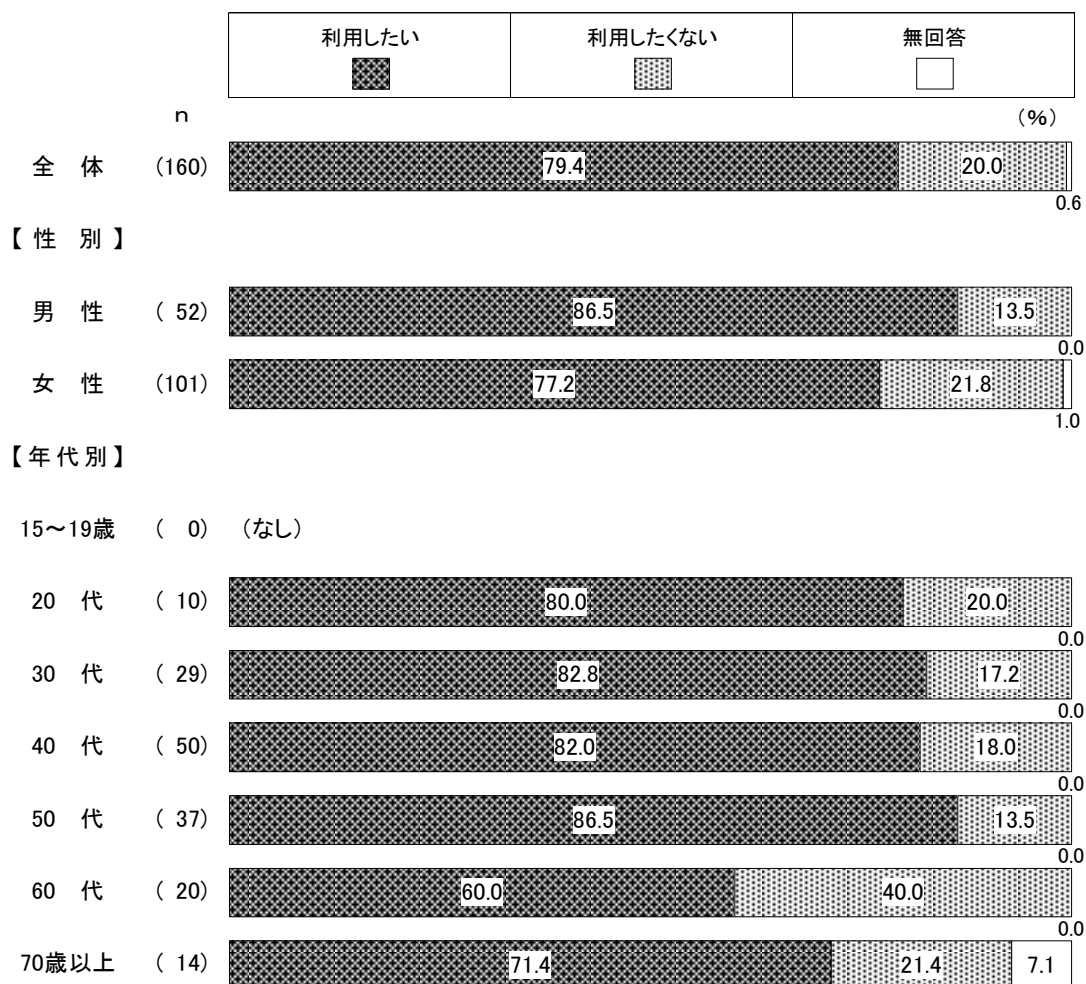
町田市SNSを「利用している」と答えた人（160人）に、市の情報をまとめて配信するSNSのアカウントがあれば利用したいか聞いたところ、「利用したい」が79.4%、「利用したくない」は20.0%となっている。（図表５－２－４）

図表５－２－４ 市の情報をまとめて配信するSNSのアカウントの利用希望



年代別にみると、「利用したい」は20代から50代で8割台と多くなっている。一方、「利用したくない」は60代で4割となっている。（図表5－2－5）

図表5－2－5 市の情報をまとめて配信するSNSのアカウントの利用希望－性別、年代別



（２－２）町田市SNSを利用しない理由

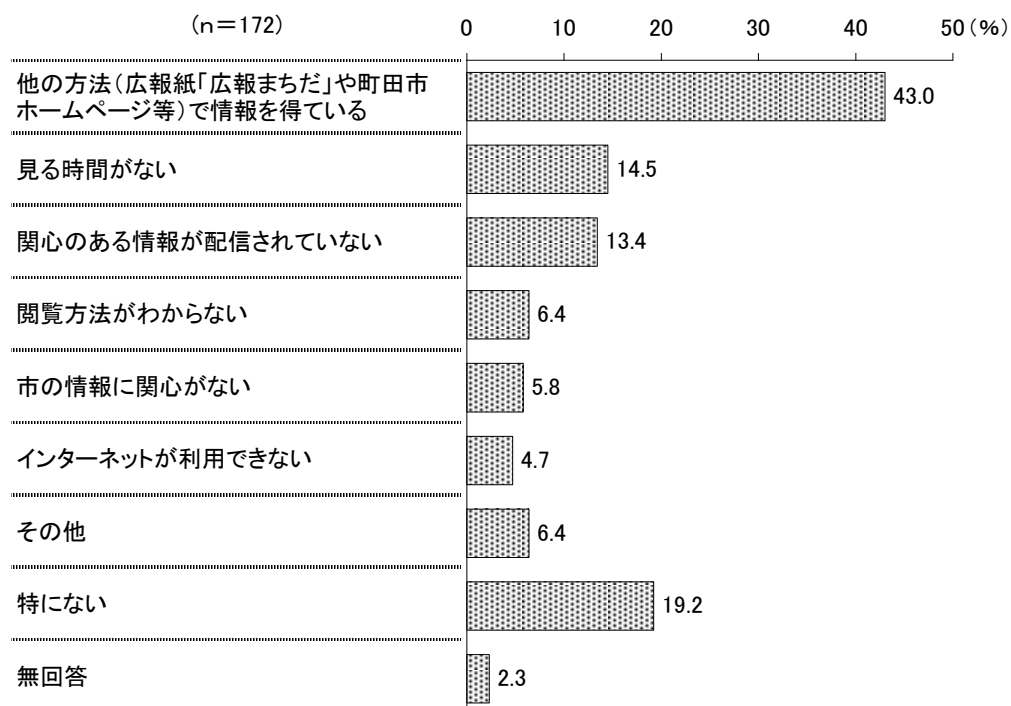
（問19で「利用したことはないが、町田市SNSがあることは知っている」とお答えの方に）
 問19－２ あなたが町田市SNSを利用しない理由は何ですか。（○はいくつでも）

町田市SNSを「利用したことはないが、町田市SNSがあることは知っている」と答えた人（172人）に、利用しない理由を聞いたところ、「他の方法（広報紙『広報まちだ』や町田市ホームページ等）で情報を得ている」が43.0%で最も多く、次いで「見る時間がない」（14.5%）、「関心のある情報が配信されていない」（13.4%）などの順となっており、「特にない」は19.2%となっている。

また、「その他」への回答として、「SNSを利用していない」などがあげられている。

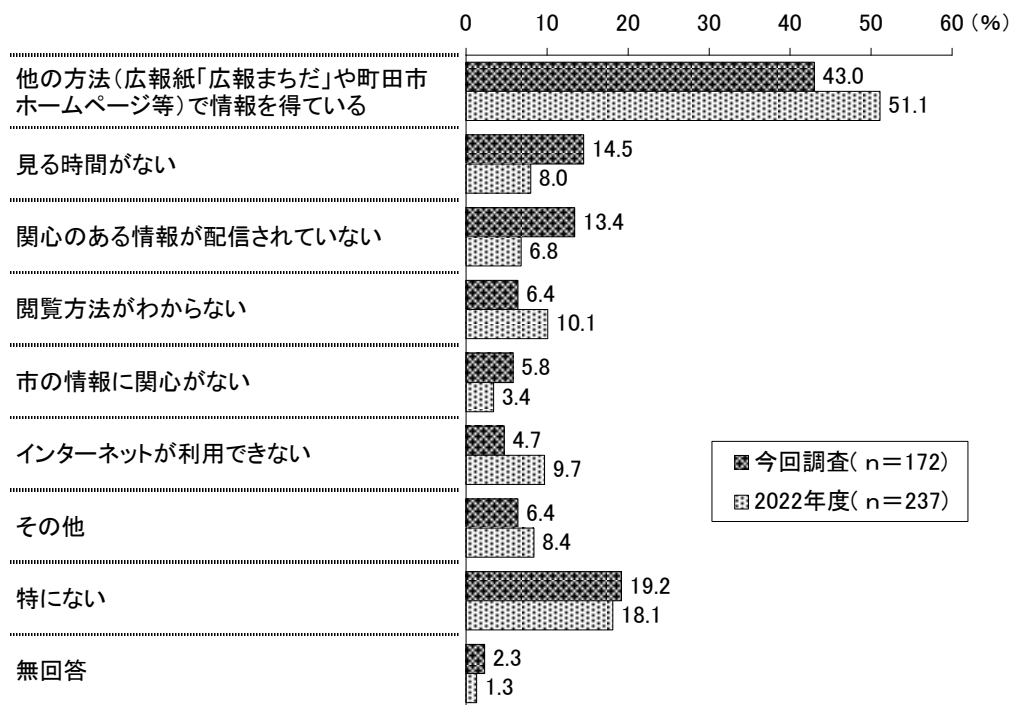
（図表５－２－６）

図表５－２－６ 町田市SNSを利用しない理由（複数回答）



過去の調査と比較すると、「関心のある情報が配信されていない」は2022年度調査より6.6ポイント、「見る時間がない」は2022年度調査より6.5ポイント、それぞれ増加している。一方、「他の方法（広報紙『広報まちだ』や町田市ホームページ等）で情報を得ている」は2022年度調査より8.1ポイント、「インターネットが利用できない」は2022年度調査より5.0ポイント、それぞれ減少している。（図表５－２－７）

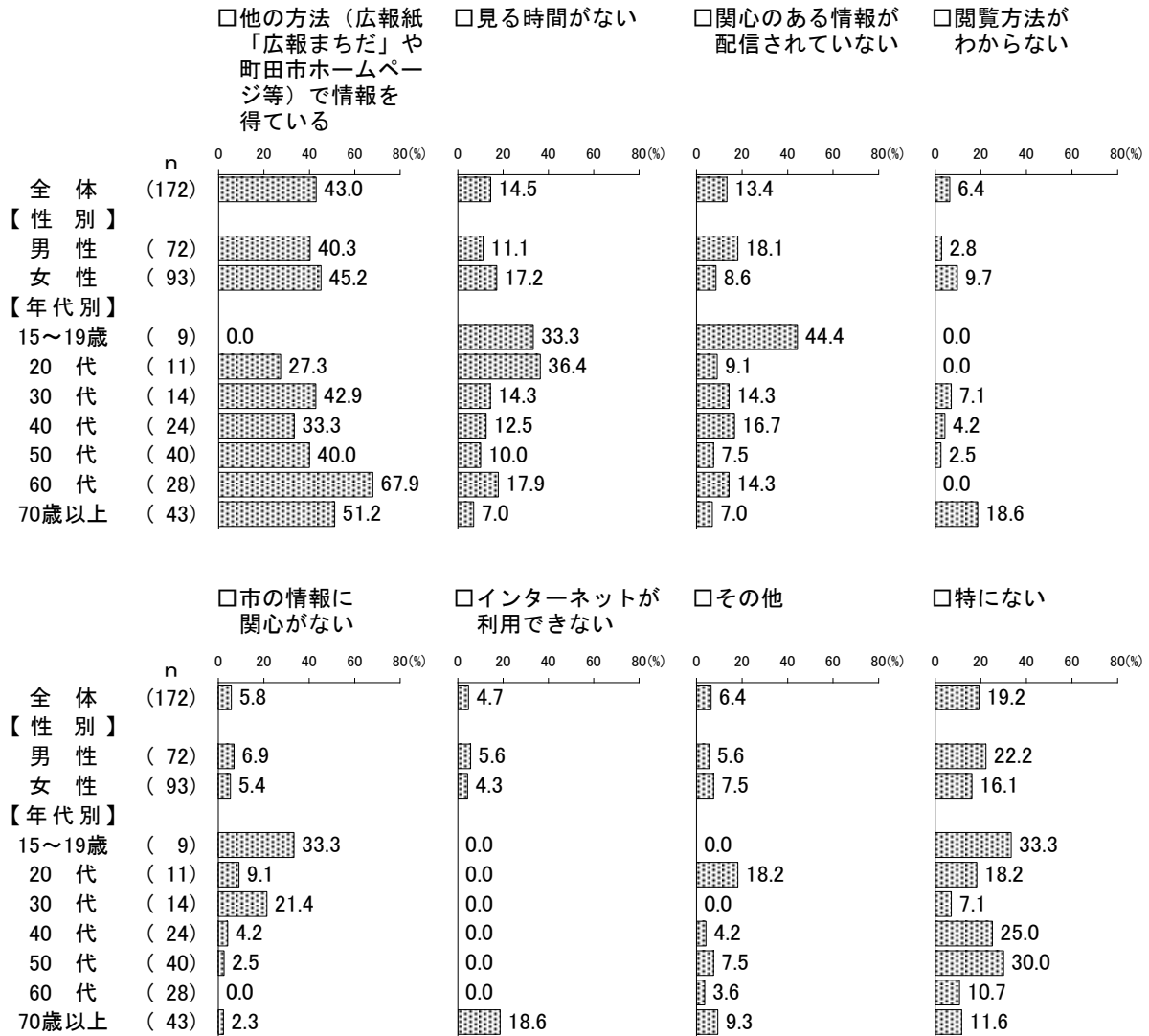
図表５－２－７ 町田市SNSを利用しない理由－過去との比較（複数回答）



年代別にみると、「他の方法（広報紙『広報まちだ』や町田市ホームページ等）で情報を得ている」は60代で7割近くと多くなっている。「見る時間がない」は20代で3割台半ばとなっている。

（図表５－２－８）

図表５－２－８ 町田市SNSを利用しない理由－性別、年代別（複数回答）



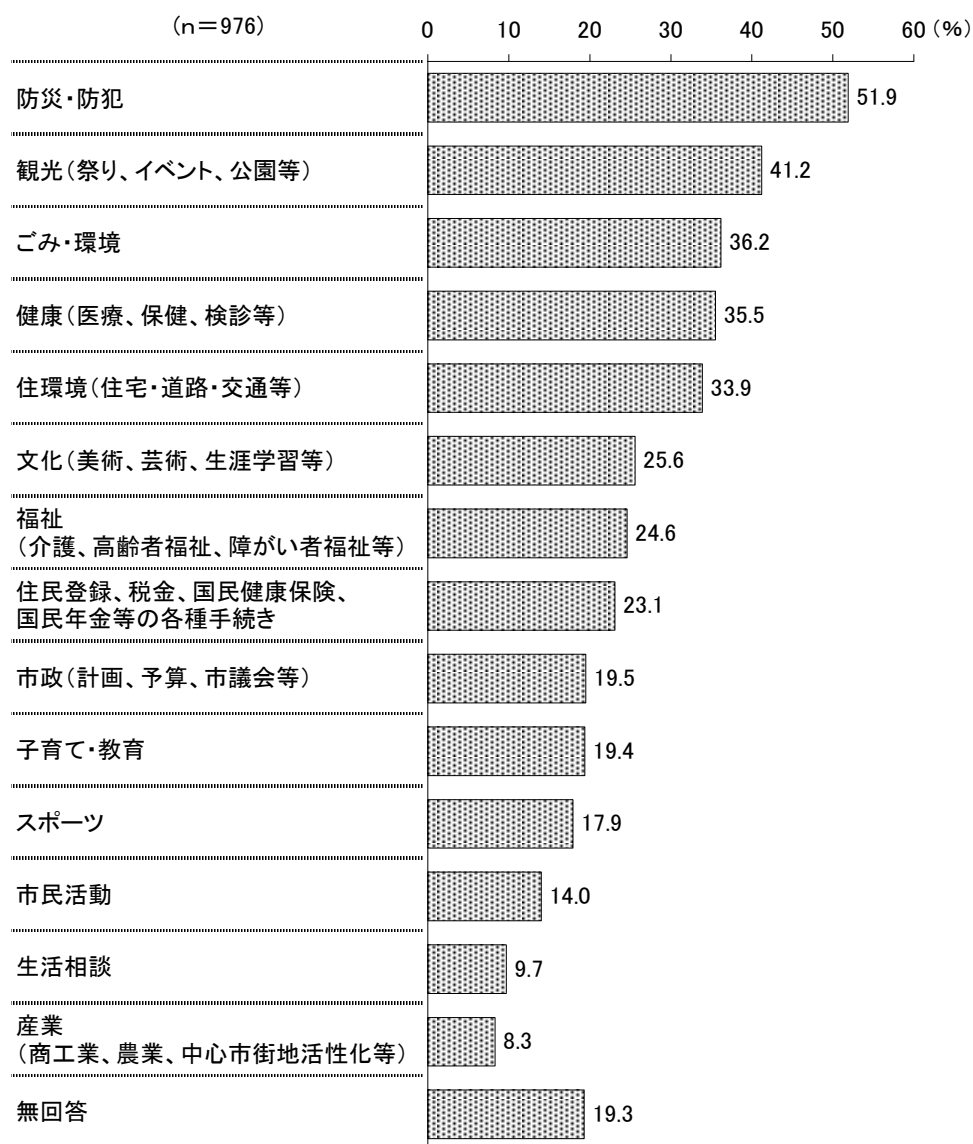
（注）15～19歳では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

(3) 町田市SNSで知りたい情報

問20 あなたは、町田市SNSでどのような情報を知りたいですか。(〇はいくつでも)

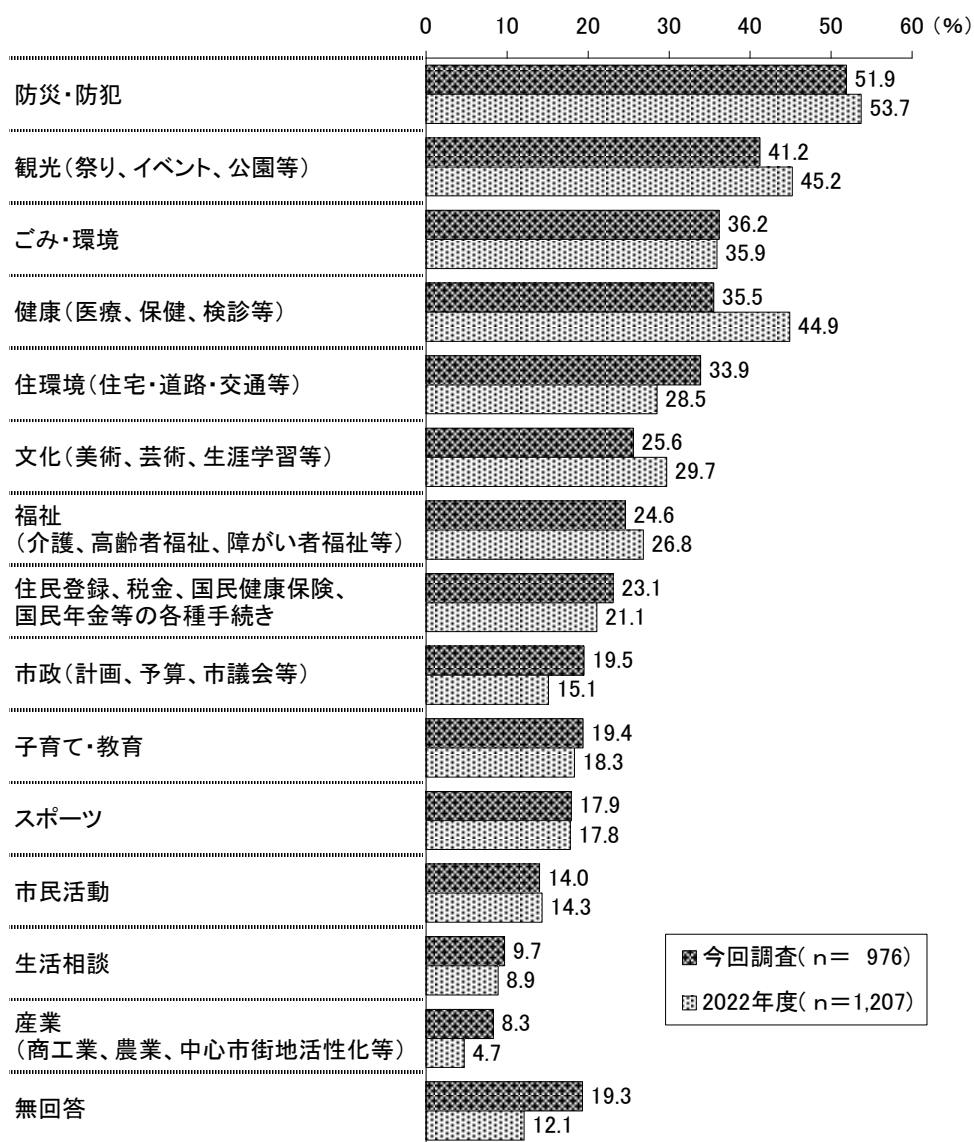
町田市SNSで知りたい情報を聞いたところ、「防災・防犯」が51.9%で最も多く、次いで「観光(祭り、イベント、公園等)」(41.2%)、「ごみ・環境」(36.2%)、「健康(医療、保健、検診等)」(35.5%)などの順となっている。(図表5-3-1)

図表5-3-1 町田市SNSで知りたい情報(複数回答)



過去の調査と比較すると、「住環境（住宅・道路・交通等）」は2022年度調査より5.4ポイント、「市政（計画、予算、市議会等）」は2022年度調査より4.4ポイント、それぞれ増加している。一方、「健康（医療、保健、検診等）」は2022年度調査より9.4ポイント、「文化（美術、芸術、生涯学習等）」は2022年度調査より4.1ポイント、それぞれ減少している。（図表5－3－2）

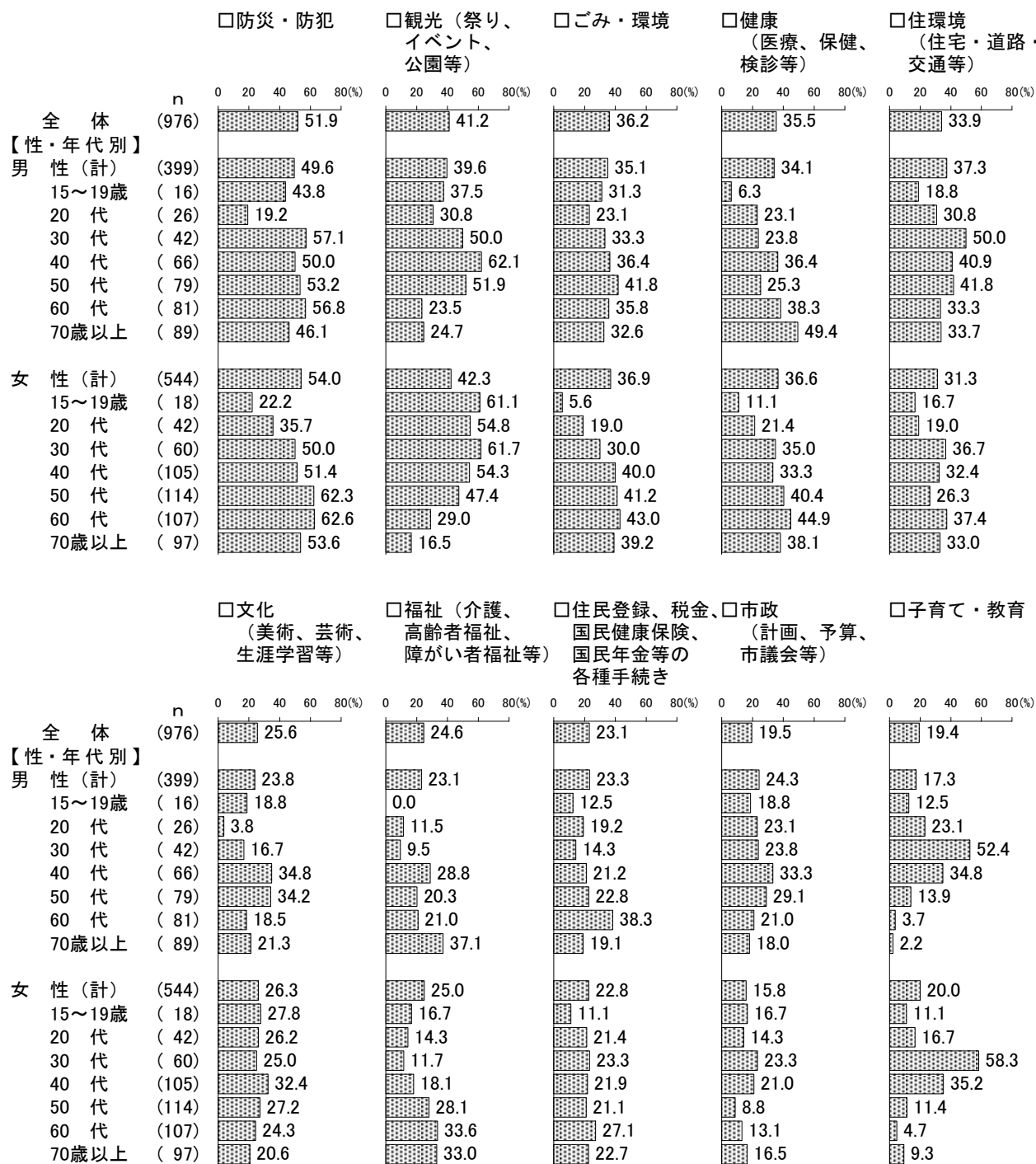
図表5－3－2 町田市SNSで知りたい情報－過去との比較（複数回答）



（※）「産業（商工業、農業、中心市街地活性化等）」は、2022年度調査では「産業」としていた。

性・年代別にみると、「防災・防犯」は女性50代と女性60代で6割を超えている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は男性40代、女性15～19歳、女性30代で6割を超えている。「住環境（住宅・道路・交通等）」は男性30代で5割となっている。「子育て・教育」は男女ともに30代で5割台となっている。（図表5－3－3）

図表5－3－3 町田市SNSで知りたい情報－性・年代別（複数回答・上位10項目）



(4) 町田市SNSへの意見

問21 町田市SNSへの意見を自由にお書きください。

町田市SNSへの意見を自由記述形式で聞いたところ、75人から80件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 配信内容への意見（21件）

- SNSの情報は他にも多すぎるので、緊急性のある内容（災害）などに特化すべきだと思う。広報紙があるなら、他の情報はそちらを見る。
- インスタグラムをフォローしているが、写真があまり良くなく、魅力があまり伝わってこない気がします。薬師池の写真などは、広く見える画角の工夫や明るさ調整など少しの改善で良くなっていくと思います。
- 市に対しての知りたい情報は年代や所属などで千差万別なので、自分が必要な情報がすぐにわかるようにしてほしい。
- もうすでに民間で町田の情報をわかりやすく発信しているサイトもあります。こういうものと連携するなどした方がいいと思います。

② 配信してほしい情報（15件）

- 正しい情報をタイムリーに発信して欲しい。
- 防災・防犯に限定して最新情報が入手できるなら登録したいです。
- 使用したことがないが、HPよりもピンポイントで細かい情報等あれば利用してみたい。
- お年寄りの行方不明のアナウンスは町で流れますが、よく聞こえず（インターネットにも流れているのでしょうか？）SNS、LINE等で呼びかけたほうがよいように思います。
- イベント情報の発信をお願いいたします。

③ 他の情報媒体で十分、必要を感じない（10件）

- どの方法でも得たいと思う情報は同じです。SNSは個人的に今後も利用することは考えていません。
- 今の所、利用する気持ちがありません。
- 本当に必要なのか？コストカットを検討してもよいのでは？

④ SNSはやらない、できない（9件）

- SNS自体をやっていない。利用していない。
- 若い者に聞いて対応しているので、自分でやる事がとても面倒くさくなっている。

⑤ サービスを知らなかった（8件）

- 町田市がSNSを開設しているのを知らなかった。
- 町田市SNSの存在を知りませんでした。今後活用させていただきます。

⑥ 見たことがない、利用していない（4件）

- 見たことがないのでわからないが、若い世代に向けてのツールとしては、良いと思う。
- 利用していない。

⑦ 高齢者やSNSを使えない人への情報提供（3件）

- スマホで扱うSNSは、高齢者に非対応。YouTubeチャンネルを充実させた方が良い。テレビで視聴できるので、高齢者も見られる。

⑧ サービスの周知、アピールをしてほしい（3件）

- 町田市にSNSがあるとは知りませんでした。若い人達にどんどん周知してもらい、町田をもっと元気にしてほしいです！

⑨ セキュリティに不安がある（2件）

- SNSに登録したくない。SNSの情報管理に不信感がある。

⑩ その他の意見（5件）

- 気軽に见られるから良い。
- 誤情報が多いなかで、何が正しいのか理解できない。

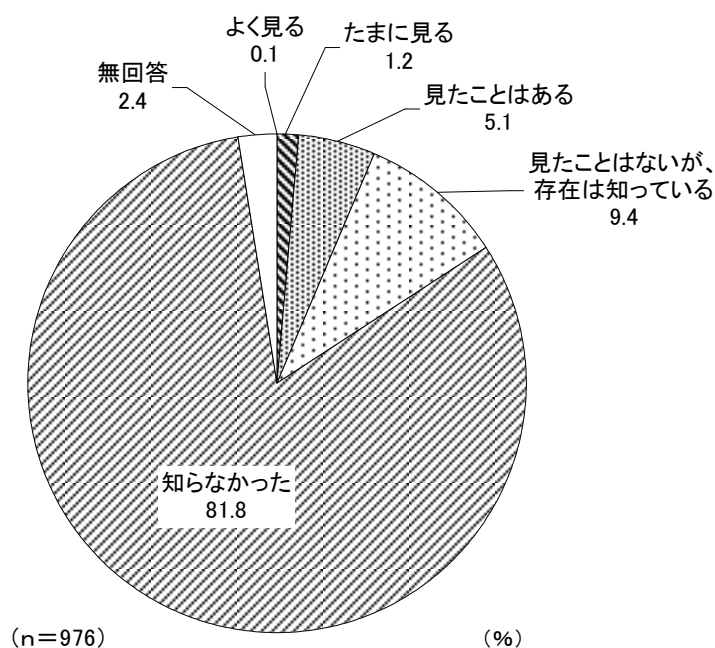
6. 町田市公式動画チャンネル（YouTube）について

（１）町田市公式動画チャンネルの視聴頻度

問22 あなたは、町田市公式動画チャンネルを見たことがありますか。（○は１つ）

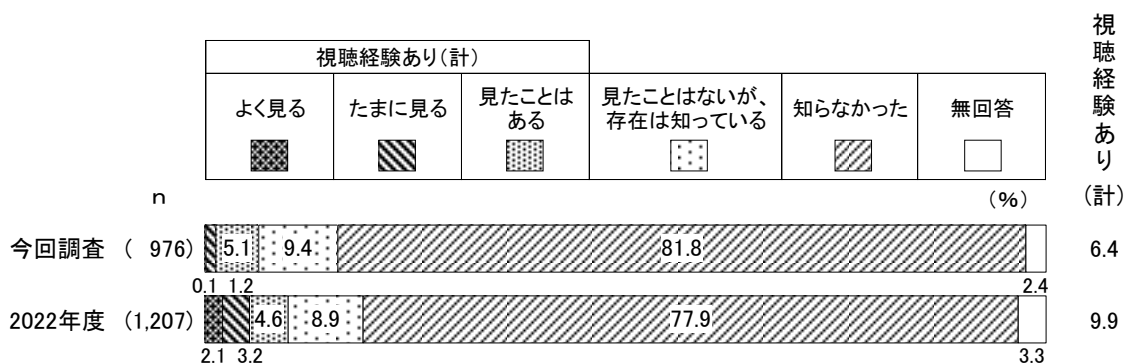
町田市公式動画チャンネルを見たことがあるか聞いたところ、「よく見る」（0.1%）、「たまに見る」（1.2%）、「見たことはある」（5.1%）の3つを合わせた『視聴経験あり（計）』は6.4%となっている。一方、「見たことはないが、存在は知っている」は9.4%、「知らなかった」は81.8%となっている。（図表6－1－1）

図表6－1－1 町田市公式動画チャンネルの視聴頻度



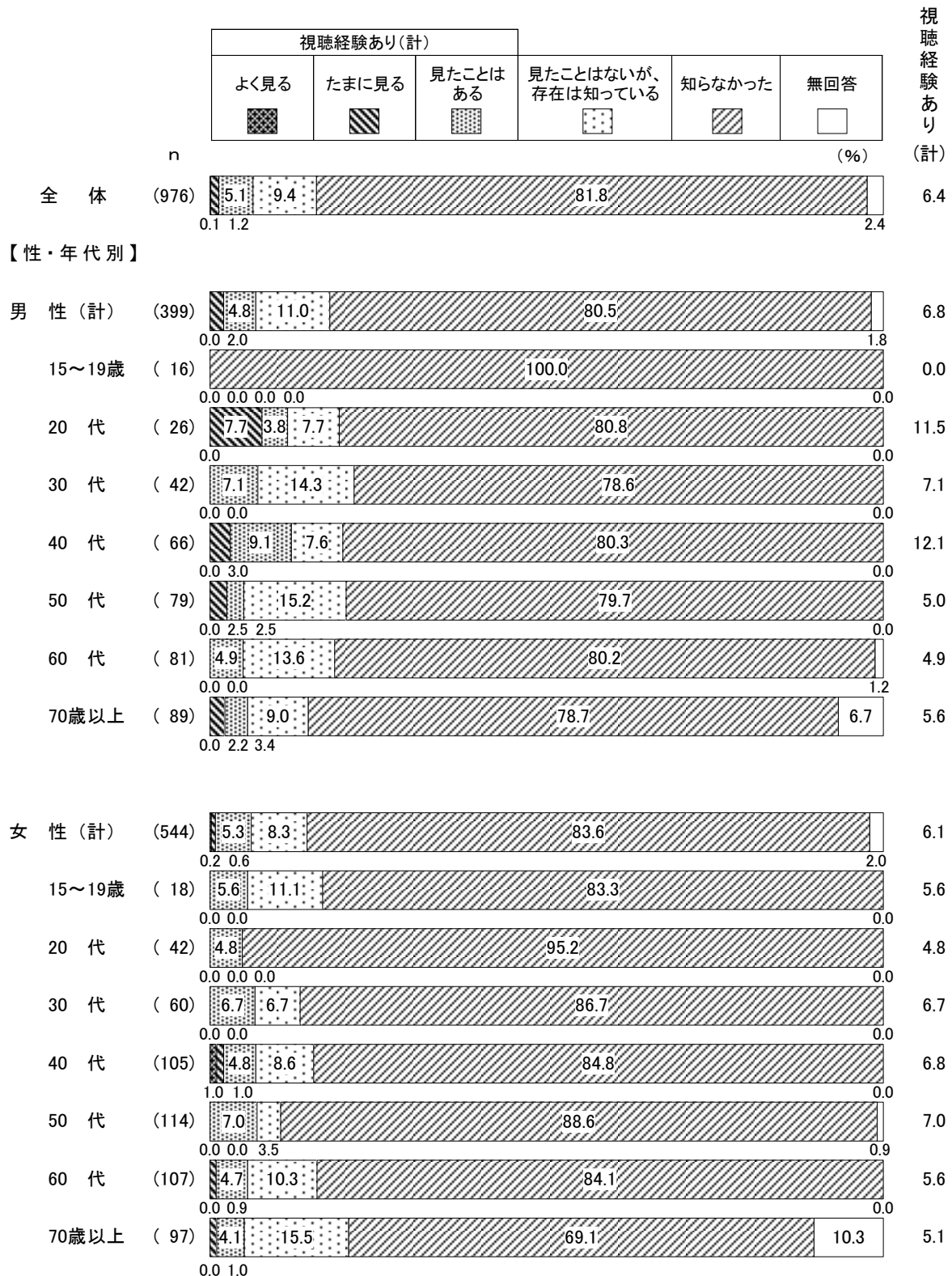
過去の調査と比較すると、「知らなかった」は2022年度調査より3.9ポイント増加している。一方、『視聴経験あり（計）』は2022年度調査より3.5ポイント減少している。（図表6－1－2）

図表6－1－2 町田市公式動画チャンネルの視聴頻度－過去との比較



性・年代別にみると、「知らなかった」は男女ともに60代以下の年代で8割以上と多くなっている。(図表6-1-3)

図表6-1-3 町田市公式動画チャンネルの視聴頻度－性・年代別



(1-1) 町田市公式動画チャンネルで知りたい情報

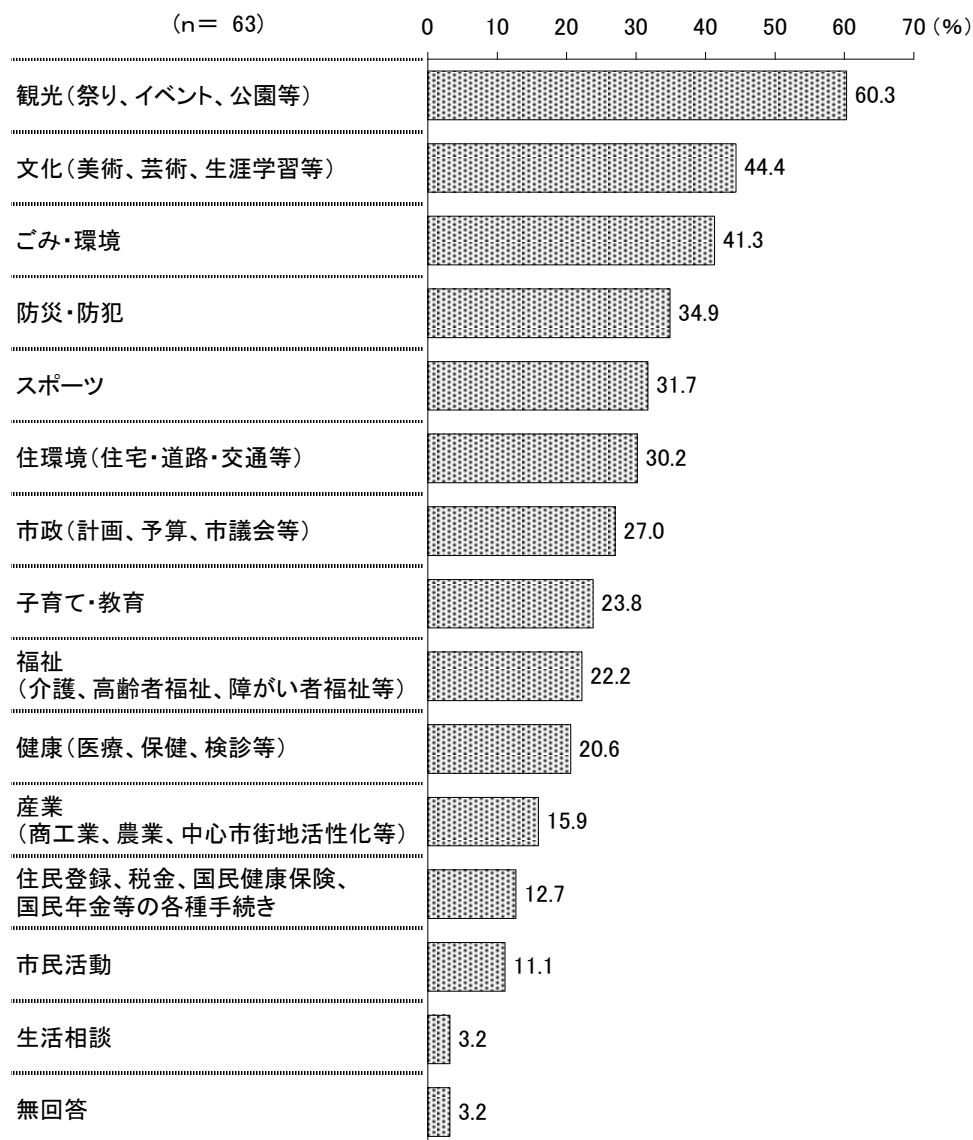
(問22で「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」のいずれかをお答えの方に)

問22-1 あなたは、町田市公式動画チャンネルでどのような情報を知りたいですか。

(○はいくつでも)

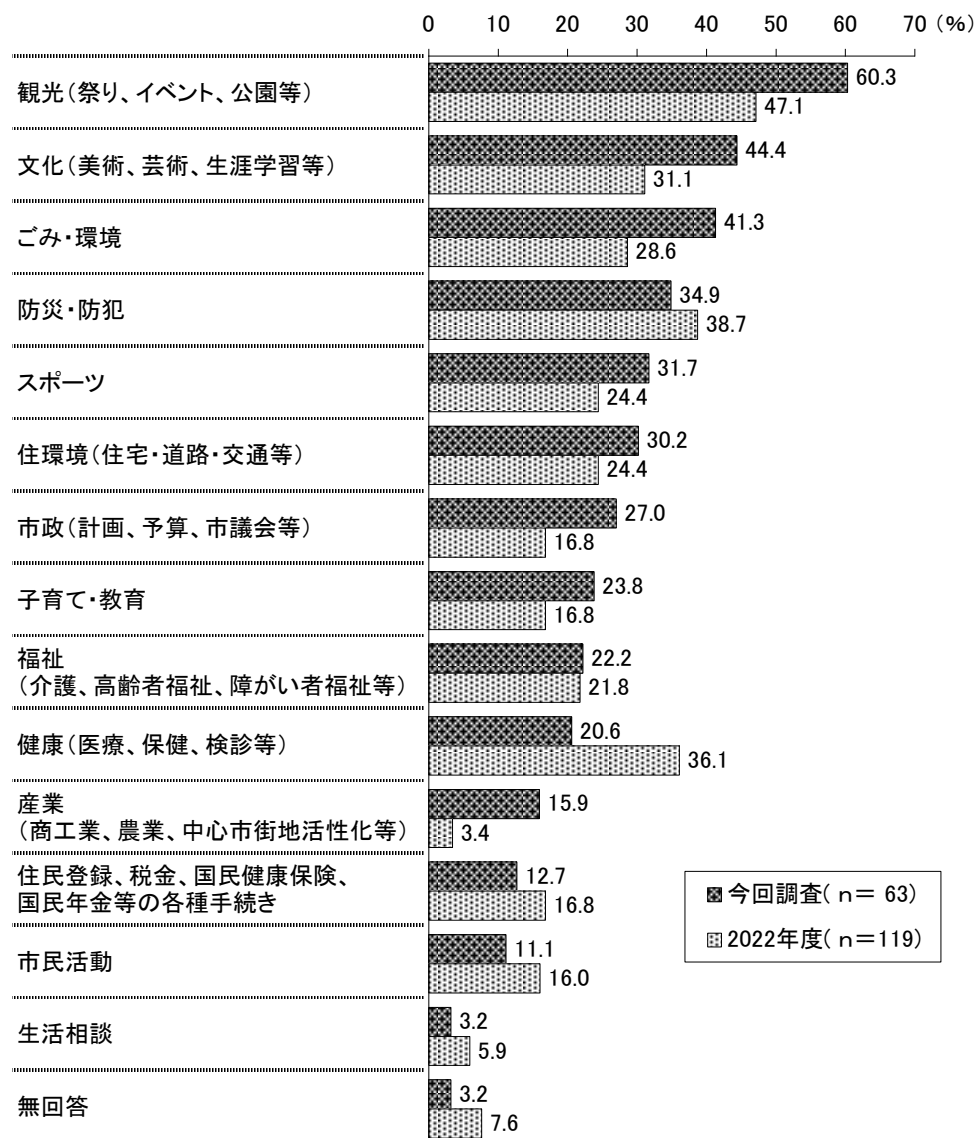
町田市公式動画チャンネルを「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」と答えた人(63人)に、町田市公式動画チャンネルでどのような情報を知りたいか聞いたところ、「観光(祭り、イベント、公園等)」が60.3%で最も多く、次いで「文化(美術、芸術、生涯学習等)」(44.4%)、「ごみ・環境」(41.3%)、「防災・防犯」(34.9%)などの順となっている。(図表6-1-4)

図表6-1-4 町田市公式動画チャンネルで知りたい情報(複数回答)



過去の調査と比較すると、「文化（美術、芸術、生涯学習等）」は2022年度調査より13.3ポイント、「観光（祭り、イベント、公園等）」は2022年度調査より13.2ポイント、それぞれ増加している。一方、「健康（医療、保健、検診等）」は2022年度調査より15.5ポイント、「市民活動」は2022年度調査より4.9ポイント、それぞれ減少している。（図表6－1－5）

図表6－1－5 町田市公式動画チャンネルで知りたい情報－過去との比較（複数回答）



（※）「産業（商工業、農業、中心市街地活性化等）」は、2022年度調査では「産業」としていた。

（１－２）町田市公式動画チャンネルを見たことがない理由

（問22で「見たことはないが、存在は知っている」「知らなかった」のいずれかをお答えの方に）

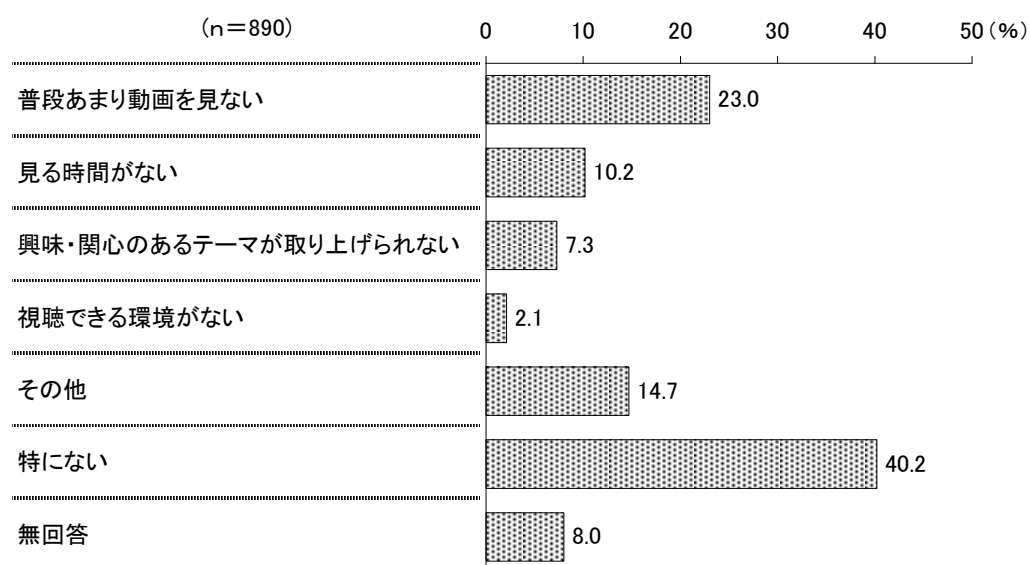
問22－２ あなたが町田市公式動画チャンネルを見たことがない理由は何ですか。

（○はいくつでも）

町田市公式動画チャンネルを見たことがない理由を「見たことはないが、存在は知っている」「知らなかった」と答えた人（890人）に、町田市公式動画チャンネルを見たことがない理由を聞いたところ、「普段あまり動画を見ない」が23.0%で最も多く、次いで「見る時間がない」（10.2%）、「興味・関心のあるテーマが取り上げられない」（7.3%）などの順となっており、「特にない」は40.2%となっている。

また、「その他」への回答として、「チャンネルがあることを知らなかった」、「YouTubeを見ない」などがあげられている。（図表６－１－６）

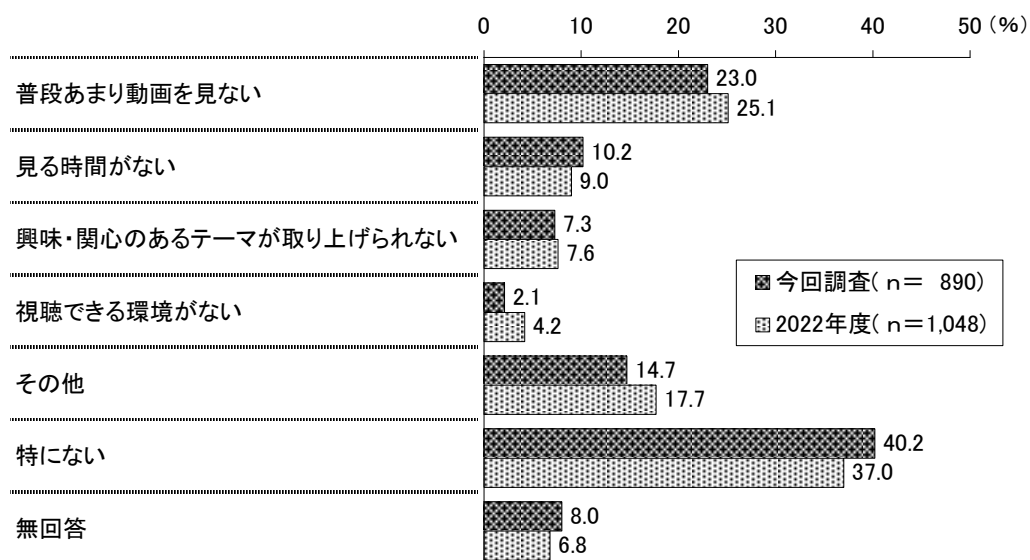
図表 6－1－6 町田市公式動画チャンネルを見たことがない理由（複数回答）



過去の調査と比較すると、「特にない」は2022年度調査より3.2ポイント増加している。

(図表6－1－7)

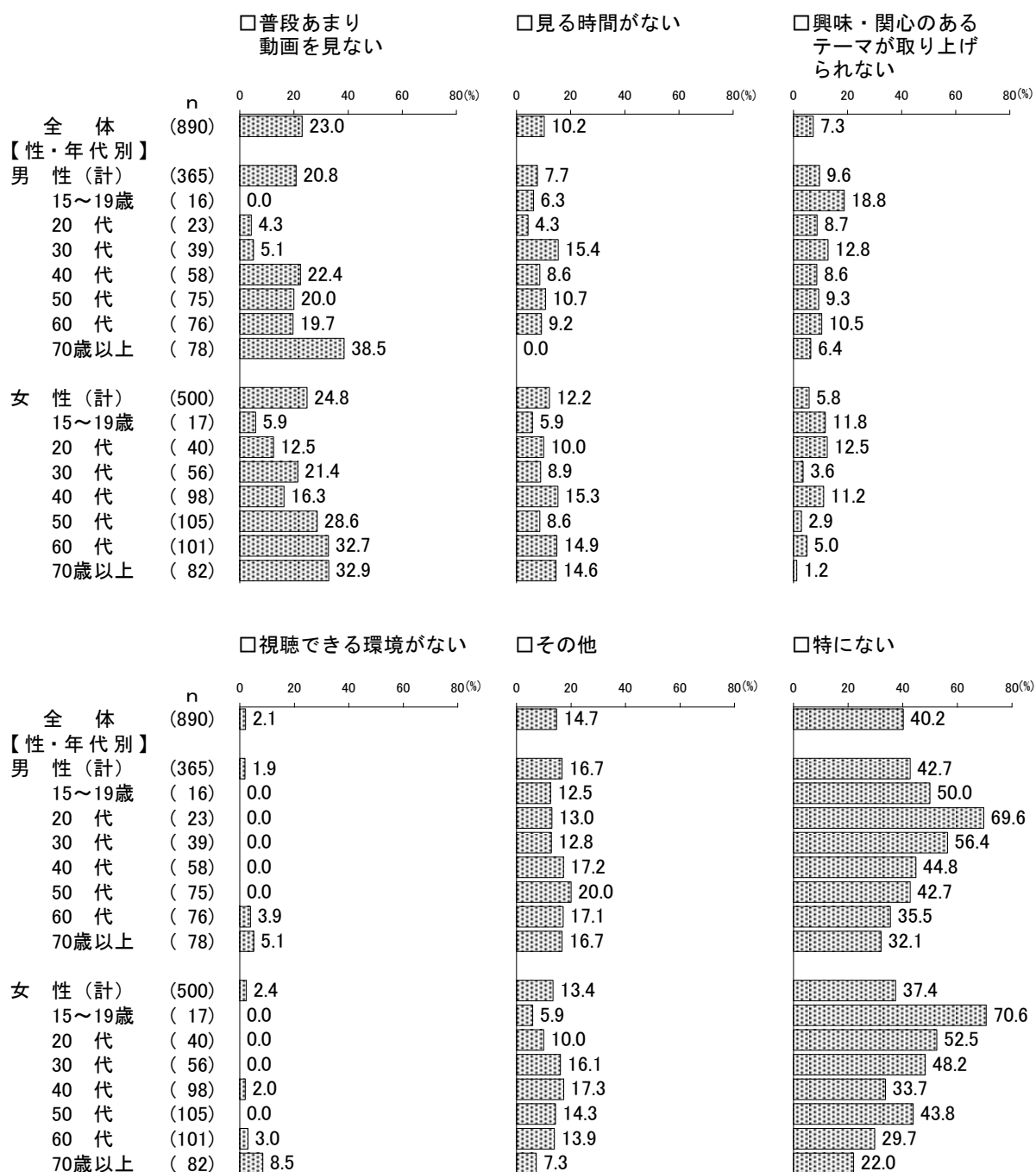
図表6－1－7 町田市公式動画チャンネルを見たことがない理由－過去との比較（複数回答）



性・年代別にみると、「普段あまり動画を見ない」は男性70歳以上で4割近くとなっている。

(図表6-1-8)

図表6-1-8 町田市公式動画チャンネルを見たことがない理由一性・年代別（複数回答）



(2) 町田市公式動画チャンネルへの意見

問23 町田市公式動画チャンネルへの意見を自由にお書きください。

町田市公式動画チャンネルへの意見を自由記述形式で聞いたところ、80人から89件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 今後見てみたい（16件）

- 知らなかったなので今後は利用したいと思いました。
- 公式動画チャンネルのことを今回初めて知りました。見てみようと思います。
- 「YouTube」は時折見ることがありますので、今後折に触れて視聴していきたいと思います。

② 配信してほしい情報（16件）

- 話題になるような明るい笑える動画配信があったら良い。マジメな発信は動画には求めない。
- 異常気象が近年起きているので、高齢者や赤ちゃんが涼しく過ごせる、日中使える公民館や涼しくクーラーがついていて誰もが入れる建物の紹介や行き方を紹介してほしい。
- イベントが行われている実況等を見る事が出来るのであれば、見るかと思います。

③ 配信内容への意見（16件）

- 動画はなかなか見ないが、ショート動画であれば、印象にも残ったりするので、ショート動画をうまく活用してほしい。
- 露出が少ないので、こんなのあったんだーと知りました。良く作っていると思うので、どんどん紹介して広めて欲しいです。

④ サービスを知らなかった（10件）

- 知らなかった。友人との話題にも出てこないのでは宣伝不足があるかも？
- 時間がない事もありますが、チャンネル自体ある事も知らなかった。

⑤ 他の情報媒体で十分、必要を感じない（10件）

- 時代の流れでYouTubeの利用者は多いですが、市公式動画は必要ないと思います。
- 何を市民に伝えたいのかな？動画である必要があるのかな？と思いました。費用対効果はいかほどかと。

⑥ 見たことがない、利用していない（8件）

- 情報はホームページで得ている。動画は見る時間を取られるので見ない。

⑦ 見ようと思わない、見ない、興味がない（7件）

- YouTubeの公式ってどうせ良い事しか言わないから見る気がしない。

⑧ サービスの周知、アピールをしてほしい（2件）

- チャンネルがあるならもっとアピールしてもらいたい。

⑨ その他の意見（4件）

- 視聴できる環境がないので、わからない。

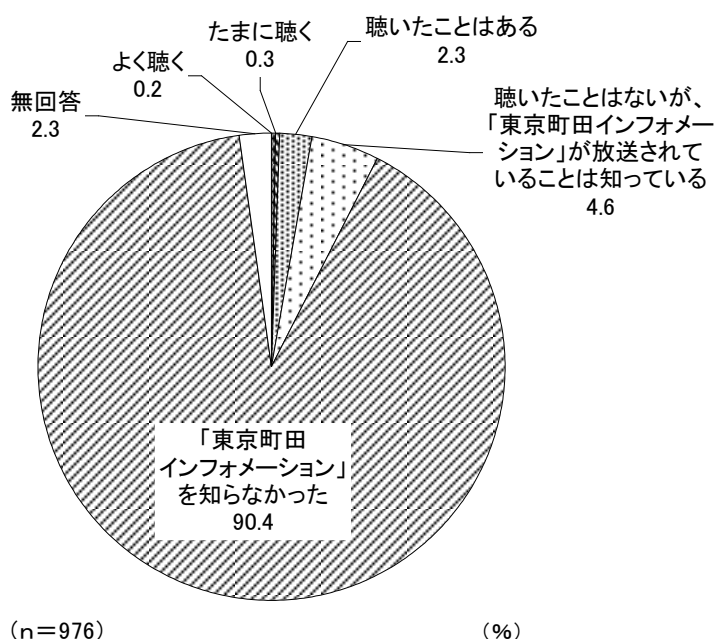
7. ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」について

(1) 「東京町田インフォメーション」の聴取状況

問24 あなたは、「東京町田インフォメーション」を聴いたことがありますか。(○は1つ)

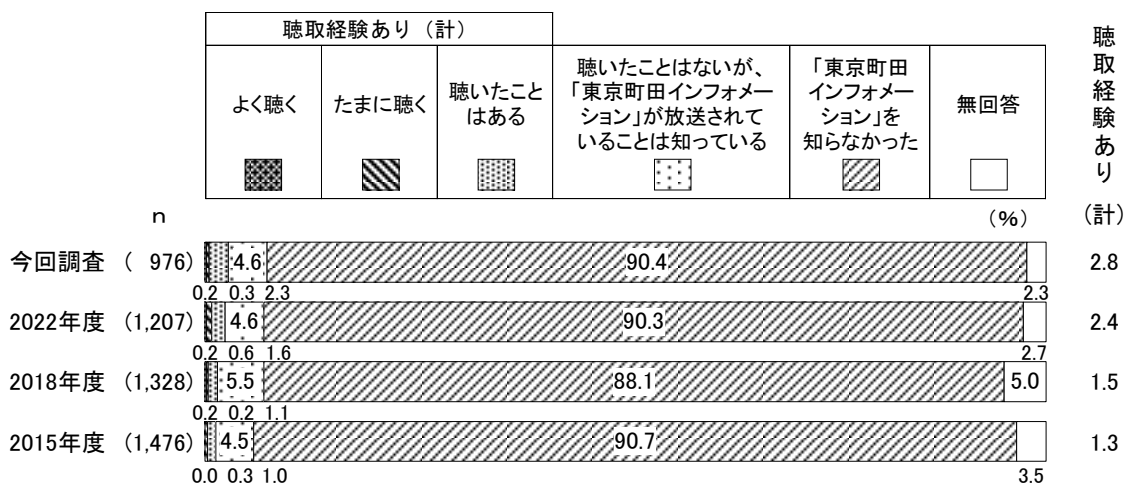
「東京町田インフォメーション」を聴いたことがあるか聞いたところ、「よく聴く」(0.2%)、「たまに聴く」(0.3%)、「聴いたことはある」(2.3%)の3つを合わせた『聴取経験あり(計)』は2.8%となっている。一方、「聴いたことはないが、『東京町田インフォメーション』が放送されていることは知っている」は4.6%、「『東京町田インフォメーション』を知らなかった」は90.4%となっている。(図表7-1-1)

図表7-1-1 「東京町田インフォメーション」の聴取状況



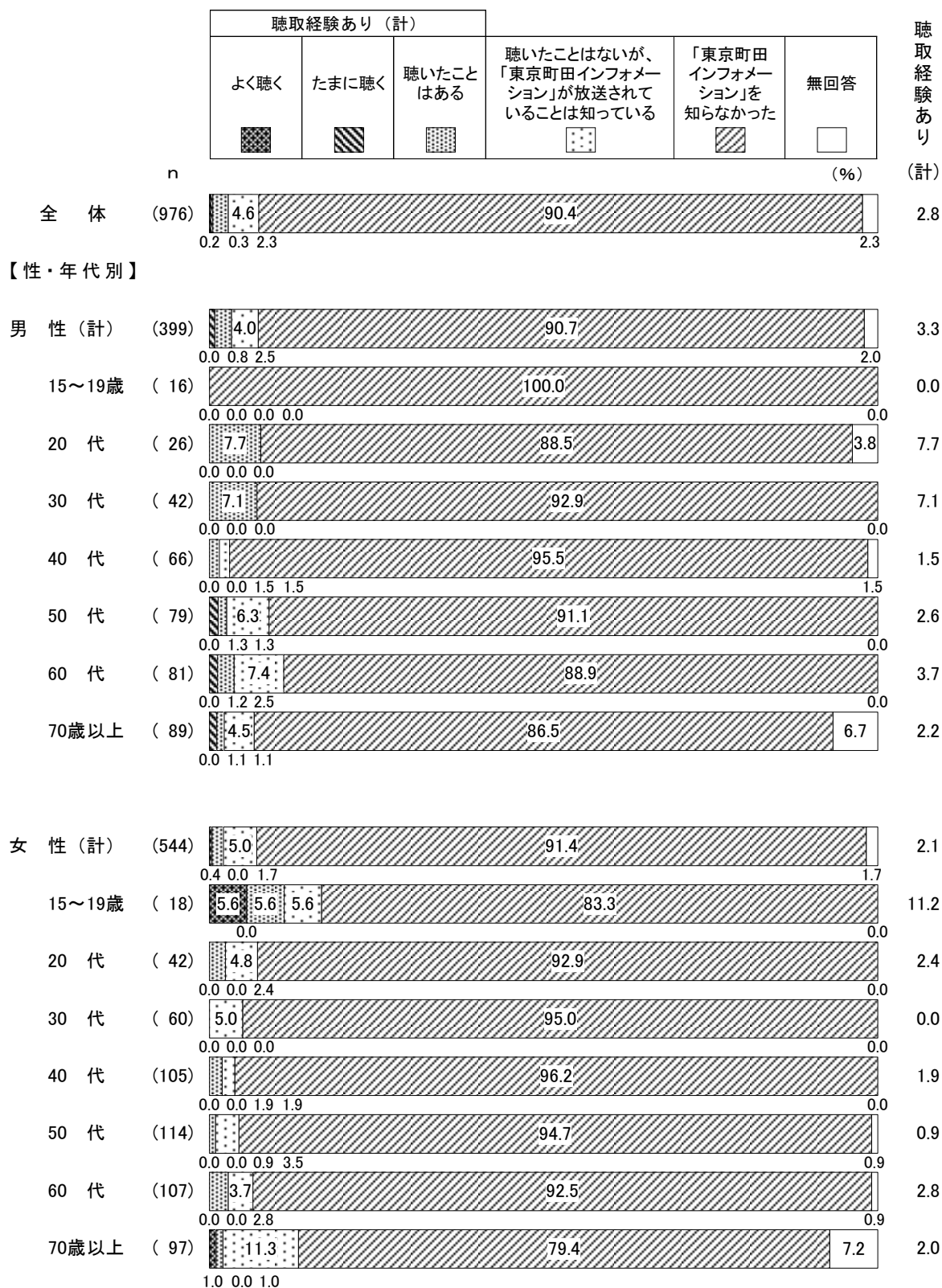
過去の調査と比較すると、2022年度調査から大きな傾向の変化はみられない。(図表7-1-2)

図表7-1-2 「東京町田インフォメーション」の聴取状況－過去との比較



性・年代別にみると、「『東京町田インフォメーション』を知らなかった」は男女ともに全世代で7割以上と多くなっている。(図表7-1-3)

図表7-1-3 「東京町田インフォメーション」の聴取状況－性・年代別



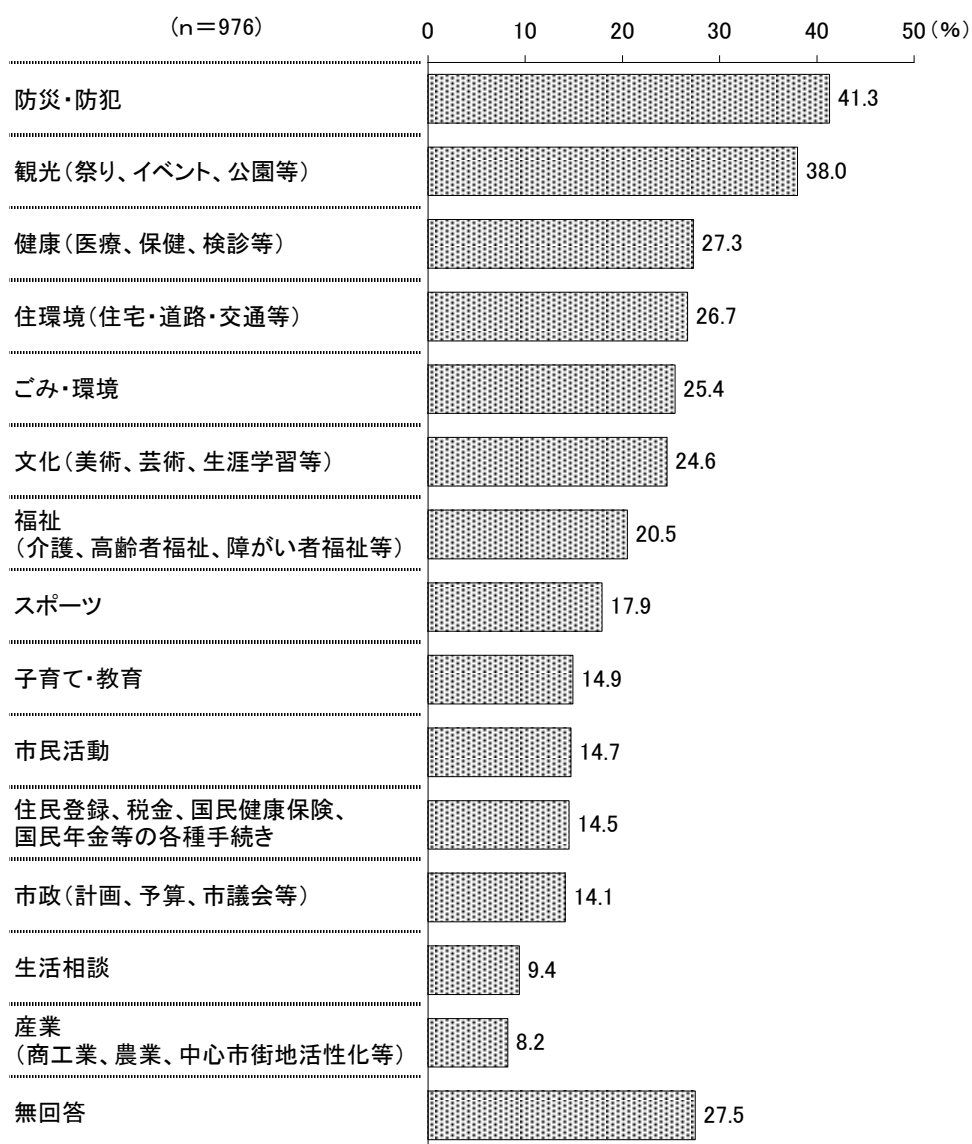
(2)「東京町田インフォメーション」で知りたい情報

問25 あなたは、「東京町田インフォメーション」でどのような情報を知りたいですか。
(○はいくつでも)

「東京町田インフォメーション」でどのような情報が知りたいか聞いたところ、「防災・防犯」が41.3%で最も多く、次いで「観光(祭り、イベント、公園等)」(38.0%)、「健康(医療、保健、検診等)」(27.3%)、「住環境(住宅・道路・交通等)」(26.7%)などの順となっている。

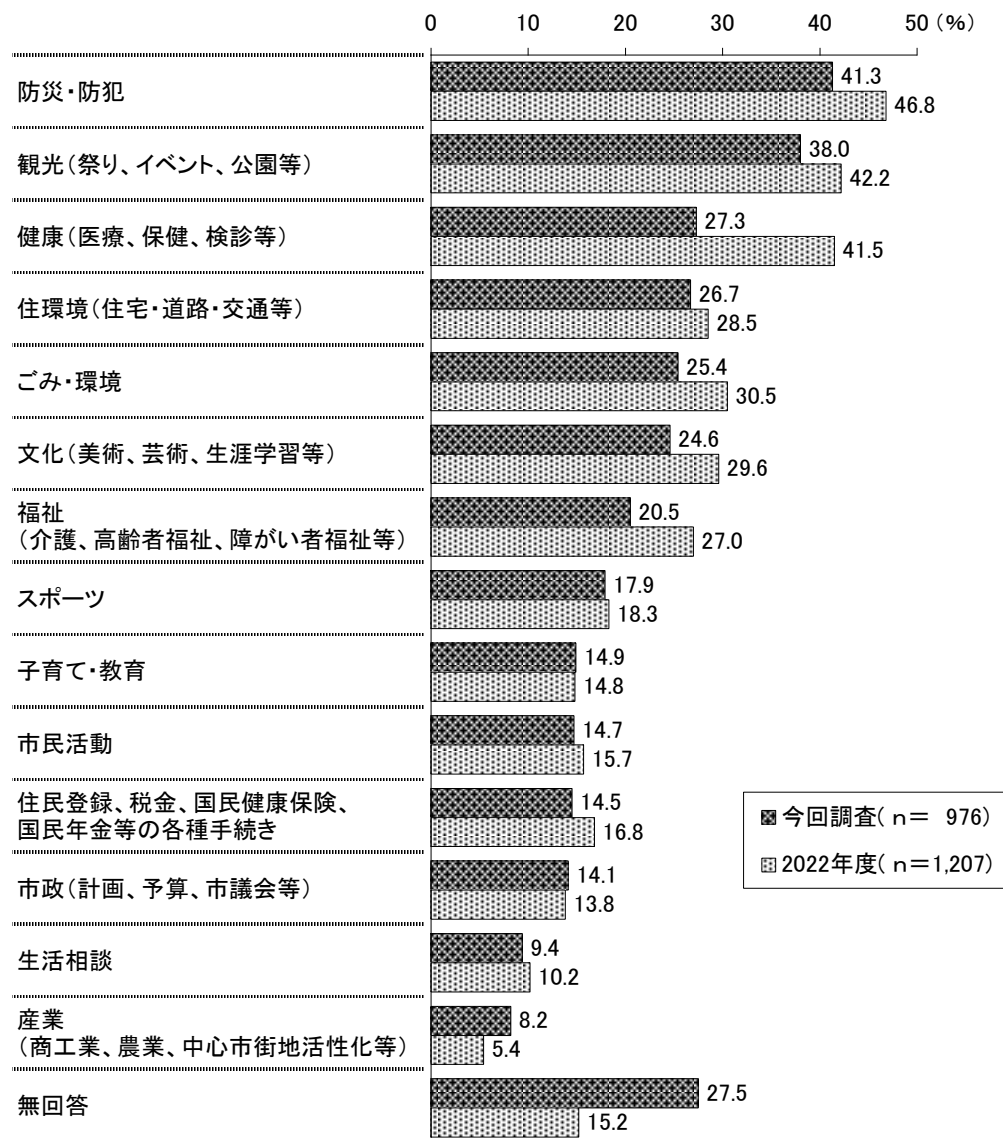
(図表7-2-1)

図表7-2-1 「東京町田インフォメーション」で知りたい情報(複数回答)



過去の調査と比較すると、「健康（医療、保健、検診等）」は2022年度調査より14.2ポイント、「福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等）」は2022年度調査より6.5ポイント、「ごみ・環境」は2022年度調査より5.1ポイント、それぞれ減少している。（図表7-2-2）

図表7-2-2 「東京町田インフォメーション」で知りたい情報－過去との比較（複数回答）

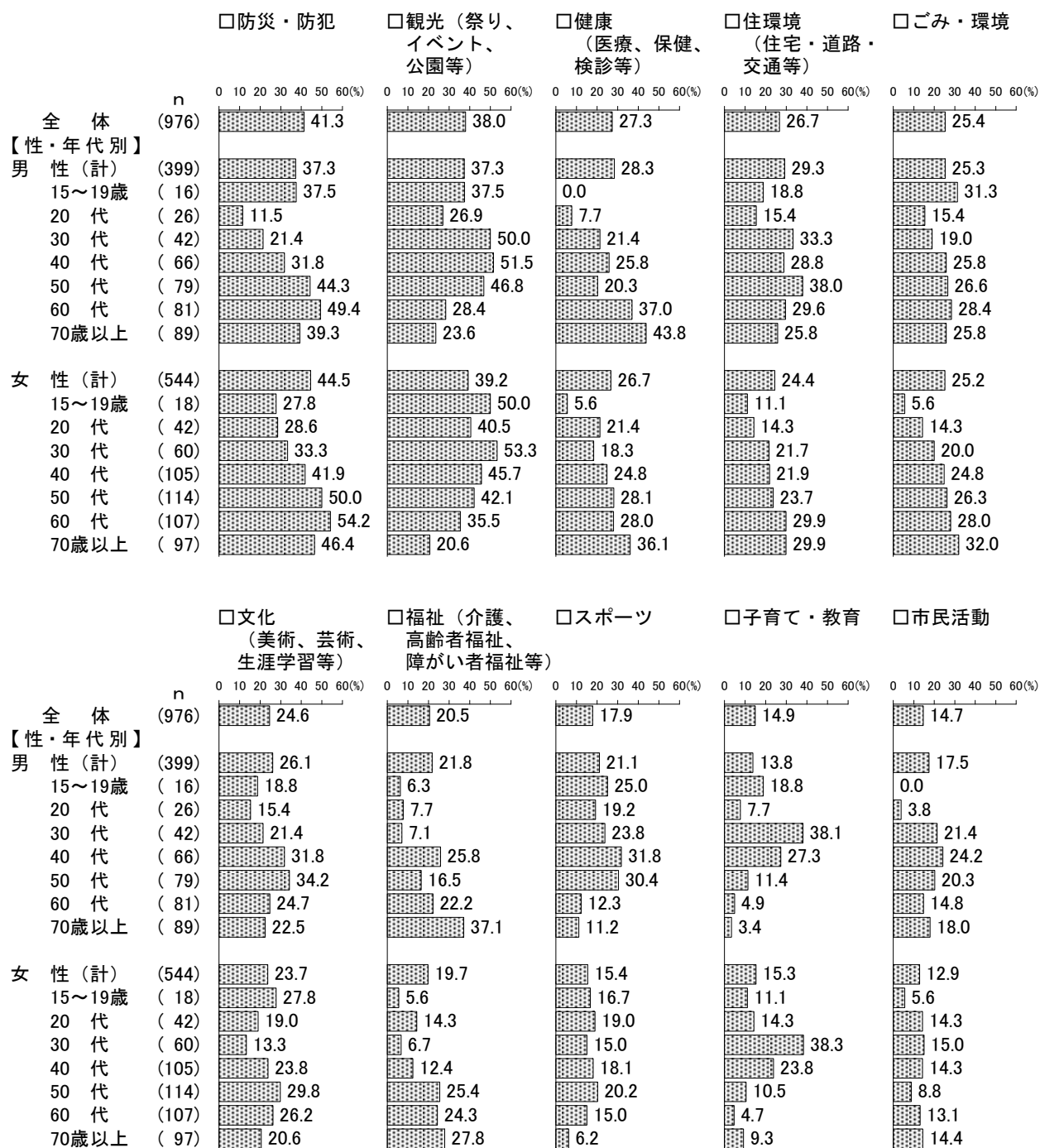


(※)「産業（商工業、農業、中心市街地活性化等）」は、2022年度調査では「産業」としていた。

性・年代別にみると、「防災・防犯」は女性60代で5割台半ばとなっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は女性30代と男性40代で5割を超えている。「健康（医療、保健、検診等）」は男性70歳以上で4割を超えている。「子育て・教育」は男女ともに30代で4割近くとなっている。

（図表 7－2－3）

図表 7－2－3 「東京町田インフォメーション」で知りたい情報
一性・年代別（複数回答・上位10項目）



(3)「東京町田インフォメーション」への意見

問26 「東京町田インフォメーション」への意見を自由にお書きください。

「東京町田インフォメーション」への意見を自由記述形式で聞いたところ、73人から80件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① ラジオを聞かない、電波が入らない（24件）

- FMさがみの83.9MHzが、自宅にて受信できない。
- 普段ラジオを聴かないので、イメージができませんでした。
- 普段の生活でラジオを聞く習慣がないので取り入れる機会がないです。

② 知らない、わからない（14件）

- 宣伝がないので知らない、目的が何かわからない。
- 町田市のFMラジオ局を探した事があったが、なかったので聞かなかった。エフエムさがみで町田の情報を流している事は知らなかった。
- 存在を知りませんでした。

③ 興味関心、今後の利用意向（9件）

- ラジオは聞く方なので、興味深いです。
- AM派で聴いてはいません。今回初めて知り、どんなものだろう？と興味をおぼえました。

④ 放送内容について（8件）

- ラジオをメインに情報収集されている方もいらっしゃると思うので、そのような方が満足されるコンテンツになることを期待しております。
- 1日3回5分間という設定は利用しづらいと思います。

⑤ 他の情報媒体での情報提供を希望（8件）

- 駅やスーパー、コンビニ、市役所などにデジタルサイネージを設置してTV・ラジオ・スマホなどがなくても、必要な時に市の情報が見られるようにする事を要望します。
- ネット配信やポッドキャストがあれば聴くかも。

⑥ 災害時の有用性・防災ニーズ（7件）

- 災害時にTV、ネットが使えない時には重要なツールになるので大切に。

⑦ 利用しない・不要と感じる（7件）

- あらゆる手段で広報をされているということを知りましたが、どれほどみなさんが利用しているか疑問です。広報担当の方の仕事内容も多いかと思います。減らしても良いかとも…。
- やはり、文字で見た方が頭に入る。ラジオは「ながら聞き」してしまうので、市からのお知らせを知る媒体としては使わないと思う。

⑧ 番組の周知（3件）

- 放送チャンネル等をもっとポスター等で周知した方が良いと思います。

8. 市の広報活動について

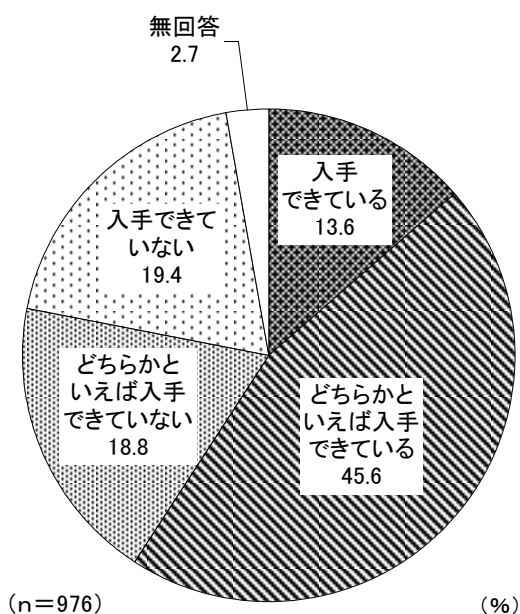
(1) 市が発行・運営する広報から必要な情報を入手できているか

問27 あなたは、市が発行・運営する広報（広報紙、ホームページ、LINE、SNS等）から、ご自身にとって必要な情報を入手できていると思いますか。（○は1つ）

市が発行・運営する広報から必要な情報を入手できているか聞いたところ、「入手できている」（13.6%）と「どちらかといえば入手できている」（45.6%）の2つを合わせた『入手できている（計）』は59.2%となっている。一方、「どちらかといえば入手できていない」（18.8%）と「入手できていない」（19.4%）の2つを合わせた『入手できていない（計）』は38.2%となっている。

（図表8－1－1）

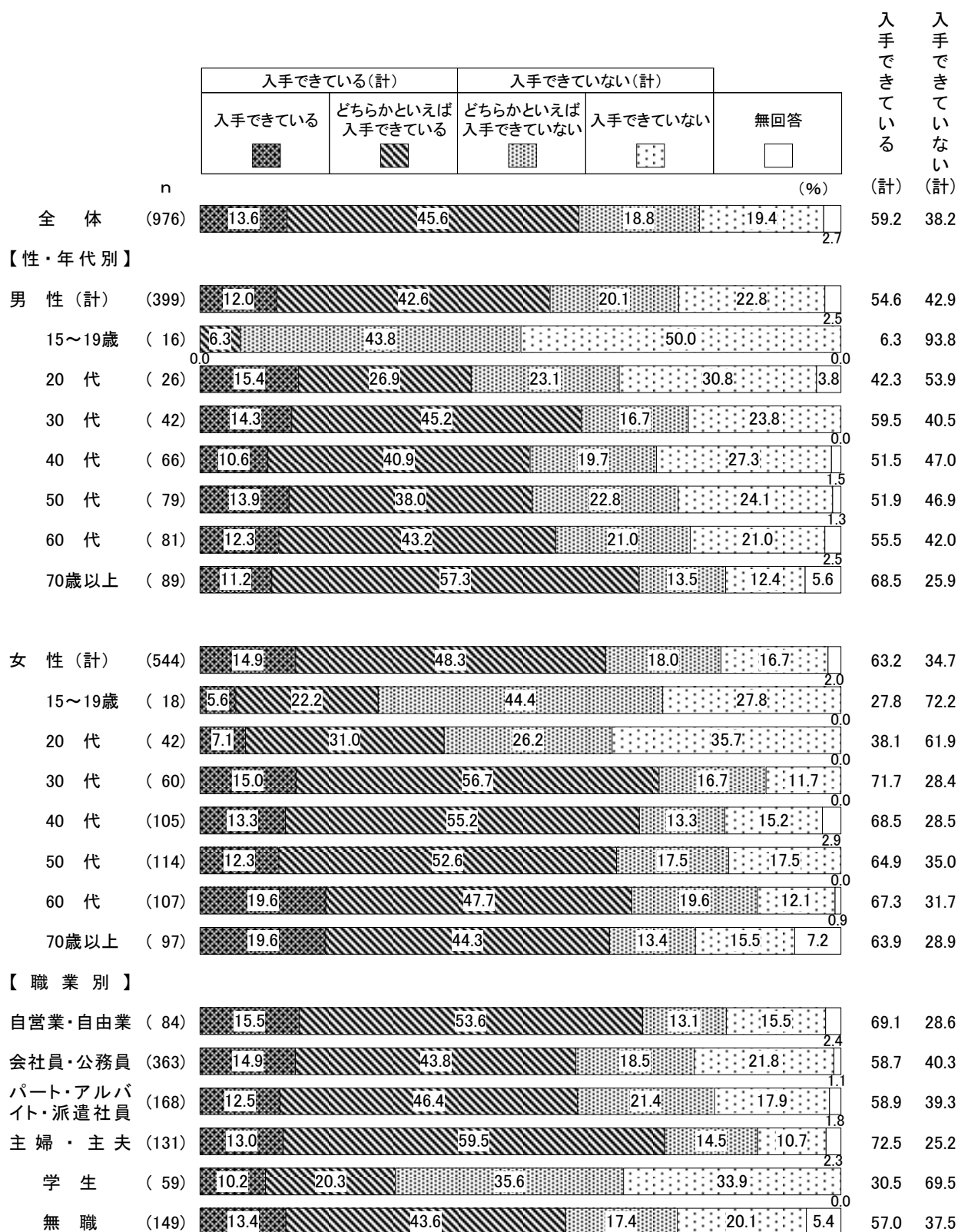
図表8－1－1 市が発行・運営する広報から必要な情報を入手できているか



性・年代別にみると、『入手できている（計）』は女性30代で7割を超えて多くなっている。一方、『入手できていない（計）』は男性15～19歳で9割を超えて多くなっている。

職業別にみると、『入手できている（計）』は主婦・主夫で7割を超えて多くなっている。一方、『入手できていない（計）』は学生で7割と多くなっている。（図表8－1－2）

図表8－1－2 市が発行・運営する広報から必要な情報を入手できているか－性・年代別、職業別

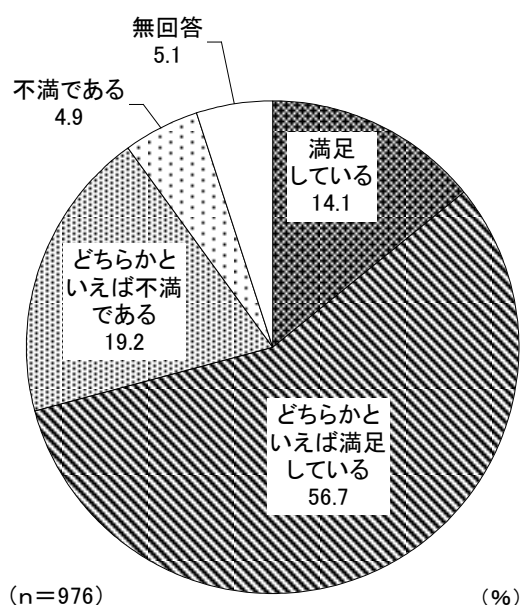


(2) 市の情報提供方法の満足度

問28 あなたは、現在の市の情報提供方法、手段等について満足していますか。(○は1つ)

現在の市の情報提供方法、手段等について満足しているか聞いたところ、「満足している」(14.1%)と「どちらかといえば満足している」(56.7%)の2つを合わせた『満足(計)』は70.8%となっている。一方、「どちらかといえば不満である」(19.2%)と「不満である」(4.9%)の2つを合わせた『不満(計)』は24.1%となっている。(図表8-2-1)

図表8-2-1 市の情報提供方法の満足度



過去の調査と比較すると、「満足している」は2022年度調査より4.9ポイント増加している。

(図表8-2-2)

図表8-2-2 市の情報提供方法の満足度—過去との比較

	満足(計)		不満(計)		無回答	満 足 (計)	不 満 (計)
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である			
n					(%)		
今回調査 (976)	14.1	56.7	19.2	4.9	5.1	70.8	24.1
2022年度 (1,207)	9.2	59.0	18.6	10.5	2.7	68.2	21.3
2018年度 (1,328)	2.7	63.5	19.3	10.3	4.2	66.2	23.5
2015年度 (1,476)	2.7	74.9	7.6	10.5	3.7	78.2	11.3
2011年度 (1,570)	3.3	63.1	22.5	7.0	4.2	66.3	26.7
	3.2						

(※1)「満足している」は、2018年度調査までは「とても満足している」としていた。

(※2)「どちらかといえば満足している」は、2018年度調査までは「ある程度満足している」としていた。

(※3)「どちらかといえば不満である」は、2018年度調査までは「やや不満である」としていた。

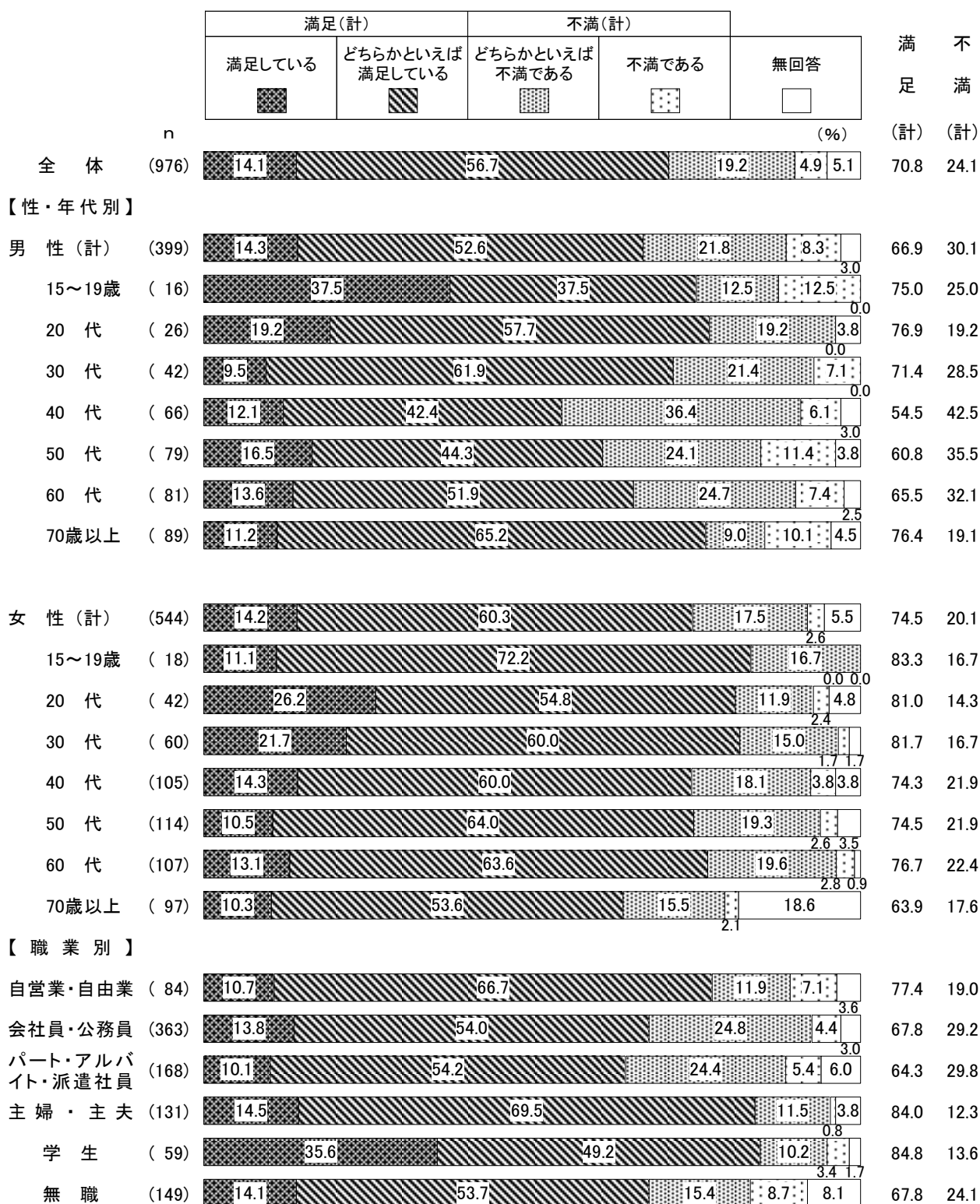
(※4)「不満である」は、2018年度調査までは「とても不満である」としていた。

性・年代別にみると、『満足（計）』は女性の30代以下の年代で8割を超えて多くなっている。一方、『不満（計）』は男性40代で4割を超えている。

職業別にみると、『満足（計）』は学生と主婦・主夫で8割台半ばと多くなっている。一方、『不満（計）』はパート・アルバイト・派遣社員と会社員・公務員で約3割となっている。

(図表8-2-3)

図表8-2-3 市の情報提供方法の満足度－性・年代別、職業別



（３）市の情報提供方法に満足している・不満を感じている理由

問29 問28のように答えた理由について自由にお書きください。

現在の市の情報提供方法、手段等について、『満足』（「満足している」「どちらかといえば満足している」）と答えた人（691人）、『不満』（「どちらかといえば不満である」「不満である」）と答えた人（235人）に、それぞれ答えた理由を自由記述形式で聞いたところ、313人から352件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 広報紙「広報まちだ」について （『満足』21件、『不満』8件、合計29件）

内 容	『満足』	『不満』	合 計
必要な情報は広報紙から得ることができる	6 件	1 件	7 件
広報紙が届いていない、手に入れていない	2 件	3 件	5 件
「広報まちだ」を定期的に見ている、楽しみにしている	3 件	0 件	3 件
これまで広報紙を読んでいなかった	1 件	2 件	3 件
広報紙は必要ない	1 件	1 件	2 件
広報紙をなんとなく参考にしている	2 件	0 件	2 件
配達、戸別配布してほしい	1 件	1 件	2 件
色々な情報が掲載されている	1 件	0 件	1 件
「広報まちだ」に力を入れているイメージ	1 件	0 件	1 件
デジタル版が欲しい	1 件	0 件	1 件
文字が小さい、読みにくい	1 件	0 件	1 件
読み応えがある	1 件	0 件	1 件

② 町田市ホームページについて （『満足』24件、『不満』12件、合計36件）

内 容	『満足』	『不満』	合 計
必要な情報はホームページから調べることができる	20 件	1 件	21 件
情報が不十分、分かりにくい	0 件	4 件	4 件
知りたい情報を探しにくい	0 件	4 件	4 件
検索しやすい、見つけやすい	1 件	1 件	2 件
ホームページの情報で十分、充実している	2 件	0 件	2 件
ホームページを見るメリットがあるとよい	1 件	0 件	1 件
町田市のことや歴史がわかるページをつくって欲しい	0 件	1 件	1 件
見やすく、充実して欲しい	0 件	1 件	1 件

③ 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEについて（『満足』8件、『不満』1件、合計9件）

内 容	『満足』	『不満』	合 計
定期的に配信されるので便利	3 件	0 件	3 件
いろいろな情報があることを知らなかった	0 件	1 件	1 件
気軽に使いやすい	1 件	0 件	1 件
公式 LINE の情報が不十分	1 件	0 件	1 件
公式 LINE やメール配信は情報が目立ちにくい	1 件	0 件	1 件
どこにいても確認できる	1 件	0 件	1 件
LINE で手続きができたから	1 件	0 件	1 件

④ 町田市SNS（X〔旧Twitter〕等）について（『満足』8件、『不満』5件、合計13件）

内 容	『満足』	『不満』	合 計
認知度を上げてほしい、宣伝・広報が足りない	0 件	3 件	3 件
SNS による情報提供で満足	2 件	0 件	2 件
SNS の情報は不要	2 件	0 件	2 件
若者が興味を持つような SNS の配信をしてほしい	1 件	1 件	2 件
若者に届きやすい	2 件	0 件	2 件
SNS で情報提供していることを知らなかった	0 件	1 件	1 件
SNS を活用できていない	1 件	0 件	1 件

⑤ 町田市公式動画チャンネル（YouTube）について（『満足』0件、『不満』1件、合計1件）

内 容	『満足』	『不満』	合 計
町田市公式動画チャンネルで情報を網羅してほしい	0 件	1 件	1 件

⑥ その他の情報提供方法について（『満足』21件、『不満』14件、合計35件）

内 容	『満足』	『不満』	合 計
情報が公平に与えられていないと感じる	2 件	6 件	8 件
高齢者でもわかりやすい方法で情報提供して欲しい	3 件	2 件	5 件
回覧板、マンションの掲示板で得られるから	3 件	0 件	3 件
デジタル化を急ぎすぎないでほしい、反対	2 件	1 件	3 件
防災無線が聞き取れない、聞こえにくい	3 件	0 件	3 件
紙での情報提供は必要	1 件	1 件	2 件
スマホで情報が得られる	2 件	0 件	2 件
生涯学習センターや市役所に直接出向くから	2 件	0 件	2 件
新聞での折込（タウンニュース等）を見る	2 件	0 件	2 件
どんな手段があるのかわからないから	0 件	2 件	2 件
希望に応じた情報提供方法にしてほしい	0 件	1 件	1 件
市から得た情報との実感がないから	1 件	0 件	1 件
デジタル化の推進	0 件	1 件	1 件

⑦ 広報活動全般に対する意見（『満足』118件、『不満』51件、合計169件）

内 容	『満足』	『不満』	合 計
知りたいこと、必要な情報は得られる	43 件	0 件	43 件
自分で調べれば情報が得られるから	29 件	1 件	30 件
市が色々な手段で情報を発信している	14 件	1 件	15 件
結局、直接聞かないとわからない事が多い	9 件	4 件	13 件
情報の入手手段がわかりにくい、入手しやすくしてほしい	4 件	9 件	13 件
市の情報提供を知らなかった、知らない情報提供手段があった	1 件	10 件	11 件
発信力が足りない、一般市民に届いていない	0 件	6 件	6 件
アンケートをきっかけに知った	4 件	1 件	5 件
市からの情報を得ることがない、知ろうとしていない	1 件	4 件	5 件
「満足」とも「不満」とも言えない	4 件	1 件	5 件
市の情報に満足している、困っている事はない	4 件	0 件	4 件
情報が入ってくるのが遅い	0 件	3 件	3 件
知りたい情報がない、面白くない	0 件	3 件	3 件
今後、市からの情報提供を活用していきたい	2 件	0 件	2 件
情報媒体が多すぎる、乱立させないほうが良い	0 件	2 件	2 件
必要な情報は限られているから	1 件	1 件	2 件
有用な情報をもっと感じられるとよい	0 件	2 件	2 件
アナログな手段でしか確認できないから	0 件	1 件	1 件
WEB 上での手続き可能なものが増えた	1 件	0 件	1 件
家族が入手している	1 件	0 件	1 件
もっと情報をタイムリーに知りたい	0 件	1 件	1 件
若者が参加しやすい広報活動	0 件	1 件	1 件

⑧ 広報の内容について（『満足』8件、『不満』15件、合計23件）

内 容	『満足』	『不満』	合 計
分かりやすくしてほしい、情報がわかりにくい	1 件	7 件	8 件
イベントや若者向けの情報が少ない	1 件	2 件	3 件
高齢者や福祉に関する情報が欲しい	1 件	1 件	2 件
子育て支援情報の充実	1 件	1 件	2 件
内容に満足、役に立った	2 件	0 件	2 件
緊急時における情報提供の有用性が不明	1 件	0 件	1 件
健康・生活環境情報の充実	0 件	1 件	1 件
災害関連情報の充実	0 件	1 件	1 件
市が行っている事の下準備の知識になる	1 件	0 件	1 件
道路や水道管の調査や工事の状況を知りたい	0 件	1 件	1 件
「日曜、祝日当番医」の掲載	0 件	1 件	1 件

⑨ その他 （『満足』 33件、『不満』 4件、合計37件）

内 容	『満足』	『不満』	合 計
不便・不満を感じない、困っていない	29 件	0 件	29 件
特になし、興味がない	4 件	4 件	8 件

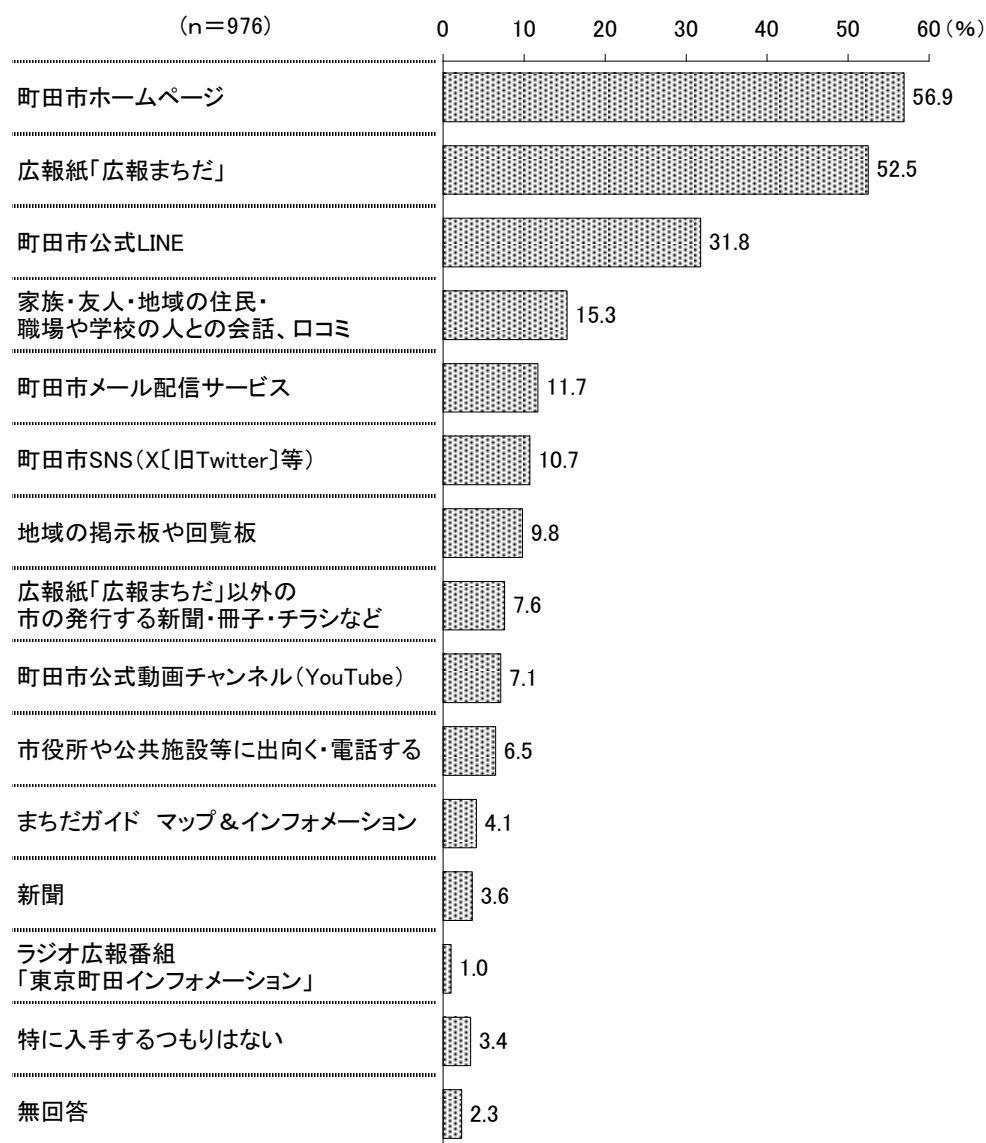
(4) 今後利用したい市の情報の入手手段

問30 あなたは、市の情報について、今後どのような方法（伝達手段）で入手したいと思いますか。主に利用したいものを3つまで選んで○をつけてください。（○は3つまで）

市の情報を今後どのような方法で入手したいか聞いたところ、「町田市ホームページ」が56.9%で最も多く、次いで「広報紙『広報まちだ』」(52.5%)、「町田市公式LINE」(31.8%)、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」(15.3%)などの順となっている。

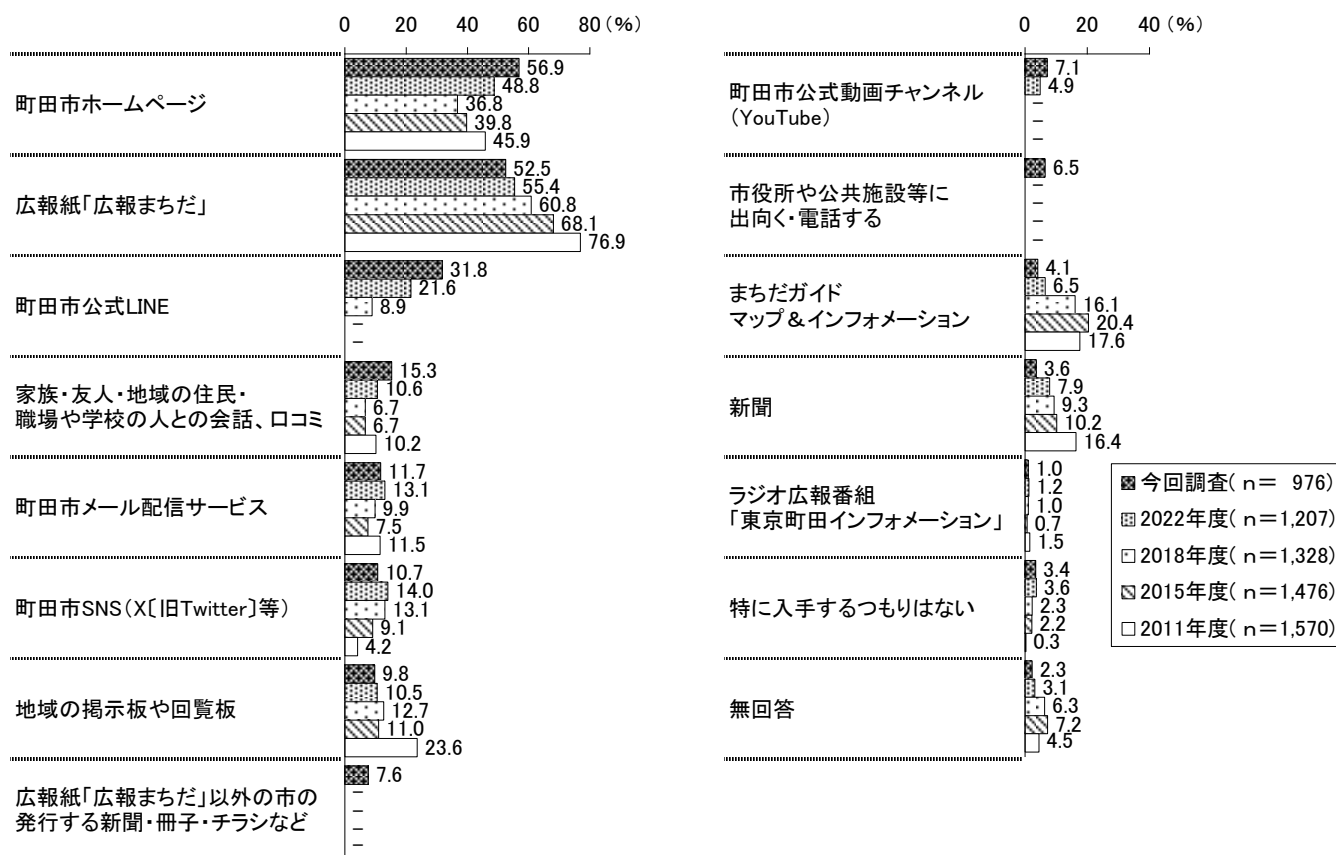
(図表8-4-1)

図表8-4-1 今後利用したい市の情報の入手手段（3つまでの複数回答）



過去の調査と比較すると、「町田市公式LINE」は2022年度調査より10.2ポイント、「町田市ホームページ」は2022年度調査より8.1ポイント、それぞれ増加している。（図表8－4－2）

図表8－4－2 今後利用したい市の情報の入手手段－過去との比較（3つまでの複数回答）

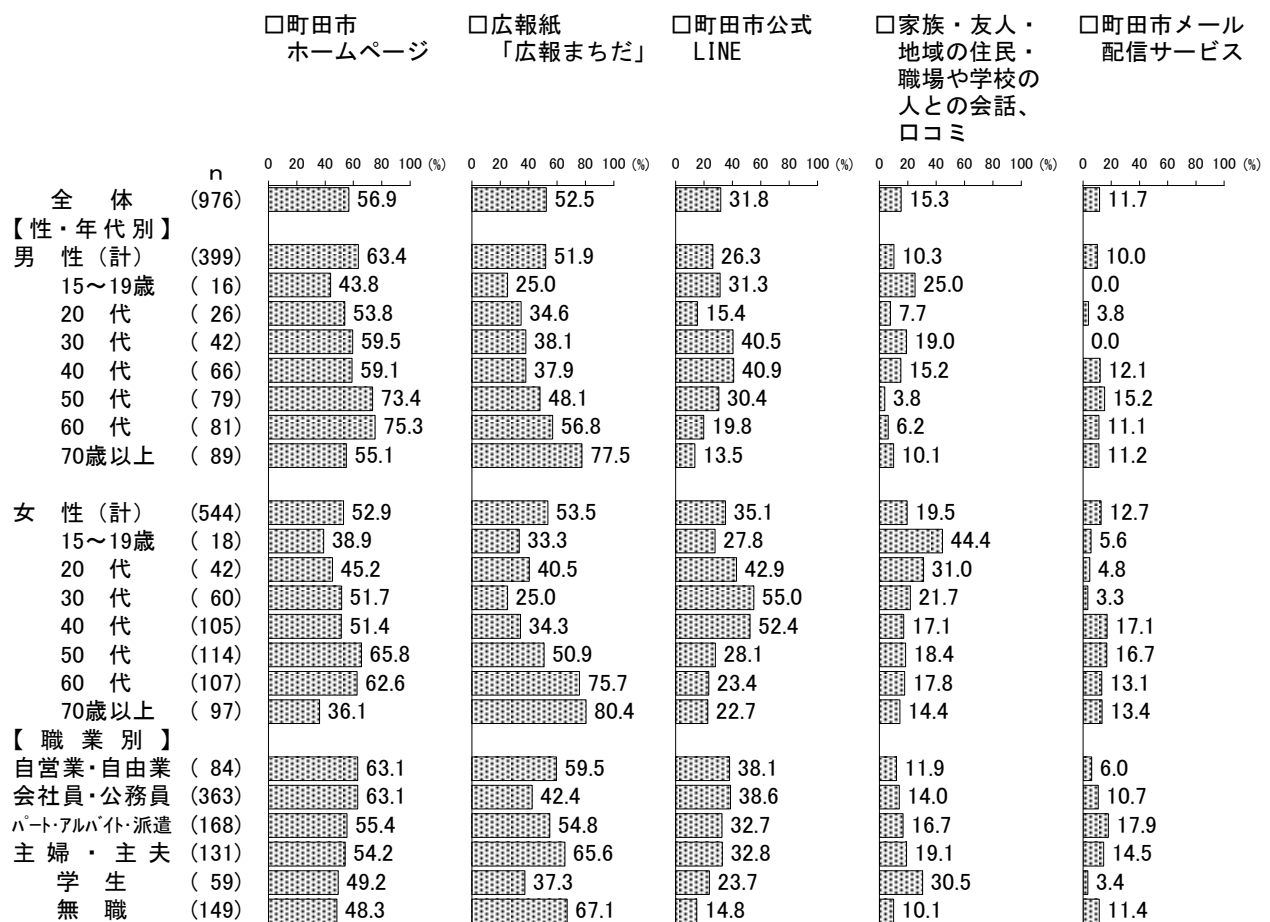


- (※1) 「町田市ホームページ」は、2022年度調査では「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」としており、2018年度調査までは「町田市ホームページ」と町田市ホームページのスマートフォン版」に分かれていた。また、「町田市ホームページのスマートフォン版」は、2015年度調査から追加した選択肢である。
 なお、2018年度調査までの過去の値は、「町田市ホームページ」の値となっており、「町田市ホームページのスマートフォン版」の値は、2018年度調査（35.6%）、2015年度調査（20.7%）となっている。
- (※2) 「町田市公式LINE」は、2018年度調査から追加した選択肢である。
- (※3) 「町田市SNS（X〔旧Twitter〕等）」は、2022年度調査までは「町田市SNS（Twitter）」、「町田市SNS（Instagram）」、「町田市SNS（Facebook）」に分かれており、過去の値は3つの選択肢を合わせた値となっている。
 また、「町田市SNS（Instagram）」は、2018年度調査から追加した選択肢である。
- (※4) 「広報紙『広報まちだ』以外の市の発行する新聞・冊子・チラシなど」、「市役所や公共施設等に出向く・電話する」は、今年度調査から追加した選択肢である。
- (※5) 「町田市公式動画チャンネル（YouTube）」は、2022年度調査から追加した選択肢である。
- (※6) 「まちだガイド マップ&インフォメーション」は、2018年度調査までは「わたしの便利帳・まちだガイド」としていた。
- (※7) 「新聞」は、2022年度調査までは「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等のマスメディア」としていた。
- (※8) 「ラジオ広報番組『東京町田インフォメーション』」は、2011年度調査では「ミニFM（コミュニティFM）局」としていた。
- (※9) 「特に入手するつもりはない」は、2022年度調査までは「特になし」としていた。

性・年代別にみると、「町田市ホームページ」は男性60代で7割台半ばと多くなっている。「広報紙『広報まちだ』」は女性70歳以上で8割と多くなっている。「町田市公式LINE」は女性30代で5割台半ばとなっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」は女性15～19歳で4割台半ばとなっている。

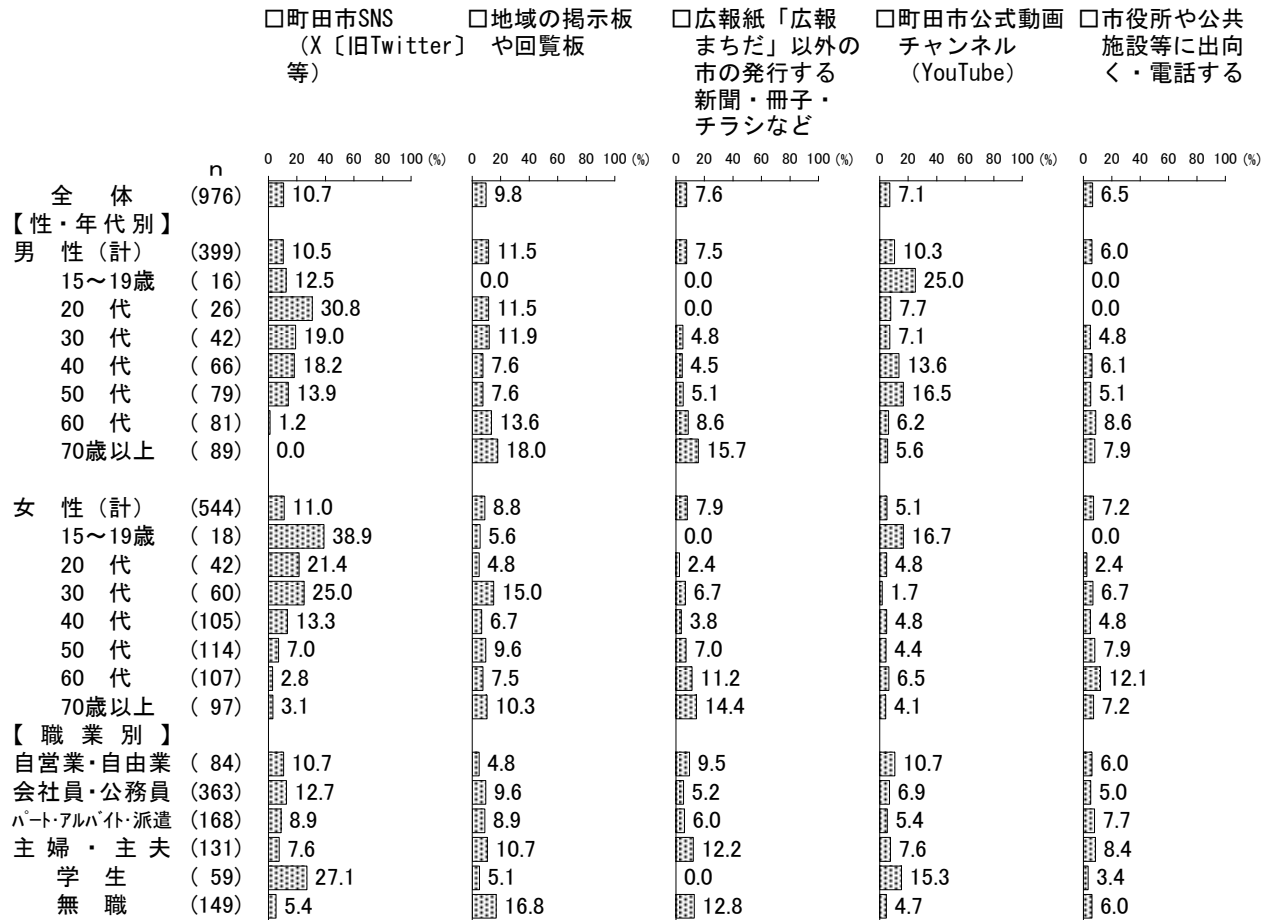
職業別にみると、「町田市ホームページ」は自営業・自由業と会社員・公務員で6割を超えている。「広報紙『広報まちだ』」は無職で7割近くと多くなっている。「町田市公式LINE」は会社員・公務員と自営業・自由業で4割近くとなっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」は学生で約3割となっている。（図表8－4－3）

図表8－4－3 今後利用したい市の情報の入手手段－性・年代別、職業別（3つまでの複数回答）



図表 8-4-3 (つづき) 今後利用したい市の情報の入手手段

ー性・年代別、職業別(3つまでの複数回答)



（５）地域での暮らしで重要だと思うこと

問31 市の暮らしの魅力を市内外にPRする際の参考とするため、市民の皆さんが地域での暮らしで重要だと思う内容について、どの程度満足いただけているかを伺います。

以下の選択肢のうちあなたが重要だと思う内容を３つ選び、回答欄にお書きください。
次に、それぞれの内容の満足度について、１つ選んで○をつけてください。

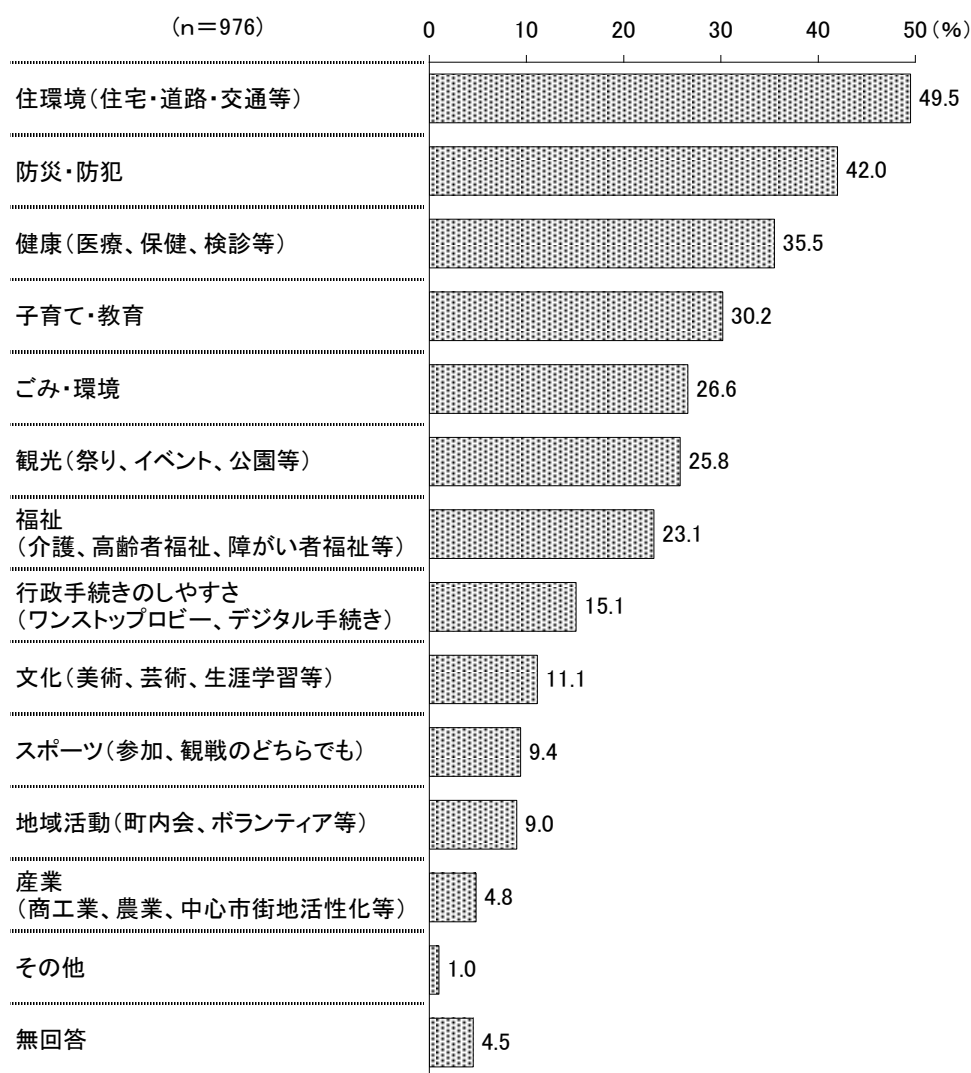
（○は３つまで）

地域での暮らしで重要だと思うことを聞いたところ、「住環境（住宅・道路・交通等）」が49.5%で最も多く、次いで「防災・防犯」（42.0%）、「健康（医療、保健、検診等）」（35.5%）、「子育て・教育」（30.2%）などの順となっている。

また、「その他」への回答として、「ふるさと納税の状況」などがあげられている。

（図表 8－5－1）

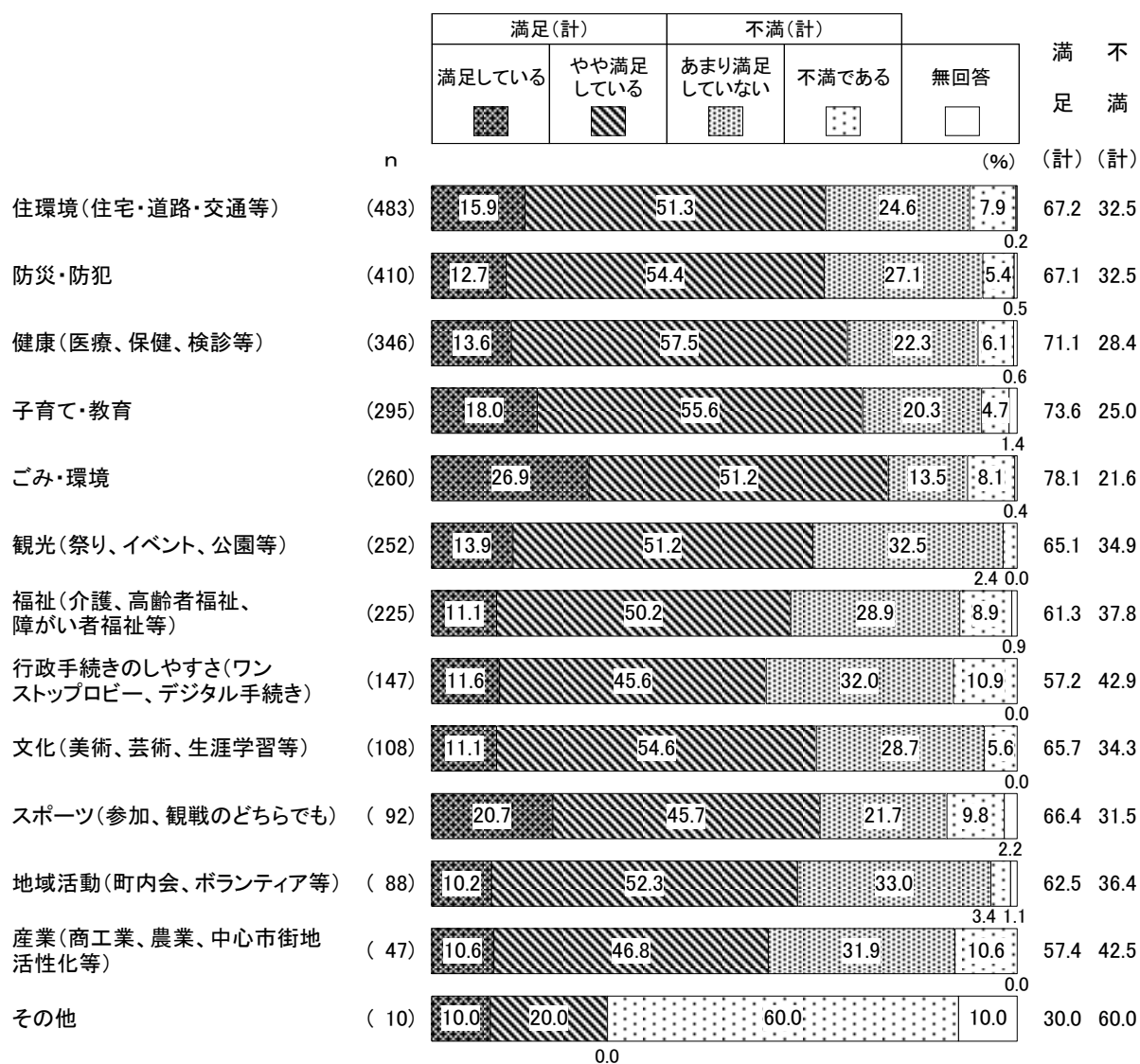
図表 8－5－1 地域での暮らしで重要だと思うこと（３つまでの複数回答）



また、重要だと思うことの満足度をみると、「満足している」と「やや満足している」の2つを合わせた『満足（計）』は、“ごみ・環境”で78.1%と最も多く、次いで“子育て・教育”（73.6%）、“健康（医療、保健、検診等）”（71.1%）などの順となっている。

一方、「あまり満足していない」と「不満である」の2つを合わせた『不満（計）』は、“行政手続きのしやすさ（ワンストップロビー、デジタル手続き）”で42.9%と最も多く、次いで“産業（商工業、農業、中心市街地活性化等）”（42.5%）、“福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等）”（37.8%）などの順となっている。（図表8－5－2）

図表8－5－2 地域での暮らしで重要だと思うことの満足度

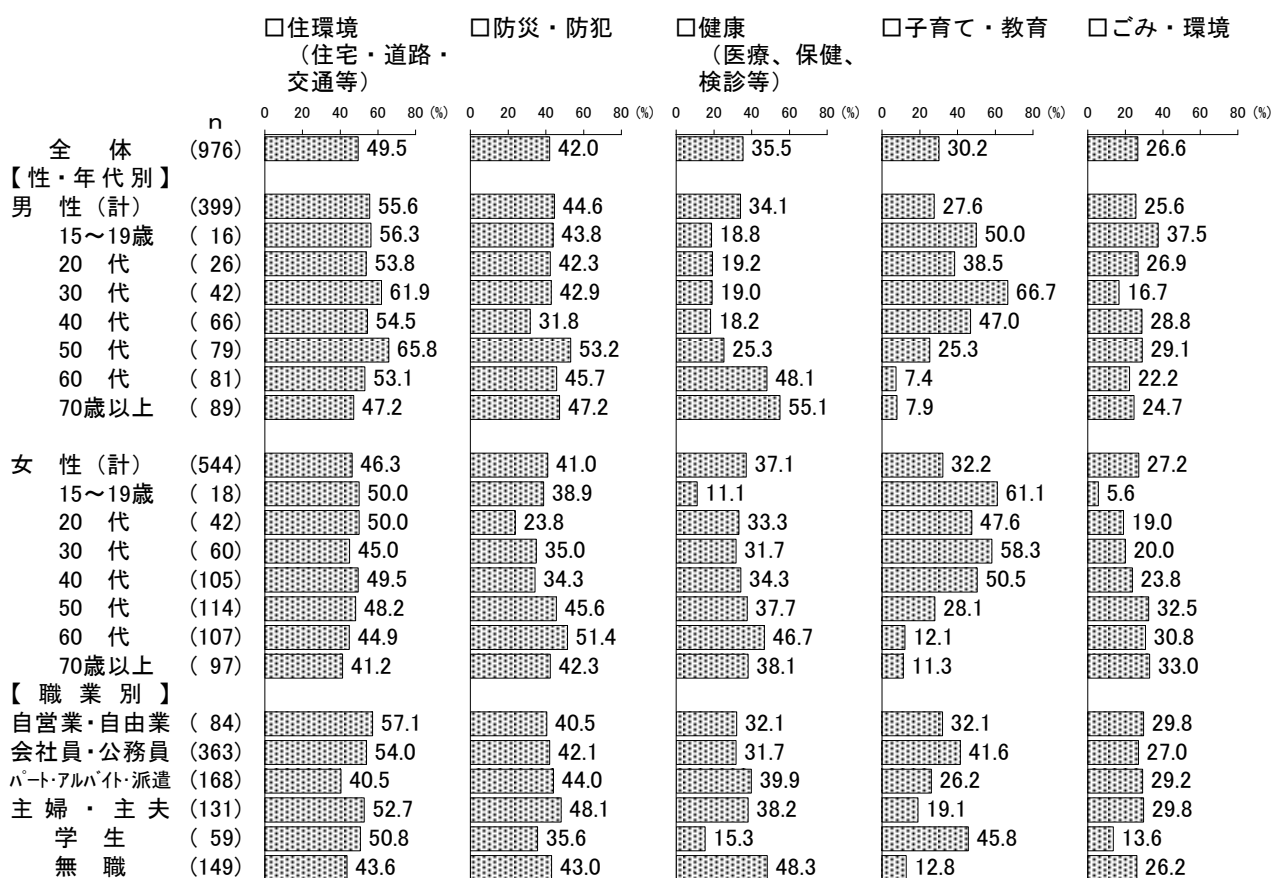


地域での暮らしで重要だと思うことを性・年代別にみると、「住環境（住宅・道路・交通等）」は男性50代で6割台半ばとなっている。「防災・防犯」は男性50代と女性60代で5割を超えている。「健康（医療、保健、検診等）」は男性70歳以上で5割台半ばとなっている。「子育て・教育」は男性30代で7割近くと多くなっている。

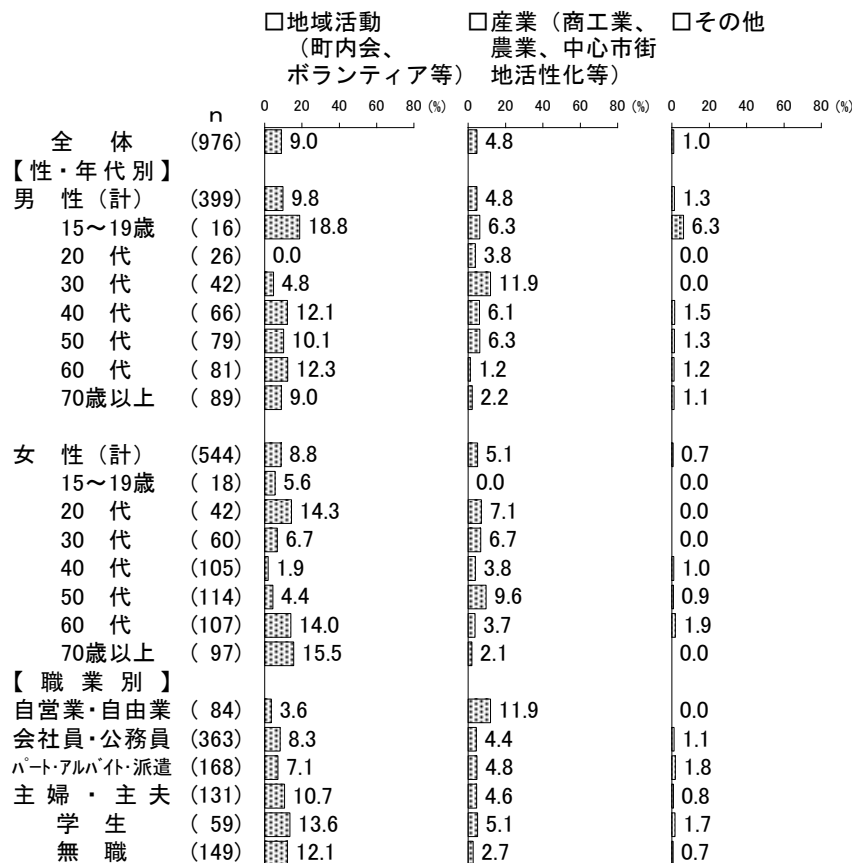
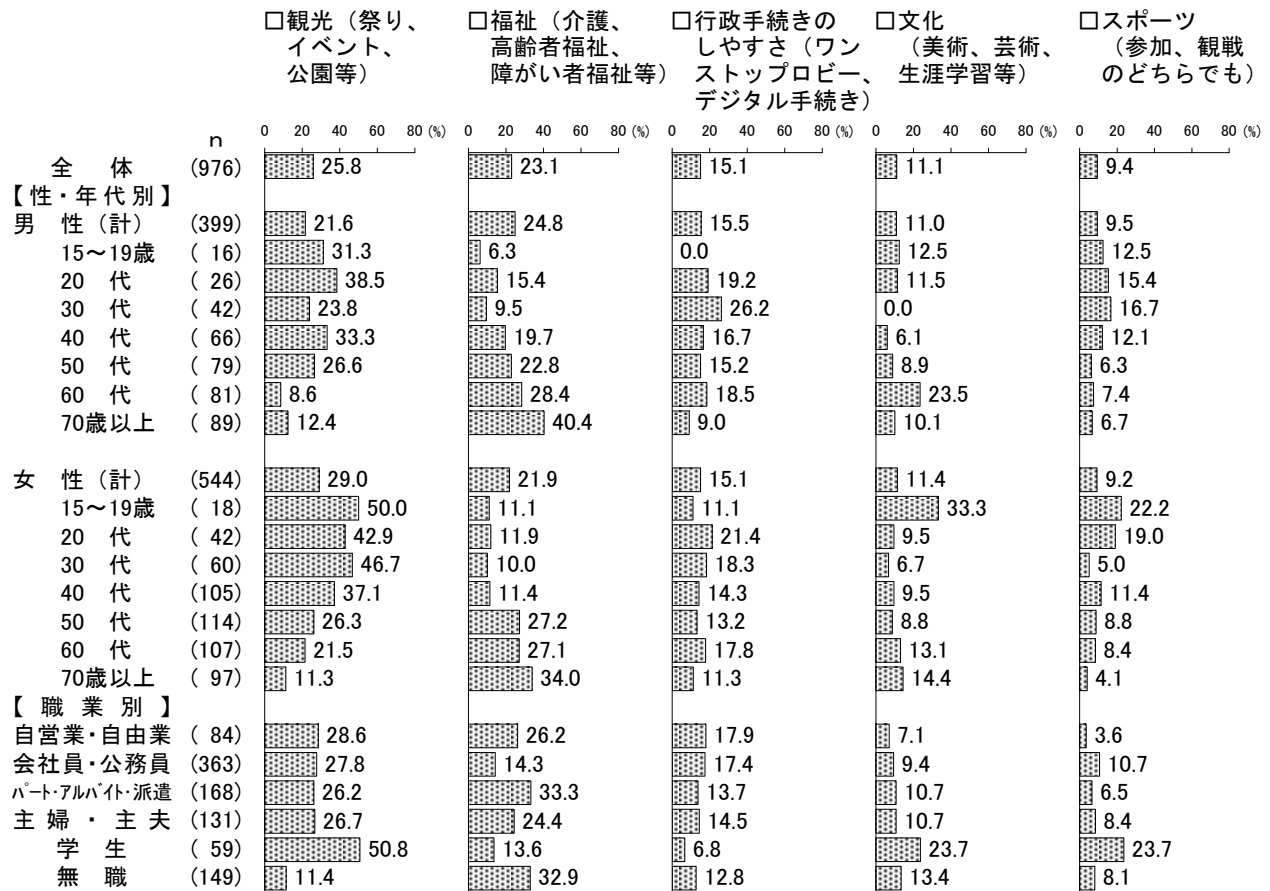
職業別にみると、「住環境（住宅・道路・交通等）」は自営業・自由業で6割近くとなっている。「防災・防犯」は主婦・主夫で5割近くとなっている。「健康（医療、保健、検診等）」は無職で5割近くとなっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は学生で約5割となっている。

(図表8-5-3)

図表8-5-3 地域での暮らしで重要だと思うこと－性・年代別、職業別（3つまでの複数回答）



図表 8-5-3 (つづき) 地域での暮らしで重要だと思うこと
—性・年代別、職業別(3つまでの複数回答)—



(付) 使用した調査票

「広報活動」に関する意識調査

～調査ご協力をお願い～



日頃から市政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨今では、新しいメディアが次々に誕生し、個人が手軽に情報を入手・発信できるようになり、生活を取り巻く情報環境は日々変化しています。

町田市では、このような状況を踏まえ、さまざまな広報手段を活用した情報発信を展開することで、わかりやすく身近な市政を実現できるよう広報活動を進めていきたいと考えています。

つきましては、市内にお住まいの皆さんが市の行う広報活動についてどのようなことを感じられているか、どのようなご意見、ご要望をお持ちいただいているかをお伺いし、今後に役立てるため、3,000人※の方を対象に調査のご協力をお願いすることにしました。なお、お答えいただきました内容は統計的に処理し、個人のお名前等が出ることはありません。この調査の主旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いします。

※2025年6月1日時点で、市の住民基本台帳(外国人を含む)に基づき無作為抽出しています。
すでに転出等されている場合はご容赦ください(回答いただく必要はありません)。

2025年7月

町田市政策経営部広報課

【 ご回答にあたってのお願い 】

- 1 この調査の回答は、あて名のご本人がお答えいただきますようお願いします。
- 2 回答は3ページをご覧くださいの上で、お答えください。
ただし、質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、() 内等の指示・ことわり書きをよくお読みください。
- 3 質問によって、○をつける数を「1つだけ」「いくつでも」等と指定していますので、その範囲内でお答えください。
- 4 郵送で回答する場合、お答えは、あてはまる番号に○印をつけてください。
インターネットで回答する場合、画面の指示に従ってお答えください。
「その他」にあてはまる場合は、() 内にできるだけ具体的にその内容を記入してください。

【 回答方法 】

郵送の場合

本調査票に回答をご記入いただき、同封したアンケート回収用封筒に入れて、回答期限までにお近くのポストへご投函ください(切手を貼る必要はありません)。

インターネットの場合

パソコンまたはスマートフォン、タブレットで、下記の(1)(2)いずれかの方法で回答フォームにアクセスし、回答期限までに回答を入力、送信してください。

(1) 右記二次元コードを読み取り、回答フォームにアクセスする

(2) URL を直接入力し、回答フォームにアクセスする



URL: <https://ttzk.graffer.jp/city-machida/smart-apply/surveys-alias/koho-2025>

回答期限　：　２０２５年８月５日（火）

調査の内容、考え方、記入のしかた等について、わからないことがございましたら、下記までご連絡ください。

[お問い合わせ先] 町田市政策経営部広報課

〒１９４－８５２０　町田市森野２－２－２２

☎　０４２－７２４－２１０１

FAX　０４２－７２４－１１７１

（受付時間：月～金曜日〔祝休日を除く〕午前８時３０分～午後５時）

※この調査は、町田市が「(株) エスピー研」に委託して実施しています。

町田市の主な情報発信手段についてご説明します。

○広報紙「広報まちだ」

毎月2回、1日、15日に発行しています。新聞折り込みのほか、各市民センター等の市の施設、駅、コンビニエンスストア（市内のファミリーマート）等、約240か所で配布しています。また、インターネットやアプリでもご覧いただけます。なお、市内にお住まいの方で、新聞をとっていない等の理由で広報紙が手に入らない方には無料で戸別配布しています。

配布をご希望の方は、広報課（☎042-724-2101）にお問い合わせください。

○町田市ホームページ

暮らしに関わる手続きや各種制度、市が行うイベントや市の施設に関する情報等を掲載しています。

○町田市メール配信サービス

市の「子ども・子育て情報」「不審者・犯罪情報」「防災情報」「医療・健康づくり情報」「広報情報」「イベント情報」等や、災害時には緊急情報を、電子メールで配信しています。LINEでも受け取れます。

○町田市公式LINE

町田市メール配信サービスからの情報を受け取ることや、オンライン申請等を行うことができます。

○町田市公式動画チャンネル（YouTube）

暮らしに密着した生活情報や市の情報等を動画で配信しています。

○ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」

広報紙「広報まちだ」に掲載されたイベントの情報や、災害情報等をエフエムさがみ（83.9MHz）で1日3回（各5分間）放送しています。

○リーフレット「まちだガイド マップ&インフォメーション」

市の地図や行政情報を掲載しています。市に転入された方のほか、希望される方に配布しています。

○町田市 SNS（X〔旧 Twitter〕、Instagram、Facebook）

SNS ごとにさまざまな分野の情報を発信しています。

【X〔旧 Twitter〕】「東京都町田市（防災・安全・気象情報）」「町田市立国際版画美術館」「まちだ広報」等

【Instagram】「まちだシティプロモーション」「町田市立国際版画美術館」「芹ヶ谷公園パークミュージアム」等

【Facebook】「東京都町田市（防災・安全・気象情報）」「町田市農業情報」「まちだ認定商品情報【まちだイチョン市場】」等

X（旧 Twitter）・Facebook「東京都町田市（防災・安全・気象情報）」では、町田市メール配信サービスで配信される「不審者・犯罪情報」「防災情報」の一部、及び「気象・地震情報」「Jアラート情報」等の災害・緊急情報を発信しています。

市の広報活動の詳細は、市ホームページ（右記二次元コード）をご覧ください。



普段の情報収集についてお聞きします。

（全員の方に）

問１ 普段の情報入手手段について伺います。普段、あなたは身のまわりや世の中のできごとについて、情報をどのような方法で入手していますか。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| 1 インターネット | 8 ChatGPT 等の生成 AI（人工知能） |
| 2 テレビ | 9 電子メールを活用したメールマガジン |
| 3 新聞・新聞折り込み | 10 家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ |
| 4 ラジオ | 11 地域の掲示板や回覧板 |
| 5 雑誌・書籍 | 12 その他（具体的に |
| 6 X（旧 Twitter）等の SNS | 13 特に用いている手段はない |
| 7 動画配信サイト（YouTube など） | |

（全員の方に）

問２ あなたは、市の情報をどのような方法で入手していますか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| 1 広報紙「広報まちだ」 | 8 町田市 SNS（X〔旧 Twitter〕等） |
| 2 町田市ホームページ | 9 広報紙「広報まちだ」以外の市が発行する新聞・冊子・チラシなど |
| 3 町田市メール配信サービス | 10 家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ |
| 4 町田市公式 LINE | 11 地域の掲示板や回覧板 |
| 5 町田市公式動画チャンネル（YouTube） | 12 市役所や公共施設等に出向く・電話する |
| 6 ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」 | 13 新聞 |
| 7 まちだガイド マップ&インフォメーション | 14 特に入手していない |

（全員の方に）

問３ 市の情報について、あなたが特に関心がある情報は次のどれですか。（○は５つまで）

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| 1 市政（計画、予算、市議会等） | 8 生活相談 |
| 2 市民活動 | 9 健康（医療、保健、検診等） |
| 3 子育て・教育 | 10 福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等） |
| 4 住環境（住宅・道路・交通等） | 11 観光（祭り、イベント、公園等） |
| 5 防災・防犯 | 12 文化（美術、芸術、生涯学習等） |
| 6 ごみ・環境 | 13 スポーツ |
| 7 住民登録、税金、国民健康保険、国民年金等の各種手続き | 14 産業（商工業、農業、中心市街地活性化等） |

災害時の情報入手手段についてお聞きします。

市では、災害時の情報をさまざまな手段でお届けしています。主なものをご紹介します。

○町田市防災 WEB ポータル

WEB ハザードマップや緊急情報、気象情報・地震情報等、災害時に避難情報を確認することができます。

○防災行政無線放送・防災行政無線フリーダイヤル

避難情報を屋外拡声スピーカーで放送します。放送した内容は、防災行政無線フリーダイヤル（☎0800-800-5181）で確認できます（通話料無料）。

○町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE

防災行政無線で放送した情報や、町田市の気象警報に関する情報等を地域別に配信します。
メールまたはLINEで受け取れます。

○ラジオ

FM HOT 83.9（エフエムさがみ83.9MHz）で、防災・災害情報をお知らせします。放送はアプリ「FM プラプラ」から聴くこともできます。

(全員の方に)

問4 あなたは、災害が発生した際に必要な情報を得るためにどのような方法を利用しますか。

(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------------------|----|------------------------|
| 1 | インターネット | 7 | 町田市メール配信サービス |
| 2 | テレビ | 8 | 町田市公式 LINE |
| 3 | 新聞 | 9 | 町田市 SNS（X〔旧 Twitter〕等） |
| 4 | ラジオ | 10 | 町田市以外の SNS |
| 5 | 家族・友人・地域の住民・職場や
学校の人などからの情報 | 11 | 町田市防災 WEB ポータル |
| 6 | 防災行政無線放送 | 12 | その他（具体的に |

広報紙「広報まちだ」についてお聞きします。

(全員の方に)

問5 あなたは、「広報まちだ」を読んでいますか。

(○は1つ)

1 よく読んでいる

2 時々読んでいる

3 あまり読んでいない

4 まったく読んでいない

→ 問5-1～問5-4にお答えください

→ 問5-5にお答えください

(問5で「1 よく読んでいる」「2 時々読んでいる」のいずれかをお答えの方に)

問5-1 「広報まちだ」をどのように入手していますか。

(○はいくつでも)

1 新聞折り込み

2 市内の広報配布拠点

3 戸別配布(無料)

4 インターネット検索

5 町田市公式LINE(毎月1日・15日に
配信している画像付きメッセージ)

6 「カタログポケット」「マチイロ」

「TAMA ebooks」「マイ広報紙」

「Shufoo!」

7 その他(具体的に)

(問5で「1 よく読んでいる」「2 時々読んでいる」のいずれかをお答えの方に)

問5-2 「広報まちだ」は市の情報を入手するのに役に立っていますか。

(○は1つ)

1 役に立っている

2 どちらかといえば役に立っている

3 どちらかといえば役に立っていない

4 役に立っていない

(問5で「1 よく読んでいる」「2 時々読んでいる」のいずれかをお答えの方に)

問5-3 あなたは、「広報まちだ」をどのように読んでいますか。

(○は1つ)

1 すべての記事を詳しく読む

2 すべての記事にさっと目を通す

3 関心のある記事だけを読む

4 見出しや写真を見る程度

(問5で「1 よく読んでいる」「2 時々読んでいる」のいずれかをお答えの方に)

問5-4 あなたは、「広報まちだ」の内容に満足されていますか。

(○は1つ)

1 満足している

2 どちらかといえば満足している

3 どちらともいえない

4 どちらかといえば不満である

5 不満である

6 わからない

→ 問5-4-1にお答えください

(問5-4で「4 どちらかといえば不満である」「5 不満である」のいずれかをお答えの方に)

問5-4-1 その理由について自由にお書きください。

(問5で「3 あまり読んでいない」「4 まったく読んでいない」のいずれかをお答えの方に)

問5-5 あなたが「広報まちだ」を読まないのはどのような理由からですか。(〇はいくつでも)

1 市の情報に関心がない	8 小さい字が読みづらい
2 内容が面白くない	9 「広報まちだ」が手に入らない
3 表紙に魅力を感じない	10 「広報まちだ」を知らなかった
4 手に取りにくいサイズ感である	11 他の方法(インターネット等)で情報を得ている
5 読む時間がない	12 その他
6 役に立つ記事がない	(具体的に)
7 読むのが面倒	

(問5-5で「9 『広報まちだ』が手に入らない」とお答えの方に)

→問5-5-1 あなたが「広報まちだ」の情報を入手できない理由は何ですか。

(〇はいくつでも)

1 新聞を取っていない
2 駅や公共施設等に「広報まちだ」が置いてあることを知らない
3 戸別配布(無料)をしていることを知らない
4 広報紙以外で閲覧・利用できる媒体を知らない
5 その他 (具体的に)

現在、「広報まちだ」は、より市民の皆さんの手に届きやすく、伝わりやすい広報紙を目指して、大きさ・発行頻度・配布方法について、より良い在り方を検討しています。

以下の状況を参考に、次の設問に回答をお願いします。

① 「広報まちだ」の大きさ・発行頻度について

大きさ・発行頻度	年間で必要な金額	年間市民1人当たりの金額
タブロイド判で月2回【現行】	約3,043万円	約71円
タブロイド判で月1回	約2,173万円	約51円
A4冊子で月2回	約5,935万円	約138円
A4冊子で月1回	約3,655万円	約85円

② 「広報まちだ」の配布方法について

配布方法	年間で必要な金額	年間市民1人当たりの金額
新聞折り込み、希望者への戸別配布、市の施設・駅などへの配架【現行】	約1,900万円	約44円
全ての世帯に戸別配布	約1億4,144万円	約329円

(全員の方に)

問6 「広報まちだ」の大きさ・発行頻度について、あなたが良いと思うものはどれですか。

(○は1つ)

1 タブロイド判で月2回【現行】	5 1～4以外(具体的に)
2 タブロイド判で月1回	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</div> <div> 大きさ： 発行頻度： </div> </div>
3 A4版冊子で月2回	
4 A4版冊子で月1回	
6 デジタル版を読むので紙媒体は不要	

(全員の方に)

問7 「広報まちだ」の配布方法として、あなたが良いと思うものはどれですか。(○は1つ)

1 新聞折り込み、希望者への戸別配布、市の施設・駅などへの配架【現行】	3 その他の方法 (具体的に)
2 全ての世帯に戸別配布	4 デジタル版を読むので配布は不要

(全員の方に)

問8 あなたは、「広報まちだ」でどんな記事が充実してほしいですか。(○はいくつでも)

1 見開きでの特集ページ(例：子育て・教育、ごみ・環境、文化・芸術、防災・防犯など)
2 市民団体や外部団体など、市以外の組織が主催する事業の記事
3 地域の文化や歴史の紹介
4 市民へのインタビュー
5 写真やイラストを多く使った記事
6 その他(具体的に)
7 「広報まちだ」を読むつもりがない

問9 あなたは、「広報まちだ」でどのような情報を知りたいですか。

- 1 市政（計画、予算、市議会等）
- 2 市民活動
- 3 子育て・教育
- 4 住環境（住宅・道路・交通等）
- 5 防災・防犯
- 6 ごみ・環境
- 7 住民登録、税金、国民健康保険、
国民年金等の各種手続き

- 8 生活相談
- 9 健康（医療、保健、検診等）
- 10 福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等）
- 11 観光（祭り、イベント、公園等）
- 12 文化（美術、芸術、生涯学習等）
- 13 スポーツ
- 14 産業（商工業、農業、中心市街地活性化等）

問 10 「広報まちだ」への意見を自由にお書きください。

--

町田市ホームページについてお聞きします。

(全員の方に)

問 11 あなたは普段、町田市ホームページをどの端末で閲覧していますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| 1 スマートフォン | → 問 11-1、11-2に
お答えください |
| 2 スマートフォン以外の端末 (パソコン、タブレット等) | |
| 3 スマートフォンとスマートフォン以外の端末の両方 | |
| 4 町田市ホームページを見たことがない | |

(問 11 で「1 スマートフォン」～「3 スマートフォンとスマートフォン以外の端末の両方」のいずれかをお答えの方に)

問 11-1 町田市ホームページを閲覧する際に、重視している項目を選択してください。

(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 閲覧・操作のしやすさ (よく使用するものが分かりやすい位置にある・ボタンが押しやすい等) |
| 2 情報の探しやすさ (検索が簡単にできる・知りたい情報にすぐたどり着ける等) |
| 3 記載内容のわかりやすさ (理解しやすい用語や文章で記載されている等) |
| 4 最新情報の入手しやすさ (常に最新の情報が目立つように掲載されている等) |
| 5 多くの人の利用しやすさ (子ども、高齢者、外国人、障がい者の方も利用しやすい等) |
| 6 その他 (具体的に) |

(問 11 で「1 スマートフォン」～「3 スマートフォンとスマートフォン以外の端末の両方」のいずれかをお答えの方に)

問 11-2 あなたは、町田市ホームページに満足していますか。

(○は1つ)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 満足している | 4 どちらかといえば不満である |
| 2 どちらかといえば満足している | 5 不満である |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない |

(問 11-2 で「4 どちらかといえば不満である」「5 不満である」のいずれかをお答えの方に)

→ 問 11-2-1 町田市ホームページに不満を感じるのはどのような理由からですか。次の中からあてはまるものをお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 知りたい情報が載っていない | 4 情報が探しにくい |
| 2 知りたい情報の説明が不十分である | 5 最新情報が載っていない |
| 3 情報の内容が理解しにくい | 6 その他 (具体的に) |

（全員の方に）

問 12 町田市ホームページでは、市内で開催されるイベントをAI（人工知能）で自動収集し、掲載する「まちだイベントナビ」（右記二次元コード）を公開しています。このページについて、当てはまるものを選んでください。（○は1つ）



- 1 閲覧したことがある
- 2 閲覧したことがあり、掲載されているイベントに参加したことがある
- 3 初めて知ったが、今後利用したい
- 4 初めて知ったが、今後利用する予定はない
- 5 インターネット環境がないので見るできない

（全員の方に）

問 13 あなたは、町田市ホームページでどのような情報を知りたいですか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 1 市政（計画、予算、市議会等） | 8 生活相談 |
| 2 市民活動 | 9 健康（医療、保健、検診等） |
| 3 子育て・教育 | 10 福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等） |
| 4 住環境（住宅・道路・交通等） | 11 観光（祭り、イベント、公園等） |
| 5 防災・防犯 | 12 文化（美術、芸術、生涯学習等） |
| 6 ごみ・環境 | 13 スポーツ |
| 7 住民登録、税金、国民健康保険、
国民年金等の各種手続き | 14 産業（商工業、農業、中心市街地活性化等） |

（全員の方に）

問 14 町田市ホームページへの意見を自由にお書きください。

町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE について お聞きます。

(全員の方に)

問 15 あなたは、町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE を利用していますか。
(○は1つ)

1 利用している (メールのみ)	→ 問 15-1 にお答えください
2 利用している (LINE のみ)	→ 問 15-1、15-2 にお答えください
3 利用している (メール、LINE 両方)	
4 利用していないが、町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE があることは知っている	→ 問 15-1、問 15-3 にお答えください
5 町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE を知らなかった	

(問 15 で「1 利用している (メールのみ)」～「4 利用していないが、町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE があることは知っている」のいずれかをお答えの方に)

問 15-1 あなたは、町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE をどのように知りましたか。
(○はいくつでも)

1 広報紙「広報まちだ」	
2 町田市ホームページ	
3 まちだガイド マップ&インフォメーション	
4 広報紙「広報まちだ」以外の市が発行する新聞・冊子・チラシなど	
5 市役所や公共施設等に出向いたとき	
6 市内のイベントで市が行った広報 PR 活動	
7 家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ	
8 市のオンライン申請をしたとき	
9 その他 (具体的に	

(問 15 で「2 利用している (LINE のみ)」「3 利用している (メール、LINE 両方)」のいずれかをお答えの方に)

問 15-2 町田市公式 LINE で、毎月 1 日、15 日の午前 11 時に画像付きメッセージを配信しています。画像付きメッセージは月に何回受け取りたいですか。
(○は1つ)

画像付きメッセージの例▶



1 週 2 回以上	4 月 2 回【現行】
2 週 1 回	5 月 1 回
3 月 3 回	6 受け取りたくない

(問 15 で「4 利用していないが、町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE があることは知っている」とお答えの方に)

問 15-3 あなたが町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE を利用していない理由は何ですか。 (○はいくつでも)

- | | | | |
|---|-------------------------------------|---|--------------------------------|
| 1 | 他の方法（広報紙「広報まちだ」や町田市ホームページ等）で情報を得ている | 5 | 関心のある市の施策やサービスについての情報が配信されていない |
| 2 | メール配信サービス・公式 LINE に登録するのが面倒 | 6 | メール・LINE を読む時間がない |
| 3 | メール・LINE を利用していない | 7 | 市の情報に関心がない |
| 4 | 登録方法がわからない | 8 | その他（具体的に |
| | | 9 | 特に理由はない |

(全員の方に)

問 16 あなたは、町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE でどのような情報を知りたいですか。
(○はいいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------------------|----|----------------------|
| 1 | 市政（計画、予算、市議会等） | 8 | 生活相談 |
| 2 | 市民活動 | 9 | 健康（医療、保健、検診等） |
| 3 | 子育て・教育 | 10 | 福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等） |
| 4 | 住環境（住宅・道路・交通等） | 11 | 観光（祭り、イベント、公園等） |
| 5 | 防災・防犯 | 12 | 文化（美術、芸術、生涯学習等） |
| 6 | ごみ・環境 | 13 | スポーツ |
| 7 | 住民登録、税金、国民健康保険、
国民年金等の各種手続き | 14 | 産業（商工業、農業、中心市街地活性化等） |

(全員の方に)

問 17 町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE への意見を自由にお書きください。

--

町田市 SNS（X〔旧 Twitter〕等）についてお聞きします。

（全員の方に）

問 18 あなたが普段利用する SNS は次のうちどれですか。

（○はいくつでも）

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 LINE | 5 TikTok |
| 2 X（旧 Twitter） | 6 YouTube |
| 3 Instagram | 7 その他（具体的に |
| 4 Facebook | 8 SNS は利用しない |

（全員の方に）

問 19 あなたは、町田市 SNS を利用していますか。

（○は 1 つ）

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1 利用している | → 問 19-2 に
お答えください |
| 2 利用したことはないが、町田市 SNS があることは知っている | |
| 3 町田市 SNS を知らなかった | |

（問 19 で「1 利用している」とお答えの方に）

→ 問 19-1 市では現在、発信する内容ごとに SNS アカウントを作成しています。市の情報をまとめて配信する SNS のアカウントがあれば利用したいですか。（○は 1 つ）

- | | |
|---------|-----------|
| 1 利用したい | 2 利用したくない |
|---------|-----------|

（問 19 で「2 利用したことはないが、町田市 SNS があることは知っている」とお答えの方に）

問 19-2 あなたが町田市 SNS を利用しない理由は何ですか。

（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1 市の情報に関心がない |) |
| 2 関心のある情報が配信されていない | |
| 3 他の方法（広報紙「広報まちだ」や町田市ホームページ等）で情報を得ている | |
| 4 見る時間がない | |
| 5 閲覧方法がわからない | |
| 6 インターネットが利用できない | |
| 7 その他（具体的に | |
| 8 特にない | |

問 20 あなたは、町田市 SNS でどのような情報を知りたいですか。

1 市政（計画、予算、市議会等）	8 生活相談
2 市民活動	9 健康（医療、保健、検診等）
3 子育て・教育	10 福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等）
4 住環境（住宅・道路・交通等）	11 観光（祭り、イベント、公園等）
5 防災・防犯	12 文化（美術、芸術、生涯学習等）
6 ごみ・環境	13 スポーツ
7 住民登録、税金、国民健康保険、 国民年金等の各種手続き	14 産業（商工業、農業、中心市街地活性化等）

問 21 町田市 SNS への意見を自由にお書きください。

--

町田市公式動画チャンネル（YouTube）についてお聞きします。

（全員の方に）

問 22 あなたは、町田市公式動画チャンネルを見たことがありますか。

（○は1つ）

- 1 よく見る
- 2 たまに見る
- 3 見たことはある

- 4 見たことはないが、存在は知っている
- 5 知らなかった

（問 22 で「1 よく見る」「2 たまに見る」「3 見たことはある」のいずれかをお答えの方に）

→ 問 22-1 あなたは、町田市公式動画チャンネルでどのような情報を知りたいですか。

（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 1 市政（計画、予算、市議会等） | 8 生活相談 |
| 2 市民活動 | 9 健康（医療、保健、検診等） |
| 3 子育て・教育 | 10 福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等） |
| 4 住環境（住宅・道路・交通等） | 11 観光（祭り、イベント、公園等） |
| 5 防災・防犯 | 12 文化（美術、芸術、生涯学習等） |
| 6 ごみ・環境 | 13 スポーツ |
| 7 住民登録、税金、国民健康保険、
国民年金等の各種手続き | 14 産業（商工業、農業、中心市街地活性化等） |

（問 22 で「4 見たことはないが、存在は知っている」「5 知らなかった」のいずれかをお答えの方に）

→ 問 22-2 あなたが町田市公式動画チャンネルを見たことがない理由は何ですか。

（○はいくつでも）

- 1 興味・関心のあるテーマが取り上げられない
- 2 見る時間がない
- 3 普段あまり動画を見ない
- 4 視聴できる環境がない
- 5 その他（具体的に
- 6 特にない

（全員の方に）

問 23 町田市公式動画チャンネルへの意見を自由にお書きください。

ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」についてお聞きます。

（全員の方に）

問 24 あなたは、「東京町田インフォメーション」を聴いたことがありますか。（○は1つ）

- 1 よく聴く
- 2 たまに聴く
- 3 聴いたことはある
- 4 聴いたことはないが、「東京町田インフォメーション」が放送されていることは知っている
- 5 「東京町田インフォメーション」を知らなかった

（全員の方に）

問 25 あなたは、「東京町田インフォメーション」でどのような情報を知りたいですか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 1 市政（計画、予算、市議会等） | 8 生活相談 |
| 2 市民活動 | 9 健康（医療、保健、検診等） |
| 3 子育て・教育 | 10 福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等） |
| 4 住環境（住宅・道路・交通等） | 11 観光（祭り、イベント、公園等） |
| 5 防災・防犯 | 12 文化（美術、芸術、生涯学習等） |
| 6 ごみ・環境 | 13 スポーツ |
| 7 住民登録、税金、国民健康保険、
国民年金等の各種手続き | 14 産業（商工業、農業、中心市街地活性化等） |

（全員の方に）

問 26 「東京町田インフォメーション」への意見を自由にお書きください。

市の広報活動についてお聞きます。

（全員の方に）

問 27 あなたは、市が発行・運営する広報（広報紙、ホームページ、LINE、SNS 等）から、ご自身にとって必要な情報を入手できていると思いますか。（○は 1 つ）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 入手できている | 3 どちらかといえば入手できていない |
| 2 どちらかといえば入手できている | 4 入手できていない |

（全員の方に）

問 28 あなたは、現在の市の情報提供方法、手段等について満足していますか。（○は 1 つ）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 満足している | 3 どちらかといえば不満である |
| 2 どちらかといえば満足している | 4 不満である |

（全員の方に）

問 29 問 28 のように答えた理由について自由にお書きください。

（全員の方に）

問 30 あなたは、市の情報について、今後どのような方法（伝達手段）で入手したいと思いますか。主に利用したいものを 3 つまで選んで○をつけてください。（○は 3 つまで）

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| 1 広報紙「広報まちだ」 | 9 広報紙「広報まちだ」以外の市の発行する新聞・冊子・チラシなど |
| 2 町田市ホームページ | 10 家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ |
| 3 町田市メール配信サービス | 11 地域の掲示板や回覧板 |
| 4 町田市公式 LINE | 12 市役所や公共施設等に出向く・電話する |
| 5 町田市公式動画チャンネル（YouTube） | 13 新聞 |
| 6 ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」 | 14 特に入手するつもりはない |
| 7 町田市 SNS（X〔旧 Twitter〕等） | |
| 8 まちだガイド マップ&インフォメーション | |

（全員の方に）

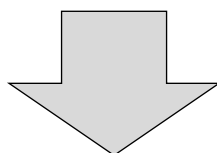
問 31 市の暮らしの魅力を市内外に PR する際の参考とするため、市民の皆さんが地域での暮らしで重要だと思う内容について、どの程度満足いただけているかを伺います。

以下の選択肢のうちあなたが重要だと思う内容を3つ選び、回答欄にお書きください。

次に、それぞれの内容の満足度について、1つ選んで○をつけてください。

〔選択肢〕 ※こちらは回答欄ではありません。

- | | |
|------------------------|--------------------------------------|
| 1 住環境（住宅・道路・交通等） | 8 観光（祭り、イベント、公園等） |
| 2 子育て・教育 | 9 文化（美術、芸術、生涯学習等） |
| 3 地域活動（町内会、ボランティア等） | 10 スポーツ（参加、観戦のどちらでも） |
| 4 防災・防犯 | 11 産業（商工業、農業、中心市街地活性化等） |
| 5 ごみ・環境 | 12 行政手続きのしやすさ（ワンストップ
ロビー、デジタル手続き） |
| 6 健康（医療、保健、検診等） | 13 その他（具体的に記入） |
| 7 福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等） | |



重要だと思う内容を3つ選んで回答欄にお書きください。

〔 回答欄 〕

重要だと思う内容の <u>番号</u>		それぞれの満足度（○は1つずつ）	
記入例	[3] (その他 の場合)	1 満足している	3 あまり満足していない
		② やや満足している	4 不満である
回答 1	[] (その他 の場合)	1 満足している	3 あまり満足していない
		2 やや満足している	4 不満である
回答 2	[] (その他 の場合)	1 満足している	3 あまり満足していない
		2 やや満足している	4 不満である
回答 3	[] (その他 の場合)	1 満足している	3 あまり満足していない
		2 やや満足している	4 不満である

最後に、あなたご自身についてお伺いします。

（全員の方に）

F 1 あなたの性別をお聞かせください。

（○は1つ）

1 男性	2 女性	3 選択せず
------	------	--------

（全員の方に）

F 2 あなたの年齢は次のどれにあたりますか。

（○は1つ）

1 15～19 歳	3 30～39 歳	5 50～59 歳	7 70 歳以上
2 20～29 歳	4 40～49 歳	6 60～69 歳	

（全員の方に）

F 3 あなたの職業は次のどれにあたりますか。

（○は1つ）

1 自営業・事業主	5 主婦・主夫
2 自由業	6 学 生
3 会社員・公務員	7 無 職（年金生活を含む）
4 パート・アルバイト・派遣社員	8 その他（具体的に ）

（全員の方に）

F 4 あなたのお住まいの郵便番号をお答えください。

			—				
--	--	--	---	--	--	--	--

「広報活動」に関する意識調査

報 告 書

2025年11月

- 発 行 町田市政策経営部広報課
町田市森野2-2-22
電話 042(724)2101(直通)
- 実 施 株式会社エスピー研
千代田区飯田橋3-11-20
電話 03(3239)0071(代表)
- 刊行物番号 25-34
-

魅力的な情報発信で

